

歴史山手線ゲ〜ム 第4部

お題：女王・女帝20選 2001/10/ 2 19:54 [No.3070 / 15915]

久しぶりに、お題を出そうかと思えます。

このお題、意外にもこれまで出て無かったですが。

歴史上、君主制を敷いた国の中での、女性の君主（天皇・皇帝・王等）を20人挙げていただきたいと思えます。

日本の女帝だけでは、20人を当然越えないので、世界各国の女王・女帝等もOKとします。そして君主であれば、公国や侯国の大公などもOKとしますが、皇后、王妃等はNGとします。

女王・女帝として君臨している内のエピソードなど、書き込んでもらえると幸いです。

そうそう、番外で、通称「〇〇の女帝」や、童話やアニメ、特撮などでの「女王様」もレス歓迎します。

Rockmosen さん

#01 明正天皇 2001/10/ 2 21:42 [No.3071 / 15915]

第109代天皇。1623~1696（在位は1630~1643）

奈良時代の称徳天皇以来、およそ900年ぶりの女性天皇です。徳川と皇室の駆け引きで、7歳にして即位する羽目になった、今の目で見れば、かわいそうな女の子といえるかも知れませんがね。

天皇を退いたときもまだ23歳。なくなったのが74歳。その後の人生、どうやって生きたんでしょうね？

母親は、徳川秀忠の娘和子。昨年の大河ドラマで酒井美紀が演じてましたね。

ただそれだけでこのドラマは見る価値があったと思う私。

ecc**ler さん

#番外 北浜の女帝 尾上縫 2001/10/ 2 21:56 [No.3072 / 15915]

私の投稿ということで、特撮系を期待した方もいらっしゃるかも知れませんが（いないって！）

真っ先に思いついたのがこの人。

10年も前のことなので忘れてる人も多いでしょうがバブルの絶頂期、「北浜の女帝」と呼ばれたこのおばあちゃん、

あちこちの金融機関に借金しまくり、株を買いあさり、バブル崩壊で大損してさらに借金を重ね、ついには「東洋信用金庫破綻」という事態を招いてしまいます。

もともと、東洋信金は、このおばあちゃんのために架空預金証書の偽造をしていたそうだから、

自業自得といえばそれまでですけど、このときの大蔵省の処理は「三和銀行の傘下に」

今じゃ考えられませんね。

このおばあちゃん、本業は北浜の料亭の女将だったそうですが、NTT株で儲けたのがいけなかったようですね。

ところで、この事件の俺の感想。

「こらー、尾上縫に東洋信金、俺の口座はどうしてくれるんや！」

事件のときは、既に横浜に引っ越して、残高¥0だったけどさ。

どーゆー扱いになったのか、とっても興味がありました。

このネタ、番外でいいですよ？

ecc**ler さん

#02 卑弥呼 2001/10/ 2 22:08 [No.3073 / 15915]

邪馬台国の女王。

弟以外の男は近づけなかったそうです。

ちなみに私は邪馬台国＝九州説から、最近、畿内説に鞍替中。ryozanpaku_69 さん

#02 持統天皇 2001/10/ 2 22:16 [No.3074 / 15915]

やはりこの方は外せないのではないのでしょうか？我が子草壁皇子を天皇にしようとライバルの大津皇子（義理の息子と言うだけでなく、甥でもあった）を陥れて刑死までさせたのに、その子はあっけなく夭折……。それではせめて孫の軽皇子を、とその子が成長するまで、言わば中継ぎとして皇位を継いだ執念の方です。まあ、身分的には確かに問題のない方でしたが……。

wak*k*97 さん

ごめんなさい 2001/10/ 2 22:17 [No.3075 / 15915]

一足違いだったようで……。持統天皇は#3にして下さい。

wak*k*97 さん

#番外 アヴェ レジナ 2001/10/ 2 22:27 [No.3076 / 15915]

天の元后 天の女王

世に光を生み出した

命の泉 天の門

spat さん

#番外 ヘドリアン女王 2001/10/ 2 22:34 [No.3077 / 15915]

ゴレンジャー以来、戦隊シリーズ目下25作史上

燦然と輝く敵ボス

「電子戦隊デンジマン」の敵

ベーダー一族の女王

曾我町子さんの好演

なんと次作「太陽戦隊サンバルカン」へと、2作に渡って出演し続けた。こんな例は戦隊史上唯一。

spat さん

則天武后 2001/10/ 2 23:41 [No.3078 / 15915]

「后」とつきますが、西太后などとは違い、王朝の実権を握るのみならず、自ら帝位に就いた中国史上唯一の女帝。夫である唐の皇帝・高宗の死後、息子の中宗、次いで同じく息子の睿宗を即位させたものの、690年これを廃して、国号を大周、自らを聖神皇帝と称して皇帝に即位。その治世において、則天文字と呼ばれる新字を制定しました。例えば、徳川光圀の「圀」の字は今に残る珍しい則天文字です。

c6h14o6 さん

#05 クリステイーナ 2001/10/ 3 1:31 [No.3079 / 15915]

17世紀のスウェーデンの女王。

幼くして王位を継承した、奔放で学術や美術を愛した女傑で、ようやく自身の哲学を完成させつつあった老デカルトを庇護し、寒いスウェーデンに呼んで朝早くから講義をさせたりしたので、それが元でデカルトはまもなく死んでしまいます。生涯独身で晩年はカトリックへの傾倒が強まり、退位してローマに渡り、ベルニーニなどの庇護者として、美術の発展に貢献し、多くの美術品を保有します。

hui*_k さん

#06 マリア＝テレジア 2001/10/3 2:29 [No.3080 / 15915]

18世紀の、オーストリア・ハプスブルク家の神聖ローマ皇帝、カール6世の長女でした。父は男子を設けられず、父が生前に発した、女子にも皇位相続を認める旨の詔書により、皇位を継ぎましたが、女帝なら与しやすいと見たフランス、プロイセン、バイエルン等が、皇位相続を認めないと主張し、オーストリア領の分割を狙い、女帝に戦争を仕掛けました。（オーストリア継承戦争）しかし、イギリスが味方に付いたこともあり、7年に渡る戦争は、何とか彼女の帝位は保たれる形で終わりました。

しかし、この戦争でオーストリアは、鉱物資源が豊富で、穀倉地帯でもあるシュレージエン地方をプロイセンに奪われ、その遺恨ををずっと忘れなかった彼女は、後にフランス、ロシアと組んで「7年戦争」を勃発させ、プロイセンを今一步と言うところまで追い詰めますが、ロシアの、女帝の急死による戦線離脱により、念願は果たせず終戦となりました。その後も、ポーランド分割に参加して領土拡張したり、好戦的、野心的に思われる彼女ですが、そればかりではなく、恋愛で結ばれた夫との間に生まれた、16人の子供達を育てあげ、宮殿内にいた、乞食女の赤ん坊が泣き叫ぶのを、母乳を与えて落ち着かせたなどの伝説もあり、国民にも「国の母マリア＝テレジア」と敬愛されていました。

Rockmosen さん

#07 エカテリーナ 2世 2001/10/3 9:20 [No.3081 / 15915]

夫であるピョートル3世をクーデターで引退させ、自ら皇位についたロシアの女帝。

夫とともに、ドイツの出身でしたが、フリードリヒ2世に心酔してロシアを顧みない夫にくらべ、ロシア語を学びロシア正教を信じていた彼女は人民の心を確実に捕らえていたようです。

哲学者ヴォーボワールと文通し（哲学書簡）、啓蒙専制君主としても有名です。

池田理代子さんも漫画の題材に取り上げたりしてました。（読んだことないですが）

ぼちぼちでんな～さん

#08 ヴィクトリア 2001/10/3 11:40 [No.3082 / 15915]

19世紀イギリスに64年の間君臨した、イギリスの繁栄と覇権を象徴する女王。

ハノーヴァー家のこの女王の血は

256分の255までドイツ人だそうです。

1901年の一月にヴィクトリア女王が亡くなったときには

漱石がロンドンに留学中で、

「20世紀は幸先の良くない始まり方をした」

と日記に記したそうです。

ところで、wavenao88さん、エカテリーナと文通したのはボーヴォワールじゃありませんよ。

仮に時代が合っていたとしても絶対しないと思います。

フランス人の名前は似ているのが多くてややこしいですね。ベルレーヌとヴォルテールとボードレールとボーヴォワールとか....

（詩人、哲学者、詩人、哲学者です）

モンテーニュとモンテスキューとか....

バルビゾンとベルグソンとパルチザンとパルメザンとか...
いかはアシガジュボンで、たいやきはシポマデアン....

hui*_k さん

#09 孝謙天皇 2001/10/3 15:35 [No.3083 / 15915]

718～770年。父は聖武天皇。母は藤原光明子。

738年、異例の女性皇太子となる。

749年、即位。

758年、大炊王(淳仁天皇)に譲位。

764年、再祚(称徳天皇)。

僧の道鏡を寵愛(?)したといわれていて「宇佐神宮神託事件」がおこりました。

日本の天皇で再祚しているのは、女帝だけなのでしょうか？（女帝ではもうお一方、いらっしやいますよね）

にざりいさん

間違えました、 2001/10/3 16:03 [No.3084 / 15915]

ヴォーボワールじゃなくてヴォルテールでした、（ヴォーボワールって小説家でしたか??）どうもすみません。

ぼちぼちでんな～さん

#番外 山田詠美 2001/10/3 16:52 [No.3085 / 15915]

個人的には山田詠美は結構好きで、「放課後の音符（キーノート）」なんかは親戚の高校生の娘にも勧めています。

読んだことはないけど「ひざまずいて足をお舐め」とかいう小説も書いていて、ストリップ嬢のほか、SMクラブで「女王様」を務めたりしたこともあったようです。

「銀盤の女王」とか「マラソン界の女王」とか「演歌の女王」などという場合の「女王」は、「その世界のトップに君臨する女性」という意味合いですが、あちらの世界の場合ももっと沢山いるみたいです。

hui*_k さん

#10 皇極天皇 2001/10/3 16:57 [No.3086 / 15915]

594～661年。在位:642～645年、655～661年(斉明天皇)。

名前は宝。

父は敏達天皇の孫・茅渟王（ちぬのおう）。

母は吉備姫女王（きびつひめじょおう）。

舒明天皇の皇后。天智天皇・天武天皇の母。

皇極天皇時代に大化の改新がおこります。

その直後に軽皇子に譲位（孝徳天皇）。孝徳天皇の死後、再び天皇に。（初の再祚？）

にざりいさん

#11 リリウオカラニ王女 2001/10/ 3 18:51 [No.3087 / 15915]

ハワイ・カメハメハ王朝（?～1894）の最後の王です。以下は、

<http://hawaii.joho.net/essay/king.html>

からの引用です。インディアンと同様の悲劇が、ここにあります。

<以下、引用>

最後のハワイの王は、リディア・リリウオカラニ（Lydia Liliuokalani）です。彼女は10人兄弟の3番目でした。

4才の時、彼女は「酋長の子供たちの学校」と呼ばれるロイヤル・スクールに入りました。そこで彼女は、英語を流暢に話すことを学びます。

若いリリウオカラニは、馬乗や歌をかくことを趣味としていました。彼女は後の王、ルナリオと婚約していましたが、結局はアメリカの船長であるジョン・ドミニス（John Dominis）と結婚します。彼らの結婚は、あまり幸せではなかったようです。子供にも恵まれませんでした。

リリウオカラニは礼儀正しく、知的な女性でした。彼女の弟が国を治めているあいだ、ハワイ不在の王に代わり評議員として働きました。彼女は50才をすぎても女王になります。彼女の夫は、オアフ島とマウイ島の知事になりますが、その後7ヶ月で亡くなります。リリウオカラニは、再婚はせずに、プリンセス・カイウラニ（Princess Kaiulani）が彼女の相続人になります。

愛国者であるリリウオカラニは、ベイオネット（Bayonet）憲法をもっとハワイ人にとって条件の良いものに置き換えようとはしますが、失敗に終わります。1892年にハワイ議会は、アヘンを輸入し、売ることを許可する法案を制定します。その法案は、中国人にとって有利なもので、この当時、女王は全ての法案にサインしなくてはいけなかったにもかかわらず、拒否権はありませんでした。

アメリカ人は、リリウオカラニを良く見ていませんでした。アメリカの大臣、ジョン・ストレン（John L. Steren）が、女王を打倒するように共謀します。1893年1月、ホノルル港の船から、軍隊が送られ、リリウオカラニは王権を略奪されます。女王の相続人である、プリンセス・カイウラニは、ワシントンに助けを求めに行きます。彼女の品位が、クレーブランド（Cleveland）大統領を感動させ、大統領は、その反乱の調査をします。その結果報告を受けたクレーブランド大統領は、女王に権威をもどすべきであるという確信を得ます。ハワイ議会に対し、アメリカ合衆国の名前と力を誤用したとし、王権の略奪を非難したのです。そして、多数のハワイ人の意見を聞き、大統領は、ハワイの併合に反対します。1894年、サンフォード・ドール（Sanford Dole）が大統領になり、ハワイ共和国が設立させます。1895年、再びロバート・ウイルコックス（Robert Wilcox）がハワイ人を導き、女王に権力を戻すように反乱を試みます。しかし、10日の戦いの後、ウイルコックスを含む大半の愛国者たちは捕らえられます。彼らは、死刑を宣告されますが、合衆国政府の仲裁により命は救われます。

後に花壇に火器を隠していたという疑惑のため、女王は逮捕されます。彼女は8ヶ月、イオラニ宮殿の一室に罪人として捕らえられ、反逆罪として告発されるのです。彼女の裁判は、彼女の宮殿の元王室で行われました。有罪の判決が下され、5千ドルの罰金と、5年の重労働が課せられます。しかし、その判決は実行されることはありませんでした。

1896年の元旦、ウイルコックスと他の愛国者たちは解放されました。しかし、リリウオカラニ女王は、その年の暮れまで解放されませんでした。解放後、彼女は、ワシントンに行き、クレーブランド元大統領にあいます。残念ながら、クレーブランドは、彼女を助けることができませんでした。

リリウオカラニの相続人、プリンセス・カイウライニは1899年に23才の若さで亡くなります。リリウオカラニは、引き続きハワイに住みます。彼女は、いくらかの王国の地を再び得、州から補助金をもらい、資産から収入を得て生活するようになります。彼女はほとんどの州の祭典には出席しますが、ハワイの旗が、アメリカの旗の下にあげられるのを見

るのを耐えきれず、アメリカのハワイ融合を祝うセレモニーには出席しませんでした。

1917年、リリウオカラニは、脳卒中でホノルルにおいて亡くなります。79才でした。彼女は、何百もの歌を残したことで知られます。「アロハオエ」も彼女の歌です。、マリアン・ピネダ（Marianne Pineda）によって彫刻された女王の像が今でも、ホノルルの州都にあります。そして、彼女の愛したハワイを見守っているのです。

ykm6812さん

#12 壱与 2001/10/ 3 21:57 [No.3088 / 15915]

3世紀なかば、邪馬台国の女王卑弥呼が死んだ後、国が乱れ、卑弥呼の宗女だった壱与が女王につきました。里中満知子の漫画にこんなのがあったような。

ryoanpaku_69さん

#番外 竹久みち 2001/10/ 3 22:14 [No.3089 / 15915]

故・岡田茂三越百貨店元社長の愛人。30代以上の方で、「女帝」といえばこの人を思い出す方も少なくないのではないのでしょうか。岡田氏の「なぜだ！」事件もありましたね。詳しくは

<http://www.ffortune.net/social/seso/nihon-today/nise-hiho.htm>

ykm6812さん

#13 ハトシェプスト 2001/10/ 3 22:17 [No.3090 / 15915]

古代エジプト王国唯一の女王。人前に出る時はわざわざ付け髭などして、男装していたようです。自分自身の像なども男の姿で造らせたようですが、跡を継いだ弟（異母弟？）に余程憎まれていたのか、全部削られた・・・と言う話を昔読んで覚えがあります。済みません、いつも記憶だけを頼りに書いているもので・・・。

wak*k*97さん

#番外 堂本千葉県知事 2001/10/ 3 22:34 [No.3091 /

15915]

一応、千葉県的女帝になりますかな。

ryoanpaku_69 さん

#番外 田中真紀子 2001/10/ 3 23:14 [No.3092 / 15915]

目白の女帝も、今回の危機管理では蚊帳の外...

hui*_k さん

#14 クレオパトラ 2001/10/ 4 0:42 [No.3093 / 15915]

プトレマイオス朝エジプトの女王。(紀元前69年~30年)
この人の鼻がもう少し低かったら、世界の歴史が変わっていたと言われる、絶世の美人と言われる人です。

最初は、弟で夫でもあったという、プトレマイオス13世と共治王でしたが、宮廷内の対立から弟と争いになり、国を追われていた所を、ローマ共和国の3巨頭の一人、カエサル(シーザー)の元に庇護を求め、その魅力の虜になった彼は、アレキサンドリアを自ら攻略し、クレオパトラは再び王位に復しました。

この頃にカエサルの子、カエサリオンを生んでいます。

カエサルの死後の、ローマの第2回三頭政治(オクタヴィアヌス・アントニウス・キケロ)の時代には、今度はアントニウスを虜にして、「世紀の恋」を演じることに成りました。彼はアレキサンドリアに入り浸って、女王と毎日享楽の日々を送ったと言います。

しかし、死後はアレキサンドリアに墓を作りたいと話したり、ローマの領土を勝手にクレオパトラに与えるなどの彼の公私混同はローマ国内の怒りを借り、ついにオクタヴィアヌス(ローマ)と2人(エジプト)の間で、戦争が勃発しました。ギリシャのアクティウム沖の海戦は、激戦の末ローマの勝利となり、アレキサンドリアの籠城戦でも徐々に追い詰められ、アントニウスは自殺、女王も捕虜としてローマに連行される所でしたが、隙を突いて毒ヘビを使って命を絶ったといっています。享年39歳。

彼女の死により、プトレマイオス朝は滅び、エジプトはローマの属領となりました。

Rockmonsén さん

#15 ダイアナ王妃 2001/10/ 4 3:20 [No.3094 / 15915]

こんばんは(^-^)

只今城廻りの旅から帰ってきました。

えっ田中真紀子(爆)

1961年、8代スペンサー伯の三女として生まれはった。

スペンサー伯家は16世紀にさかのぼる名門。

スチュアート朝のアン女王が亡くなった後

王位継承法によりハノーバー朝(現在のウィンザー王家)が開かれたはったが

スチュアート王家の血筋はスペンサー伯家の方が濃く受け継いでいるとさえ言われている。

1981年7月29日に行われたレディ・ダイアナとチャールズ皇太子の結婚式は

そういう意味でも歓迎されるべきものであり、また次期王妃となるべくして迎えられた花嫁が

まったくのイングランド人であったのは400数十年ぶりだったことも

2人の結婚は多くの人々から祝福される理由の一つとなった。結婚式当時の彼女は19歳。

1万個の真珠貝のспанコールがちりばめられたベールをつけ

8mもあるシルクのウェディングドレスの裳裾を引いた姿はおとぎ話のお姫様のような感じ。

そして翌82年には長男のウィリアム王子が誕生。

幸せて順調な結婚生活を楽しんでいるかに見えた2人だが亀裂は徐々に広がっていたという。

マスコミの注視、公務に多忙な夫とのずれ違い

彼の女性関係への嫉妬などから、彼女の精神状態は非常に不安定になっていった。

やがて92年にアンドリュー・モートン氏の書籍《ダイアナ妃の真実》が出版される。

ダイアナ元妃の友人たちの証言を元にしたというこの本は、夫婦間のいざこざを暴露し

結婚生活を台無しにしたチャールズ皇太子の身勝手を攻撃するものだった。

これにより2人の仲は修復不能なまでに破壊され、その年に別居生活に入り96年に離婚した。

王室の一員としての待遇、王室の宝石類の所有権、金銭的な保証などを取り付けた彼女には

もはやかつての初々しい花嫁の面影はなかった。

強く、計算高い一面も持っていた彼女だが

こと男性に関しては経験からくる進歩というものあまりなかったようだ。

別居以前から多くの男性とつきあっては別れ、別れてはまた別の男性とつきあう

ということを繰り返していたが、愛人の暴露本に傷つけられたり

不倫関係にあった男性とその妻に何百回という無言電話をかけて

イヤガラセをしたとすっぱ抜かれたりと

結婚生活の破局の原因はチャールズ皇太子のみにあったのではないと

思わせるに足る言動も多かった。

彼女が一人の男性と、安定した関係を築けなかった原因が何なのかはわからないが

ハロッズ経営者の長男でプレイボーイとして有名だったドディ・アルファイド氏との関係は

結婚も考える真剣なものだったようだ。

しかしその矢先、二人はパリで事故死する。

一時は暗殺説もささやかれたが、これもまた真相は不明だ。生前は批判的だった人々も含め、ダイアナ元妃の死は彼女を

聖女にまつりあげることになり

イギリス中が彼女の死を悼んだ。

葬儀は2年前の9月6日にウェストミンスター寺院でとりおこなわれた。

享年36歳

KISSME_PLAY さん

番外 王女メ〜テル 2001/10/ 4 3:22 [No.3095 / 15915]

このトピの面白さって、番外にもありますよね。

銀河鉄道999に乗り永遠の時間の中を旅する美女。

その正体は機械化帝国の女王プロメシュームの一人娘。
星野鉄郎との旅の中で母の命とともに機械化帝国を葬る。
そして彼女の運命の旅は永遠に続く。

KISSME_PLAY さん

KISSME_PLAY さん、ごめんなさい 2001/10/ 4 8:24
[No.3096 / 15915]

ダイアナ王妃は、王位（帝位）に就いていないので、
「歴史上、君主制を敷いた国の中での、女性の君主（天皇・
皇帝・王等）を挙げてください。君主であれば、公国や侯国
の大公などもOKとしますが、皇后、王妃等はNGとします。」
というお題に外れてしまいます。

私が、#11 リリウオカラニを挙げたときに、参照 HP の表記
を転載して、「リリウオカラニ王女」と表記してしまったため、
誤解を招いてしまったかもしれません。不注意でした。
済みません。

恐縮ですが、もう一度#15 から入力していただけますか？
ykm6812 さん

#15 シバの女王 2001/10/ 4 8:59 [No.3097 / 15915]

↓と一点点、自分で入力してしまいました。お恥ずかしい
限りです....

現在のイエメン共和国のあたりを支配していたシバ。シバは
国名で、南アラビアの人々、およびそこから紅海を渡ってエ
チオピアに植民した人々を、旧約聖書は「シバ人」と呼んで
います。

富と美貌と英知で広く知られていた彼女の名は「バルキース」。
彼女の国であるシバ王国は、紀元前10世紀頃から紀
元前115年までのあいだ南アラビア一帯を断続的に支配
していました。当時の南アラビアは、インド・中国と地中海
世界を結ぶ「海のシルクロード」（別名「香料の道」）の最後
の陸上部分に当たっており、シバ王国はこの交易ルートを押
さえることで莫大な富を得ることが出来たのです。またシバ
の女王の勢力は対岸のエチオピアにも及び、彼女の産んだ子
が後のエチオピア皇帝家の始祖となった、とも伝えられてい
ます。

ソロモン王の治世（前965-926年）すなわちソロモン王の栄
華の頃に、エルサレムを訪れた王の中にシバの女王の名前が
記されているとのことです。女王はエルサレムを訪問し、
ソロモンと知恵比べをし、互いに認め合ったといひます。
私としては、昔ポール・モーリア・グランドオーケストラの
LP 盤で聴いた「シバの女王」の魅惑的なメロディーが、今
でも耳に残っています。

ykm6812 さん

#番外 ソロモン王、シバ女王をナンパ! 2001/10/ 4 9:07
[No.3098 / 15915]

エチオピア皇帝家の始祖は、実はソロモン王とシバの女王
のご落胤という伝説があります。聖書にでてくるソロモン王、
彼の女好きは伝説になるほどでした。三千人ほどの妾がいた
といわれています。ですから、シバの女王が彼のもとへと到
着した時は、彼女を一刻も早く口説き落とす事ばかり考えて
いました。ところが、女王はしっかりもので、いかなるアプ
ローチも巧みにかわしてしまうのでした。

ついにソロモン王は取っておきの一策を講じます。彼は女
王にこう約束させました。「いかなる状況においても、もし
女王が城の中で彼のいる一角に迷い込んだり、寝室内をうろ
ついたりしたら、王は自分の行動に責任は持たない」と。

女王は簡単な条件だと思いました。なんといっても彼女自
身が誇り高き王国の支配者なのですから。

その週末、ソロモン王はシバ女王の名前で夕食会を開き、
料理長に塩とスパイスをふんだんに使った食事を作るよう
命令しました。

何の疑いもなく食事を平らげた女王はその夜いつものよ
うに就寝しましたが、喉の渇きがひどく夜中に目を覚まして
しまいました。ベッドサイドの水を探しましたが召し使いは
その夜、水を用意していませんでした。なんと唯一の水のあ
りかは、ソロモン王のいる一角だけだったのです。

仕方なく女王はこっそりと水を求めてその一角に入り込
み、その後は....

<参照>

<http://www.nile-hospital.com/country/solomon.html>

ykm6812 さん

#16 エリザベス一世 2001/10/ 4 11:25 [No.3099 / 15915]

ヘンリー八世の娘でチュダー朝最後の王

「国家と結婚する」と宣言して

処女王として16世紀後半の英国に長く君臨し

父親が作った英国国教会の体制を確立し

スペイン無敵艦隊を破るなど、

その後の英国の発展の基礎を築きました。

イギリスは女王の時代に発展すると言われますね。

hui*_k さん

番外 立花ざん千代 2001/10/ 4 11:55 [No.3100 / 15915]

大友家重臣の立花道雪には嫡子がおらず、道雪はとうとう娘
のざん千代（当時7才?）に家督を譲ります。珍しい女の子
の当主誕生です。

ただし、高橋家から優秀な養子ももらっています。これがあ
の立花宗茂です。

クイズ パンチ de デートさん

#17 ヴィルヘルミーナ 2001/10/ 4 13:41 [No.3101 / 15915]

オランダは、スペインからの独立戦争の英雄オラニエ公ヴィ
レムの分家にあたるオラニエ・ナッソー家が現王室（なぜな
ら本家は名誉革命でイギリスに渡ったから）。

ヴィルヘルミーナは第二次大戦時のオランダの女王で、ヒト
ラーの進攻に抗しきれずロンドンに亡命し、ラジオ放送でオ
ランダ国民を鼓吹し続けました。

オランダはその後、計三代女王が続き、ヴィルヘルミーナの
孫娘に当たる現女王のベアトリクスがドイツの将校を夫に
迎えるときには国民に釈明したそうです。

hui*_k さん

#18 推古天皇 2001/10/ 4 14:42 [No.3102 / 15915]

日本初の（といわれている）女帝をあげておきます。

名前：額田部皇女（ぬかたべのひめみこ）、豊御食炊屋姫

(とよみけかしきやひめ)。

父:欽明天皇、母:蘇我稲目の娘・堅塩姫(きたしひめ)。敏達天皇の皇后。

生 554~没 628年。 在位:592~628年

政務を聖徳太子・蘇我馬子とで行ったといわれています。この天皇の時代に、遣隋使が始まり、冠位十二階や十七条憲法が制定されたといわれています。

にぎりいさん

#19 後桜町天皇 2001/10/4 16:37 [No.3103 / 15915]

第117代目の天皇、いまのところ最後の女帝となっております。

(これ以上知っていることなし)

クイズ パンチ de デートさん

#20 メアリ・スチュアート 2001/10/4 19:51 [No.3104 / 15915]

スコットランド女王(1542-87)。宗教紛争、貴族間対立のさなかエリザベス1世に保護を求めたが、なんと19年間も幽閉された上、処刑されてしまった。この人ほど悲惨な最期を遂げた女王はいないのでは...

ykm6812さん

お題;日本の城の別名20選 2001/10/4 20:04 [No.3105 / 15915]

今回は日本史に戻ります。

日本にある城(廃城も含む)の別名(ニックネーム)を20個あげてください。

ただし、別々の城でも「同じ別名」の重複は不可とします(ちょっとでも違えばオッケー)。

#00 千代田城

江戸城の別名です。

今でも城内の本丸かどここにあたる場所の地名は

たしか「千代田区千代田」です

なぜ千代田城の別名を持つかは調べたけど分かりませんでした。

どなたかご教示いただければ...

hui*_kさん

#01 白鷺城 2001/10/4 20:17 [No.3106 / 15915]

世界文化遺産にも登録されている(と思った)姫路城の別名です。

空から見ると、白鷺が羽根を広げた形に似ていることから言われています。

kos*uya*h*nab*shiさん

#01 白鷺城 2001/10/4 20:31 [No.3107 / 15915]

こんばんは(^-^)

姫路城の別名です。

慶長六年(1601年)播磨国52万石池田輝政によって築かれはる。

南北に1709メートル東西に1564メートルで面積は233.7ヘクタール。

太平洋戦争にも屈しなかった不死身のお城。

KISSME_PLAYさん

↓_(^^)ゞ 2001/10/4 20:33 [No.3108 / 15915]

昨夜といい今夜といい

ご迷惑おかけしました。

KISSME_PLAYさん

#02 錦城 2001/10/4 20:44 [No.3109 / 15915]

気を取り直して。

別名鳥羽城と言います。

信長の家臣、海賊大名で有名な九鬼義隆の居城。

鳥羽の地は保元の頃から橘氏の所領であった。

永禄十一年(1568)九鬼義隆は橘宗忠と対戦してこれをくだし

宗忠の娘を妻として所領を継ぎはった。

義隆は鳥羽に城を築き、以後、織田信長・豊臣秀吉の水軍の将として活躍した。

義隆の嫡子守隆は、関ヶ原の戦いで徳川方につき、五万五千石の大名となった。

西軍の父義隆は、息子守隆の助命願いの受け入れに間に合わず自害して果てた。

KISSME_PLAYさん

#03 雨城 2001/10/4 20:57 [No.3110 / 15915]

別名は久留里城と言います。

築城に際して、長雨が降ったからと言われてはります。

一面霧雨に覆われ、敵から見にくかったとも。

六代里見義堯は幾度とない小田原北条氏の攻撃を跳ねつけ城を守りぬきましたが

九代義康が、秀吉の小田原征伐に遅参しはったため

所領を没収されはって、安房一國に封じ込められはった。

KISSME_PLAYさん

#04 粉蝶城(伊勢亀山城) 2001/10/4 21:16 [No.3111 / 15915]

三重県民3年目のわたしです。

次回日帰り散策候補地亀山から。

文永元年(1264)関実忠が亀山の若山に築城したのが始まりで、以後関氏累代の居城となった。

江戸時代は、東海道の要衝ということもあって、譜代大名を中心に7家9回もの転封が行われた。

延享元年(1744年)に石川総慶が入城後は明治の廃藩置県まで11代127年にわたり石川家が城主を務めた。

本多俊次(在城:1636~1651年)の代に大改修が行われ、三層の天守ができた。2600メートルに及ぶ土堀がつくられた。

白壁の門、櫓、土堀が連なる景観が蝶々が群れ飛ぶ姿にたとえられ、「粉蝶城」と呼ばれた。

ここからがホントかウソか、笑い話。

三宅康盛が城主のとき、幕府は堀尾忠晴に「亀山城」修築を命じた。

寛永九年（1633）忠晴が天守を解体した時、修築は丹波亀山城の間違いと分かったが、取りこわされた天守は復旧されなかった。

真偽のほどはどうでしょう。ご存知のかた、教えて。

spat さん

#04 鳥城 2001/10/4 21:22 [No.3112 / 15915]

松本城。黒塗りの壁が鳥を思わせる。石川康長(徳川家を出奔した数正の息子)の創建。康長は、大久保長安事件に巻き込まれて改易され、以後城主は転々と変わる。

この夏、初めて訪れました。最上層に続く階段が急で、小さな子供がすくんでいました。平城とはいえ、かなり防御に配慮した造りになっているのが印象的でした。

ykm6812 さん

↓#05 2001/10/4 21:24 [No.3113 / 15915]

でした。

ykm6812 さん

#05 指月城 2001/10/4 21:24 [No.3114 / 15915]

長州藩の萩城の別名。

慶長4年（1604）毛利輝元は徳川幕府によってそれまでの拠点であった広島を追われ周防（すおう）・長門（ながと）の2国に領土を減じられ、山陰の萩に城を置くことになりました。指月山を背に建てられていたので指月城とも呼ばれています。

ryozanpaku_69 さん

↓#06 2001/10/4 21:26 [No.3115 / 15915]

失礼、実は同じお題を考えていました。

ryozanpaku_69 さん

k 2001/10/4 21:32 [No.3116 / 15915]

k

tot*ro_*53 さん

#07 鶴ヶ城 2001/10/4 21:40 [No.3117 / 15915]

確か会津若松城の別称だったと思います。なぜそういうのかは覚えていないのですが、やはり鶴を思わせる外観だったからでしょうか。芦名氏以降にこの城に入った大名(伊達、蒲生、上杉、加藤...) はいずれも短期間で転封 or 改易となり、保科(松平)氏が入ってようやく主が固定しました。

ykm6812 さん

#08 鶴丸城 2001/10/4 21:53 [No.3118 / 15915]

鹿児島城の別名

鹿児島城は1602(慶長7)年に初代薩摩藩主・島津家久(忠恒)の命によって築城をし、2年後に完成しています。この城は、近代的な天守を持たない館作りの居館で、これは"城をもって守りとなさず、人をもって守りとなす"の精神によるものでした。現在は、本丸跡の石垣と堀の一部が残っています。別名の鶴丸城とは、背後の山が鶴丸山と呼ばれていたためにつけられた名前です。

奇しくも、長州→会津→薩摩

となりました。

ryozanpaku_69 さん

#番外 もうひとつの鳥城 2001/10/4 23:26 [No.3119 / 15915]

両方見たことがあります、個人的には岡山城の方が印象が強いです。

こちらは再建されたものだそうですが、一番好きな城の一つです。

hui*_k さん

Re:番外 もう一つの鳥城 2001/10/4 23:51 [No.3120 / 15915]

岡山城とどちらにするか迷ったのですが、実際に見たのは松本城だけなので、そちらにしてみました。しかし、岡山城の「鳥」振りも、是非堪能したいものです。

もっとも、岡山城に限らず、探訪した城の数がまだまだ少ないです。「信長の野望」シリーズのおかげで、戦国時代の

城の名前は充分知りましたが.... (苦笑)。

ykm6812 さん

#09 白鶴城 2001/10/5 0:14 [No.3121 / 15915]

先日、埼玉県の岩槻城址に行ってみたのですが、再移築された城門以外は取り壊されたそうで、「白鶴城」の別名とともに、江戸の北方を扼するこの重要な城が、かつてはどれほどの勇姿を天下に示していただろうと思いを馳せたときに、このお題が浮かびました。

ryouzannpaku さんが同じお題を考えていらしたことも光栄です。

お蔭様でダブリ連発で...

「信長の野望」... なんかつ課題図書(ソフト)になりそうですね。

hui*_k さん

#10 鯉城 2001/10/5 9:35 [No.3122 / 15915]

毛利輝元が築いた広島城の別名。理由は鯉のように黒いから!?ちょっとわかりません。

球団の愛称、「カープ」はここから名付けられたんですよね? たぶん。

クイズ パンチ de デートさん

#11 亀城 2001/10/5 10:03 [No.3123 / 15915]

霞ヶ浦の近く、土浦市にある土浦城の別名。湿地帯の中にあるので、この名前があるそうです。

同じ関東に住んでいますが、私は訪れたことはありません。太鼓櫓があるとはきいています。

クイズ パンチ de デートさん

#12 青葉城 2001/10/5 11:13 [No.3124 / 15915]

正式には「仙台城」で、「青葉城」はニックネームですが、別名の方が圧倒的にメジャーですね。

個人的には、日本中のめばしい城には、ちょっとくらい偽物っぽくてもどーんと立派な天守閣を復興して、日本に来た外人が新幹線に乗ると車窓から次々に天守閣が目飛び込ん

で来るようにしたら、なかなかワンドホーなのではないかと考えていたのですが、仙台城にはもともと天守閣がないので、作ったら完全な偽物になるそうです。

hui*_k さん

#13 一夜城 2001/10/ 5 12:56 [No.3125 / 15915]

墨俣の砦か、石垣山の砦か、どちらか一方なのかそれとも両方指すのか忘れてしまいましたが...

ykm6812 さん

#番外 荒城 2001/10/ 5 13:03 [No.3126 / 15915]

土井晩翠作詞、滝廉太郎作曲の「荒城の月」。

モデルは豊後竹田の岡城といわれています。

中川氏 5 万石(だったかな?)の居城です。

春高樓の 花の宴

廻る盃 影さして

千代の松が枝 分け出でし

昔の光 今いずこ

は～る～こ～お～ろ～お～の～....

ykm6812 さん

番外 猪鼻城 2001/10/ 5 14:42 [No.3127 / 15915]

千葉城の別名、猪鼻ってたぶん地名からきてるんだと思います。

いまは天守閣があって、博物館として経営してます。

中世は館はあったようですが、城があったかどうかよくわかっていないようです、少なくとも天守閣はありませんでした。

城の存在自体があやふやなので、番外扱いに。

ぼちぼちでんな～さん

#14 白帝城 2001/10/ 5 16:48 [No.3128 / 15915]

犬山城の別名、李白の詩の一節から名前がつけられたとのことです。

成瀬氏の個人所有の城として有名ですが、少し前、国だか市だかと、モメてましたね。

ぼちぼちでんな～さん

#15 銀杏城 2001/10/ 5 17:46 [No.3129 / 15915]

鶴ヶ城、鯉城、青葉城、白帝城、みんな先にレスされていました。。。

熊本城の別称です。

由来は、この城を築城した加藤清正が、籠城する事態に備えて、食糧用の銀杏（ぎんなん）を確保のため、イチヨウの樹を植えたことにちなむそうです。

しかし加藤家が城主の時代は、清正の子忠広の改易で短期で終わり、小倉から細川忠利が移封になり、明治維新まで細川氏の居城でした。

西南戦争では、鎮西鎮台として、谷干城が

司令長官となり、西郷軍の猛攻を耐え抜き、堅城ぶりを証明しました。

Rockmosen さん

#16 千鳥城 2001/10/ 5 18:11 [No.3130 / 15915]

こちらは松江城の別称です。

由来は、天守閣の姿が「千鳥破風」となっていて、チドリが翼を広げた姿に見えるゆえと言われています。

慶長5年（1600）関ヶ原合戦の戦功により、堀尾吉晴が月山富田城より移封になりましたが、堀尾家、その後の京極家の居城は短期に終わり、結城秀康の三男、松平直政が移封になり、明治維新まで松平氏が城主でした。

山陰地方では、唯一の天守閣が現存する城です。

なお#15の銀杏城にちなみ、かつては博多－熊本間に「ぎんなん」と言う急行列車がありましたが、現在も北九州－熊本間の高速バスがこの名になっています。

そして、広島と松江の間にも、かつては千鳥城にちなんだ、「ちどり」と言う急行があり、現在は途中の備後落合で打ち切りになっていますが、「ちどり」の名の急行が残っています。

Rockmosen さん

「女王・女帝20選」御礼 2001/10/ 5 18:17 [No.3131 / 15915]

今回も、大勢の皆様の活発なレス、ありがとうございました。日本での女帝は、今回レスいただいたの全てで、海外もそう多数ではなくて、現役のエリザベス2世などを加えてギリギリかと思っていましたが、存じていなかった女王のご紹介もいただき、探せばもっと少なからずいるかなとも思いました。番外の方も、お題提示の時のコメントに応じて愉快的なレスもいただき、ありがとうございました。

また次のお題、熟慮して出ししたいと思います。

Rockmosen さん

#16 喜春城 2001/10/ 5 18:26 [No.3132 / 15915]

明石城の別名です。

明石城は元和2年（1616）、小笠原忠政によって築城され、坤櫓と巽櫓が重要文化財に指定されています。

明石城主は石高が増されて入封したり、または移封の際に増された為、喜春城と呼ばれたそうです。

Ginga_red_Ryoma さん

↓ すいません。#17の誤りです。 2001/10/ 5 18:30 [No.3133 / 15915]

文章を作成している間に先を越されて、訂正している方をよく見かけますが、まさか自分もそうなるとは・・・(笑)

皆さん、失礼しました。

Ginga_red_Ryoma さん

#18 森岳城 2001/10/ 5 21:19 [No.3134 / 15915]

長崎は島原城の別名です。

昔「四壁山」「森岳」などと呼ばれた小高い丘を利用して築かれたので、こう呼ばれるそうです。

あらかたのところ、先にレスしてしまったので、行ったことのある城のサイト、片っ端から探して見つけました。

松倉重正によって築かれたこの城は、松倉氏・高力氏・松平氏・戸田氏・松平氏と4氏19代の居城でしたが、1874（明治7）年に廃城。

以後は荒れ放題でしたが、戦後になって徐々に復元。

私が行ったのは10年以上前ですが、「城」としての形は完

全に整ってました。

武家屋敷街なんかも、きれいに保存しています。

島原城自体は、別に「島原の乱」の舞台じゃありませんが、場所柄、天守閣（再建）の資料館は、キリシタン関係の資料が一杯でした。

名物「具雑煮」もおいしかった。

ecc**ler さん

#番外 くろがねの城 2001/10/ 5 21:54 [No.3135 / 15915]

マジンガーZ

(`0`) ~♪

そ〜らに そびえる〜 くろがねの〜しろ

スーパーロボット マジンガーZ〜

spat さん

#番外 あしたの城 2001/10/ 5 22:25 [No.3136 / 15915]

北海道に実在する民宿

ecc**ler さん

#19 出世城 2001/10/ 5 23:07 [No.3137 / 15915]

ちょいと微妙ですが、遠州浜松城です、

徳川家康が1570年、引馬城（浜松城）へ入城してからで、この城は家康以後も水野忠邦をはじめ老中などに出世する者を出し出世城と言われました。

水野は唐津から浜松への領地替えのためにさんざん賄賂を贈りました。

ryoanpaku_69 さん

#20 益岡城 2001/10/ 5 23:16 [No.3138 / 15915]

宮城県は白石城の別名

伊達政宗の忠臣、片倉小十郎を祖とする片倉氏の居城です。秀吉の奥州仕置で、一時蒲生氏郷の配下の城となり、この時に益岡城の名が与えられたらしいのですが、よくわかりません。

このお城、天守閣は再建なのですが、何と木造のヒノキ作り。（平成7年築）

そのため、「本物の城」を売り物にしています。

ちょっと変わった、新しいお城です。

ecc**ler さん

お題：二君に仕えた武将 2001/10/ 5 23:21 [No.3139 / 15915]

日本史に現れる武将の中で、

二君以上に仕えた武将をあげてください。

主君を裏切ったもの、落城後降参したもの、

主君の死後別の主君に従うようになったもの、

どんな形でも結構です。

もちろん、後継者に仕えたのは除外します。

いちおう外様大名はみんなそれにあたりますが、

それ以前の人も沢山いると思います。

hui*_k さん

お題 昭和後期の出来事を思い出そう 2001/10/ 5 23:30 [No.3140 / 15915]

#20をゲットしたので、実に久々にお題を出させていただきます。

ちょっと変わったところで、ここに参加している我々の多くが生まれ、そして青春を送ったであろう

「昭和後期」を、年の順に振り返ってみましょう。

ちょっとしたルールを設けます。

#01：昭和41年の出来事

#02：昭和42年

↓

#20：昭和60年

と続けてみましょう

一応、時事ネタをメインに、TV・芸能・スポーツなどを番外で、(#××番外)

また、大事件が立て続けに起こった年は

#××-2、#××-3 とかして、続けるのもありとしましょう。

「そういえばこんなことあったなあ」と懐かしくなるネタ、お待ちしております。

#00 昭和40年 室蘭港でタンカー大爆発

5月23日、室蘭港でノルウェーのマンモスタンカー「ハイムワルド号」が接岸に失敗。爆発炎上し、6日後にようやく鎮火する

（私は生まれる前なので知りません）

ecc**ler さん

あらら また今度 2001/10/ 5 23:31 [No.3141 / 15915]

おそかったか

ecc**ler さん

#1 明智 光秀 2001/10/ 5 23:39 [No.3142 / 15915]

たまたまつい最近読んだ本に載っていたのですが、彼は若かりし頃、一時朝倉義景に仕えていたようです。何故そこを止めてしまったのかまでは書いていませんでしたが、細川藤孝と知り合ってから、41歳の頃に織田信長に仕えるようになったと言う事です。

・・・こんな感じで宜しいでしょうか？ Huis K 様。

wak*k*97 さん

#02 豊臣秀吉 2001/10/ 5 23:45 [No.3143 / 15915]

若い頃に、今川配下の松下加兵衛に使えてますね。

結構評価されて、そこそこの出世をするも、譜代衆に妬まれて結局出奔、信長に仕えることに。

でも、秀吉はこの頃の恩を忘れず、天下人となった後、微禄に落ちぶれていた松下加兵衛を旧領の領主として、復帰させています。

こういった行為が、秀吉に人気が出る理由なんでしょうね。

ecc**ler さん

「城の別名」お題御礼 2001/10/ 6 0:11 [No.3144 / 15915]

みなさまお疲れさまでした。

やはり、「みんなの戦国」が絡むと進捗が早いですね。

皆さんのお話も楽しませていただきました。

調子に乗って連荘で、今回も「みんなの戦国」が絡んでいますので、よろしく願いいたします。

ECCOOLER さま；

いつも大変お世話になっています（といっても自分のトピックではありませんが、勉強になる回答を頂いているので）。

すみません、ちょうどアクセスしたときに# 2 0 だったので、サクッと連荘してしまいました。

hui*_k さん

#03 藤堂高虎 2001/10/ 6 2:15 [No.3145 / 15915]

このお題で改めて調べて見ると、この人、姉川の合戦に浅井方として出陣していたのですね。

浅井長政

織田信澄

（放浪）

羽柴秀長一秀俊

（高野山入山）

豊臣秀吉

徳川家康

いやはや。

kt104net さん

#04 石川数正 2001/10/ 6 10:07 [No.3146 / 15915]

徳川家康の側近でしたが、小牧の役の後、豊臣秀吉のもとに走りました。

一説には、秀吉が数正はなかなか使える男と思い、家康の元にいられないように仕組んだともいわれています。

ryozanpaku_69 さん

#05 梶原景時 2001/10/ 6 10:43 [No.3147 / 15915]

？～1200年。

石橋山の戦いの際、平氏側の大庭景新に属しながら源頼朝の窮地を救い、

その後頼朝の配下に。

義経らを讒訴などにより排除(?)、鎌倉幕府では要職に進み権勢を振るいました。

頼朝の死後、頼家に結城朝光を讒言したため、有力御家人の弾劾を受けて失脚。

鎌倉を追われ、駿河で攻め滅ぼされたとのこと。

にぎりいさん

#06 本城常光 2001/10/ 6 10:58 [No.3148 / 15915]

尼子家の侍大将だった彼は、

大内義隆の出雲侵攻に伴い大内方となりますが、

敗戦の後尼子家に復帰します。

その後、毛利元就の尼子攻略戦のさなか、

毛利家に帰属することとなりました。

石見銀山を管理していた彼の帰属は大きな影響を与え、石見国の国人が毛利家に服するきっかけを作ります。

しかし、元就はなぜか常光を謀殺してしまい、それが元で他の国人も尼子家に復帰してしまったそうです。

ykm6812 さん

Re:番外 くろがねの城 2001/10/ 6 11:02 [No.3149 / 15915]

見た瞬間、「その手があったか～」と思いました。

バカ受けです。

ykm6812 さん

#07 藤原経清 2001/10/ 6 17:28 [No.3150 / 15915]

奥州藤原氏の初代、清衡の父親です。

陸奥の国の、亙理郡の郡司のとき、前九年の役が起こる。朝廷に対し反乱を起こした安部氏討伐に派遣された武将、源頼

義に従うも、

嫁さんが安部頼時の娘だったため、頼義を裏切り安部氏に従うことに。

何年か前的大河ドラマの主人公ですね。渡辺謙がかっこよく演じてました。

Huis_K さん、浅学の身を誉めていただき光栄です。

私の場合、週に3～4回程度、ネットカフェからの投稿ですので、なかなかお題のチャンスが巡ってきません。

つきましては、この前の私のお題、何かの機会に使っていた

だけるとうれしいです。

せっかく考えたし…

アレンジしてもいいですよ。

ecc**ler さん

#08 京極高次 2001/10/ 6 19:55 [No.3151 / 15915]

京極氏とは佐々木源氏の流れをくむ由緒ある家柄です。ところが戦国末期には新興の浅井氏に追われて崩壊状態でした。

やがて織田信長によって浅井氏が滅ぼされると、当時京極氏当主の高次は離散していた家臣を集めて知行五千石で信長に仕えることとなります。しかし、かつての京極氏の栄光とは天と地ほどの差があったのです。

1582年に主信長が本能寺の変に倒れると、高次は明智光秀のもとにはせ参じます。しかし光秀は秀吉にあっけなく敗れてしまい、高次は越前の柴田勝家、さらに若狭の武田元明を頼って落ち延びていきます。しかし、賤ヶ岳の合戦で秀吉は柴田勝家を破ると、余勢をかって武田元明をも滅ぼし、高次は行き場がなくなってしまいます。

さて、ここまで追いつめられれば自害して果てるか、もしくは敵将のもとに出頭して沙汰を待つかといったところが戦国のならいですが、高次はそのどちらもとりませんでした。

高次は武田元明のもとに嫁いでいた妹竜子を秀吉に側室として差し出します。竜子はかなりの美貌の持ち主として知られ、一方秀吉は一角ならぬ女好き。秀吉は高次を許し、知行二千五百石を与えます。

やがて高次の妹竜子は秀吉の寵愛をますます受け（後の京極殿）、高次はついに近江大津六万石の城主となります。さらに秀吉の死の直前には従三位参議に叙任されるにいたります。

こうして高次は見事に京極氏の復興を完成させますが、その出世の功績は秀吉の寵愛を受けた妹竜子の力によるところが大きいと言えます。つまり秀吉の死後は後ろ盾を失い、他の秀吉の寵臣達と同様没落の一途をたどる、はずでした。ところが・・・。

京極高次の妻はお初と言い、浅井長政とお市の方の間に生まれた三娘のうちの次女にあたります。彼女の姉である長女

茶々は秀吉の側室で、妹の三女お江は徳川秀忠（のちの江戸幕府二代将軍）の正室となっていました。豊臣秀吉の死後は五大老筆頭の徳川家康が台頭し、徐々に実権を握っていきます。

こうしたなかで高次は、妻が徳川秀忠正室の姉である縁で徳川家に急接近します。そして関ヶ原の戦いでは大津に籠城して豊臣方と戦います。

結局大津では豊臣方に敗れていったん高野山に逃れますが、戦後はその軍功で若狭小浜八万五千石に封じられ、さらに翌年には七千石加増されて最終的には九万二千石の大大名となったのです。

このように自分の力でなく、妻や妹、妻の妹のおかげで出世した大名を「蛸大名」と呼びます。

ryoanpaku_69 さん

#09 伊勢新九郎？ 2001/10/7 14:12 [No.3152 / 15915]

有力説によりますと、幕府政所執事伊勢氏の一族であった新九郎は、申次衆として足利将軍に仕えます。

その後、足利義視に従い伊勢に下り、更に単身、妹の北川殿を頼って駿河今川家に赴きます。

今川家の内訌を治めて甥・氏親の家督継承に貢献した新九郎は、その功で興国寺城と若干の領地をあてがわれます。

その後、堀越公方足利家の内紛に乗じて伊豆に侵攻した新九郎は、韮山城を根拠として戦国大名としての自立を目指します。

ただ、今川家と新九郎の関係がよく分からないのです。

今川家から居城と領地をあてがわれたところからすれば、今川家の部将であったようにも思われるのですが、乏しい手元の資料では「今川家の客将」と表記しているものもあります。部将と客将とは、何を基準に区別されるのでしょうか。

伊豆侵攻の際は今川家の兵を率いて行ったそうですし、また相模をほぼ平定した後も氏親のために遠江・三河に出陣したそうです。

いったん主従関係を結んだが、その後自立したのか、それとも最初から主従関係がなかったのか、その辺りが不明です。主従関係がなかったとすれば、お題への回答となりません

ので、取り下げます。

どうか判定をお願いします。

ykm6812 さん

#10 二階堂道灌 2001/10/7 21:37 [No.3153 / 15915]

鎌倉時代末期～南北朝時代初頭の武士です。

二階堂家は、もともと鎌倉御家人の家で、北条氏に仕え、執権連署を出す家柄でした。千早城攻略のときも、楠正成を攻める側の武将ですが、鎌倉幕府滅亡時はあっさりと寝返ります。そして建武新政の時は、後醍醐天皇の朝廷にて、雑訴決断所に着任します。つまり、鎌倉時代には北条家に、滅亡後には朝廷に仕えていたこととなります。これは、二階堂家の政務能力を高く買われたのと、幕府滅亡前に「関東使」として上京する機会があったことだと思われれます。

十数年前の大河ドラマ「太平記」では、ポーズ頭の二階堂道灌が、誰かから「裏切り者！」と呼ばれていたような記憶があります。

tokacyan さん

#11 真田昌幸 2001/10/7 23:09 [No.3154 / 15915]

この人は、主君を数多く替えた武将の代表の感があります。父の真田幸隆の跡を継ぎ、最初は武田信玄、勝頼に仕えますが、武田家滅亡後は織田信長に、さらに信長死後は徳川家康に、さらに家康から上州の沼田城の明け渡しを求められたのを拒んでからは、豊臣秀吉の臣下になりました。

しかし指揮系統上は家康側にも属していたと言われ、その後長男の信之は家康側、次男の幸村は秀吉側に仕えると言う、両雄の間でバランスを取りながら戦国の世を渡っていきました。

関ヶ原の合戦では、西軍側となり、上田城で徳川秀忠を撃退し屈辱を味あわせ、敗軍側となってなつて処刑されかけた所を、東軍側に付いた信之の嘆願で幸村と共に助命され、蟄居先の九度山で一生を終えました。

P・S 通称北条早雲こと伊勢長氏ですが、こちらにある資料でも詳しい記載は乏しいのですが、今川氏に「従つて」の活躍で

、当主となった氏親から興国寺城を与えられたとあり、当時は臣下として仕えていたと考えていいのではないのでしょうか？

Rockmosen さん

#12 竹中半兵衛重治 2001/10/7 23:44 [No.3155 / 15915]

竹中家は、彼の祖父、父の代は斎藤道三に仕え、半兵衛重治も、道三の孫龍興の家臣となっていますが、その間、わずかに16人の手兵で、主君の居住する稲葉山城を乗っ取るという離れ業を演じ、全国に名を馳せました。

その後一時浅井長政に仕えた後、その知将ぶりを評価した織田信長に目を付けられ、当時の木下藤吉郎秀吉の、三顧の礼をもつての招聘に応じ、織田方の家臣となりました。

その後は、長政との縁を生かしての近江浅井家の家臣の切り崩し工作や、中国攻略の一環として、播州三木城の別所长治の攻略に、秀吉の軍師として活躍しますが、この三木城攻めの陣中で、37歳の若さで没しました。

Rockmosen さん

#あえて番外 黒田官兵衛 2001/10/8 12:13 [No.3156 / 15915]

1583年 38歳のころ ゼズ＝キリストに仕えシメオンの名をもらう。

1593年 48歳のとき 秀吉の勘気を被り、難を避けるために剃髪出家し、仏に仕え如水円清と号する。

彼の用いた印判には“Simeon Josui”の銘。同時に二君に仕えていたようです。

墓は 京都の大徳寺、博多の崇福寺に分骨したと言われていますが、博多の教会に葬られたという伝説もあります。

spat さん

#13 黒田官兵衛孝高 2001/10/8 12:30 [No.3157 / 15915]

半兵衛と来れば、やっぱりこの人。

羽柴軍の陳平・張良と称されたコンビ。

父職隆の代に播磨小寺家の重臣となり、官兵衛も引き続き仕えました。

西からは毛利、東からは織田の勢力が伸張する中、播磨の国人たちは旗幟を鮮明にする必要に迫られました。

大半の国人が毛利になびき、小寺家でも毛利派が多数を占める中、独り官兵衛は織田への帰属を主張し、自ら嫡男(後の長政)を織田家に人質に差し出します。

その後、中国攻略司令官・羽柴秀吉の指揮下に入り、竹中半兵衛と共に軍師として活躍します。途中、荒木村重の説得に失敗して有岡城の土牢に1年半幽閉され、片足の自由を失うという苦難もありました。しかしそれを乗り越え、高松城水攻めの発案、中国大返しの進言など、要所で重要な役割を果たします。

秀吉の天下統一後は豊前中津 12 万石の大名として鳴りを潜めていた官兵衛でしたが、関ヶ原の戦いで往時を髣髴とさせる活躍をします。東軍として従軍した長政の留守居として中津城を守っていましたが、開戦の報を聞き、城内の蔵から金を全部出して浪人を多数雇い入れ軍を編成し、九州の西軍方の城を次々と落とします。これから柳川城を攻めようかというところで終戦の報を聞き、兵を収めます。そして、攻略した城を徳川家康に献上します。

その後は長政の新封地・筑前福岡に移り、悠々自適の日々を過ごし、59歳で世を去りました。

この人ほど、エピソードに富んだ人は、秀吉の家臣の中でもそうそういないですね。このトピに投稿の方の多くは既にご存知でしょうが、秀吉が官兵衛を恐れていることを知って剃髪・隠居したエピソードとか、関ヶ原での戦功を誇る長政を皮肉ったエピソードとか...

私自身は、数ある官兵衛の小説の中で、司馬遼太郎氏の「播磨灘物語」しか読んでいないのですが、官兵衛に好意的な作風が印象的でした。司馬氏は、「関ヶ原」のラストでも、官兵衛を登場させて物語に味を添えています。その前に読んだ堺屋太一氏の「豊臣秀長」が、官兵衛を秀吉の心を乱すねい臣と位置付けていたので、余計好感が持てたのです。一般的には、好みの分かれる人なのでしょう。

p.s. Rochmosen さん、ご教示ありがとうございました。新九郎と今川家の関係について、はっきりとした史料が見つかっていないのかもしれませんがね。

ykm6812 さん

またまたやられました！SPAT1997 さん！ 2001/10/ 8 12:37 [No.3158 / 15915]

メッセージを入力している間に、いつの間に....

なるほど～、やられた～の言葉に尽きます。

同じ人物を思いついても、切り口の鮮やかさに感心することしきり...

ところで、ルール上、番外と重なってしまった場合はどうなるのでしょうか(苦笑)？

ykm6812 さん

#14 島左近勝猛 2001/10/ 8 21:13 [No.3159 / 15915]

筒井順慶に仕えたのち、羽柴秀長のもとへ更にその後三成に高禄で迎えられる。

当代の兵法家として名高く、

「三成に過ぎたるものあり...」

と賞された。

関ヶ原にて銃弾を受け戦死と伝えられるが、首級はあがっていない。

とりあえず#14 で

ryozanpaku_69 さん

#15 細川藤孝 2001/10/ 8 21:18 [No.3160 / 15915]

1546年足利義藤(13代将軍・義輝)とともに元服。

義藤の諱の一字を与えられ藤孝。将軍申次に任ぜられる。

1552年4月従五位下兵部大輔。

1554年養父元常の死により、細川家の家督を継ぐ。

義輝暗殺後、覚慶を救出。

義昭の将軍就任後、信長追討の可否を巡って、義昭と決裂。二条第で義昭が信長に対して挙兵したおりに、荒木村重と

ともに信長に臣従。明智光秀の与力となり、丹後宮 津城をあたえられる。

本能寺の変では、明智を見限り、剃髪。

幽斎を名乗り、以後 豊臣秀吉、徳川家康に 重臣として遇される。

長岡という別姓もあります。

ryozanpaku_69 さん

#16 朽木元綱 2001/10/ 9 1:36 [No.3161 / 15915]

京都と若狭を結ぶ若狭街道上の、朽木の地に居を構えた佐々木氏の系統、朽木一族の出ですが、元綱は、織田信長が元亀元年(1570)越前の朝倉義景を攻略の際、妹お市の方の夫で味方と思われた浅井長政が、朝倉と密かに結んで信長を挟撃し、窮地に追い込まれた時、朽木の谷を信長を案内して京へ退却させ、殿を務めた木下藤吉郎秀吉共々、信長に称えられ、以降は信長の配下に、信長の死後は羽柴(豊臣)秀吉に仕え、そして関ヶ原の合戦時には、当初西軍石田方に属していましたが、小早川秀秋らと共に寝返って西軍を攻撃、東軍に事前の了解を得てなかったため、知行は半減されましたが、朽木氏はその後も、下野の鹿沼、祖先からの地の高島郡朽木、常陸の土浦、丹波の福知山と転封を重ねながらも存続しました。

Rockmosen さん

#17 足利尊氏 2001/10/ 9 10:30 [No.3162 / 15915]

鎌倉幕府の有力御家人から、後醍醐帝の武家筆頭、さらに独立して北朝の下、征夷大将軍に。

北朝はもちろん、後醍醐帝にも、厳密には、「仕えた」のかどうか。微妙なところですよ。

b_blue_hearts さん

#18 藤田信吉 2001/10/ 9 14:53 [No.3163 / 15915]

埼玉県の用土というところの出身、はじめ武田の家臣、その後上杉に従属、佐渡攻略に力を発揮。

関ヶ原のときは徳川との斡旋に動きますが、不調におわって、自分が徳川方に寝返ります。

夏の陣で失敗があり、最後は改易されています。

クイズ パンチ de デートさん

#19 渡辺勘兵衛了 2001/10/ 9 15:44 [No.3164 / 15915]

このトピで、かなり登場してもいいこの人ですが、あまり出

番がないのではないのでしょうか。(初めて?)

阿閉貞征に仕えたのをはじめに、豊臣秀勝、増田長盛、藤堂高虎と渡り歩いています。

増田長盛に仕えていたときは、関ヶ原時に城を守っていて、長盛の書状がないと開城しない〜とがんばっていたのが有名。最後は高虎とも不仲になって、どこにも属さず終わったようです。

クイズ パンチ de デートさん

【次のお題に関する提案】 2001/10/ 9 16:36 [No.3165 / 15915]

『二君に仕えた武将』のお題については、

いつもながら面白い解答をいただき勉強になります。

さて、お題の途中で次のお題のことを言うと鬼が笑うと申しますが、

つぎは、折角なので ECCOOLER さんのお題(#3140)で続けたいのですが、

常連さんたちの面子に若い人が多いという事情を考えて、勝手に年代とルールを少しモディファイした案を考えてみました。

いかがでしょうか？

お題候補：【昭和44～63年の出来事】

それぞれの年の出来事をひとつずつあげましょう。

表題には「#57」みたいに昭和の年号数をつけて表しましょう。

ただし順番はランダムで構わないので、重複のないように確認してからにしてください。

それから、こちらも(#3140より)どしどしと....

>一応、時事ネタをメインに、TV・芸能・スポーツなどを番外で、(#××番外)

>また、大事件が立て続けに起こった年は#××-2、#××-3 とかして、

>続けるのもありとしましょう。

>「そういえばこんなことあったなあ」と懐かしくなるネタ、お待ちしております。

hui*_k さん

ウソ投稿 #43 三億円事件 2001/10/ 9 16:55 [No.3166 / 15915]

昭和 44 年からだと、これが投稿できないなあ・・・という
ことで、ちょっと投稿しました。失礼！

クイズ パンチ de デートさん

#20 内藤隆春 2001/10/ 9 17:03 [No.3167 / 15915]

大内家重臣、内藤興盛の五男で、毛利隆元の正室の弟にあたり
ます。

厳島合戦で陶晴賢が毛利元就に敗れ、毛利勢が周防・長門へ
侵攻すると、姉の嫁ぎ先である毛利家に降り、家臣となっ
ています。

ちなみに大河ドラマ「毛利元就」には父親や姉は登場しまし
たが、隆春は登場しませんでした。

Ginga_red_Ryoma さん

お題：【昭和44～63年の出来事】 2001/10/ 9 17:11
[No.3168 / 15915]

では、あらためて

つぎは、ECCOOLER さんのお題(#3140)で続けたいので
すが、

常連さんたちの面子に若い人が多いという事情を考えて、
勝手に年代とルールを少しモディファイしてみました。

それぞれの年の出来事をひとつずつあげましょう。

表題には「#57」みたいに昭和の年号数をつけて表しまし
ょう。

ただし順番はランダムで構わないので、

重複のないように確認してからにしてください。

それから、こちらも(#3140より)どしどしと....

>一応、時事ネタをメインに、TV・芸能・スポーツなどを
番外で、(#××番外)

>また、大事件が立て続けに起こった年は#××-2、#×

×-3 とかして、

>続けるのもありとしましょう。

>「そういえばこんなことあったなあ」と懐かしくなるネタ、
お待ちしております。

hui*_k さん

#44 アポロ11号月面到達 2001/10/ 9 17:13 [No.3169 / 15915]

記憶の一番奥の方にこびりついた世界的ニュースです。

子供ながらにその大変さや危険性が理解できたので、

「アームストロング船長」という名前にはひかれたものの、
あまり憧れを抱くことにならなかったことを記憶していま
す。

どちらかという、お祭りで太鼓を叩くおにいさんたちとか、
消防自動車に乗る人たちとかの方が憧れが強かったな....

hui*_k さん

#45 大阪万博 2001/10/ 9 17:22 [No.3170 / 15915]

もうすこし後かなあ、と思ったら、万博はこの年なんですね。
岡本太郎の大陽の塔は現存していますね。

いまの若い人は、万博といたら、違う万博を指すそうです。
(アトの答えになるかもしれないから明確には書きません)

クイズ パンチ de デートさん

#45-2 三島由紀夫事件 2001/10/ 9 17:31 [No.3171 / 15915]

そうそう、三波春雄さんが、♪せんきゅううひゃくうなな
じゅーねんのお、こおんにちいわーーー♪という万博
のテーマソングを歌ってました。

同じ昭和45年の11月に起きたのが、「盾の会」のメンバ
ーで市谷の自衛隊に押し入った三島由紀夫事件で、これも記
憶の奥底にこびりついています。

翌日の朝日新聞には介錯された三島の首の写真が載ったそ
うです。

hui*_k さん

#46 大久保清事件 2001/10/9 17:41 [No.3172 / 15915]

自分も子供だったんで、うろ覚えですが、この犯人は当時まだ珍しい自家用車を持っていて（自家用車というのも死語）、女の人に乗ってかないかと声をかけて、そのあといろいろして殺してしまうという、大変ショッキングなものでした。昭和 40 年代は、社会が急激に変化したためか、怪事件が多かったような印象を子供心にも持っていました。

クイズ パンチ de デートさん

#60 日航機墜落事故 2001/10/9 17:50 [No.3173 / 15915]

ぼくの記憶が確かなら、昭和 60 年の 8 月 12 日の夕方だったと思います。

相模湾上空で垂直尾翼を破損した羽田発大阪伊丹行き B 747 が、制御を失い迷走した挙げ句群馬県の山中に墜落し、520 人も死者を出しました。

一機での事故としては、史上最大の航空事故となりました。おりしも阪神タイガースの快進撃が続き、二十年ぶりの優勝に向けて突っ走っていた頃です。

hui*_k さん

#47 川端康成自殺 2001/10/9 17:59 [No.3174 / 15915]

ノーベル文学賞作家・川端康成が、この年、逗子の自宅でガス自殺しました。

愛弟子の三島の死後、2 年。

実は、川端の作品は、「伊豆の踊子」ぐらいしか読んでいません。

赤面....

ykm6812 さん

#48 オイルショック 2001/10/9 18:15 [No.3175 / 15915]

ちびまる子ちゃんでも取り上げられた事件ですが、なぜ紙の値段が高騰したのでしょうか？

ノストラダムスの大予言も忘れられません。その予言は、いまのアフガン紛争のことだと言ってるバカものもいるようですが。

ぼちぼちでんな～さん

52 王貞治ホームラン 756 本の世界記録 2001/10/9 19:02 [No.3176 / 15915]

これは中学き 2 年の時でしたが、アメリカとは、球場の広さの違いとかあって、単純比較出来ないとは言え、素晴らしい事だと思ってたし、それで王選手の大ファンになりました。それだけに今回のローズ敬遠で 56 本を阻んだ件は非常に残念です。ボンズは 70 を越えたって言うのに、こんなのにごだわって。

Rockmosen さん

#49 小野田寛郎、ルバング島から帰還 2001/10/9 19:54 [No.3177 / 15915]

陸軍少尉の小野田寛郎氏が、この年、ルバング島から帰還。約 30 年ぶりの日本の土でした。

当時の私には記憶は全くありませんが、後に、やつれ果てながら空港で敬礼をしている写真を見て、極限まで追い込まれながら人間としての尊厳を失わない姿に感動を覚えたものです。

現在は、ブラジルで牧場を経営されているはずですよ。

また、日本で開校した「小野田自然塾」も、まだ続いているかもしれません。

何年か前に TV で、サバイバル術の実践をしていたようですが....

p.s.Rockmosen さん、済みません。

>一応、時事ネタをメインに、TV・芸能・スポーツなどを番外で、(#××番外)

....というお題のようです。

ykm6812 さん

しかし.... 2001/10/9 20:06 [No.3178 / 15915]

王選手の 756 号といえば、単なるスポーツ記録ではなく、社会現象を引き起こしたといえるのではないのでしょうか。

ですから、番外というのは残念な気がします。

>>出題者の方へ

「TV・芸能・スポーツなどを番外で」というのは、条件と

して少し曖昧なような気がします。

番外にするかどうかは、各自の判断で決めてよいのではないのでしょうか。

個々人にとって大きな事件というものもあるわけですから...

いかがでしょうか？

ykm6812 さん

↓もちろんです！ 2001/10/9 20:40 [No.3179 / 15915]

元ネタ提供の ECCOOLER です。

Huis_K さん、引き上げ、感謝感激です。

さて、ykm6812 さんのおっしゃるとおり、番外にするかどうかは、投稿者ご自身のご判断で決めていただいて結構ですよ！

最初の書き方が、ちょっとまずかったかも知れませんが、ただ、基本はまじめなで、番外でどンドン遊ばましようというつもりでしたので、

後は皆様のご判断でご自由にお書きください！

ecc**ler さん

出題者代理人より 2001/10/9 20:41 [No.3180 / 15915]

王選手の 756 号は、スポーツニュースを超えた社会の大ニュースでした。

なので、番外ではなく本編でオッケーだと思います。

ところで、あのあとしばらく、ヤクルトの鈴木康次郎投手は「王に 756 号を打たれた鈴木」と言われました。

今回も王さんはなんとも思っていないなくても、いざ自分が打たれることになる.... というところでしょうか。

hui*_k さん

60 番外 阪神タイガース日本一！ 2001/10/9 20:46 [No.3181 / 15915]

4 月、甲子園球場での対ジャイアンツ第一戦、平凡なショートフライを河埜が落球したことに始まる快進撃、

(採ってればチェンジだったのが、この後連打連打で 7 点取った)

私の受験勉強を大いに妨げてくれました！

あれは少年の日の夢だったのか？

いや、そんなことはあるまい。

平成のダイナマイト打線よ

もう一度！

ecc**ler さん

50 沖縄海洋博開催 2001/10/ 9 21:15 [No.3182 / 15915]

昭和 47 年に本土復帰を果たした沖縄の、
経済再生の目玉として企画されたイベント。

しかし…

これほどの大規模イベントを

手がけたことのない沖縄経済界にとって、

本土企業の下請けしか仕事はなく、地元経済界にとってのメリットは少なかった。

そしてその後始末は…

いつぞやのアクアポリスの処分は記憶に新しい。

とはいえ、観光業に果たした役割は大きく、その海の美しさを日本のみならず世界にPRすることに貢献したことや、琉球独特の文化・芸能を広めたことも事実ですね。

下に書き忘れてましたが、昭和 60 年の阪神タイガースの優勝は、

社会現象と呼んでもいいほどの事件でしたが、

この年には、すでに投稿されている日航機事故のほか、8 月 15 日の首相の行動など、大きな事件が多かったので、番外としました。

でも、明るいネタも欲しいところですね。

ecc**ler さん

#52 番外 ネットシーか？ 2001/10/ 9 21:25 [No.3183 / 15915]

この年、ニュージーランド沖で漁をしていた大洋漁業の船の網に体長 10 メートルあまりの異様な生物の死体が引っかかった。

当時、新聞などで報道され、「ネットシーか!？」と大騒ぎになっ

た。

しかし、死体が投棄されてしまったため、結局正体は不明のままに終わったとのこと。

あの不気味な写真は、今でも脳裏に焼きついています。

うう、今でも吐き気がする（さむイボ）…

p.s.ECCOOLER さん、Huis_k さん、

早速のご解答ありがとうございます。

ykm6812 さん

Re : #52 番外 ネットシーか？ 2001/10/9 21:53 [No.3184 / 15915]

あの得体の知れない死体は、簡単に捨ててしまったことを惜しむ声が多かったことから

「オッシー」と名づけられたとか…

ウソです。

hui*_k さん

>#52 番外 ネットシーか？ 2001/10/ 9 22:01 [No.3185 / 15915]

ほんとに談話室でやるネタなんだろうが、、

私はあの事件で「ウバザメ」という鮫がいると言うことを勉強しました。

fre*_b*h さん

#47-2 沖縄本土返還 2001/10/ 9 22:25 [No.3186 / 15915]
それまでは、沖縄に行くのにパスポートが必要でした。

ryoanpaku_69 さん

#47-3 日中国交正常化 2001/10/ 9 22:27 [No.3187 / 15915]

沖縄返還について、日中国交が正常化されました、田中角栄総理、絶頂期でした。

ちなみに 4 7 年は札幌オリンピックも開催されています。

ryoanpaku_69 さん

#64 番外 昭和天皇崩御 2001/10/ 9 22:43 [No.3188 /

15915]

そう、昭和は 64 年まででありました、あのころは永遠に昭和が続くと思っていました。

平成になれるのに 1 年くらいかかったかな。

ryoanpaku_69 さん

#58 大韓航空機がソ連領で撃墜される 2001/10/ 9 23:19 [No.3189 / 15915]

久しぶりに PC 空けてみました（笑）

盛り上がってますね、この事件はテロ？そうじゃなかった、でも簡単にミサイル 1 つで、飛行機落とせる時代です。

この小さな日本なんて、蟻より小さく見える、そんな時代が来たなと人事にすまされない恐怖感を覚えています。

mogamiyosi さん

#51 ロッキード事件 2001/10/10 11:00 [No.3190 / 15915]

田中角栄前首相逮捕まで発展したこの事件、「記憶にございません」などの流行語？も生まれました。

自分もよく真似したな～。

調べてみますと、およげ！たいやきくんの大ヒットもこの年です。あと、映画で犬神家の一族なんかもはやってました。プールで、足だけ水面から出して「すけきよ～」とか、くだらない遊びをしました。

クイズ パンチ de デートさん

#55 ソ連軍アフガニスタン侵攻で首都制圧 2001/10/10 12:09 [No.3191 / 15915]

これは 1980 年（昭和 55 年）になった途端に入ってきたニュースですね。

実際にはソ連軍が攻め入ったのは、前年の 12 月末からでしたが、首都カブール制圧、

国連緊急会議（後、即時撤退勧告決議）、アメリカの対ソ連報復措置決定など

国際問題化したのがこの年の 1 月です。

それから 21 年経って、今度はアメリカがロシアや欧州各国

の支持を得てアフガニスタンを攻撃しているのですから何とも時代の移り変わりというのは・・・

またアメリカや日本はモスクワオリンピックをボイコットし、この時出場する予定のマラソンの瀬古選手が非常に残念がっていたのを憶えています。

鷹地照美さん

#55 番外 ジョン・レノン暗殺される 2001/10/10 12:14 [No.3192 / 15915]

1980年(昭和55年)12月8日。奇しくも太平洋戦争勃発の日。

実は私がビートルズを初めて聴いたのは、ジョン・レノンが暗殺されたあと放送された

各局の追悼番組の中です。

最初この暗殺報道を耳にした時は、「ジョン・レノン？誰それ？何か有名人なの？」

という印象でしたから。

こういう話をビートルズ世代の人に話すと、色々な意味でため息をつかれてしまいます。

余談ですがポール・マッカートニーが麻薬所持で逮捕されたのもこの年でしたか？

鷹地照美さん

#54 東京サミット開催 2001/10/10 13:38 [No.3193 / 15915]

このへんから、日本は先進国の仲間なのかなーと実感がでてきたような気がします。

インバーダーゲーム、ウオークマンの登場、大流行もこのあたり。羽田さんが省エネルックを発表(?)したのもこの年。

関白宣言、異邦人なんか流行した歌でした、久保田早紀好きだったんだけど、いまはどうしているんだろう。

ぼちぼちでんな～さん

#61 東京サミット妨害ロケット弾事件 2001/10/10 14:06

[No.3194 / 15915]

サミットの頃の都心は大変でした。

そのちょっと前に、宅配便トラックのコンテナの上にリトラクタブル火炎放射器を仕込んだ武器で、永田町の自民党本部の3階が外から放火されるという派手なテロ事件があり、サミットの直前の都心の通りは、通行人よりも警察官の方が多いくらいでした。

ロケット弾事件は何度も繰り返され、サミットの当日も牛込で発射されたロケット弾が迎賓館の上を通り越すということになりました。

hui*_kさん

#53 成田空港開港 2001/10/10 14:21 [No.3195 / 15915]

建設決定から12年、多くの人々の血が流された末に成田空港は開港しました。

その後も闘争は続き、90年代になってようやく平和的解決に向けた協議が始まりました。

最近も、2002年W杯に向けた滑走路の拡張について、紛議が生じました。

この頃の私は小学生、ラジオのニュースで連呼される「ナリタ、ナリタ」の言葉を不思議な気持ちで聞いていたものです。

ykm6812さん

ひとやすみ 2001/10/10 14:28 [No.3196 / 15915]

これまでに出了された回答をソートしてみました。

44 アポロ11号月面到達

45 大阪万博

45-2 三島由紀夫事件

46 大久保清事件

47 川端康成自殺

47-2 沖縄本土返還

47-3 日中国交正常化

48 オイルショック

49 小野田寛郎、ルバン島から帰還

50 沖縄海洋博開催

51 ロッキード事件

52 王貞治ホームラン 756 本の世界記録

52-2 ネッシーか？

54 東京サミット開催

55 ソ連軍アフガニスタン侵攻で首都制圧

55-2 ジョン・レノン暗殺される

58 大韓航空機がソ連領で墜落される

60 日航機墜落事故

60-2 阪神タイガース日本一！

61 東京サミット妨害ロケット弾事件

(64) 昭和天皇崩御

残るは、53,56,57,59,62,63です。

hui*_kさん

#56 福井謙一ノーベル化学賞受賞 2001/10/10 14:32 [No.3197 / 15915]

この年はどうも大事件らしきものがみつからないので、これを挙げておきます。

サブカルチャーの分野では、なめねこブームとか漫オブームとか、いろいろありました。現長野県知事、田中康夫のなんとなくクリスタルがブームになったのもこのときでした。

かとうかずこが、確かこのなんとなくクリスタルの映画に主演、歌もうたっていたと記憶しています。

クイズ パンチ de デートさん

#54 番外 夏目雅子、三蔵法師になる！ 2001/10/10 14:38 [No.3198 / 15915]

確かこの年に、ドラマ「西遊記」が放映されました。

孫悟空=堺正章、猪八戒=西田敏行、沙悟浄=岸部シローという個性的メンバーの中、何といっても話題をさらったのは夏目雅子扮する三蔵法師でした。

女性が男性の僧を演じる、その妖しいまでの魅力が多くの視聴者(男?)を虜にしました。

主題歌はゴダイゴ「モンキー・マジック」、エンディングテーマも同じくゴダイゴ「ガンダーラ」。

これも名曲で、特にガンダーラは30代以上にとってはカラオケの定番(?)。

ナレーションは故・芥川隆行。洪い声と温かみのある語り、忘れられません。

当時の私は、「夏目雅子」という女優を知らず、「男の役をやるなんて、よっぽど仕事ないのかな？」などという不遜な思いをどこかに抱きながら、毎週楽しんでみていました。

1985年、27歳の若さでこの世に別れを告げました。

伝説となり、今でもその人気は衰えず。

その後、牧瀬里穂や宮沢りえが三蔵法師を演じましたが、残念ながら先代ほどの魅力を醸し出せませんでした。

やはり「西遊記」は、ビデオ撮影ではなくフィルム撮影でなければ....

ykm6812さん

#57 羽田沖日航機墜落 2001/10/10 14:43 [No.3199 / 15915]

これも記憶に頼ってしまっていますが、いわゆる「逆噴射事件」です。

福岡からの日航機が着陸寸前に、機長の乱心からスロットルを押して逆噴射をし始め、副操縦士が「機長！なにをするんですか！」と叫びながら必死で引いてこらえたものの、滑走路手前の誘導塔に墜落し二十数名が亡くなりました。

この次の日にも大きな事故が起こっています。

hui*_kさん

>番外 夏目雅子、三蔵法師になる！ 2001/10/10 14:46 [No.3200 / 15915]

知り合いのオーストラリア人は子供の頃このドラマを欠かさず見ていたそうで、彼女の的には日本のタレントでは堺正章さんが唯一最大のスターだそうです。

hui*_kさん

#59 グリコ森永事件 2001/10/10 15:44 [No.3201 / 15915]

これはショッキングな事件でした、死んだりした人はいませんが、犯人が結局逮捕されなかったこと、それが警察の威信が低下していくきっかけだったような事件と思いま

す。

いまは検挙率もかなり下がっている様です。最近でも、犯人がわからず迷宮入りしそうな事件が多いですよ。それに比例して警察の不祥事が多くなってますから、納得ってかんじですが。

ぼちぼちでんな～さん

#63 自粛ムード 2001/10/10 17:01 [No.3202 / 15915]

前年に手術を受けた昭和天皇の容体が思わしくなく、毎日のように「陛下のご病状」が報道されていました。その中で、各地の祭事・催し事が次々と中止を決定。日本列島は「自粛ムード」に包まれました。

ykm6812さん

#63 番外 陽水、口をパクパク.... 2001/10/10 17:03 [No.3203 / 15915]

「自粛」で最も記憶に残っているのは、実はこれです。

日産セフィーロのCMで、走行中の車から井上陽水が窓を開けて、

「皆さんお元気ですか?」

と視聴者に語りかけるシーンがあったのですが、

「自粛」ということで、何と、そのシーンの陽水の声がカットされたのです。

窓を開けて口をパクパクする陽水....

ykm6812さん

#52 日航機ハイジャックで超法規措置 2001/10/10 20:32 [No.3204 / 15915]

皆様、昨日は昭和52年の出来事の書き込みで、議論を生じる事になって、そのレスできずに、失礼いたしました。

>>番外 夏目雅子、三蔵法師になる！ 2001/10/10 21:13 [No.3205 / 15915]

Huis_Kさん、res ありがとうございます。

オーストラリアの方が子供の頃に欠かさず見ていらっしやうったとは驚きです。

子供の頃から日本語が堪能だった方なんですね。

当時小学生の私には、時々セリフの意味がわからなくて、例えば、孫悟空（堺正章）が好色の猪八戒（西田敏行）のことを

「あの、センテンセイノイロケブタメ!」

と罵るシーンがあったのです。

横で見ていた親がゲラゲラ笑っていたのですが、私にはチンプンカンプンでした。

今だったら、

「あの、先天性の色気豚め!」

と漢字変換できるんですが....

なぜかこのセリフだけ覚えていたのです。

つい思い出してしまいました。

ykm6812さん

#62 国鉄分割民営化・JR発足 2001/10/10 21:13 [No.3206 / 15915]

昭和62年だけ、まだレスがなかったので、年表を見ましたら、この年一番のインパクトの強いニュースと言うと、これでした。

モータリゼーションの進展、新幹線や地方ローカル線の建設費の増大、泥沼の労使関係など様々な要因はあると思いますが、当時で確か30兆円程度の累積赤字を抱えた日本国有鉄道は、この年の4月1日、6地域の旅客会社と貨物会社の7社に分割、当日は保存されていたSLの復活運転や、東京の国鉄本社から新JR各社へのイベント列車の運行など、各種のイベントが開かれ華々しくスタートしましたが、旧国鉄の借金は旧国鉄用地の売却が進まない等の理由で進まず、タバコにまで償還のため課税される始末で、解消には程遠く、その上に、国鉄破綻の大きな要因となった新幹線計画は、地元政治家や首長などからの強力なプッシュもあり、二転三転の末各地で建設が決定されて行きましたが、同じ道を繰り返しはしないかは大いに危惧されるようです。

Rockmosenさん

お題：マルチタレントな人 20選 2001/10/10 22:18

[No.3207 / 15915]

一応20年分が出揃ったようなので、
僭越ながらまた出題させていただきます。

範囲は日本史世界史共通とします。

歴史上の人物で、

例えば、文系、理科系、芸術系、体育会系...

くらいの異なる分野で多彩な才能を発揮し、
肩書きをふたつ以上持つ人を挙げてください。

【OK】

#00 森鷗外 (医師, 作家)

医師としては軍医総監にまで昇進しましたが、
物書きなんかもやっていたため周囲に疎まれることも多く、
小倉に飛ばされたのもイジメによる左遷人事だったそうです。

軍医としてもドイツ医学に固執し脚気栄養説を排斥したため、

あたら多くの水兵の命を失うことになったりしました。

【NGではないけどイマイチ】

#番外 夏目漱石 (大学教授, 作家)

理由：割合近い分野だから

hui*_k さん

#01 宮本武蔵(剣豪、画家、彫刻家) 2001/10/11 0:24

[No.3208 / 15915]

剣豪宮本武蔵は、画人としても著名で、

水墨画「枯木鳴けき図」(漢字が出ない)などを残しています。

吉川英治「宮本武蔵」

井上雄彦「バガボンド」

を愛読しているので、早速...

2003年NHK大河ドラマ「MUSASHI」の主役が誰になるのか、
期待と不安が交錯しています。

ykm6812 さん

#02 レオナルド・ダ・ヴィンチ 2001/10/11 10:06

[No.3209 / 15915]

マルチ才能というと、まっ先にこの人を思い浮かべます。

画家、建築家、科学者、ルネッサンスのころは多彩な顔をも
つひとが大勢いたようです。

そういえば、私が子供のころはモナリザの切手が一番価値の
ある切手と信じられていました。

ぼちぼちでんな～さん

#03 平賀源内 2001/10/11 10:55 [No.3210 / 15915]

日本だったら、やっぱりこの人を挙げないといけません。

エレキテル、なんて言葉がすぐうかびますが、飛行船の設計、
画家、戯作者、本草学(薬理学みたいなものらしい)、鉱山の
開発までやっています。土用の丑の日とうなぎを組み合わせ、
宣伝したエピソードも有名(たしかこのトピでも登場した気が
が)。

しかし、世間にその発想が受け入れられることなく、門人を
斬った罪で牢屋にはいり、そこで死亡しています。

いまならベンチャー企業の雄として、金持ちになっていたに
違い有りません。

ぼちぼちでんな～さん

#04 ゲーテ 2001/10/11 11:52 [No.3211 / 15915]

ダビンチのような多彩な才能を示した人物を「ルネサンス的
教養人」と呼ぶそうですが、ルネサンス以外のヨーロッパ人
の中ではゲーテがその典型でしょうか。

文学者としてはもちろんドイツ最大の詩人ですが、法律顧問
官の経験を生かしワイマール公国の宰相を務めた時代もあり、
科学者としてはニュートンの光学理論を覆すことには失敗したものの、
解剖学の分野で人間の骨の一つを発見するなどの功績を残しています。

hui*_k さん

#番外 青島幸男 2001/10/11 11:58 [No.3212 / 15915]

放送作家、作詞家、テレビタレント、直木賞作家、東京都知
事、などなど、いろいろこのひともやっていますが、先日の選
挙で落選してツキも落ちちゃったかなーという感がありま
すね。

ぼちぼちでんな～さん

#05 シラノ・ド・ベルジュラック 2001/10/11 13:14

[No.3213 / 15915]

エドモン・ロスタンの戯曲のデカ鼻の主人公として有名です
が、17世紀の実在の貴族で、芝居のキャラクター以上に才
能のあふれた人物だったようです。

本名は、サヴィニアン・ド・シラノ・ド・ベルジュラックと、
「ド」がふたつつく名前なので、日本で言えば蘇我倉山田石
川麻呂みたいなものでしょうか(関係ないか)。

いわゆる「剣の貴族」としてルイ十三世の治下ガスコンの騎
士として従軍したほか、詩人であり、自由思想家として「日
月両世界旅行記」などのSF小説の走りのようなものを書い
たりしています。

「夜空に輝く星々には地球のような星が無数にあり、その中
には我々と同じような生命のある星もあるかもしれない」な
どと、当時では考えられないような鋭い発想を示したりもし
ています。

実際に鼻もデカかったそうです。

hui*_k さん

#番外 片岡鶴太郎 2001/10/11 15:08 [No.3214 / 15915]

物まねを中心としたお笑いであり、俳優であり、ボクサーで
あり、絵描きでもある。

でも、お笑いが一番合っていて、お笑いをやっているときに
一番モテそうに見えます。

hui*_k さん

「昭和後期の出来事」御礼 2001/10/11 19:01 [No.3215 / 15915]

まずは、Huis_Kさん、引き上げありがとうございます。

こうやって見てみると、「われわれの時代」にも、

いろいろな出来事があったなあと感傷にふけります。

あの時、俺は何をしていたんだろう？

あの事件の主役たちは今？とかね

100年後、200年後の歴史の教科書に載っているのは、どん

な事件なんでしょうね？

それとも、われわれが取り上げたような出来事でさえ、「そんな事実はなかった」と言われるようになってっちゃうんでしょうか？

何はともあれ、おかげさまで楽しませていただきました。ありがとうございました。

マルチタレントか、源内もゲーテもダヴィンチもでてるなあ。他に誰がおるんや？

ecc**ler さん

#06 古田織部 2001/10/11 19:11 [No.3216 / 15915]

「マルチ」とまではいかないかも知れませんが…

武将にして、茶人。さらには「やきもの（織部焼）」「茶室（織部好み）」の世界に大きく名を残す文化人。

もともとは美濃土岐氏の家臣なのに、土岐氏滅亡後、信長→秀吉→家康と渡り歩いた世渡り上手も芸のうち？

大阪の陣のとき、謎の死罪を申し渡され、切腹したそうです。

ecc**ler さん

#番外 橋本聖子 2001/10/11 19:15 [No.3217 / 15915]

スケート選手にして、自転車競技の選手にして、国会議員。さらには母親。

この人を超えるには、現職の国家元首が、1つのオリンピックで、

2種目以上の競技に出場するしかないのでは？

水泳とマラソンとか、スキーとスケートとかね。もちろん、メダルを狙える選手であること！

ecc**ler さん

#07 渡辺崋山 2001/10/11 20:26 [No.3218 / 15915]

蘭学者にして、画家としても有名。

蛮社の獄にて死亡。

ryozanpaku_69 さん

#08 藤原公任 2001/10/11 20:59 [No.3219 / 15915]

「和漢朗詠集」の編者でもあります藤原公任ですが、和歌・

漢詩・管絃、どれをとっても当時抜群の才の持ち主でした。

大鏡には、秋の嵐山・大井河の舟遊びでの逸話があります。

円融法皇の発案で、和歌・漢詩・管絃の3艘の船が用意されました。参加した貴族たちは、どれに乗っておけば恥をかか

ずにすむかで迷ってしまいます。しかし、公任はどれも才能があるので迷ってしまったということで、「三舟の才」と讃

えられたそうです。過去の人物ならば羨ましい才能の持ち主ですが、身近にいたら嫌なヤツだなあ・・・(^_^;)。

もちろん、朝廷に出仕し、大納言まで歴任しました。ただ、歴史学者に言わせれば、政務能力はいまひとつらしいです。

tokacyan さん

#08 昭和天皇 2001/10/11 21:07 [No.3220 / 15915]

このゲームでレスされるのは、初めてではないでしょうか？

皇太子時代の欧州外遊、2・26事件の鎮圧、開戦と戦争終結の「聖断」、マッカーサーとの歴史的な会見、人間宣言、

そして晩年の全国的な自粛行動と、近現代史を語るには欠くことのできない大人物ですが、一方では、皇太子時代からの

長期の研究歴を持つ生物学者でもあり、特に海洋生物ヒドロゾアの研究をライフワークとして、日本では第一人者だと言

われています。

その研究のため、皇居内には生物学研究所も設けられ、戦時中も研究は欠かさなかったそうです。

Rockmosen さん

#10 ベンジャミン・フランクリン 2001/10/11 21:23 [No.3221 / 15915]

1706-1790。

ジョージ・ワシントンと共に、アメリカ合衆国建国の父と呼ばれる政治家で、独立宣言書の起草委員や、独立後はイギリスとの外交交渉の全権、アメリカ憲法の制定会議などで活躍

しましたが、一方では、印刷業から努力を重ねて一大資産を築いた実業家でもあり、また、科学者としても、雷雲に向けて

凧を揚げ、雷が放電現象である事を発見し、避雷針を発明した功績があります。

Rockmosen さん

#番外 工藤静香 2001/10/11 22:00 [No.3222 / 15915]

歌手にして、絵の才能もあり。

キムタク婦人でもあります。

ところで、おにゃん子の会員番号はいくつでしたっけ。

ryozanpaku_69 さん

#11 源実朝 2001/10/11 22:25 [No.3223 / 15915]

鎌倉幕府三代目の将軍にして、歌人でもあった方です。「金槐和歌集」と言う家集があります。右大臣にまでなりましたが、政治の事には殆ど首を突っ込んでないようです。やっぱ

りお兄さんの事でトラウマでもあったんでしょうか？

鶴岡八幡宮で甥の公暁に暗殺されると言う、悲劇的な最後を遂げています。

wak*k*97 さん

#12 山川浩 2001/10/11 23:56 [No.3224 / 15915]

明治19年 陸軍少将に昇進

同年 東京師範学校校長就任

明治24年 貴族院議員に選出

daw*_k さん

#13 シュヴァイツァー 2001/10/12 10:34 [No.3225 / 15915]

子供向け伝記中の人物として知られ過ぎているため、かえって注目されにくくなっていますが、神学者としてキリストの評伝を書いていますし、医師としてアフリカへ渡り伝道師として

も活動しています。

そうして何よりもオルガン演奏の当時の第一人者でもあり、バッハの件厩舎としての功績もあるそうです。

でも、こんなすごい人物をいきなり子供に教えちゃったら、子供は自信とやる気をなくしてしまうんじゃないかな....

hui*_k さん

#番外 辻井喬&安土敏 2001/10/12 10:53 [No.3226 / 15915]

二人とも作家ですが、本名では、流通業界を中心に実績をあげた経営者／実業家。

セゾングループの創始者、堤清二氏と、住友商事グループのスーパー「サミット」を率いる荒井伸也氏です。

b_blue_hearts さん

#14 パデレフスキー 2001/10/12 12:26 [No.3227 / 15915]
当時最高のピアニストのひとりであり、ショパンの研究や作曲家としても著名でしたが、祖国ポーランドの独立のために十年以上もピアノを弾くのをやめて政治活動に入り、独立が成ったときの初代首相に就任しています。

フランスの首相クレマンソーがパデレフスキーに会ったときに、「あの高名なピアニストのパデレフスキーさんが、今や首相とは、何たる転落」と言ったそうです。

後に首相を辞してから開いたリサイタルでの演奏はポロポロだったそうですが....

hui*_k さん

#15 大塔宮護良親王 2001/10/13 9:26 [No.3228 / 15915]
後醍醐天皇の第3皇子で、若くして出家し、三千院、そして比叡山で修行して、天台座主まで出世すると言わず宗教家としての活躍を見せました。

その後、元弘の変が起り、倒幕の動きが湧き上がるのに伴って還俗し、武将として、吉野・熊野の豪族を配下にして、鎌倉幕府の打倒、建武の新政の実現に貢献して、兵部卿・征夷大將軍となりましたが、足利尊氏の暗殺を企てたのを、父天皇に咎められ鎌倉の東光寺に幽閉され、北条氏の生き残り、時行が中先代の乱を起こした際に、北条方に利用されるのを恐れた足利直義に暗殺されました。享年28歳。

Rockmosen さん

#16 大谷光瑞 2001/10/13 9:57 [No.3229 / 15915]

1876-1948。

西本願寺の第22代門主を26歳で継承し、親鸞の650回大遠忌を、綿密な計画を立てて、100万人の参拝者を集めるなど、宗教家としても活躍をしています。もう1つの事

業として、「探検家」

1896年(明治29)から1914年(大正3)にかけて、「大谷探検隊」を組織し、自らが指揮した第1次他、通算3回の探検隊を中央アジア、中国西域、インド等に派遣し、楼蘭、敦煌の遺跡も訪れ、仏教遺跡の研究に多大な成果を挙げたといえます。

確かに、探検は宗教活動の延長線上ともいえますが、古今東西でも、これだけ大規模な探検を行った宗教家は、例がないと思いますので挙げました。

Rockmosen さん

#17 太田道灌 2001/10/13 11:53 [No.3230 / 15915]

政治家としては、扇谷上杉家の家宰として手腕を発揮し、兵法家としても著名であり、優れた築城家として江戸城をはじめ多くの名城を築き、和歌にも優れていて、主家を守り立てながらも主家をも凌ぐ人望を集めていたため、ついにはライバル山之内家の策謀による讒言により、主人である上杉定正の刺客に殺されてしまいます。

若い頃、鷹狩中に粗末な小屋で箕を借りようとしたときに、小屋の娘が代わりに山吹の花を差し出し、それが古歌に託して箕さえない極貧であることを伝えようとしたことを後で教えられ、それを恥じて和歌の道にも進んだという逸話があります。

hui*_k さん

#18 熊谷直実 2001/10/13 13:05 [No.3231 / 15915]

平家物語で、豪遊無双と描かれている荒武者ですが、例の「敦盛」に、武家の無情を感じたのちは、法然に弟子入り。高弟として、念仏道に名を残しました。

b_blue_hearts さん

#番外 ヒトラー 2001/10/13 19:17 [No.3232 / 15915]

独裁者ヒトラーですが、絵画、彫刻の才能があったということです。

ryozanpaku_69 さん

#番外 ビートたけし 2001/10/13 19:44 [No.3233 / 15915]

この人も多芸多才で、そしてよく世間を騒がす人ですね。老人や田舎の人を馬鹿にする漫才で頭角を現し、その後はお笑いタレント、バラエティーの番組の司会などで、毎日ブラウン管に現れ、また映画の方では、監督北野武ととして、大ヒットはしませんが、映画祭でグランプリを獲得し、俳優としては個性一杯の毒の濃い演技を見せ、社会的にも、プライバシーを盗み撮りした写真週刊誌の編集部に子分達と討ち入りしたり、バイク事故のあと、顔面麻痺の顔で記者会見するなど、とにかく話題には事欠かない人です。

Rockmosen さん

#番外 岡本太郎 2001/10/13 21:49 [No.3234 / 15915]

「芸術は爆発だ」で有名な芸術家ですが、実はスキーの腕前はプロ級とのこと。

『岡本太郎の挑戦するスキー』（講談社）。スキーでも爆発してるのかな。

ryozanpaku_69 さん

#番外 清水アキラ 2001/10/13 22:03 [No.3235 / 15915]

ものまね四天王のひとりですが、もとはスキー選手として団体なんかでもかなり上の方で活躍していたそうです。清水さんに限らず、芸能人の中にはスポーツの一流選手だった人は多いですね。

hui*_k さん

大木凡人 2001/10/13 23:57 [No.3236 / 15915]

知ってる人は知ってる話ですが、あんな顔して琉球空手の達人だそうです。

c6h14o6 さん

↓#番外です 2001/10/13 23:58 [No.3237 / 15915]

つけ忘れしました。

c6h14o6 さん

#19 細川忠興 2001/10/14 12:29 [No.3238 / 15915]

1563～1645 年

細川藤孝の嫡子。はじめ織田信長に仕え、松永久秀攻略などに功名をあげた。

父・藤孝と明智光秀は親交があり、光秀の明智光秀の娘・玉姫（細川ガラシア）を妻にしていた。しかし、本能寺の変では光秀に組みせず、秀吉に属した。この時から家督を譲り受ける。

小牧・長久手の戦いで軍功があり丹後宮津城主11万石の城主となる。

天正13年（1585）に従四位下侍従に叙任され、同16年には左近衛権少将に昇進。

秀吉の死後は七将の一人として石田三成と対立し、徳川家康に付く。

関ヶ原の戦いの戦功で豊前中津39万9千石を与えられるが、戦中に三成方の人質となることを拒否した妻・ガラシアを自刃*にて失う。

和歌、絵画に通じ、茶の湯のは千利休門下七哲の一人に数えられるなど、当時一流の文化人で、兜のデザインも行う才人であった。

kos*uya*h*nab*shi さん

#20 小堀遠州 2001/10/14 14:52 [No.3239 / 15915]

言うまでもなく遠州流茶道の祖ではあります。もちろん、武将として、禁裏及び柳営の作事奉行や伏見奉行なども歴任しています。他にも、和歌や書画にもすぐれた、まさに江戸初頭の才人です。

bla**_toka*aki さん

お題 「東、南、西、北」のつく人、物 2001/10/14 17:35 [No.3240 / 15915]

名づけて、「大四喜」

#00 東条英機 総理大臣

ryozanpaku_69 さん

#01 鶴屋南北 2001/10/14 17:59 [No.3241 / 15915]

前にも何かのお題のときに名前を挙げた気がしますが南と北が入ってますので再び挙げます。

有名なのは四世(1755～1829)で、『東海道四谷怪談』の作者です。

にざりいさん

#02 西周 2001/10/14 19:32 [No.3242 / 15915]

にしあまねは石州津和野の人。

西洋の学術紹介の先駆者で、

フィロソフィを哲学と訳した人。

ryouzanpaku さん、ぼくも同じお題を考えていました。

hui*_k さん

#番外 中勘助 2001/10/14 20:16 [No.3243 / 15915]

字一色じゃだめですか？

「銀の匙」は大好きな小説です。

hui*_k さん

#番外 葵のご紋 2001/10/14 20:25 [No.3244 / 15915]

>字一色じゃだめですか？

Huis_K さま

大三元はまた次回ということで。

ryozanpaku_69 さん

#03 東方見聞録 2001/10/14 21:03 [No.3245 / 15915]

マルコポーロ曰く「日本は黄金の国じゃ」

こんな事書くから大勢の人が魅せられて日本を目指したのかな？

#03 にして早くも役満が揃いましたね。

鷹地照美さん

#04 北一輝 2001/10/14 21:41 [No.3246 / 15915]

戦前の国家社会主義者。

この人の思想が元になって、二二六事件に至る思想や、満州国経営から戦後日本の国家経営に至る道筋が生まれたとも言われています。

二二六事件では、首魁たる真崎や田中からは言い逃れたものの、直接関与のない北らが連座して処刑されました。

hui*_k さん

#番外 東 光太郎 2001/10/14 22:01 [No.3247 / 15915]

変身して ウルトラマンタロウになる。

spat さん

南 光太郎 2001/10/14 22:01 [No.3248 / 15915]

変身して 仮面ライダーブラック になる

spat さん

#番外 北斗と南 (&↓も番外) 2001/10/14 22:03

[No.3249 / 15915]

北斗星司と南夕子

変身してウルトラマンエースになる

spat さん

#番外 西一 2001/10/14 22:04 [No.3250 / 15915]

「にしはじめ」は風大左衛門のライバルで、関西弁のお坊ちゃんです。

弟は「にしふたつ」と言いました。

主題歌は中学生時代の天童よしみが歌っていました。

hui*_k さん

#05 東漢直駒 2001/10/15 1:52 [No.3251 / 15915]

やまとのあやのあたこま。

崇峻天皇暗殺の手下人です。

しかし、自らも主・蘇我馬子に殺されます。

天皇が東国からの調の中にイノシシを見つけて、

「あいつもこんな風に殺してやりたいものだ」

とつぶやいたのを聞きつけた馬子が、

先手を打って殺した、というのが日本書紀の記述でしたか、

確か。
もともと、物部氏系である天皇を退け、蘇我氏系の帝を即位させるのが目的だったともいわれています。
ykm6812 さん

#06 井原西鶴 2001/10/15 10:38 [No.3252 / 15915]
1642～1693。大阪生まれ。
江戸時代の作家。本名は平山藤五。代表作は『好色一代男』他。
1682 年に刊行された絵入りの『好色一代男』が西鶴の死後に
“浮世草子”という新しい分類をうみだしました。
西鶴の一連の好色本は寛政・天保の改革で禁書扱いとなり明治時代に至るまでそれは続きました。
にざりいさん

#07 西行&東行 2001/10/15 10:55 [No.3253 / 15915]
西行法師は言わずもがな。
東行は、高杉晋作の雅号です。
一般に、西行のファンであった高杉が、その漂泊の生涯に憧れ、あやかっただけと言われてはいますが、、、、
西行は当然、極楽浄土ですが、逆の東に行っちゃったら、ヤバいんじゃない？
でも、日出ずる方角とも言えますし。
どうなのでしょう。
b_blue_hearts さん

#番外 北斗神拳と南斗聖拳 2001/10/15 10:57 [No.3254 / 15915]
あたたたたたたたたたた！
b_blue_hearts さん

#07 内藤湖南 2001/10/15 11:01 [No.3255 / 15915]
南部藩の儒者の家柄で、十和田湖の南で生まれたことから「湖南」と号したのではないかと思います。
秋田の師範を出て18歳で訓導(校長先生にあたる)になっ

たそうですが、野心家の湖南は満足できず東京へ出て東洋史家として津田左右吉と並び称される学者として京都大学の教授などを勤めます。
hui*_k さん

↓#08 です 2001/10/15 11:22 [No.3256 / 15915]
番外：リンダ・イーストマン
先年亡くなったポールマッカートニーの奥さんは結婚前は確かこんな名前でした。
ポールが麻薬所持で日本の警察に拘留されていたとき以外は一日たりとも離れて過ごすことがなかったそうです。一時はコダックの創業者一族という噂もありましたが、噂に過ぎなかったようです。
ポールもナイトの称号を与えられたので、レディ・リンダと呼ばれる立場になりました。
hui*_k さん

#番外 ゴルゴ13 2001/10/15 11:26 [No.3257 / 15915]
通称 デュークT郷
有名な海軍提督で同姓の人が居ますので、敢えて伏せ字にしておきます。
s11*3_0*さん

#番外 桂南光 2001/10/15 12:36 [No.3258 / 15915]
1993年に三代目桂南光を襲名するまでは、三代目桂べかこでした。
closs_aba さん

#番外 越智東風 2001/10/15 13:33 [No.3259 / 15915]
漱石の「吾輩は猫である」の中で話題になる人物。
「おちとうふう」と読むはずなのだろうけれども、つい「おちこち」と読んでしまうところがポイント。
hui*_k さん

#09 小西行長 2001/10/15 15:21 [No.3260 / 15915]
「小西行長」が中学校の歴史の問題に出てたらしいぞ。そん

なオタクな問題出すなよ～
toshy.y.takahashi さん

#10 東久邇宮稔彦 2001/10/15 16:42 [No.3261 / 15915]
第43代内閣総理大臣です。
久邇宮朝彦親王の九男として生まれ、東久邇宮家を創設しました。
昭和20年、鈴木貫太郎首相の跡を受け、皇族としては初の首相に就任し、太平洋戦争後の降伏文書調印や、占領軍受け入れを行い、「一億総懺悔」を国民に呼びかけたりしました。しかし、GHQの民主化政策についていけず、また、閣僚の中から戦犯者が出たために、二ヶ月で総辞職し、最短内閣となってしまいました。
Ginga_red_Ryoma さん

#番外 東方不敗マスターアジア 2001/10/15 17:28 [No.3262 / 15915]
1994～95年にテレビ朝日系列で放送されたTVアニメ『機動武闘伝Gガンダム』の登場人物。(声：秋元羊介)
主人公、ドモン・カッシュの師匠にして、流派東方不敗の使い手。
「この馬鹿弟子があつ」「だからお前はアホなのだ」「見よ、東方は赤く燃えている！」等の名ゼリフを多く残しています。腰に巻きつけている布を自由自在に使い、生身の体でモビルスーツをも倒す力を持ち、愛機マスターガンダムを操って、超球霸王電影弾や十二王方牌大車輪、ダークネスフィンガー、最終奥義石破天驚拳といった、とにかくとんでもなく凄い技を使う、アニメキャラ史上、最強の武闘家です。
今まで数多くのアニメが作られましたが、未だに東方不敗を超える程の、強く、気高く、そして濃いキャラは現れていません(笑)
Ginga_red_Ryoma さん

↓ 訂正 球じゃなくて級です 2001/10/15 17:32 [No.3263 / 15915]

超球霸王電影弾ではなっていますが、超級霸王電影弾の誤りでした。

Ginga_red_Ryoma さん

#11 太田南畝 2001/10/15 18:30 [No.3264 / 15915]

おおたなんぼは、湯島聖堂の学問所に首席で及第した幕臣でしたが、当時の流行作家であった平賀源内に紹介されたのがきっかけで著作も始めるようになり、幕臣としての事務の傍ら、狂歌師などとしても活躍し、源内の友人としても支え続けたようです。

hui*_k さん

#12 西陣 2001/10/15 19:25 [No.3265 / 15915]

応仁の乱の折、西軍が陣地を置いたことからくる地名。

近世以降は、「西陣織」の名の通り、絹織物の一大生産地。

現在の京都市上京区条通以北、堀川以西の地域

このあたりに住む人に手紙を書こうとすると「上ル、下ル、西入ル、東入ル」

住所のややこしいこと…

ecc**ler さん

#番外 ウルトラ警備隊西へ 2001/10/15 19:41 [No.3266 / 15915]

ウルトラセブン第14・15話（前後編）

スーパーロボットキングジョーにより、

セブンとウルトラ警備隊は窮地に陥るも、

一発しかない新型爆弾により、めでたし・めでたし。

しかし、新型爆弾の作成に取り掛かったとき、セブンは既に戦ってたぞ！

そして、完成した爆弾を確実に命中させるために、キングジョーを抱きかかえるセブン

一体、セブンの活動時間って？

そして、舞台がたかが神戸に移ったくらいでこの大々的な題名は？

設定上、宇宙を自由に行き来できる時代でしょうに…

「東光太郎」も「南光太郎」も取られてしまった…

ecc**ler さん

#13 葛飾北斎 2001/10/15 19:59 [No.3267 / 15915]

葛飾北斎

toshy.y.takahashi さん

#14 北原白秋 2001/10/15 20:00 [No.3268 / 15915]

この人の「白樺」の詩は好きです。

toshy.y.takahashi さん

#番外 北へ帰れ 2001/10/15 20:01 [No.3269 / 15915]

ウルトラセブンの24話。

セブンとウインダムが戦う、ちょっと変わった話です。

toshy.y.takahashi さん

#15 東太后&西太后 2001/10/15 20:20 [No.3270 / 15915]

清朝末期に、現役皇帝を圧倒する権勢を誇った皇太后です。東太后は第9代○豊帝（○は「感」の字の上の部分）の正室、西太后は側室でしたが、○豊帝の死後、東太后に子がいなかったため、西太后の子が即位、第10代同治帝となり、2人の皇太后は摂政となりました。

この同治帝も21歳の若さで没し、次の皇帝擁立に当たっては、西太后は周囲の反対を押し切って、妹婿の4歳の子を、第11代光緒帝として即位させ、再び2人の皇太后が摂政となりますが、東太后は間もなく急死、これは西太后の暗殺かとも言われます。さらに同治帝の補佐役だった恭親王も、邪魔になると失脚させ、以降清朝の政治は彼女の意のままとなり、光緒帝の皇后も彼女の姪が据えられ、皇帝は政治上の重要な事は、西太后の隠居先に呼びつけられ

指図される始末でした。

しかしその後の清朝は、清仏戦争・日清戦争・北清事変と敗戦を重ねて国は衰退し、ついに1908年11月14日に光緒帝が没した翌15日に西太后も73歳？の生涯を閉じました。

映画「ラストエンペラー」では、西太后が

死の間際に幼い溥儀に「お前が皇帝だ」と指名して息絶える

シーンがありますが、実際は臨終間際の彼女に、次期皇帝を決めるだけのエネルギーは残っていないような気がします。西行&東行や東&南光太郎、先に挙げられてしまったたです
ね（笑）

Rockmosen さん

#16 南都北嶺 2001/10/15 20:30 [No.3271 / 15915]

奈良の興福寺と、比叡山の延暦寺を称してこう呼びます。

それぞれ、強力な僧兵を要し、政治的にも大きな圧力団体であり、特に比叡山は、白河法皇が、思い通りにならぬ物3つの1つに挙げたり、織田信長が、武田氏などと反信長連合の一角となるのを恐れて全山焼き討ちにした事でも有名です。

Rockmosen さん

#東・西・南・北・中浦和駅 2001/10/15 20:35 [No.3272 / 15915]

埼玉県の浦和、ではなくって現在はさいたま市内には、県庁最寄りの浦和駅の周辺に東浦和、西浦和（武蔵野線）・南浦和・北浦和（京浜東北線）中浦和（埼京線）と、見事に東西南北と中が揃っています。

市名に合わせて「東さいたま」駅などにならないかいいのですが（笑）

Rockmosen さん

#17 西郷南州 2001/10/15 20:38 [No.3273 / 15915]

西郷隆盛の雅称です。

西南戦争に敗れて、自害しました。

kos*uya*h*nab*shi さん

#18 南北朝 2001/10/15 21:04 [No.3274 / 15915]

言葉だけ聞くと、日本が北と南とに二つに分かれたようですが…

実際にそのような現象があったのは源平合戦の時代、東国源氏、西国平氏、中部北陸木曾源氏、くらいか。

kyuuseishu_nanashi さん

#19 東洲齋写楽 2001/10/15 21:51 [No.3275 / 15915]

ご存知、写楽。

1794年5月から翌年正月までの約7ヶ月間に過ぎない制作期間の間に、多くの作品を残して風のように去った男。

歌舞伎の女形を余りにリアルに描き過ぎて、「無様な女装姿」を白日の下にさらしてしまったため、歌舞伎役者たちの怒りを買ひ、

それで葛屋重三郎が制作依頼を出さなくなったとか・・・

番外編には、いつもウケさせてもらってます。

皆さんよく思いつきますね。

ykm6812さん

#19 東西本願寺 2001/10/15 21:52 [No.3276 / 15915]

(^o^) ~♪ わかれたら~ ヨソの テラ~

今回のお題「人」限定じゃなかったのねん

みんなの投稿見て、いま気づいた。

spatさん

#20 伊東義祐 2001/10/15 21:59 [No.3277 / 15915]

1512~85

日向の戦国大名。

島津に大敗し放浪、失意のうちに死す。

しかしその子・祐兵が秀吉に取り立てられ、日向飢肥に復帰。

子孫は飢肥藩主として明治維新まで続く。

天正遣欧使節の正使・伊東マンショもこの一族。

この人、「信長の野望」シリーズでは、やたら能力値が高い。

必殺技「火攻」に何度苦しめられたことか(苦笑)・・・

ykm6812さん

一步遅かったか〜〜〜 2001/10/15 22:00 [No.3278 / 15915]

。

というわけで、次のお題をお願いします。

ykm6812さん

#番外 孔子 2001/10/15 22:02 [No.3279 / 15915]

『礼記(らいき)』という書物に、孔子が自らを「東西南北の人」と称した、とあります。春秋時代の各国を亡命者然として放浪した姿だと白川静氏は評しています。諺にも「孔席暖まるに暇無し」というのがあり、孔子が、席が暖まる暇がないほど忙しく諸国を巡り歩いたことを表しています。

sakisakiさん

お題:逃げた人,隠れた人 2001/10/15 22:16 [No.3280 / 15915]

あるいは罪を得て官憲の手を逃れ、

あるいは刺客に狙われる身を惜しみ、

あるいは主君の怒りに申し開きが出来ず、

あるいは浮気がばれてほとぼりが冷めるまで....

と、理由や時間の長短は問いません。

日本史の中で、逃亡したり、隠れたりしたことのある人物を20人あげてください。

hui*_kさん

お題補足 2001/10/15 22:17 [No.3281 / 15915]

戦に敗れて逃亡した人もオッケーです。

調子に乗ってまた出題させていただいています。

hui*_kさん

#01 高野長英 2001/10/15 22:34 [No.3282 / 15915]

真っ先に思いつくのはこの人ですね。

「蛮社の獄」で捕らえられ、伝馬町の牢に収監されたのを、大火で消失の際、解放され、鎮火後戻るように命じられたがそのまま逃走、名を替え、顔を焼いて変装までして全国を逃げ回りましたが、ついに幕吏に発見され、もはやこれまでと自害しました。

Rockmonsensさん

#02 藤原信西 2001/10/15 23:00 [No.3283 / 15915]

この人のことを小学6年生のときに学研の教材で読んだときの衝撃が、今でも思い出されます。

平治の乱で真っ先に攻撃目標にされ、地面に穴を掘って中に入り、呼吸用の竹筒の先端を外に出してその上を埋めさせた。そこまでののに、見つかって引きずり出されて斬首。学才に優れ、有能な政治家でしたが、秋霜烈日が少し過ぎたようです。

ykm6812さん

#番外 藤村新一 2001/10/15 23:02 [No.3284 / 15915]

いつシャバに戻れるのか・・・

ykm6812さん

#番外 ウサマ・ビン・ラディン 2001/10/15 23:21

[No.3285 / 15915]

間違いなく、今世界中で一番、その所在がどこか求められている逃亡者でしょうね。

Rockmonsensさん

#番外 麻原彰晃 2001/10/15 23:53 [No.3286 / 15915]

第6サティアン中二階の隠し部屋。

あれは相当臭そうだった・・・

ykm6812さん

#03 坂本龍馬 2001/10/16 0:42 [No.3287 / 15915]

幕末の志士の中にはたくさんいますね。

まずは定番ですが、この人を挙げておきます。

伏見寺田屋での窮地をおりょうの機転で脱し、薩摩藩邸に。その後、薩摩藩の計らいで、おりょうと一緒に薩摩ハネムーン。

大政奉還時、潜伏先は近江屋。

しかし、遂に見廻組に踏み込まれ、中岡慎太郎と共にその生涯を閉じる。1867年11月15日、33歳の誕生日。

ykm6812さん

↓細かいことですが 2001/10/16 0:44 [No.3288 / 15915]
33歳は数えて、満32歳の誕生日ですね。
ykm6812さん

#04 徳川慶喜 2001/10/16 6:17 [No.3289 / 15915]
鳥羽伏見の戦いで出陣を要請された慶喜でしたが、ひそかに大坂城を脱出、江戸に向かいました、大坂湾でしばらく停泊していた理由が不明でしたが、理由は愛妾、およし（新門辰五郎の娘）の到着を待っていたからとのこと。
また、江戸に帰って最初に発した言葉は「うなぎが食べたい」とのこと、うーん大物なのかな。
東西南北、皆さんお疲れ様。
人物に限定しなかったのですが、やはり人物が多くなりました。
ryoanpaku_69さん

#05 九郎判官義経 2001/10/16 8:25 [No.3290 / 15915]
平家追討では飛ぶ鳥を落とす勢いだった義経も、戦の時代から政治上のかけ引きの時代へ入ると急にその輝きを失い、ついに兄頼朝による義経追討令が出されます。弁慶以下わずかの郎党と共に奥州藤原秀衡を頼って落ちた義経でした。
後に鎌倉幕府による奥州征伐でその生涯を閉じますが、一説にはそのとき更に落ち延びて中国に渡り、ジンギスカンとなって元王朝を建設したとか。
kt104netさん

#06 遠藤盛遠 2001/10/16 8:56 [No.3291 / 15915]
もう一人源平時代から。
北面の武士でしたが、同僚の妻袈裟御前に恋慕し、誤って袈裟御前自身を切っしまい、京都から姿を消しました。
ようやく京都に戻ってきたときは、熊野をはじめ各地で荒修行を積んだ怪僧文覚となっていました。
この人、伊豆に流刑になった際、同じく流刑中であった頼朝に、平治の乱で非業の最期を遂げた頼朝の父義朝の頭蓋骨をもって、頼朝に平家討伐の決起を促したとか。
kt104netさん

#07 山背大兄皇子 2001/10/16 12:47 [No.3292 / 15915]
有名な聖徳太子の長男。母は蘇我馬子の娘、刀自古娘。
蘇我入鹿に攻められ、生駒山中に逃げ込んだものの、「最早これまで」とばかり、子弟・妃妾全員道連れにして斑鳩寺で自殺しちゃった方です。この時、再起を図る事を促した者もいたようですが、「一身の故に由って万民を労する事を欲さない」と発言、拒否したそうです。・・・作り話っぽいと言えばそうなのですが・・・。
wak*k*97さん

#08 源惠源太義平 2001/10/16 13:09 [No.3293 / 15915]
源義朝の長男義平は叔父の義賢を討つなど勇ましいひとでしたが、平治の乱で父ともども破れます。のち、京都の三条河原で隠れ、清盛の首を虎視眈々と狙っていましたが、捕まってさらし首になってしまいました。首は妻の新田義重の娘が持ち帰って、菩提を弔ったということです。
クイズ パンチ de デートさん

#09 桂小五郎 2001/10/16 13:40 [No.3294 / 15915]
子供の頃見た「鞍馬天狗」の映画では、いつも乞食に変装して新選組の追跡から逃げ回っていた印象ばかりが残っています。
実際にも“逃げの小五郎”といわれ、京都での志士時代には、池田屋事件を始め危ういところを常に逃れ、明治の元勳、木戸孝允として生き残りました。
s11*3_0*さん

#10 五郎治 2001/10/16 13:51 [No.3295 / 15915]
一般にはなじみがないかもしれませんが。
1807年の文化魯寇で、択捉を襲撃したロシア船に拿捕されオホーツクに連行された人です。
オホーツクから日本に帰ろうと極寒のシベリアを逃避行、その間に飢えに苦しみ仲間が鯨の腐肉を食べて死亡しました。樺太に近いところまで来たのですがロシア役人に捕まり今

度はイルクーツクに連れていかれました。
吉村昭さんの著書「北天の星」参照
toshy.y.takahashiさん

#11 源頼朝 2001/10/16 16:26 [No.3296 / 15915]
平氏打倒の旗揚げしてすぐ、頼朝は大庭景親らに破れ、房総半島に逃走しています。
房総には、頼朝上陸の碑、再起を願ったという出世観音とか、彼にまつわる史跡が散見できますが、一番は鴨川近くに有る仁右衛門島 でしょう。
ここの島主は、頼朝をかくまった功績で周囲の漁業権を与えられ、いまでもその子孫が仁右衛門を名乗っています。
観光名所として見学でき、島へ渡る船があります。
クイズ パンチ de デートさん

#12 平間重助 2001/10/16 19:01 [No.3297 / 15915]
新選組結成時のメンバーの1人です。
芹沢鴨、新見錦とは、水戸天狗党以来の同志で、新選組では当然ながら芹沢一派に属しました。
近藤・土方一派が芹沢鴨を襲撃した夜、彼も壬生・八木邸で一緒に泥酔して寝ていましたが、芹沢、平山五郎が斬殺されたのに対し、彼はからくも逃走しました。
その後、彼の行方まったくはわからず、歴史の闇の中に消えてしまいました。
s11*3_0*さん

#13 高坂昌信(2001/10/16 19:48 [No.3298 / 15915]
昌信は、信玄、勝頼の2代に仕え武田家随一の知将として知られている。昌信はもともと石和の豪農、春日大隅の子で源助といった。天文11年(1542)16歳の時、信玄の奥近習として出仕した。かなりの美童だったようでも信玄の寵童としての記録も残っている。昌信はお使い番を経て天文21年騎馬100騎を与えられ侍大将に任ぜられ春日弾正忠と改名した時一五〇騎を預かり重臣に列せられた。信州・小諸城代となった昌信は期待どおり治めた。さらに、越後の最前線、海

津城主に任せられ越後の動きを見張った。戦陣においては敵の情報を素早く察知し、戦力や状況などから合戦を延期する場合信玄に直接進言する立場にあった。合戦になれば先鋒となって確実に戦功をあげていった。昌信の作戦、用兵は武田家随一といわれた。川中島の合戦後は北信濃の治世をまかされその功績は高く評価された。これらの功績により昌信は信濃の名族高坂の名を継ぐことを許されたが後に春日に戻している。

三方が原の合戦では徳川軍に大勝した、勢いに乗り各将は追撃を進言したが昌信は織田軍が援軍を出そうとしていることや、徳川と同盟関係にある上杉の動向や北条の動きを考えて深追いは避けるべきと進言、信玄もこれに同調した。昌信は慎重な性格と冷静な判断力があり「逃げ弾正」と呼ばれていた。

長篠の合戦では上杉軍の動きに備え一万の兵を率い信州に帯陣していたが、武田軍が破れ帰国の途に着いたとき 8000 の兵を率い、勝頼を迎え用意した武具、衣服に着替えさせ敗軍の見苦しさを感させぬよう配慮した。その3年後昌信は52歳で病死した。

後世に伝えられる武田家の歴史を綴った「甲陽軍鑑」は昌信の著として伝えられている。

tok**_00*_69さん

↓注釈 2001/10/16 19:51 [No.3299 / 15915]

「逃げ弾正」とよばれていますので。

tok**_00*_69さん

1 4 足利義昭 2001/10/16 23:17 [No.3300 / 15915]

室町幕府最後の将軍で、織田信長の後ろ盾で将軍の座につきましたが、その後、政治の実権を抑えられた事などから、信長と対立が続き、密かに武田信玄や浅井・朝倉氏、比叡山と結び信長打倒を企てるも、味方は相次いで倒れたり、信長に打ち破られ、ついに義昭は自ら兵を挙げましたが、信長軍に1日で完敗し、河内、堺、紀州と落ちてゆき、備後の鞆の浦にとどまり、毛利輝元を頼りとしませんが、輝元は信長との直接の対決を避けるため、毛利の本国の安芸には義昭を入れず、

分国内の鞆へ長期に渡って留め置いたといえます。

この地で10年を越える日々を送った義昭でしたが、51歳にして、ようやく豊臣秀吉の許しを得て京都に戻り、出家して昌山と称し、朝廷から皇后・皇太后に次ぐ「准三后」の位も得て、61歳で没するまでの晩年の日々を送りました。

Rockmosenさん

1 5 今川氏真 2001/10/16 23:38 [No.3301 / 15915]

父今川義元が桶狭間の合戦で倒れて、家督を継ぎますが、秀でたものは蹴鞠くらいで、武将としての力量に欠けていたと言われ、人質から自由の身になった徳川家康に三河や遠江を奪われ、本拠の駿府城も武田信玄に攻められ陥落、小田原の北条氏康に身を寄せますが、氏康の死後はそこも追われ、今度は家康の庇護を受け、以降は大名の座は失ったものの、長寿を重ね、意外にも関ヶ原の合戦後、大坂の陣間近の1614年に、江戸の品川で77歳で没しています。

Rockmosenさん

#15 辻政信 2001/10/16 23:43 [No.3302 / 15915]

多くは書きませんが、要するに太平洋戦争の時の参謀です。陸軍士官学校を首席で卒業といえますから頭がいい人物ではあったのでしょうか。戦後、華僑虐殺の疑いで戦犯に指定されますが、タイ僧に変装、タイ、仏印、中国に潜伏して逃亡生活を送ります。その後帰国し、逃亡生活の経験を書いた「潜行三千里」がベストセラーとなり、また1952年には衆議院、59年には参議院議員に当選。ところが61年4月再び東南アジアに潜伏し、消息を絶ちました。近現代史では珍しい没年不詳の人物です。

c6h14o6さん

↓#16で 2001/10/16 23:43 [No.3303 / 15915]

お願いします。

c6h14o6さん

#17 足利義植 2001/10/17 10:40 [No.3304 / 15915]

室町幕府第10代将軍。義視の子。

義政の死後、義視・義植親子と日野富子の和解がなり、義植が将軍、義視が後見役に。

しかし、1493年、細川政元(勝元の子)に京を追われ、諸国流浪の後、1508年に大内義興に擁されて入京し再び将軍に。だが、1521年、管領細川高国と対立し、淡路に逃走。阿波で死す。

義植が追われた1493年から、義輝と三好長慶との和解が成った1558年までの権力闘争のさなか、将軍は入京・出奔を繰り返します。

足利、細川、香西、三好、赤松、浦上、別所、波多野、柳本 etc.といった人々が、離合集散を繰り返したのです。

どなたか分かりやすく人物関係図を描いて頂けないでしょうか(苦笑)。

1997年大河ドラマ「毛利元就」の中で、義植を演じたのは田口トモロヲ。

トモロヲは、大島渚監督映画「御法度」の中では、新撰組美少年隊士・加納惣三郎(松田龍平)との「ラブシーン」を熱演。

そして今、NHK「プロジェクトX」の名ナレーター。

トモロヲ「いま、歴史山手線ゲームに全てを賭ける男たちの戦いが、始まろうとしていた」

♪ダンダンダン、ダンダンダン....

「ぷろじえくとえ〜つくす」

(^ 0 ^) ~♪ かぜのなかのすうばるうう〜...

ykm6812さん

#番外 怪人21面相 2001/10/17 10:47 [No.3305 / 15915]

言わずと知れた「グリコ森永事件」の姿なき犯人。

グリコの江崎社長誘拐事件に始まり、大胆不敵な挑戦状をマスコミ等に送りつけ、

製菓会社、食品会社を脅迫し続けました。

警察との激しいカーチェイスなども演じましたが楽々と逃げ切り、最終的には一方的な

終結宣言を出し、今日に至るまで闇の中に逃げ込み出てきてはいません。

ちなみに膨大な量の著作を出しており、先の参院選にも出馬
(落選)したM氏が

2 1 面相の 1 つの顔「キツネ目の男」ではないかといわれた
こともありました、
その真相はわからないままです。

s11*3_0*さん

#18 大塩平八郎 2001/10/17 11:52 [No.3306 / 15915]

大塩平八郎の乱は、事前に密告されたこともあり前倒しで蜂
起せざるを得なくなり、一日で鎮圧され、大塩とその養子は
大阪市内の町屋に 4 0 日近く隠れていましたが、見つかった
ため放火して自害しました。

出題者より御礼；

今回もほんの思い付きのお題でしたが、いろんな逃げ隠れし
た人たちが出てきて、特に最近あまり出てこなかった幕末の
人々も現れて面白いものですね。

hui*_k さん

#19 堀主水 2001/10/17 13:27 [No.3307 / 15915]

江戸時代初期の会津藩主加藤明成は通称“加藤一分殿”と呼
ばれ、藩政を省みず一分金を貯め込むことに熱中するような
暗君。

みかねた家老の堀主水は主君を諫めますが、明成は一向に耳
をかそうとしません。

ついに主水は明成に見切りをつけて若松城から出奔。行きが
けの駄賃に城に向かって発砲したりして、高野山に逃げ込み
ました。

怒った明成は会津 4 0 万石と引き替えにしても主水の身柄
を引き渡すよう幕府に願い出ます。幕府はこれを聞き入れ、
主水は捕らえられて明成に引き渡され一族諸共惨殺されま
した。ところが明成自身も約束通り 4 0 万石を召し上げられ、
ここに加藤氏の会津藩は断絶となりました。

戦国の気風が残る老家老と、二代目の“おぼっちゃん藩主”
(明成は秀吉恩顧で家康に従った加藤嘉明の子)との諍いか
ら生まれた、いささか滑稽とも思われる悲劇でした。

余談ながら山田風太郎「柳生忍法帖」はこの堀主水事件がモ

チーフになっています。

s11*3_0*さん

#20 織田信長 2001/10/17 13:54 [No.3308 / 15915]

トリはやはりこの人。

越前朝倉氏への征途、金ヶ崎において浅井長政の裏切りを聞
き、

殿軍を羽柴秀吉・徳川家康に任せ、
単騎で帰京。

世に言う「金ヶ崎の退き口」です。

鮮やかな逃げっぷりでした。

p.s.なるほど、会津加藤家改易のいきさつは、そういうこと
だったのですね。

ykm6812 さん

#20 足利尊氏 2001/10/17 13:56 [No.3309 / 15915]

この人の逃げっぷりも良い。

1 3 3 6 年、新田・北畠・楠木らに足利軍は大敗し、兵庫か
ら船に乗って瀬戸内海沿いに九州に逃げた。

この九州落ちが、のちの大反撃の第一歩でもあります…

尊氏の庶子で直義の養子になった直冬も、逃げ方は尊氏譲り。
高師尚に追われて九州へと落ち、ここに一大勢力を築いて実
父尊氏を苦しめている。

toshy.y.takahashi さん

おそったか(わら 2001/10/17 13:56 [No.3310 / 15915]

先を越されていました

toshy.y.takahashi さん

お題「歴史上の黒幕、陰の実力者」 2001/10/17 15:26
[No.3311 / 15915]

なんと、ひさしぶりのお題チャンス！

と、いってもいいものが浮かびませんが、上記のようなもの

でどうでしょうか？

名前だけの君主、殿様を担ぎ上げて、後ろであやつっていた
ひと、結構いるのではないかと思います。担がれていたひと
本人が、あやつられているのに気がついていたり、いなかっ
たりすると思いますが、そのようなかたちは問いません。

世界史にも目を向けていただいて結構です。

クイズ パンチ de デートさん

#01 北条義時 2001/10/17 16:25 [No.3312 / 15915]

難しいお題ですね。思い浮かんだのがこの人です。

あまりにも有名だから「陰」というのはピンと来ないかもし
れませんが、北条一族は鎌倉御家人の棟梁でもなんでもなく、
御家人の中でも有力なもの一人、というべきでしょう。

源氏、そして藤原氏から連れてきた將軍はあくまでも飾り物
で、執権という形で実務を行っていた、それが北条氏。その
スタートはこの北条義時であったと。

toshy.y.takahashi さん

お～まいが～ 2001/10/17 16:28 [No.3313 / 15915]

さ、先を越されてしまった・・・

1 時間半かけてお題をこしらえたのに・・・

無念。

でも、投稿する前に別ウインドウを開いて更新して確認して
よかった・・・

closs_aba さん

#02 牧野伸顕 2001/10/17 16:42 [No.3314 / 15915]

「黒幕」ですか、面白いお題ですね。

ところが名前だけは少し浮かんでくるものの、いったいどん
なことをしたのかがよく分からないところが黒幕の黒幕た
る所以でしょうか。

牧野伸顕は大久保利通の息子で、爵位や地位こそ高かったも
のの、終始宮中に近い側にあり黒幕的な働きをしました。

血盟団の暗殺者リストにもあがっていました。

吉田茂はこの人の娘婿です。

hui*_k さん

#番外 島圭次 2001/10/17 17:12 [No.3315 / 15915]
元のNHKの会長で、政治記者上がりですが、彼の自叙伝『シマゲジ風雲録』によると、彼も日本の戦後政治の黒幕だったそうです。

何しろ戦後の首相などをつとめた重鎮という重鎮は、重大な局面ではみんな島氏に相談して、島氏の言う通りに決断した政策はことごとく凶に当たり、島氏の忠告に逆らった選択はうまく行かないものが多かったそうで、書いてあることが本当だとすると、島氏は日本の一大黒幕であったと言って良いでしょう。

出てくる重鎮が故人ばかりなので確認のしようはありませんが、僕はウソだと思うな....

hui*_k さん

#03 ラスプーチン 2001/10/17 17:59 [No.3316 / 15915]
ラスプーチンは帝政ロシアの末期にあらわれた僧侶、超能力を持っていて、皇太子の血友病を治したのがきっかけで政治に参加するようになったようだ。

有名なのがひどい女好きで、周囲の女性は次々と体を舐まれていたとか。

最後は貴族たちに青酸の入った菓子を食べさせられたが、ぜんぜん平気で、結局シャンデリアかなんかでぶん殴られて冷たい川に放りこまれてやっとな絶命しました。ひきあげられたとき、しばらく泳いだりした形跡があったそうで、川のなかでもしばらく生きていたことがわかり相当な生命力の持ち主だったといえます。

*今回のお題ですが、黒幕はなかなか表面に出てこないの、「そうだったのではないか」みたいな、個人的な推測などでもOKとしたいと思います。

現代史、また、いまの世の中でもOKであります。

クイズ パンチ de デートさん

#04 田中角栄 2001/10/17 18:15 [No.3317 / 15915]
とりあえず、超メジャーな所から。
ロッキード事件で起訴後も、その後の内閣を実質的に支配し、

角影内閣、直角内閣、田中曾根内閣などと皮肉られました。しかしその娘さんは、声は大きいですが、黒幕になるのは無理だろうと思います。

Rockmonsén さん

#番外 西本幸雄 2001/10/17 18:56 [No.3318 / 15915]
近鉄バッファローズの監督が佐々木恭介だった頃、近鉄首脳陣の黒幕はこの人でした。

masahiro_456 さん

#05 シェイク・モハメド殿下 2001/10/17 19:13 [No.3319 / 15915]

アラブ首長国連邦、ドバイの実質的な首長です、殿下のなのとおりに、国王は彼の兄です。

競走馬を数多くもち、親日派でも知られています。

ryozanpaku_69 さん

#番外 広岡達郎 2001/10/17 20:24 [No.3320 / 15915]
この人も監督を辞めた後、ずいぶん長いこと院政を敷いていたように記憶しています。

hui*_k さん

#06 柳沢吉保 2001/10/17 20:26 [No.3321 / 15915]
この人については、どうも首を傾げてしまいます。「なぜ日本史の教科書に必ず出てくるんだ？」と。

館林藩時代から綱吉に仕え、綱吉の将軍就任と共に幕臣に。綱吉の寵を得て瞬く間に昇進、側用人となり、武蔵川越を領し、権勢を振るう...

それだけのことなら、家綱時代の老・酒井忠清とどこがどう違うのでしょうか？「下馬将軍」忠清は、どう見ても吉保よりスケールが大きいにもかかわらず、どの教科書にも出てきませんが(苦笑)。

やっぱり、生類憐みの令、貨幣改鑄といった愚策の責任を、綱吉と一緒に負わせようとする歴史家の陰謀でしょうか(笑)。
ykm6812 さん

#07 坂本竜馬 2001/10/17 21:08 [No.3322 / 15915]
明るいイメージの人物も挙げておきましょう。
大政奉還、今では坂本竜馬の功績だと誰もが知っていますが、この当時、将軍慶喜も慶喜に勧めた土佐の山内容堂も、「坂本竜馬って誰？」だったんじゃないでしょうか？
後藤象二郎が、容堂に大政奉還を建白したときには、ついに竜馬の名を報告しなかったそうですから。

ecc**ler さん

#番外 スペクター 2001/10/17 21:27 [No.3323 / 15915]
世界征服を狙う犯罪結社で、世界中の犯罪の黒幕となっている。

ショーン・コネリー扮する英国秘密秘密情報部員ジェームス・ボンズの宿敵

秘密情報部員というわりには、劇中においても世界中のヒーローとなっていたようですが(笑)

ショーン・コネリー以降の007シリーズでは、組織が滅亡してしまったらしく登場しません。

ecc**ler さん

#番外 ベルクカッツェ 2001/10/17 22:16 [No.3324 / 15915]

アシュラ男爵を陰で操る黒幕... じゃなかったかな？

それともただの山猫かな？

あるいは、「なんちゃらベルク」はユダヤっぽい名前だから、黒幕っぽかったりもするのかな？

hui*_k さん

#08 頭山満 2001/10/17 22:19 [No.3325 / 15915]
玄洋社の棟梁。日本の右翼の始祖。政府に対し圧力をかけ続ける。

山口組等のヤク○屋さんの立ち上げにも関与していたようですな。

うちの田舎には頭山からの感謝状がかざってあります。なんでも、頭山が駆け出しの頃金が無く困っていたので資金を提供したらしいのでその御礼の手紙らしいです。

nom*c*p さん

#09 大久保一翁 2001/10/17 23:04 [No.3326 / 15915]

越前松平春嶽のブレンとして大政奉還を立案し、勝海舟の江戸城の無血開城でも重要な黒幕だったと言われています。坂本竜馬を書生としておいて、春嶽とのやり取りには竜馬を使いとしてやったそうで、二人の影響を受けて、竜馬もあした壮大なプランをもてるようになったのではないかと云われます。

一翁は、竜馬を評して、

「龍馬は土佐随一の英雄、いはば、大西郷の抜け目なき男なり」

と絶賛していたそうです。

hui*_k さん

#10 天海 2001/10/18 11:26 [No.3327 / 15915]

もう何度も登場願っている人物ですが、やはり黒幕と言えばこの人を挙げない訳には行かないでしょうね。

江戸幕府成立の過程でさまざまな形で黒幕的動きを見せたと言われています。

天海の構想に、上野の輪王寺を門跡として法親王か入道親王を呼びつつ、

京都に対してはさまざまな軋轢を加え、ひとたびことが起ったら

その親王を擁立して西朝に対する東朝を打ち立ててしまう、と言うのが

あったそうです。

そうならいたら、「16×0年：東西朝時代」なんてのも勉強しなけりゃならなくなりましたね。

hui*_k さん

#11 興世王 2001/10/18 15:58 [No.3328 / 15915]

平将門の乱の黒幕的人物。

桓武天皇の血を引く皇族ながら宮中での地位は低く、武蔵権守として関東に赴任。

将門が武蔵国府と地元の豪族・武蔵竹芝との争いを仲介したのをきっかけに将門に取り入り、関東における独立国家建設のための京都朝廷に対する反乱をそそのかします。

巫女による、将門の新皇即位の神託を演出したのもこの興世王だったという説もあります。

乱の平定後、捕らえられ処刑されました。

s11*3_0*さん

#12 北政所 2001/10/18 16:17 [No.3329 / 15915]

ご存知、豊臣秀吉の正室。

13歳の時から秀吉に嫁いで、貧困時代から陰に日向に秀吉を支えてきました。

当然ながら彼女の政治への影響力は大きく、秀吉の死後は徳川家康を倒すべく養子の宇喜田秀家や石田三成・大谷吉継らに決起を促しています。

これが関ヶ原の戦いの幕開けになったのですね。

toshy.y.takahashi さん

↓ #12 北政所について 2001/10/18 18:04 [No.3330 / 15915]

>秀吉の死後は徳川家康を倒すべく養子の宇喜多秀家や石田三成・大谷吉継らに決起を促しています。

北政所は徳川方についた加藤清正や福島正則、浅野長政等と結びつきが強かったですから、宇喜多秀家等に決起を促したというのは・・・？

cross_aba さん

#13 関東軍 2001/10/18 18:49 [No.3331 / 15915]

人ではないが、満州国皇帝溥儀をあやつっていました。実権を握っていたのは誰なんですかねえ、ラストエンペラーでは甘粕大尉となりましたが、本当でしょうか。

ぼちぼちでんな～さん

#14 田沼意次 2001/10/18 19:22 [No.3332 / 15915]

(1719～1788)は、十代将軍徳川家治に仕え、側用人から

老中となって幕政を行った政治家で、彼が政治を担当した時代は『田沼時代』といわれるほどの権勢をふるいました。

ryoanpaku_69 さん

Re: ↓ #12 北政所について 2001/10/18 20:03 [No.3333 / 15915]

>北政所は徳川方についた加藤清正や福島正則、浅野長政等と結びつきが強かったですから

いや、実はそうじゃないらしいですよ。

今史料がないけど、後日耳をそろえて提出します。

toshy.y.takahashi さん

Re: ↓ #12 北政所について 2001/10/18 21:03 [No.3334 / 15915]

みなさん、すみません。脱線しますが…

1. 宇喜田秀家とその妻豪姫は北政所の養子・養女。
2. 北政所の側近の一人は大谷吉継の母。
3. 北政所の側近No.1 孝蔵主の一族は全員奥州で上杉に属して戦っている。
4. その孝蔵主の甥は、上杉家家臣の岡半兵衛の姉と結婚。岡半兵衛は石田三成の娘婿。
5. 石田三成の三女は北政所養女。
6. 北政所の実家・木下家は、三男を除いて全て西軍に属した。

とまあ、北政所が西軍荷担である理由は数限りなく挙げられます。そして、定説で北政所と親しいといわれていた尾張系の武将派は、北政所と対立していたらしいです。

豊国神社に参拝の時、彼らはまったく同行することはありませんでした。

宇喜田秀家が挙兵し豊国神社で戦勝祈願の時、北政所は使者を送っているとの記録が残っています。

ま、私の駄文などよりも、「石田三成」で検索して、詳しい論文を見てください。

(^^)

toshy.y.takahashi さん

#15 島津久光 2001/10/18 21:37 [No.3335 / 15915]

兄、斉彬と藩主の座を争った、久光は斉彬の死後、藩主にはなれませんでした、変わりに息子、忠良を藩主に据え自身は「国父」として実権を握りました。

ryoanpaku_69 さん

#16 四元義隆 2001/10/18 23:50 [No.3336 / 15915]

このひとはひょっとしてまだ元気なのかな？

最後の黒幕と言われたり言われなかったり、政界のいろんな動きにも黒幕として名前が出てくる人物ですが、やはりその実像は闇の中にある感じがします。

薩摩の出身で、東大時代からいろんな結社に顔を出し、血盟団の井上日召とも知己を得ていて、血盟団事件のどれかに連座したこともあった筈です。

hui*_k さん

#17 正親町天皇 2001/10/19 0:05 [No.3337 / 15915]

本能寺の黒幕ではないかという説があります。

「エライこっちゃ」と慌てふためく公家たちからは超然としていて、あの事件で冷静だったのは、天皇と秀吉と家康だけだったという話です。

hui*_k さん

#番外 ユダヤ資本 2001/10/19 10:00 [No.3338 / 15915]

ロスチャイルド、ロックフェラー、モルガン、メロン、、、、陰謀論には必ず取りざたされるユダヤの富豪達ですが、創業者の頃ならまだしも、現実経済は、そんなに単純なものなのか？

今度のテロでも、「ユダヤが」と口を滑らして、謝罪沙汰になっている某マスコミがある様ですが、、

b_blue_hearts さん

1 8 後白河法皇 2001/10/19 10:03 [No.3339 / 15915]

源平時代の、影の実力者と言えばこの人。

3年で退位し、二条・六条・高倉の3代に渡って院政を行い、鹿ヶ谷で、権勢を強めた平清盛の打倒を企て、失敗し幽閉の

身となるものの、その後は木曾義仲や源頼朝・義経達に、力関係の変化を的確に読んでめまぐるしく官位や院宣を与え、結果的には頼朝以外は滅び去り、頼朝をして、「日本国第一の大天狗」と呼ばれました。

Rockmosen さん

#番外 フリーメイソン 2001/10/19 11:18 [No.3340 / 15915]

ちよっともう古いのかもしれないけど、これも、ユダヤと並んで、諸々の陰謀の黒幕として名前が出るのがフリーメイソンですが、もとは石工のギルドが発祥だそうですね。

個人的な思い入れとしては、例えばフランス革命のような大きな社会のうねりの中で周辺諸国の知識人が比較的冷静に受け容れていたように見え、そうした人々の交流が、ある程度組織化されていた可能性は高いと考えていたので、フリーメイソンの存在を知ったときにはそれなりに納得したものでした。

今でもこの組織は存在し、芝あたりに日本支部もあるそうで、某大勲位元首相閣下も会員だと言う噂がかつてありました。

hui*_k さん

#番外 ダン野村 2001/10/19 12:39 [No.3341 / 15915]

野茂、伊良部らの渡米を影であやつった、、、

野村監督婦人のむすこさんと聞いた時はなんか、え〜〜と思う気持ちと妙な納得が、、、

b_blue_hearts さん

#19 蘇我馬子 2001/10/19 16:39 [No.3342 / 15915]

崇峻天皇の暗殺者は東漢直駒と言われている、それを誅したのが馬子と言うことになりませんが、ウソだろうホントはおまえが黒幕だろう、と言われていますよね。

hui*_k さん

#20 近衛前久 2001/10/19 21:05 [No.3343 / 15915]

この人も、本能寺の変の「黒幕」ではないかという疑いはありますね。

朝廷の権威回復のために、上杉謙信を頼ったり、秀吉を猶子にして、関白への道を開いたり。

中世から近世の狭間にかけて、もっとも精力的に動き回った公家とっていいでしょう。

ecc**ler さん

お題 歴史に残る「島」 2001/10/19 21:24 [No.3344 / 15915]

私、明日よりタヒチに行ってきます。

というわけで、記念に？このようなお題を残してまいります。たとえば、誰かが流された離島とか、何かの合戦や事件があった島、

そんな歴史にその名を残す「島」を挙げてみましょう。

(ついでに悪の結社の秘密基地があった島とか)

海に浮かぶ島であれば、「島」の名前がなくとも構いません。

海外もOKです。

又、川の中州や人工島、掘割の掘削により「島」と呼ばれるようになった場所もOKとしましょう。

近代以降の埋め立てにより、陸続きとなってしまった島もOKです。

ただし「島」と呼ばれていても、信長の織田家が支配していたといわれる「津島」のように、

本当に「島」であったのかどうか不明だったり、陸続きであることが明確な場合はNGです。

行った人しか知らないような、「その島の歴史」といったネタは、読んだ人が？？なので、ここでは避けた方が無難かな？

でも、個人的には、その手の話は大好きなので、趣味とスポーツ>旅行>全般>カテゴリの

「島 好きな方」というトピに書いていただければ、お相手いたします(宣伝失礼！)

ecc**ler さん

ん？ 「島」やらなかった？ 2001/10/19 21:27 [No.3345 / 15915]

「#番外 島左近」って遊んだ記憶があるのですが。。

ちょいと Huis K さんのリスト見てきます。

spat さん

お騒がせしました 記憶違いのようです 2001/10/19 21:39 [No.3346 / 15915]

「島」

やった気がしたのですが、記憶違いでした。

すいませんでした。

spat さん

#00 対馬 2001/10/19 21:44 [No.3347 / 15915]

今年の大河ドラマで、すっかりその存在がメジャーになった島。

ここを治めていた「宗氏」は、徳川幕府の大名であると同時に、朝鮮国王からも 50 石を賜っていたという話を聞いたことがあります。

古来より、日朝外交の窓口ですね。

でも、今、韓国の方がここに行こうとすると、一度福岡にでてからなので、結構大変。

プサンからなら、距離的にはすぐなのに

では、お題を出しておいて大変無責任ですが、次回登場は、29日以降です。

どんな投稿がされているか、楽しみにしながら行ってきます。

ecc**ler さん

#01 佃島 2001/10/19 21:45 [No.3348 / 15915]

このお題に会いそうな島、日本にも多数ありますが、敢えてメジャー所をはずしまして。

徳川家康が江戸幕府を開くに当たり、かつて本能寺の変の際に世話を受けた、摂津の国の、現在は西成区に当たる、佃村の漁民を江戸に住ませた地が、現在の佃島です。

漁民達は優先的に漁業権を与えられ、その漁獲物は将軍や御三家にも献上されたと言います。

現在も、周りは高層ビルや、隅田川の高い囲まれながらも、ぽっかり昔の街並みが残った、江戸情緒の残る地で、かつて漁民達の、船で作業する時の保存食だった佃煮の店が、遠路訪れる客達で賑わっています。

実は次のお題、考えていたのですがタッチの差でした。

同じ「歴史に残る・・・」ですが、何となく、出すと好評な気もするので、また次の機会にと思ってます。

>ECCOOLERさん

いいですね。南洋の楽園へ（なんていい方は古いか）

旅立つ前に、お勧めの島をレスいかがですか？

Rockmonsensan さん

私も必死で探しました 2001/10/19 21:45 [No.3349 / 15915]

ああ、よかった

では、あとはよろしく

ecc**ler さん

#02 石川島 2001/10/19 22:16 [No.3350 / 15915]

佃島、と来れば、この島ですね。

今は佃島の一部です。

寛永年間に、幕府の船手頭石川八左衛門重次の所領となったことから、名づけられました。

1790 年、火付盗賊改「鬼平」こと長谷川平蔵の権限により人足寄場を設置、無頼・無宿・軽犯罪者を収容して社会復帰を図りました。

明治維新後は、巢鴨拘置所ができるまで監獄所として機能しました。

1853 年には、水戸藩の石川島造船所が設置されています(現在は横須賀造船所に吸収)。

「南の楽園」、いい響きですね・・・

ykm6812 さん

↓訂正します 2001/10/19 22:29 [No.3351 / 15915]

「現在は横須賀造船所に吸収」というのは、間違いでした。水戸藩創設の石川島造船所は、明治維新後海軍省所管となり、

それが貸し下げられて我が国最初の民間造船所である石川島平野造船所が開業されました。

有限責任石川島造船所、(株)東京石川島造船所と組織変更を経て、大正期には自動車・航空機部門にも進出。

1936 年に芝浦製作所との共同出資で石川島芝浦タービンを設立、45 年に石川島重工業と改称。

1960 年 12 月に、播磨造船所と合併し、石川島播磨重工業に。造船・陸上部門と共に、航空宇宙部門にも進出し、現在に至る。

ykm6812 さん

#03 喜界島 2001/10/20 8:49 [No.3352 / 15915]

平家物語の俊寛が流された島。

為朝が大島を抜け出して漂着したという伝説のある島。

奄美大島の東にある小島ですが、歴史に登場する喜界島には諸説があるそうです。

hui*_k さん

番外・・・か 2001/10/20 9:59 [No.3353 / 15915]

島左近、というのは番外だね（わら

toshyy.takahashi さん

#04 八丈島 2001/10/20 10:06 [No.3354 / 15915]

西軍の総大将格・豊臣秀吉の養子宇喜田秀家が、関ヶ原の戦いの6年後に流されたのが八丈島でしたね。

その後もここは、罪人の流刑地として使われてきました。

しかしこの島、なぜか「女護の島」とも言われています。井原西鶴の「好色一代男」は読んだことありませんが、主人公の世之助がこの島に行くんですよね。

世之助ってもしかして、罪人？

toshyy.takahashi さん

#05 三宅島 2001/10/20 12:04 [No.3355 / 15915]

八丈と来れば、やはり三宅ですね。

江戸時代中盤の正徳4年（1714）将軍家継の生母月光院付きの、大奥の大年寄り、絵島が、先代将軍家宣の命日に増

上寺へ墓参した帰り、芝居小屋で観劇し、門限に遅れたのが大罪にされ、絵島はあわや死罪と言うところを、月光院のとりなしで、罪一等を減じて信州高遠へ流罪となりましたが、このとき、山村座の人気役者で、観劇した絵島に宴会でもてなされた生島新五郎も、八丈島に流されました。これが縁で、高遠町と三宅村は友好関係を持っていますが、今は活火山を抱える三宅島が、1年を上回る火山災害で島民全員が昔と逆に本土へ追いやられてる状態。早く沈静化して、帰島の日が来ることを願います。

Rockmosen さん

↓訂正 2001/10/20 12:08 [No.3356 / 15915]

下の回答文ですが、

(誤) 生島新五郎も、八丈島に流されました

→ (正) 生島新五郎も、三宅島に流されました

です。

失礼しました。

Rockmosen さん

0 6 江ノ島 2001/10/20 12:47 [No.3357 / 15915]

関東では夏の海水浴シーズンには一番の人出を集める、湘南の片瀬海岸に面した島で、現在は車道と歩道の橋が並んで本土と繋がっています。

この島といえば、5 5 2年に海の安全と大漁を願って開かれたと言われる、江ノ島神社があり、その祭神の弁財天は、珍しい「裸弁天」として知られています。

そして一番奥には、鎌倉相承院の稚児白菊が投身したといわれる稚児が淵があり、その洞窟が富士山に通じていると言う伝説があります。

さらに、神社の参道に面した旅館「岩本楼」は、歌舞伎の「白浪五人男」の弁天小僧菊之助が、稚児として奉公したといわれる、岩本院の後身です。

Rockmosen さん

#08 志賀島 2001/10/20 16:10 [No.3358 / 15915]

島は島ですが、「海ノ中道」という砂嘴によって陸続きにな

っているのです、お題の条件を満たすかどうか微妙なのですが・・・

ご存知、金印「漢倭奴国王」の出土地です。

1784年に地元民が発見しました。

またこの島は、万葉集にも多く読まれているようです。

ykm6812 さん

↓訂正します 2001/10/20 16:20 [No.3359 / 15915]

×「漢倭奴国王」

○「漢委奴国王」

百姓甚兵衛が農作業中に発見したと伝える。

真偽論争があったが、中国雲南省の遺跡から類例が出土したこと、1辺が漢尺の1寸に当たること等から、真印とされました。

後漢書倭伝に見える、AD57年に光武帝が倭の奴国王に授けた印と見られています。

国宝。

ykm6812 さん

#08 エトロフ島 2001/10/20 16:42 [No.3360 / 15915]

番号を間違えてました。こちらが#08です・・・

アイヌ民族が居住する島だったが、1799年の幕府による東蝦夷地直轄に伴い、近藤重蔵らが派遣され、エトロフ場所を開設。

出稼ぎ和人による漁場開発、幕府による風俗改め強行により、アイヌ民族への圧迫が増す。

ロシアによる襲撃事件が19世紀初頭にあり。

1854年、日露和親条約でエトロフとウルップの間が国境となるが、

75年、千島樺太交換条約により国境線が変更される。

明治以降は、北海道庁根室支庁の管轄下であり、シャナ・ルベツ・シベトロの3村が置かれていた。

1941年11月26日、日本海軍の空母6隻、戦艦2隻を基幹とする機動部隊が、エトロフ島ヒトカップ湾を出港。一路真珠湾へ・・・

その後のことは、記すまでもないでしょう。

佐々木譲「エトロフ発緊急電」は、日系人スパイとエトロフ島在住の日露混血の女性とを主人公とした小説で、真珠湾攻撃前夜までを描いたものです。

7年位前、「エトロフはるかなり」という題名で、NHKでドラマ化されました(主演=永沢俊矢・沢口靖子)。

ドラマを見てから原作を読んだのですが、なかなか面白い作品だと思います。

ykm6812 さん

0 9 . イースター島 2001/10/20 23:27 [No.3361 / 15915]

歴史に残る・・・と言うとちょっと違う気もしますが。何せ、あの有名なモアイは未だに謎・・・。しかしキャプテン・クックがああ島を発見して以降、奴隷として多くの島民が連れ去られ、後に何とか帰った生き残りの僅かな人々が天然痘を持ち帰った為に島に残されていた謎の文字コハウ・ロンゴロンゴは読める人もいなくなったと言う事です。でも伝承ではあのモアイのモデルになった耳の長い人々と耳の短い人々の間で争いが起こったとか・・・。

実はあのモアイはムー大陸があった頃に造られた！なんて説も昔は耳にしましたが、そんな無茶苦茶古いモンじゃないそうです。

そう言えば以前、エキスポランドにモアイの本物が展示されてた事があって・・・まさか見れるとは思ってもいなかったので、凄く感動しました。

wak*k*97 さん

#10 種子島 2001/10/21 1:19 [No.3362 / 15915]

奈良時代には「多ネ」の国という一国として独立していたこともありましたが、聖武天皇の頃か、国のリストラが行われて、大隅に併合されたとのこと。

鎌倉時代くらいから種子島の領主は桓武平氏の種子島氏で、種子島時堯の時に鉄砲が伝えられ、そのため鉄砲は種子島とも呼ばれました。

hui*_k さん

#11 蛭ヶ小島 2001/10/21 2:22 [No.3363 / 15915]

「番外」にするつもりだったのですが、念のため手元の辞典をちょっと開いてみたら、意外にもお題の条件を満たしていました。

1160年、平治の乱に敗れた源頼朝が配流された地。

史跡は静岡県菰山町にあるが、当時は狩野川の中州だったとのこと。

現在日経朝刊に連載中の池宮彰一郎「平家」によれば、清盛はこの島を絶海の孤島と誤解していたらしいとのこと。

確かに語感からすると、いかにも蛭しかいないような小島を想像したとしても、無理はないですね。

ちゃんと絶海の孤島に流しておけば、頼朝も為朝と同じ運命を辿り、平家の栄華はあと数十年続いていた？

ykm6812さん

#12 厳流島 2001/10/21 9:56 [No.3364 / 15915]

宮本武蔵・佐々木小次郎の決闘場として有名な"厳流島(がんりゅうじま)"は、昔その形が海に浮んだ舟のようだったために"舟島(ふなじま)"と呼ばれていました。"厳流"というのは、この島で武蔵に破れた小次郎の号です。

古川辰は『西遊雑記』の中で「岩龍島といふは昔舟島と称せしを、宮本武蔵之助といひし刀術者と佐々木岩龍武芸の論をして、此島において刀術のしあひをして、岩龍官本が為に打殺さる、ゆかりの者ありて岩龍が墓を建てしより土人岩龍島と云う」と書いています。

ryozanpaku_69さん

#13 値嘉嶋(五島列島) 2001/10/21 10:09 [No.3365 / 15915]

天平十二年(740)に、大宰府政庁の大宰少式藤原広嗣が、九州の兵士を招集して反乱を起こしました。いわゆる、藤原広嗣の乱です。しかし、板櫃川の戦いでは、朝廷からの鎮圧軍の前に、九州の反乱兵はなだれ込むが如く投降してします。せっかくの反乱も総崩れとなり、広嗣は弟の綱手とともに逃亡を余儀なくされます。

広嗣の逃亡先が、この値嘉嶋です。当時の日本が西の最果て

の地と認識されていたのも、この島です。もっとも、その広嗣は朝廷の軍によって惨殺されてしまうのですが。

tokacyanさん

#14 沖ノ島 2001/10/21 10:36 [No.3366 / 15915]

玄界灘に浮かぶ小島で、宗像三女神の内の一柱を祭る、宗像大社沖津宮が鎮座し、島全域が神域です。

島内に縄文時代の竪穴式住居が多数存在し、4～5世紀の巨石群を中心とした祭祀場があり、さらに、三国時代朝鮮、中国六朝文化からササン朝ペルシャのカットグラスまで収蔵されていて、海上交通に関わる歴史の宝庫として「海の正倉院」と言われ、江戸時代の貝原益軒による調査を嚆矢として、今なお調査が続いているそうです。

QchannoImoutoさんあたりがうずうずしそうな遺跡の宝庫ですが、島自体が女人禁制だそうです。

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=bfc0bcr9a5a4ad>

a4nbfma1a2bd8a4dea41a1aa&sid=1835208&mid=36

hui*_kさん

15 鳥島 2001/10/21 14:09 [No.3367 / 15915]

伊豆諸島と小笠原列島の間に浮かぶ無人島で、もとはアホウドリの生息地です。江戸時代には、なんと100万羽以上の鳥がいたのだと。

明治年間～昭和初期には气象台がつくられ、人間が移住するようになりました。それからアホウドリの乱獲が始まり絶滅寸前まで行きましたが、現在は数百羽を超えるまでに戻ってきました。

またジョン万次郎が漂流し辿り着いた島として知られますね。

ここへの漂着は記録上かなりの数にのぼり、すごいところでは20年近くも無人島生活をして帰国した遠州の船乗りがいるそうですよ。

toshy.y.takahashiさん

#16 樺太(サハリン) 2001/10/21 17:21 [No.3368 / 15915]

1808年と1809年の間宮林蔵(1780～1844)の探検により島であることが明らかになりました。

この頃は西洋においても樺太の辺りは空白地帯となっていたようで、

林蔵の功績は、彼がまとめた『北蝦夷図説』などをかのシーボルトが帰国した際に紹介したことにより世界にも認められたそうです。

間宮林蔵の紹介ではなく、樺太の紹介でした(^^)
にざりいさん

#番外 吉備児島 2001/10/21 21:12 [No.3369 / 15915]

割合まじめな調子で進んでいるので、番外も。

イザナギ・イザナミが最初に生んだ八つの島、大八洲の次に作られたのが吉備児島です。

最早島ではないので番外ですが、島だった時代はどんなだったのか、

地図を見た限りでは、そもそもはじめっから島なんかじゃなかったんじゃないかという気がします。

小学校の社会科では「児島湾干拓」で教わりました。

nizalyさん、個人的にはファンなので、

出来ればもっとマメにいらして下さいな。

hui*_kさん

#17 硫黄島 2001/10/21 21:13 [No.3370 / 15915]

太平洋戦争末期の硫黄島は島の形が変わるほどの激戦でした。

硫黄島守備隊は陸軍中将・栗林忠道小笠原方面兵団長指揮のもと、海軍少将・市丸利之助第27航空戦隊司令官と陸軍少将・千田貞季混成第2旅団長は共同して見事な持久戦を展開し、圧倒的な兵力を有する米軍上陸部隊に多大な損害を与えた。

しかし米軍上陸約一ヵ月後の3月17日、壮絶な戦闘を続けてきた日本軍は、栗林中将から大本営に訣別の電文を打電し、総攻撃を最後に日本軍の組織的な戦闘は終わるが、その後、6月末まで日本軍による奮戦は続いた。生還者は僅か1、

033名だった。

硫黄島の壮絶な戦いは、米軍28,686名の戦死傷者と日本軍20,129名の戦死者を数え、今なお多くの人々の心に癒しきれない悲しみを刻んでいます。

ryozanpaku_69さん

#番外 月島 2001/10/21 22:35 [No.3371 / 15915]

隅田川の中州佃島から下流側に延長して築かれたのが月島で、「築島」と掛けているのかもしれませんが、詳細は分かりません。

一応佃島が出ているので番外にします。

もともと都心に近いので都内での有数の高地価の住宅地で、近年は地下鉄開通で住宅地としての人気が高くなり、更にモンジャブームで銀行もモンジャ焼屋なら金を貸すと言われるほどの開店ラッシュで、週末は遠方からのカップルも押しかけるトレンドイナ町にもなりました。

hui*_kさん

#18 宮島（厳島） 2001/10/22 0:39 [No.3372 / 15915]

広島県の西部、大野町の沖にある島で、JRと広島電鉄の宮島口、広電宮島駅からフェリーで10分程で上陸となります。現在は「宮島」ですが、戦前までは「神をいつき祀る」意味で「厳島」と呼ばれました。

古くより、宮城県の松島、京都府の天橋立と並んで、日本三景の一つでしたが、1996年には、国際的にもこの島は、世界文化遺産として認定されました。

フェリーの港に程近いところにある厳島神社は、推古天皇が即位した593年建立の古社で、後に平清盛がこの神社を厚く崇敬し、現在の壮大な朱塗りの社殿を築かせました。社殿と鳥居は毎日潮の満ち干によって、海への浮き沈みを繰り返しています。

この神社の宝物殿には、国宝「平家納経」などの歴史を刻んだ宝物が多数収められ、また背後の弥山は、開発の加えられない自然のままの森林が残り、秋には紅葉の名所となります。そしてこの島はまた、弘治元年（1555）毛利元就が陶晴賢を破った「厳島の合戦」の舞台でもあります。同年の9月

21日、元就の計略のはまって、この島へ上陸した陶軍は、暴風雨の同30日夜、密かに上陸した毛利軍に、翌10月1日、背後から急襲され、さらに海側から攻撃してきた、小早川隆景率いる、村上水軍ほかの連合水軍に挟み撃ちにされ壊滅、3日には晴賢は自刃し、中国地方の覇権は陶から毛利へと移りました。

Rockmonsensさん

Re:#03 喜界島 2001/10/22 8:38 [No.3373 / 15915]

沖ノ島は女人禁制ですので、こっちで、レスします。(笑)
>奄美大島の東にある小島ですが、歴史に登場する喜界島には諸説があるそうです。

種子島、屋久島の西にある薩摩硫黄島も、俊寛が流された伝説のある鬼界ヶ島候補の一つ。

薩摩硫黄島は、今から約6300～6400年前（縄文早期末か前期初頭・・・どっちやねん！のころ）の鬼界カルデラの火山爆発の方が、歴史にあらわれる最初ですかね。アカホヤ火山灰層として知られるものです。

南の縄文文化に大きな影響を残したとか、先日のNHKでやってたそうでしたが見逃しました。(涙)

日本史の島でしたら、一番古いところでは、黒曜石の産地をレスしなければ、と思ったのですが、出勤時間だ・・・(涙)

#19,20は、もっと新しい時代の方にお任せします。

qch*nn*im*utoさん

#19 平戸島 2001/10/22 8:56 [No.3374 / 15915]

長崎県北西部、松浦氏6万石の城下町を抱える島。

16～17世紀には、ヨーロッパへの窓口として脚光を浴びましたが、1641年にオランダ商館が出島に移転させられ、対外貿易港としての活動にピリオドを打ちました。

肥前国北西部沿岸地域・松浦は、魏志倭人伝に「末盧国」として登場。

中世には、佐賀源氏の一族・松浦氏が土着し繁栄しました。大河ドラマでおなじみの佐志房もその一族です。

戦国時代以降は、平戸松浦氏が勢力を伸張して近世大名となりました。

p.s.縄文時代以前は、最も苦手な時代ですので、いろいろ教えていただいて勉強になります。

ykm6812さん

#番外 竹生島 2001/10/22 9:52 [No.3375 / 15915]

江ノ島、厳島が出ているので、神社フリークの私としてはここは外せない。

ただ、前二島とくらべると、歴史の大きな舞台になった事はあまりありません。

賤ヶ岳の合戦で、琵琶湖に追い落とされた柴田軍の兵士が入水。

その遺体が白蟻化したまま、この島の下にただよっていると
言うウワサがあるそうです。

おおコワ。

b_blue_heartsさん

#20 和賀江島 2001/10/22 9:58 [No.3376 / 15915]

最近番外ばかりなので(^ε::)

北条泰時の時代に築造された、日本最古と言われる港湾施設。鎌倉は材木座海岸にあります。

干潮時に姿を見せます。ごろごろした石の山積みで、島と言うより礫浜の趣き。

中途半端に潮が満ちていると、その存在がわからず、ウインドサーフィンのレンタルボードの腹を思いっきりガリガリやったコトあり。(ひえ～～～)

b_blue_heartsさん

お題：【日本史上の「キビシー」】 2001/10/22 10:56 [No.3377 / 15915]

ちょうど終了したようなので、またまたヘンテコなお題を。キビシー法令、キビシーしつけ、キビシー攻め、キビシー寒さ、キビシー処遇、キビシー財政、キビシー暮らし... などなど、

日本史に現れる人物や出来事の中で、
「厳しい」と思われるものを
20個挙げてください。

#超番外 財津一郎
ひっじょーに キビシーっ！
hui*_k さん

#01 氷点下41℃（キビシー寒さ） 2001/10/22 11:44
[No.3378 / 15915]

氷点下41℃。現在のところ日本観測史上最低温度です。
観測地は北海道の旭川。1902年1月25日のことだそうです。

思うのですが、その頃は観測地点がきつと少なくて旭川が最低になったのだと思います。
たぶん、いまくらい観測地点が設けられていれば、別な場所になったのではないかと思います。

つまり、その日は氷点下41℃よりもっと寒いところがあったであろうということです。

怖い…(T_T)

ちなみに『氷点下-41℃』というお菓子があります。
寒さをイメージしてあるのだそうです。
氷のかけらをあらわしたようなきらきらしたものがついています（食べられます）。

以上、私の故郷の記録でした。
にざりいさん

#02 無人島20年！（キビシー生活） 2001/10/22 15:03
[No.3379 / 15915]

前回のお題「島」のところで書いた、「鳥島」の話です。
1719年、遠州の船乗り11人が嵐に遭って鳥島に漂着しました。船は壊れ、彼らはここでの生活を余儀なくされてしまいます。
アホウドリや魚をとって食べる生活が何年も続きました。火打石が磨り減って、火山に登って火をとってくるということまでやっています。
しかし4、5年もすると、彼らは次々と病気になって死んで

いきます。自殺したのも3人いました。
1739年、江戸の船乗り17人がここに漂着します。遠州の人たちは3人が生き残っていました。遠州の人たちはこうして救われ、20年ぶりに帰国しました。
そして3人はその生命力を称えられ、将軍や老中や遠州の領主から、かなりの扶持をもらったそうです。
toshy.y.takahashi さん

#番外 忍者の逃亡 2001/10/22 16:32 [No.3380 / 15915]
まキビシーっ！
b_blue_hearts さん

Re:#番外 忍者の逃亡 2001/10/22 16:48 [No.3381 / 15915]
ワラッタ
kyuuseishu_nanashi さん

#番外 科挙の試験（キビシー合格率） 2001/10/22 16:58
[No.3382 / 15915]

隋の時代からつい最近の1905年まで行われた官吏を登用するための試験で、
特に清朝時代の科挙の試験は11段階もの試験があり、それに全て合格する者は

1%にも満たなかったそうです。
また合格率の低さもさることながら、試験方法も一週間ほど独房の様なところで
監禁状態で行われるため、体調不良になって死者が続出することもあったそうで、
相当に厳しかったようです。

ということで、実はこれが真っ先に思いつきましたが、書いている途中で、
「日本史上の」と制限が付いていることに気がつき、これは中国のことだから
番外としました。
私にはわかりませんが、日本にもこれに似た、厳しい試験があったような・・・。

ご存じの方おられます？
鷹地照美さん

#番外 日本の借金（キビシー財政） 2001/10/22 17:07
[No.3383 / 15915]

「キビシー財政」といえば、現在の日本も大変な財政難ではないでしょうかね。

注目のトピックにもなっている「国の借金はどうしたら返せるの？」トピックによれば

国の借金は2001年3月末の時点で666兆円だそうです。

つまり国民一人あたり約550万円！

次に思いついたのが「財政難」で、
江戸時代の厳しい財政難について書こうと思いましたが、詳しくわからなかったので、
現在の日本について書きました。

これも「日本史上の」には当てはまらないかな？

一応、番外ということで・・・

まキビシーには笑った(^^)

もっとほかにはないかな？

鷹地照美さん

#番外 亜麻色の髪の乙女 2001/10/22 17:56 [No.3384 / 15915]

ドビシーっ！

いかん、オヤジギャグモードに入ってしまった....

hui*_k さん

↓#3383はオクケー、#03ということで 2001/10/22 18:00
[No.3385 / 15915]

行きましょう。

multi_tv_2000 さんさえよろしければ...

hui*_k さん

#03 生類憐れみの令（キビシー法令） 2001/10/22 20:44

[No.3386 / 15915]

生類憐れみの令は一個の法典ではなく、順次公布された動物愛護に関する法令の総称である。

第1号は、「將軍の行列を犬猫が横切ってもくるしゅうない」というお触れであった。

当時、將軍の行列はもとより大名行列が通る間庶民は土下座して待機していたが、犬や猫も飛び出さないようにつないでいた。

將軍行列時の犬や猫の拘束を免除したというわけである。

そして馬に負わせる荷物の重量制限など色々な動物保護令が追加されていき、ついに動物虐待の罪には最高刑を死刑とするに至った。

ちなみにシジミを食べることを禁止した法令は、さすがに漁師の猛反対にあって2ヶ月で撤回された。

特に犬を大切にしていたのだが、飼っている犬を怪我させたりすると罰せられる、これが為に犬を飼っていると面倒だと捨てる者が続出した。

そこで幕府では四谷や内藤新宿など各地に犬小屋（野犬収容施設）をつくって10万頭を養った。

犬小屋の総工費は20万両におよんだという。

犬小屋では、お犬様の養育費として1匹あたり奉公人の給料に匹敵する金額が支給され、その費用を町内にも負担させた。

それでも収容しきれなくなり、御犬御用に任命された農民たちに預けられた。

生類憐れみの令以前は、赤ん坊が野犬に喰い殺される事件が頻発していたが、野犬が収容されるようになって赤ん坊が襲われる事件が激減した。

また、「捨て子があつた場合、役所に届け出るよりもまず町内で責任をもって養育せよ」とも命じている。

ryoanpaku_69さん

↓ #04 2001/10/22 20:45 [No.3387 / 15915]

失礼

ryoanpaku_69さん

#05 織田信長(キビシー殿様) 2001/10/22 21:09 [No.3388 / 15915]

「キビシーー」とは、この人のためにあるような言葉。

もはや語るまでもないでしょうが・・・

いちばん「厳しい！」というか、「残酷！」と思ったのは、女中や和尚を切り捨てたいいわゆる「竹生島事件」ですね。

余りに話ができすぎているので、作り話とすら思えるのですが・・・

お題が「厳しい」だといろいろ書けるのですが、「キビシーー」だとちょっとシリアスなものが書きにくいですね。

ましてや、「まキビシーー！！」の後では・・・(^^;)

ykm6812さん

#06 將軍義昭への意見書+お題補足 2001/10/22 23:16 [No.3389 / 15915]

実は最近「信長公記」をちょこちょこ読んでいたのですが、信長が將軍義昭に「將軍として本分に外れた振る舞いは恐れ多い」として「差し上げ」た「十七ヶ条の意見書」というのが出てきて、そのキビシーことキビシーこと....

これではルクセンブルクだって銃を取って立ち上がるんじゃないかというような苛酷で陰湿な内容でした。

まあ、そんなことで、信長だけでもネタは豊富なようなので、「キビシー」でお題が一発行けそうだな、ということでの出題となりました。

なので、「信長」ひとりで人物として一回答ですが、それ以外に同一人物に関連してした個別のエピソードもオッケーですので、どしどしと....

hui*_kさん

#07 足利義教(キビシー將軍) 2001/10/23 0:15 [No.3390 / 15915]

私も、(数えたわけではありませんが)信長一人だけで20回答の殆どを占めるのではないかという「危惧」があって、

それでは余り面白くないと思い、

敢えて「信長」を一回答としたのです。

しかし、それは私の思い込みに過ぎず、既に聞いたことのあ

るエピソードについても、詳しい知見を提供して下さる方がいらっしやることを考えれば、ちょっと勇み足でした。済みません。

(現に、信長が義昭に意見書を献上したことは知っていましたが、それが17か条もあることも、その全内容についても知りませんでした。赤面ものです)

というわけで、私も同一人物のエピソードの個別ピックアップに関して、異存はありません。

室町幕府第6代將軍・義教も、信長に負けず劣らざる「キビシー」お人だったようです。

永享の乱が有名ですが、その他にも個別のエピソードがあります(自宅にある本を見れば多少分かるのですが)。

最後は、臣下に殺される点も、信長にそっくりです。

ykm6812さん

#08 新選組局中法度(キビシー内規) 2001/10/23 11:31 [No.3391 / 15915]

武士道に背いちゃダメ

局を脱しちゃダメ

勝手に金策しちゃダメ

勝手に訴訟を取り扱っちゃダメ

私の鬭争は許さないぞ

以上に反したら切腹を申しつける・・・

ご存知「なんでも切腹」の新選組のキビシー内規です。

一説によると、斬り合いで命を落とした隊士より、これに触れて死んだ隊士の方が多いいということです。

もう一つ「軍中法度」というのもあり、これは戦さの時、指揮官が斬られたら配下は全員敵を斬り捨てるか、戦死しなければいけない、というさらにさらにキビシー掟でした。これに背けば、もちろん死罪・・・。

s11*3_0*さん

釜山港～対馬厳原港 2001/10/23 12:28 [No.3392 / 15915]

釜山港～対馬厳原港間に「シーフラワー」というジェットfoilが定期的(毎週金・日曜日、隔週土曜日)に就航していますよ。

火曜日と木曜日は対馬の北（比田勝港）～釜山港間で就航。
tob*z*ka さん

#09 鑑真、日本へ渡る（キビシー渡航） 2001/10/23 14:11
[No.3393 / 15915]

奈良時代。
この頃の日本の仏教界はかなり乱れていました。というのも、
当時は授戒師がない為、
たくさんの人が簡単に僧になれたからです。量の増加は質の
低下ということですね。
又、なぜたくさんの人が僧になろうとするのかといえば、税金
逃れのためです。

そこで朝廷は2人の僧を遣唐使の一員として派遣し、授戒の
ために日本へ来てもらえる
立派な高僧を探させました。そうして巡り会ったのが鑑真だ
ったのです。

鑑真は快く承知しましたが、日本への渡航は困難を極めまし
た。
第一回目の渡航計画・・・日本から来た2人の僧は実は海賊
だとの密告があり、

捕らえられてしまいました（その後、無実とわかり釈放）。
第二回目・・・船出直後、嵐に見舞われ、船が壊れてしま
いやむなく戻りました。

第三回目・・・壊れた船を修理し、再び船出しましたが、ま
たまた嵐のため船は大破。

鑑真一行は海に投げ出されましたが、何とか救助されまし
た。
第四回目・・・無断渡航がうすうす気づかれてしまったため、
明州から福州へ向かい、
そこから出航しようとしたのですが、鑑真の弟子に密告され、
揚州へ連れ戻されました。

第五回目・・・揚州から船出した鑑真一行でしたが、またも
嵐に見舞われ数日間漂流後、
台湾の更に南、海南島へ漂着しました。そこでその土地の役
人の援助を受け、
ようやく揚州へたどり着くことが出来ました。

第六回目・・・たまたま遣唐使船が唐に来ていたので、遣唐

大使の藤原清河に願い出て、
皇帝に鑑真の日本渡航の許可を得ることにしましたが、結局、
ゆるされませんでした。

第七回目・・・帰りの遣唐使船に密かに同乗して日本へ向か
おうとしたのですが、
役人の監視が厳しく、船から降ろされてしまいました。

第八回目・・・遣唐副使の同伴古麻呂の計らいで、遣唐使船
に乗ってやっと日本へ到着！

その後、鑑真は日本で10年ほど授戒師として日本仏教界の
発展の為に尽くしました。
それにしても、普通4～5回目あたりであきらめるとしま
すけど、すごい熱意です！

Huis_K さま、番外から昇格していただき、ありがとうございます。
。

#07 足利義教、出されてしまいましたね。

その他のエピソードについて、私の知っている範囲で談話室
に書いておきました。

鷹地照美さん

#10 モリソン号事件（キビシー祖国の法） 2001/10/23
14:27 [No.3394 / 15915]

モリソン号事件は、歴史教科書でもおなじみ「異国船打払令」
が生んだ悲劇です。

嵐によって太平洋上を14ヶ月も漂った尾張の船乗りたち
はアメリカ大陸（!）に。イギリスに救われてマカオへと送
り届けられます。

同じ頃、熊本の船乗りも嵐でルソンに流され、スペイン政府
によってマカオに送られました。

二組の船乗りはここで合流、アメリカ船「モリソン号」によ
って浦賀へと向かいます。

しかし異国船打払令が出ている最中、彼らは砲撃されて帰国
がかないませんでした。

ちなみにその中の一人「おときち」は、20年後に通訳とし
て浦賀にきています。

しかし祖国によって追いつ返された時のショックは、どれほど

だったのでしょうか。

toshy.y.takahashi さん

#11 徳川斉昭のキビシー教育 2001/10/23 14:48 [No.3395 /
15915]

徳川斉昭、列公とよばれた彼が7男慶喜に施した教育は厳し
くて、寝相を治すために、2枚のカミソリを顔を挟むように
置いて寝かせた・・・というのです。

（寝てからは、そっと取り外したそうです）
どうもこれくらいのネタしか思い浮かびません、すみません。
あと、遅くなりましたが、黒幕のお題ではありがとうございます。
（仕事で投稿できませんでした。）

クイズ パンチ de デートさん

#12 上杉鷹山の改革（キビシー財政2） 2001/10/23 15:38
[No.3396 / 15915]

関ヶ原以前は会津120万石の大大名だった上杉家は、合戦
後は家老の直江山城守の米沢30万石の領地に移され、更に
その後の世継ぎ問題で半分の15万石に減らされながら、家
臣の数は殆ど変わらなかったそうですから、鷹山が米沢に養
子に入った頃の藩の財政は大変にキビシーもので、年収の2
倍の借金を抱えながら、収入が支出の半分という貧窮に喘い
でいました。

そこで、背に腹は代えられないと改革に乗り出し、自ら百姓
の真似までして家臣の意識を変革し、産業を奨励しながら藩
内に自助の精神（実は他にも「互助」「扶助」があり、合計
「三助」）を涵養し、長い時間をかけて藩内の財政は少しづ
つ改善され、天明の飢饉の時には隣の仙台領内で30万人の
餓死者を出す中、ひとりの餓死者も出さなかったほどの備
蓄もできるようになり、幕府からも表彰されることになりま
した。

ケネディ大統領が日本のマスコミの「日本人の中で一番尊敬
する人物は？」との質問に「上杉鷹山」と答えたそうで、有
名な「あなたがたが国家に対して何ができるか」という演説
も、この鷹山の自助の精神に学んだ部分もあるようです。

hui*_k さん

13. 貧窮問答歌 (キビシー暮らし) 2001/10/23 20:41
[No.3397 / 15915]

万葉歌人の山上憶良が記したものらしいのですが・・・この人、臣姓だから豪族だったのでしょうかに、何故こんなに一般民衆の暮らしに通じていたのか、不思議でした。

内容はそんなに詳細には覚えていないのですが、「食べるものもなく、年老いた両親も飢え、子供達もひもじさに泣いている。そんな状態なのに、里長(?)がやって来て、税を出せと迫る。世の中とはこんなに辛く苦しいものなのだろうか」

と言ったような感じだったと思います。

その他、貧窮問答歌ではなく、万葉集の中にあつた歌だと思えますが、防人に行く父親が、残して行く子供達は、母親もいないのに一体どうなってしまうのだろう・・・と嘆いているものもありました。防人は食費も旅費も全て自己負担。行きはどうかなくても、帰りは故郷に辿り着けず、諦めて何処か途中に住み着く・・・なんて事になる人はまだいい方で、途中でのたれ死ぬ人が圧倒的に多かったようです。

いつの時代も、一般民衆の暮らしはホントにキビシイ・・・。

wak*k*97 さん

#14 盟神探湯 (キビシー審判) 2001/10/23 22:03 [No.3398 / 15915]

熱湯に手を入れ、火傷を負わなければ無罪であるという「審判」。

以前、「熱湯コマーシャル」なんてのがありました。

ryozanpaku_69 さん

#15 キビシー税金 2001/10/24 10:17 [No.3399 / 15915]

島原の松倉氏が領民に科した税金は、実際の石高の3倍で、これがもとで島原の乱がぼつ発します。

この背景には、家光がお家とりつぶしをひんぱんに行っていたので、何とか気にいられようと水増しの申告をしたからだとか。

実際の税金(年貢)の取り立てはどうだったんでしょうか、

五公五民として考えても、3倍では実際の収穫よりも年貢が大きくなってしまいます。

これでは乱のひとつもおこしたくなります。

松倉氏は結局死罪になっています。

ぼちぼちでんな～さん

番外 陰陽道の元祖はキビシー 2001/10/24 16:56
[No.3400 / 15915]

吉備真備(吉備氏)は日本の陰陽道の元祖のひとりだそうです。

でも陰陽師ではなかったそうです。

hui*_k さん

#16 調所広郷 (キビシー借金返済計画) 2001/10/24 17:01
[No.3401 / 15915]

調所広郷【ずしょひろさと】は薩摩藩島津家の家臣です。島津斉興の時、側用人として仕え、さらに財政改革担当となりました。

そして元藩主島津重豪から、何とか島津家の財政を立ち直らせるよう命令されました。

この時、島津家が抱えていた借金は何と500万両!

しかもこの借金は他ならぬ島津重豪の贅沢三昧の生活が原因だったとか!?

ともかくも命を受けた調所広郷は、砂糖の専売や清との密貿易で収入を増加させる一方、

大坂の商人に対しては、新たな借金返済計画を提示しました。その計画とは、「年に2万両支払い、250年間の年払いとする」、というものです。

さらに調所広郷は、文句があるのなら私を殺すなりなんなり勝手にせよ、と開き直り、

証文を燃やしてしまいました。

このキビシー返済計画に対して商人たちはなすすべもなく承知せざるを得ず、

その後薩摩藩は、雄藩として力を着々と蓄えることが出来たわけです。

余談ですが、薩摩藩は廃藩置県で藩そのものが無くなるまで、

ちゃんと年2万両ずつ返済したそうで、決して踏み倒したわけではないようです。

麿地照美さん

#17 天保の改革 2001/10/24 19:54 [No.3402 / 15915]

享保(徳川吉宗)、寛政(松平定信)と並ぶ、老中首座、水野忠邦の進めた、江戸時代の3大改革の一つですが、とにかく、庶民への統制がキビシイ!

政治面では、対外政策について、幕府を批判した高野長英、渡辺崋山らを、蟄居終身禁獄に処しました(蛮社の獄)

経済面では、物価引き上げ令、農村への人返し、勤儉尚武、富くじ禁止などのほか、特に庶民への、細目に渡った儉約令が厳しく、列挙しますと・・・

農民の雪駄履きはいけない、村ごとに髪結いがいたけれども、これも禁止、村では江戸の菓子を売ってはいけない、村祭りも、百姓が耕作を怠り、風俗を乱すから、何事も人々が集まる行事は禁止、女子の美しい衣装やきらびやかな能衣装も禁止、唄・浄瑠璃・落語・講釈・音曲などで渡世する者は一切禁止、女の髪結い、女の遊芸師もいけない、絹物を着てはいけない、女の髪飾りも金銀の細工物はいけない、人情本もいけない、芝居小屋は市中から転居せよ、役者は、市中に庶民と一緒に住んでは、風紀が乱れると言うことで、当時の市川海老蔵

(七世団十郎)は、成田へ追放されたりしています。

これも、毎年60万両ずつ、赤字が積み重なる幕府財政を立て直すのが目的だったのですが、これでは庶民の反発を招くのは必定で、人気浮世絵師、歌川国芳は、「源頼光館土蜘蛛妖怪図」で、頼光とその四天王が土蜘蛛などに悩まされる錦絵で、將軍や忠邦達幕臣が、庶民に恨まれる様子を風刺して、庶民に喝采されたと言います。

こうして市民統制を進めた忠邦ですが、幕府の威信を高める政策は行い、総勢14、5万人での將軍の日光参拝を行ったり、印旛沼の開墾、そして江戸と大坂の周辺を幕府直轄地とし、経済・軍事面の強化を図る上知令を発しますが、これがついに諸大名、旗本、そして農民にも猛反発を買い、忠邦は罷免となり、天保の改革は2年5ヶ月で挫折しました。

忠邦の屋敷には、数千の庶民が集まり、鬨の声をあげたり、石を投げつけたそうです。

Rockmosen さん

#18 対華二十一ヶ条の要求（キビシー要求） 2001/10/24 20:07 [No.3403 / 15915]

それまで中国での利権争いに奔走していたヨーロッパ帝国主義列強は、アジアを顧みず余裕を失った。その間に日本は中国における新たな利権を確保すべく、当時ドイツが持っていた勢力範囲をそっくり奪おうと計画した。それを中国に要求したのがいわゆる「対華二十一ヶ条要求」である。この要求は中国に大きな波紋を呼び、日貨排斥などの反日運動が巻き起こった。

ryoanpaku_69 さん

#番外 星一徹のキビシー野球教育 2001/10/24 20:52 [No.3404 / 15915]

私の年代で、父親の厳しい教育と言うと、真っ先の思いつくのは、これなんですよ。

考えて見ると、自分が野球選手としては怪我のため挫折したのを、意思も確認せず、一方的に息子・飛雄馬に託して、幼い頃から壁の穴を通して木にボールをぶつけて戻す特訓やら、上半身をスプリングで拘束する、「大リーグボール養成ギプス」やら、毎朝のランニングで、工事があってつい飛雄馬が近道を通ったら父に思い切り殴られる・・・今なら児童虐待で通報されるんじゃない（笑）

それにしても、「あの星がプロ野球界最高の星座巨人軍だ」なんて、一応巨人ファンでも苦笑してしまいますね。

しかしあの時代は高度成長期で、「モーレツ社員」なんて言葉もあった時代、そして巨人軍は9連覇の真っ只中、あのストーリーが違和感なく受け入れられていたのです。

「大リーグに通用する」のを目標にしての、ギプスやら、魔球の創作でしたが、飛雄馬もやはり大リーグはおろか、日本球界でも数年の活躍で終わり、あの時代のスポ根とは無縁そうな、野茂や佐々木、イチローなどが、30年後に大リーグで活躍してると言うのも皮肉なものです。

Rockmosen さん

#19 女工哀史（キビシー労働条件） 2001/10/24 22:10 [No.3405 / 15915]

「工女」の労働実態は、きわめて過酷でした。1日15時間以上にも及ぶ長時間労働と劣悪な職場環境、低賃金、前借金に縛られた年奉公と虐待。先の数え唄は、彼女たちが「日々に泣いて其不幸を恨み地に哭（こく）して其苦患を訴へ」たものです。

当時は最高労働時間ではなく、最低労働時間。

最低賃金ではなく、最高賃金が設定されていました。

ryoanpaku_69 さん

#19 補足 2001/10/24 22:15 [No.3406 / 15915]

「鳥でも自由に遊（あそぶ）のに、我等の身体は金縛り、我身で我身がままならぬ／三時半なる暁に、響く音にて家を出て、午後の六時に帰り来る／しづしづ滴る蒸気にて、呼吸は縮まり手は爛れ、足は痺れて目は眩む／叱りもいぢめも厭（いと）はねど、夜から夜まで働いて、夫（それ）で僅（わず）かに八九銭／春は来れども花を見ず、夏は蒸気で蒸されつつ、秋の月にも櫛入れず……」

数え唄を入れ忘れました。

コピペがばればれ(^^);

ryoanpaku_69 さん

#20 与那国のクブラバリ（キビシー人頭税） 2001/10/24 22:38 [No.3407 / 15915]

沖縄県の先島の、宮古・八重山諸島では、17世紀から庶民にキビシー人頭税がかけられていましたが（宮古島には、この高さより課税されると言う高さの人頭税石もあり）与那国島でも人頭税は厳しく、西部の久部良地区では、妊婦たちに、幅3・5m、深さ6mの岩の裂け目を飛び越えさせ、そのまま底へ落ちたら、母親と、生まれるはずの子供の人頭税を削減できるということで、人減らしを図ったといひます。この裂け目の名前がクブラバリで、こういった先島の厳しい人頭税は、なんと20世紀初頭の1903年まで続いたといひま

す。

Rockmosen さん

お題：歴史に残った大恋愛 2001/10/24 22:48 [No.3408 / 15915]

久々に、お題を出してみようかと思ひます。

今回は「歴史に残った大恋愛」という事で、男と女の恋愛が、歴史の流れを変えたか、そうでなくとも、歴史の1ページとして残ったケースを、20件レス頂きたいと思ひます。これについては時代は、第2次世界大戦終結までを対象として、今回は海外のレスもOKとします。

もちろん、番外で現代ネタも大歓迎です。

タイトル欄に男女の名前を挙げ、メッセージ欄で、その恋愛の様子を書いて頂けたらと思ひます。

#00 孝謙（称徳）天皇と道鏡

この2人の愛情の深さは、今一歩で和氣清麻呂に阻まれましたが、あわや道鏡の皇位継承というところまで行きました。

Rockmosen さん

#01 北条政子と源頼朝 2001/10/25 11:33 [No.3409 / 15915]

真っ先には、やはりこれでしょうね。

北条政子は山木兼隆との結婚が決まっていたのに、婚礼の夜、頼朝の元に逃げたそうで、

その後2人は結ばれ、当初反対していた父、北条時政も覚悟を決めて追認したそうです。

それにしても、20歳そこそこの女性の身勝手な行動で一族の命運をも左右されてしまう、

というのは家臣から見ればおそろしいことです。この時は良い方へ転びましたが、

こういう例がまた歴史上には多いですね。いずれ何かのお題に出来るかも。。。

磨地照美さん

#02 在五中将と二条後の駆け落ち 2001/10/25 12:27
[No.3410 / 15915]

伊勢物語の中に描かれている、在原業平と後に清和天皇の女御になる藤原高子との駆け落ちですが、事実ではないという説もあります。

五条にある高子の邸に門から入ることが叶わない業平は、子供たちが開けた築地堀の下の穴からたびたび忍び込んでいたので、邸の主人（おそらく高子の養父）に咎められると、人知れぬわが通ひ路の関守はよひよひごとにうちも寝なさん

と詠んで主人の同情を買い赦されます。（五段）

高子を得られない筈のところ、何年も逢瀬を続けた挙げ句、とうとう彼女を負ぶって盗み出した業平は、真つ暗な中を逃げ続けると雨も降ってきたので、中に鬼がいるとも気付かずに、とりあえず粗末な蔵に高子を押し入れたら、中の鬼に一口に食べられてしまい、戻ってきたら高子がないので足り泣いて泣いたけれどもどうにもならなかった。

これは、高子のいとこらが追手となり、業平から奪い返して引き離してしまったのを鬼に喩えたものだ。（六段）

十八かそこいらのお姫様を負ぶって駆け落ちする三十男、いじらしいようなちょっと羨ましいような何とも言えないものですね。

一説には、藤原氏一派に対する一種の意趣返しがこのくだりの形になったとも言われ、本当は業平は二条後のサロンに普通に出入りしていただけだったとも言われます。

このお題のために「伊勢物語」に再度トライしようとしたのですが、ちょうど toka 先生のHPにテキストがあったので、お世話になりました。

こんな訳で大丈夫でしょうか？

ところで、toka 先生の見解に対抗して、

伊勢物語＝失われた時を求めて

在五中将＝マルセル

藤原家＝スワン家

説というのを考えています。

といってもどちらも読んでいないので、

思い付き以前の「なんとなく」でしかありません。

読めと言われても困るし....

hui*_k さん

「キビシー」の御礼 2001/10/25 13:00 [No.3411 / 15915]
いつもながら、ふざけたお題にお付き合いいただき有り難うございました。

歴史に触れていると「いやあ、キビシーなあ...」と思わされるのが度々なので、皆さんから面白くも「キビシー」お話しをお聞きしたかったのがお題の着想でした。

案の定、格調高く面白い話が盛りだくさんで、あらためて皆さんの歴史に関する造詣の深さに圧倒されつつ、大いに勉強させていただきました。

hui*_k さん

#03 義経と静・悲劇の恋愛 2001/10/25 14:32 [No.3412 / 15915]

兄の頼朝にその地位を追われ京都から西国に逃げ延びようとした義経は、船に何人かの女性を乗せていました。有名なのが静御前です。

船は嵐に遭い、義経の家来たちはばらばらになって、残ったのは4人だけだったと。その中に静がいました。

逃避行に女性がいると不便ということもあり、義経は静と別れてしまいます。静は鎌倉の追手に捕らえられ、鎌倉に連行されました。静が懐妊していたことがわかり、生まれた子供は殺されてしまいました。

静はその後鎌倉を去ったようですが、その後のことはわかりません。彼女のお墓は全国に何ヶ所かあるそうです。

toshy.y.takahashi さん

#04 滝口入道と横笛 2001/10/25 18:43 [No.3413 / 15915]
平重盛に仕える滝口の武士（御所の警護役）だった齋藤時頼は、花見の宴で見初めた、建礼門院の雑司女横笛と恋に落ちますが、横笛の身分が低いことで父親に反対され、出家して

滝口入道と称し嵯峨の往生院にこもります。
横笛も入道の居場所を知り、恋しさのあまり訪ねて行きます

が、修行の妨げと面会を断り、横笛は泣く泣く近くにあった石に歌を記して、その思いを伝えて去ります。

滝口入道は女人禁制の高野山へ移り、横笛も奈良の法華寺に入って尼になり、二人は同じ仏に仕える身として歌を詠み交わすことになりませんが、そうした時期は長くは続かず、横笛は程なく亡くなってしまいます。

横笛の死を伝え聞いた滝口入道はますますキビシー修行に励んで高僧になり、のちに重盛の遺児維盛を仏道に導いたりしています。

... って、今調べたばかりです。

hui*_k さん

0 5 3 . 木梨軽皇子と軽大郎女 2001/10/25 22:05
[No.3414 / 15915]

第19代允恭天皇の皇子で、有力な皇位継承者とされていた木梨軽皇子は、同母の妹である軽大郎女と恋に落ち、その為に周囲の信頼を失い、流罪となったそうです。軽大郎女は嘆き、その後を慕って追って行ったそうですが・・・。記紀のどちらかでは、割りと軽く書いてあったように思うのですが・・・。

これって、伝説っぽいので、番外にした方が宜しいでしょうか・・・？

wak*k*97 さん

ごめんなさい！ 2001/10/25 22:06 [No.3415 / 15915]

5 . です。無茶苦茶な間違い・・・。申し訳ありません。
wak*k*97 さん

0 6 八百屋お七と小野川吉三郎 2001/10/26 2:05
[No.3416 / 15915]

井原西鶴「好色五人女」より。

八百屋八兵衛の一人娘、お七は年は十六、在原業平に、時代の時代で見せることが残念と思うような、思いを寄せない男はいない程の美女でした。

年の暮れの12月28日に、お七の店のある本郷に大火があり、お七は母親と、本郷の吉祥寺に避難しましたが、そこに

居合わせた、寺小姓の吉三郎が、指に刺が刺さって難儀していたのを、お七が手伝って抜いて、そのとき手を握り合ったのがきっかけで、お互いに恋心が芽生え、恋文を一度やり取りしてからは、相思相愛の仲になり、翌年1月15日の夜には、お七は吉三郎の寝所に忍び込み、契りを交わすが、そこを母親に探し当てられて連れ戻され、それから一度吉三郎の密かな訪問はあったものの、再会の機会が得られないのに堪えられず、ついにお七は、「また火事になれば吉三郎様に逢う事の種にもなるだろう」と、放火を企てたが、それをあっけなく発見されて捕えられ、市中引き回しの上火あぶりの刑に処せられました。

吉三郎は、恋人の死の痛手で、重病で寝込んだり、自害を企てたりしましたが、寺の法師達の説得で思いとどまり、出家して、余生をお七の弔いに過ごしたといえます。

>wawako97さん

明らかな架空の人物はNGとしたいと思います。記紀の登場人物などは、一概に架空の人物とも決め付けられない、実在の可能性がある程度ありますので、OKとします。

Rockmosen さん

#番外 園田直と松谷天光光 2001/10/26 12:27 [No.3417 / 15915]

戦後の話なので残念ながら番外です。

自民党（当時は合同前だったかも）の代議士園田直と、社会党の代議士だった松谷天光光女史とは国会で知り合い、イデオロギーや立場を超えて恋に落ち、「白亜の恋」と言われ、当時としては大きなスキャンダルでもありました。

今は園田さんの息子さんが代議士を継いでいますが、こちらは先妻の子供だそうです。

hui*_k さん

#07 与謝野晶子と与謝野鉄幹 2001/10/26 12:49 [No.3418 / 15915]

与謝野晶子23歳の時、大坂に来ていた与謝野鉄幹と出会い、2人は同棲を始めます。

まもなく正式に結婚しましたが、鉄幹に2度の離婚歴がある

ことと、

二人が恋愛結婚だということで、世間の注目を浴びました。自分の弟が日露戦争に行くとき、「君死に給うことなかれ」と詠んだのは有名ですね。

磨地照美さん

#08 ロシアの遣日使節・レザノフの恋 2001/10/26 14:57 [No.3419 / 15915]

海外ネタですが、日本史にも影響を与えたニコライ・レザノフのこと。

1806年、レザノフは北米で食糧難に苦しむ人々を救うため、カリフォルニアへと向かいます。

そこで彼は、スペイン人政治家の娘コンチタと知り合いました。レザノフ42歳、コンチタ15歳。親子ほど年が離れた二人ですが、二人は恋に落ちていきました。ここではローマ教皇の反対にあい（二人のキリスト教の宗派が違うため）結婚は延期。

レザノフは食料を調達した後北米に戻るためコンチタと別れますが、帰国したらコンチタを呼び出し、皇帝アレクサンドルの仲立ちで結婚式を挙げる予定でした。

しかし1807年、レザノフはシベリアで病死しました。コンチタはレザノフの死後、多くの求婚者を断り修道女となります。

日本では悪者扱いされているレザノフですが、彼のすばらしい人柄を教えてくれるエピソードだと思います。

レザノフは気の毒な方でしたが、彼女の愛が僅かな救いといえるでしょうか。

toshy.y.takahashi さん

#09 山南敬助と芸妓明里の悲恋 2001/10/26 19:47 [No.3420 / 15915]

新選組副長土方歳三と不仲で、総長という名誉職に祭りあげられ、新選組局内では完全に浮いた存在になっていた古参メンバーの山南敬助。

彼は近藤・土方路線の新選組のあり方に常々疑問を感じており、屯所の西本願寺移転計画が持ち上がった時、

ついに業を煮やし逃亡を図ります。

ところが後を追ってきた沖田総司に大津で捕らえられて京都に連れ戻され、「局を脱するを許さず」という局中法度に基づき山南は切腹を申しつけられました。

山南には明里という深い仲の芸妓がいました。山南に同情的な隊士は彼が監禁されている部屋の外に

こっそり明里を呼び、窓を通じて別れの対面をさせたという大悲恋。

この話し新選組ものの映画等でもよく登場しますが、「新選組始末記」を書いた子母沢寛の創作という話もあります

ので番外かなあ？

s11*3_0*さん

#10 坂本竜馬 と お龍 2001/10/26 20:09 [No.3421 / 15915]

元治元（1864）年春頃、お龍が生活に窮しているところを龍馬と巡りあい、弟妹たちの身柄を寺田屋お登勢や、勝海舟に託す。龍馬はお龍の母お貞が留守居をしていた方広寺で榎崎一家の身の上話を聞き、気の毒に思って、一・二度合ったことのあるお龍を嫁にくれとお貞に言った。その後の元治元年八月一日、金蔵寺の住職智息院が仲人となって本堂で祝言をあげた。

龍馬は慶応元（1865）年9月9日、乙女とおやべ宛てに長文の手紙を書いている。禁門の変が起き、京都は焼かれ弟妹は四散、売られようとした妹を救出するお龍の雄辯を描き、

「右女ハマことにおもしろき女」「私のあよふき時よくすくい候事どもあり」「名はお龍と申、私しにており候」と知らせ、「乙大姉の名諸国ニあらハれおり候」と乙女を持ちあげて帯や着物をつかわして下さい、とねだっている。慶応2

（1868）年1月、薩長同盟成立後に起きた伏見寺田屋事件では、入浴中のお龍は風呂から飛び出して進出し、薩摩屋敷にも急

を知らせるなど、龍馬の危機を救う働きしている。同年3月、小松・西郷らの勧めにより、薩摩へ新婚旅行に出発し、霧島温泉や高千穂の峰に遊び、負傷の治療をかねて日本人初の新

婚旅行を味わう。

ryozanpaku_69 さん

#11 藤原薬子と平城天皇 2001/10/27 13:59 [No.3422 / 15915]

このケースは藤原薬子が平城天皇を誑かしたともとれるので、恋愛といえるかどうか・・・

藤原薬子は、桓武天皇の近臣で大伴一族に暗殺された藤原種継の娘で、

ゆくゆくは天皇家に嫁ぐと思われていましたが同族の藤原なんとか氏の所へ嫁ぎました。

というも、まだ薬子が嫁ぐ前に父種継が暗殺されてしまったため、

まわりからあまり良い話が来なかったらしいです。

これが一種のトラウマとなって後の災いを引き起こしたと言えるかもしれません。

薬子は自分の娘を平城天皇に入内させましたが、当の平城天皇は娘よりも、

何歳も年上の薬子に夢中になり、二人は深い仲になりますが、それを危惧した平城天皇の父、桓武天皇により別れさせられてしまいます。

桓武天皇死後、やっとなら誰にも邪魔されなくなったため、二人はよりを戻しますが、

数年後、平城天皇は病気を理由に退位し弟に天皇の位を譲ってしまいます(嵯峨天皇)。

ところが平城上皇はその後回復し、やはり退位したのは時期尚早だったと考えますが、

このあたりから薬子の不穏な動きが始まります。

薬子は兄藤原仲成と謀って平城上皇をそそのかし、嵯峨天皇を退位させて再び天皇の位に

つかせようとしたのですが、逆にいち早く不穏な動きを察知した嵯峨天皇の軍に抑えられ、

仲成は処刑、平城上皇は出家、薬子は自殺してしまいました(薬子の変)。

鷹地照美さん

#12 但馬皇女と穂積皇子 2001/10/27 16:23 [No.3423 / 15915]

歴史に残る大恋愛かはわかりませんが、万葉集にその恋愛の跡がございます。

・但馬皇女(？～708)。父は天武天皇、母は氷上娘(中臣鎌足の娘)。

・穂積皇子(673?～715) 父は天武天皇、母は石川夫人(蘇我赤兄の娘)。

但馬皇女は異母兄の高市皇子の妃となりますが、万葉集に『但馬皇女の高市皇子の宮に在す時、穂積皇子を思ふ御作歌』などが残っています。

但馬皇女がなくなった冬に穂積皇子が詠んだ悲傷歌があります。

ふたりの密通が発覚したというような記述が万葉集にあるらしいので

近々ちゃんと読んで確認しようと思います。

にざりいさん

#13 織田信長と吉乃? 2001/10/27 20:20 [No.3424 / 15915]

NGかな?

母性愛をえられなかった信長は吉乃に母性愛をかんじたのでしょうか。

吉乃を愛したのは、吉乃が何よりも母性愛に満ちていたからです。

そして、吉乃は母のように、信長を裏切ることはしませんでした。

信長は吉乃の連れ子さえも大切にしています。

kos*uya*h*nab*shi さん

#番外 織田信長と森蘭丸 2001/10/27 20:21 [No.3425 / 15915]

織田信長の本命はこちらかな。

kos*uya*h*nab*shi さん

#14 松井須摩子と島村抱月 2001/10/27 20:28 [No.3426 / 15915]

妻子ある島村抱月が 松井須摩子との愛が原因で 師の坪

内逍遥の文芸協会を離れ、須摩子中心の

「芸術座」を結成。早稲田大学教授だった抱月、わがままな須摩子の恋にはさまざまな障害が起こる。

島村抱月の死後後を追うように須摩子も自殺しました。

kos*uya*h*nab*shi さん

1 5 高杉晋作とおうの 2001/10/28 12:14 [No.3427 / 15915]

0 9、# 1 0と同じく幕末つながりで。

幕末の動乱期を風のように駆け抜け、29歳で夭折した晋作でしたが、彼は西行法師に憧れながらも、西行のような戦乱や政治からかけ離れた人生を願いながらも、逆の方向へ進まざるを得なかったため、25歳で自ら「東行」と名乗りました。

その頃、知り合ったのが当時20歳の下関の芸者、おうなので、晋作は彼女と、生涯で最初で最後の、激しい恋に落ちたといわれます。

晋作の死後、おうのは剃髪して、梅処という尼僧になり、67歳で没するまで、下関の東行庵で、ひたすら晋作の菩提を弔い続けました。

Rockmonsén さん

1 6 シーボルトとお滝 2001/10/28 12:46 [No.3428 / 15915]

時代は前後しますが。

文政6年(1823)長崎の出島商館医員として長崎に着いたシーボルトは、オランダ人のみを相手にする遊女(遊女ではないとも言われる)楠本滝と知り合い恋に落ち、来日後わずか1ヶ月で結婚しました。

現地で鳴滝塾を開き、緒方洪庵他多くの門下生を育てたシーボルトでしたが、文政11年(1828)に、国外持ち出し禁止の、蝦夷地や樺太の地図を、シーボルトが母国への船に持ち込んでいたのが発覚した「シーボルト事件」が起こり、日本への帰化を願っていた彼でしたが、翌1829年には日本への入国禁止の処分を受け、妻子を日本へ残し、オランダへ帰国となりました。

祖国で、後に再婚し、長男も設けたシーボルトですが、お滝への愛情は衰えず、植物の研究の中で、アジサイの学名に、お滝をしのいで「オタクサ」と名づけています。

そして1858年、シーボルトは通商条約が結ばれ開国になった日本を再び訪れ、お滝の生んだ一人娘、おいねと再会を果たしました。

お題のレスですが、伝説っぽくて信憑性の薄いもの、恋愛関係があったか疑わしいものも、ある程度可能性があればOKとしたいと思います。

Rockmosen さん

#17 川上貞奴と3人の男性たち（長文失礼） 2001/10/28 12:59 [No.3429 / 15915]

#14 松井須摩子と#15 芸者つながりで連想したのが川上貞奴です。

川上貞奴と、伊藤博文、川上音二郎、福沢桃介

誰にしようか迷ってしまいましたが、結局3人まとめてということではいかがでしょうか？

■貞奴と伊藤博文

貞奴は明治4年東京生まれ。その後まだ年端もいかないうちに浜田屋の養女になり、

そこで養母に芸者になるためのきびしい躰を受けました。そして、養母の期待通り

立派な芸者になった貞奴は、伊藤博文の目にとまり寵愛を受けます。

■貞奴と川上音二郎

数年後、貞奴は川上音二郎と出会います。その音二郎のダイナミックな話しぶりに、

貞奴はたちまち惚れ、「スポンサー」伊藤博文の許しを得て音二郎と結婚します。

ここから貞奴の波瀾万丈の人生が始まりますが、あまりにも色々な事がありすぎて、

とても書き切れません。というより、本当はあまり詳しく知らない^^;

海外公演を何度もやったり、音二郎が選挙に立候補して落選。その後夫婦心中未遂。

劇場を作ると言うては金をだまし取られたり。

でもすばらしいのは、そんな人生でも決してへこたれることなく、またお互いを

ののしることなく、共に夫婦二人して切り抜けていったと言うことです。いいなあ・・・

それにしても貞奴さんは気丈ですよね。どんな困難にもくじけず、へこたれない！

普通の女性だったら、愛想を尽かすか、頭か体がおかしくなるのではないのでしょうか？

アメリカ公演を成功させ、更にパリ万博で公演し、貞奴は「マダム貞奴」として

日本最初の女優にして国際的にも有名になってしまいました。特にこの頃は、

音二郎が度々病に倒れたため、夫に代わって一座を率いるということもこなしました。

明治44年、ようやく自分たちの劇場を持てるようになった頃、

夫音二郎が亡くなりました。あと、福沢桃介がでできますが、貞奴は確かにこの瞬間までは音二郎を愛し続けていたと思います。

■貞奴と福沢桃介

貞奴は借金だらけの自分の劇場を立て直すため、実業家の福沢桃介に相談をしました。

なぜ、突然福沢桃介が？ と思いましたが、以前私が電力王福沢桃介を調べたときにも

貞奴の名前がちらほらと出てきましたので、旧知の仲だったのではないのでしょうか？

その後それがきっかけとなった（かどうかは定かではないですが）ようで、

木曾川近くに福沢桃介が発電所建設のために建てた別荘があるのですが、

女優業を引退した貞奴は、仕事を引退した福沢桃介と、約20年、共に暮らしました。

こうやって書いてきて、この人のダイナミック人生に圧倒されてしまった・・・(力尽き)。

大河ドラマ「春の波濤」はほとんど見ていないんですよ。それを見た人がこれを読むと、所々違っていると思われるかもしれないので、

本当は書きづらいのですが、どうでしょう？合っていますか？

磨地照美さん

Re:川上貞奴と3人の男性たち 2001/10/28 13:46 [No.3430 / 15915]

視聴率が悪かったといわれる春の波濤を見ておりましたのでレスしてしまいました。

大河ドラマの春の波濤においては、桃介さん（とドラマで貞奴が呼んでいたのも…）と貞奴は

若い頃に相思相愛だったことになっていました。

貞奴が伊藤博文に『みずあげ』される頃のことです。

その後ちょっとしたいきさつで桃介さんが別な女性と結婚してしまい、

確かそれから貞奴は音二郎と知り合って結婚したように思います。（うう、忘れてる）

ドラマでは貞奴と桃介さんは純愛のままだったということにしたように感じました。

配役は、貞奴＝松坂慶子、桃介さん＝風間杜夫（字、合ってますか？）、

音二郎＝中村雅俊、伊藤博文＝伊丹十三でした。

にぎりいさん

参考になりました。ありがとうございます。 2001/10/28 17:27 [No.3431 / 15915]

おおっ！1時間も経たないうちにレスが来るとは！感謝感謝。もしやと思い、来てみて良かったです。

貞奴が伊藤博文に『みずあげ』されたのは16,7歳頃ですから、それより昔からですか。

それでよめました！

昔は殿の側室になるため、女性は許嫁がいてもその人と別れてお城へ上がる例が

多々ありましたが、これはその明治版ですね。

もしかして桃介さんと貞奴は相思相愛だったが、伊藤博文のお手が付き（古い表現か？）、二人は別れざるを得なかったというところでしょうか？その後桃介さんをご存じの通り、福沢諭吉の娘と結婚してしまったため、貞奴は桃介さんをあきらめて、その後知り合った音二郎と結婚したということですね、たぶん・・・

>視聴率が悪かったといわれる春の波濤

視聴率という言葉について反応して書いてしまいますが、NHKは視聴率を気にすることないのに、と常々思っています。

大河ドラマは、その時代を国民になるべくわかりやすく正確に紹介する番組、という側面を持っていますから。

その点、どこかの長寿時代劇のように視聴率が悪いとすぐ打ち切りになってしまう製作サイドから見るとうらやましいでしょうね。まあ、これはあくまで推測ですよ。

トビずれ失礼しました。

鷹地照美さん

#18 額田王と天智と天武 2001/10/29 11:57 [No.3432 / 15915]

これ、まだ出てなかったんですね。

「ひとづまゆえにわれこいめやも」

「きみがそでふる」

兄弟が同じ女性を愛して云々、、昔からある愛憎劇のパターンの王道ですね。

しかし、「額田王」は、なぜ「ひめみこ」ではなくて「おおきみ」なのでしょう？

前々から不思議に思ってたんですけど。

ひょっとして、男装の麗人？

まさか、美童っちゅうことは（汗）

うああ（大汗）

b_blue_hearts さん

#19 エドワード 8 世とシンプソン夫人 2001/10/29 12:46 [No.3433 / 15915]

王位を捨てた恋。

1937 年 6 月 3 日、ウィンザー公と元シンプソン夫人であるウォーリスがフランスで挙式。

ウィンザー公はジョージ 5 世の長男で、挙式の前年まではエドワード 8 世としてイギリス国王の地位にありました。しかし彼女との恋を貫くために退位。『世紀の恋』とうたわれました。

ところで額田王ですが、皇女ではないんですね。采女だったという話があります。

だから「ひめみこ」ではないのでしょうか、なぜ『王』がつくのか???

一応、のちの弘文天皇妃である十市皇女のお母様ですのでまさか男装の麗人っていうことは、ないと思うんですけど…（どきどきどきどき）にざりいさん

#番外 ジョージ 6 世とエリザベス妃 2001/10/29 13:42 [No.3434 / 15915]

洒脱で社交的な兄エドワード 8 世と違って、弟のアルバートははにかみ屋で、ひどい吃音に悩む内気な少年だったそうで、王子であるにも関わらずイートンではいじめられることもしばしばだったそうです。

皇太子の兄がチャラチャラ遊んでいる中、アルバートは「デューク・オブ・なんちゃら（忘れた）」というやや気楽な立場として、スコットランドの伯爵家の令嬢を公妃に迎え、エリザベス、マーガレットという可愛い娘たちにも恵まれて、公爵としてのスピーチではときどき悲惨な状態になりながらも、平穩に過ごす筈でした。

ところが、兄が王位を捨てた恋に走ってしまったことで、一番望まなかったアルバートに王位が廻ってきてしまい、ジョージ 6 世として即位することになり、大勢の前でのスピーチの機会が増え、国民にラジオで語り掛けなければならなくなりました。

これを良く支えたのが妃のエリザベスで、彼女は国民から絶大な人気を得るようになり、ジョージの吃音も次第に改善され、ドイツからのミサイルがロンドンに達しても避難せずに国民の士気を鼓舞し、忠実な立憲君主として国家的危機を乗り切りました。

ジョージ 6 世の崩御から 50 年近くになりますが、エリザベス皇太后は今なお国民の間で大変に人気のある王室のメンバーで、先日めでたく百一歳の誕生日を迎えました。恋愛結婚という訳ではないので、いちおう番外で…

ってゆーか、単にジョージ 6 世の話がしたかっただけです。すみません。

hui*_k さん

#20 高村光太郎と智恵子 2001/10/29 14:36 [No.3435 / 15915]

あれが安達太良山 あの光るのが阿武隈川…

智恵子は東京には空がないと言う…

安達太良山の山の上の青い空が智恵子の本当の空だと言う…

福島県安達の造り酒屋の娘として生まれた智恵子は、福島高女を総代で出て日本女子大へ進み、当時は珍しかった女流洋画家になり、彫刻家で詩人の光太郎と出会います。生涯光太郎に純愛を捧げた智恵子は晩年は分裂病に苦しむことになり、光太郎に見取られながら 52 年の生涯を閉じます。智恵子が亡くなった後、智恵子の思い出をまとめた詩集『智恵子抄』を発表します。

hui*_k さん

お題：【漢字九字以上の名前を作ろう】 2001/10/29 14:36 [No.3436 / 15915]

格調の高いお題の次は、軽いお題で息抜きしましょう。

日本史上の人物の名前で漢字で九字以上になる人を20人挙げてください。

姓、氏、官名、旧官名、字（あざな）、諱（いみな）、雅号、法名、通称...

などを、無理のないように組み合わせで漢字九字以上にして

ください。

もちろん、実際にそう呼ばれたことがあるものがベストですが、

論理的に可能な形ならばオッケーとします。

#00 織田上総介三郎信長

で九文字です。

「右大臣」でもいけますね。

hui*_kさん

#01 蘇我倉山田石川麻呂 2001/10/29 15:01 [No.3437 / 15915]

そがのくらやまだいしかわまる（?~649）

蘇我氏一族ながら、大化の改新で中大兄の味方についた人。でも、結局は中大兄に殺される。

とりあえず、最初なんて本名のみで9文字の人を挙げてみました。

でも、蘇我石川麻呂とか、蘇我倉山田麻呂とも言われたりもしますね。

安全運転さん

#02 明智惟任日向守光秀 2001/10/29 15:06 [No.3438 / 15915]

明智惟任日向守光秀【あけちこれとうひゅうがのかみみつひで】(1528-1582)

ちょうど九文字。信長とくれば光秀ですね。

鷹地照美さん

#01 会津中将松平肥後守源容保 2001/10/29 15:06 [No.3439 / 15915]

（あいずちゅうじょうまつだいらひごのかみみなもとのかたもり）

会津中将=通称（官名？）

松平=姓

肥後守=官名

源=こういうのなんというのか？（松平氏は一応、源氏とされている。これも官名か？）

容保=名

全12文字

あと「京都守護職」というのもあるけど、ちょっと入れにくいのやめました。

s11*3_0*さん

↓#03です。 2001/10/29 15:07 [No.3440 / 15915]

タッチの差でまた出遅れた。

s11*3_0*さん

#01 蘇我倉山田石川麻呂 2001/10/29 15:20 [No.3441 / 15915]

そがのくらやまだいしかわまる。（?~649年）

蘇我氏一族であった(入鹿のいとこ?)が大化の改新で中大兄皇子らに加担。

娘の遠智娘と姪娘は中大兄皇子に嫁ぐ。

遠智娘は後の持統天皇を産み、姪娘は後の元明天皇の産む。

ところで、苗字と名前の切れ目はどこなのでしょう？

「そが=の=くらやまだいしかわまる」ですから、名前は『倉山田石川麻呂』？

それとも、「蘇我石川麻呂」「蘇我倉山田麻呂」「倉山田臣」「山田臣」「山田大臣」と

称されたらしいので、名前は『石川麻呂』？

はたまた、父親が「蘇我倉麻呂」というそうなので名前は『山田石川麻呂』？

「蘇我」家の「倉山田」分家の「石川麻呂」さん、だと思うんですけど…。

にざりいさん

↓削除。 2001/10/29 15:21 [No.3442 / 15915]

とっくに投稿されていました…。

にざりいさん

#04 水野十郎左衛門成之 2001/10/29 15:42 [No.3443 / 15915]

ちょうど9文字です。

江戸前期の旗本奴・白柄組の頭目。対立する町奴・幡随院長兵衛を殺害。

この時は咎められなかったけど、後に幕府の取り締まりが厳しくなり、不行跡で評定所に召し出されるが、

その時の態度が不作法であったとして切腹を申しつけられました。

時代劇等では幡随院長兵衛の敵役として悪役となることが多くなっていますが、この事件は、

長兵衛が町人ながら武士の水野に無礼を働き、無礼打ちにあったのがどうやら真相のようです。

s11*3_0*さん

#05 天津日高日子番能邇邇芸命 2001/10/29 16:56 [No.3444 / 15915]

「あまつひこひこほののにぎのみこと」

つまり天孫降臨したニニギノミコトの正式な名前です。

十二文字です。

降臨するや否や、コノハナサクヤヒメを見初めて、その後二悶着ほどあります。

こういうパターンもあると言うことで。

hui*_kさん

#番外 寿限無寿限無5劫のすりきれ海砂利 2001/10/29 17:59 [No.3445 / 15915]

水魚水行末雲行末風行末食う寝るところに住むところやぶら小路ぶら小路パイポパイポパイポのシューリンガンシューリンガンのグーリンダイグーリンダイのポンポコピーの

ポンポコナーの長久命の長助

えっと、、、何文字かは、数えて下さい(^^;;)

fre*_b*hさん

#06 瑞山武市半平太小盾 2001/10/29 18:05 [No.3446 / 15915]

土佐勤王党。

諱の小盾って、なんか、難しい読み方があると思っていました。

(コダテ)あるいは(オダテ)らしいですね。

fre*_b*h さん

#07 土州浪人坂本竜馬源直陰 2001/10/29 18:14 [No.3447 / 15915]

明智の流れという事なので源を。

普通は「直柔」ですが、この名前は、暗殺される直前に改名したらしい、とどこかで聞いたので、彼としては直陰の方がしっくりしているのではないのでしょうか。

「自然堂」もいれようかな、と

思ったのですが、やはり、彼の冠は「土州浪人」が相応しい。

キリ番 bbh さん

#07 山本勘助晴幸入道道鬼 2001/10/29 18:14 [No.3448 / 15915]

信玄の軍師とされている人ですが、存在自体が疑問視されています。入道道鬼はどうも創作ではないかと・・・。山本さんという家臣はいたようですが。

クイズ パンチ de デートさん

#08 小早川金吾中納言秀秋 2001/10/29 19:32 [No.3449 / 15915]

10 文字

こばやかわひであき

1582年～1602年

豊臣秀吉の正室おねの兄である木下家定の五男で秀俊と称していた。

当時は中国地方の覇者である毛利輝元に子供がないことに着目した秀吉は、一族の秀秋を輝元の養子に据え超大国を我が物にしようと企んだ。しかし、輝元の叔父の小早川隆景が防波堤となってその野望を阻止し、秀秋には小早川氏を継が

せて、本家毛利氏を守っている。

徳川家康と石田三成が対立するに至って秀秋の心は家康に傾いていた。だが、畿内にいたため西軍の将として関ヶ原の合戦に出陣したのである。やがて、合戦の最中に西軍を裏切ることになる。19歳の秀秋が東軍へ味方したことがきっかけで徳川方勝利の因をなした。戦後は恩賞として備前国岡山城50万石に封ぜられたが21歳で早世した。

金吾とは左馬守の雅称です。

ryozanpaku_69 さん

#09 武田大膳大夫源晴信 2001/10/29 19:52 [No.3450 / 15915]

太郎

信玄入道

甲斐国守護

spat さん

歴史に残る「島」御礼 2001/10/29 20:20 [No.3451 / 15915]

終了後1週間の御礼にて失礼

昨日、タヒチより帰って参りました。

旅そのものは楽しかったけど、「一人旅」で行くところじゃなかったかも^^;

で本題ですが、まったく予想もしていなかったのが、佃島・蛭ヶ小島・値嘉嶋・和賀江島

蛭ヶ小島が本当に「島」だったなんて知らなかった

以外にも琉球(沖縄)も小笠原も出ませんでしたね。

他、考えていたところでは、大阪の堂島や中ノ島(これがあるから「中州」「埋立」を可にした)、

藤原純友の日振島や、水軍の塩飽諸島とか、

いずれにせよ、ありがとうございました。

五島列島の値嘉嶋か、いつか行ってみよう。

あ、そうそう。薩摩硫黄島、毎年8月に「俊寛」の歌舞伎公演が行われるらしいですよ。

鹿児島から週に3便程度の船しか、交通手段のない場所ですが、興味のある方は行ってみられては?海中温泉もあるし

ecc**ler さん

1 0 . 波限建鶴草葺不合命 2001/10/29 20:41 [No.3452 / 15915]

正式には天津日高日子波限建鶴草葺不合命(あまつひこひこなぎさたけうがやふきあえずのみこと)と言うそうです。短大の時、古代史の教授が何故か嬉しそうに「(神話上で)一番長い名前の方です」と言っておられた事が、今でも忘れられません。

因みにお父さんは火遠理命(有名な山幸彦ですね)、息子は初代天皇、神武天皇です。

wak*k*97 さん

#11 冷光院殿前少府朝散太夫吹毛玄利大居士 2001/10/30 0:20 [No.3453 / 15915]

法名がOKなら、ということで有名な浅野内匠頭の戒名です。ちなみに奥方様は、瑤泉院殿良螢正澄大姉とこれも長いお名前。

c6h14o6 さん

#12 関東管領上杉弾正少弼輝虎 2001/10/30 1:16 [No.3454 / 15915]

入道謙信

越後守護代長尾

名は虎千代、平三、景虎、政虎、宗心。

法名、不識院殿宗心謙信大庵主

弾正尹さん

#13 惟住五郎左右衛門長秀 2001/10/30 10:53 [No.3455 / 15915]

軍事的にも政治的にも有能で、信長の信頼の篤い家来だった丹羽長秀のことです。

信長の天下統一が進むとともに、永く途絶えていた「惟任」「惟住」などの貴族姓を復活させて、光秀や長秀に与えたのでこういう名前になりました。

秀吉の「羽柴」の「羽」は先輩の丹羽長秀から一字をもらった物ですが、後に秀吉が天下を取ってからはみずから「羽

柴」と名乗ったそうです。

hui*_k さん

#14 大久保彦左衛門忠教 2001/10/30 11:02 [No.3456 / 15915]

(おおくぼひごえもんだたか)

今回のお題はけっこうむずかしい。7文字、8文字の人はザラにいますが、9文字以上となるとなかなか・・・

(でもそれだけに探すのが楽しい)。

で、こんなメジャーな人がいました(9文字です)。

“天下のご意見番”として、“天下の副将軍”水戸黄門と並ぶ、かつての東映時代劇などの人気キャラクターです。

でも実際には大久保本家で小田原藩主の忠隣(彦左の年上の甥)の改易に伴い、随分冷や飯を食わされました。

著書の「三河物語」には、それに対する恨みつらみが書かれているようで(特に本多正信、正純父子に対する)、

そんな反骨精神が反映されて明治以降、講談などの主人公としての“天下のご意見番・大久保彦左衛門”が

生まれたようです。

s11*3_0*さん

#15 六波羅入道前太政大臣 2001/10/30 11:52 [No.3457 / 15915]

六波羅入道前太政大臣平朝臣清盛公(ろくはらのにゅうどうさきのだいじょうだいじんたいらのあつそんきよもりこう)平家物語では初めにこの形で紹介されます。

こうして天下に並びない権勢を振った人物であることを強調しておいて、後でケチョンケチョンにこき下ろさうという寸法ですね。

hui*_k さん

#16 見竜院徳翁収沢居士伊達安芸宗重 2001/10/30 12:05 [No.3458 / 15915]

(けんりゅういんとくおうしゅうたくこじだてあきむねしげ) 15文字です。

伊達一門で仙台伊達騒動の渦中の人物(戒名の部分について

は正確な読み方かどうか、ちょっと不安)。

幼君綱村の後見として藩の実権を握った兵部宗勝(政宗の末子)の専横を弾劾するため、自らの領地争いにかこつけて

幕府に訴訟。

大老酒井忠清邸での取り調べの折り、兵部派(とされている)の原田甲斐宗輔に惨殺されました。

上記の戒名は、江戸に旅立つ時「生きて戻れぬ」という覚悟から、あらかじめ領地の寺の住職につけてもらったものです。

s11*3_0*さん

#番外 カツラノハイセイコ 2001/10/30 12:09 [No.3459 / 15915]

人気のあった競馬馬「ハイセイコー」の子供で、GIのタイトルも取ったことがあります。父親が「ハイセイコー」と伸ばすのに、息子の方は「カツラノハイセイコ」で止まっています。

理由は、競馬馬の名前はカタカナ九文字以内と決まっているからでしょうね。

hui*_k さん

#尋ね人、ってというか、番外 2001/10/30 12:55 [No.3460 / 15915]

早口言葉の、「法性寺入道前関白太政大臣殿」って、誰でしたっけ？

道長？

b_blue_hearts さん

#17 法性寺入道前関白太政大臣 2001/10/30 13:21 [No.3461 / 15915]

保元の乱で有名な藤原忠通です。

ところで思い出しましたが、ただ乗りすることを薩摩守(平忠度)と言うって、

以前このトピで紹介されていましたが、有料道路を金も払わず通ることを、

法性寺入道前関白太政大臣とは・・・言わないでしょうねえ・・・

麿地照美さん

#番外 巴 2001/10/30 15:52 [No.3462 / 15915]

漢字一文字で表すことのできる歴史上の人物はこの人以外に

にいるでしょうか？

優香も乙葉も二文字だし...

hui*_k さん

Re:#番外 巴 2001/10/30 16:06 [No.3463 / 15915]

巴、というのは木曾義仲の愛妾：巴御前ですか？

もしそうなら、『静』とか、『仏』とか...

にざりいさん

#番外 火付盗賊改方長谷川平蔵宣以 2001/10/30 16:28 [No.3464 / 15915]

ひつけとうぞくあらためかたはせがわへいぞうのぶため。

鬼平。実在ですが、こんな感じでいいのかわからないので番外にしました。

ちなみに戒名は「海雲院殿光遠日耀居士」。

たぶん、日蓮宗だったのでしょ。

ところでいま一覧を見てみたら#07がふたつあるので、次は#19ではないでしょうか？

にざりいさん

つぎは#19です 2001/10/30 17:21 [No.3465 / 15915]

nizaly さん、有り難う御座います。

とりあえず思い付いただけでしたが、

静御前も仏御前もそうですね。

今までに出された名前を、長さ順にソートしてみました。

#12 冷光院殿前少府朝散太夫吹毛玄利大居士 (浅野長矩)

18

#11 天津日高日子波限建鵜草葺不合命 (ウガヤフキアエズノミコト) 16

#18 法性寺入道前関白太政大臣藤原忠通 (藤原忠通) 16

#16 六波羅入道前太政大臣平朝臣清盛 (平清盛) 15

#17 見竜院徳翁収沢居士伊達安芸宗重 (伊達安芸) 15

#03 会津中将松平肥後守源容保 (松平容保) 12
#05 天津日高日子番能邇邇芸命 (ニニギノミコト) 12

#13 関東管領上杉弾正少弼輝虎 (上杉謙信) 12

#07 土州浪人坂本竜馬源直陰 (坂本竜馬) 11

#08 山本勘助晴幸入道道鬼 (山本勘助) 10

#09 小早川金吾中納言秀秋 (小早川秀秋) 10

#14 惟住五郎左右衛門長秀 (丹羽長秀) 10

#01 蘇我倉山石田川麻呂 9

#02 明智惟任日向守光秀 (明智光秀) 9

#04 水野十郎左衛門成之 9

#06 瑞山武市半平太小盾 (武市半平太) 9

#10 武田大膳大夫源晴信 (武田信玄) 9

#15 大久保彦左衛門忠教 9

残りふたつですが、どなたか記録に挑戦してみてください。
hui*_k さん

#番外 大勲位前総理大臣中曽根康弘 2001/10/30 17:27
[No.3466 / 15915]

で、13文字ですね。

あと、細川前総理大臣源護熙さんは10文字です。

従○位勲△等なんてのがつくと更に長くなります。

hui*_k さん

#番外 江戸南町奉行遠山左衛門尉景元 2001/10/30 19:07
[No.3467 / 15915]

「この桜吹雪が...」

お約束で。

ryozanpaku_69 さん

#番外 ニホンピロムーテアー 2001/10/30 19:09 [No.3468 / 15915]

#番外 カツラノハイセイコ同様、父は「ムーティアー」ですが、
字数制限のため。

ryozanpaku_69 さん

#番外 前副将軍水戸光圀公 2001/10/30 20:05 [No.3469 /

15915]
「この紋処が...」

お約束っ。

spat さん

#番外 クラウス・ハインツ・フォン・デム 2001/10/31 9:14
[No.3470 / 15915]

(タイトルでは切れちゃってます) クラウス・ハインツ・
フォン・デム・エーベルバッハ少佐、青池保子のエロイカよ
り愛をこめての主人公ですが、ひょっとしてマンガキャラで
一番長い名前ではないかと思ひ投稿してみました。

ぼちぼちでんな～さん

#番外 羽柴筑前守誠三秀吉 2001/10/31 12:08 [No.3471 / 15915]

おや?

なんか違うぞ...

「誠三」が余計なのか、「筑前守」が余計なのか.... ?

hui*_k さん

#番外 東京都知事裕次郎之兄太陽族石原慎 2001/10/31
12:28 [No.3472 / 15915]

荘セ郎

羽柴秀吉で思い付きました。

b_blue_hearts さん

あ、化けた 2001/10/31 12:29 [No.3473 / 15915]

慎太郎、です。

b_blue_hearts さん

#19 二位法印玄旨幽齋細川兵部大輔藤孝 2001/10/31 13:16
[No.3474 / 15915]

ちょっと無理して並べてみました。

こうしてみると誰のことか分かり難いですね。

hui*_k さん

#20 神日本磐余彦火火出見尊 2001/10/31 14:42 [No.3475 / 15915]

「かむやまといわれひこほほでみのみこと」

神武天皇の本名ですが、日本書紀には「一書に曰く」という
形で

いくつかの名前が出てきて、そのうちが一番長いやつです。
通称は「イワレビコ」が良いようです。

古事記や日本書紀本文では神武天皇は4人兄弟の末っ子と
なっていますが、

「一書」には3番目、もう「一書」には2番目になっている
ものもあり、

かつては末子相続だったのが、後の時代の慣例に従って順番
が上がって

きたのではないかとも言われます。

hui*_k さん

お題:日本史上のライバルたち(個人編) 2001/10/31 14:43
[No.3476 / 15915]

また連荘になりますが、出題させていただきます。

以前、【日本史上のライバルなモノ(個人以外)】という

お題を出しましたが、

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkkbb3bejc0f>

[ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=759](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkkbb3bejc0f)

今回は、「個人編」で行きたいと思います。

日本史上でライバルと目されている個人をペアで20組挙
げてください。

hui*_k さん

#01 徳川吉宗と徳川宗春 2001/10/31 15:10 [No.3477 / 15915]

財政再建には、儉約するのがいいのか消費を促進したほうが
いいのか、好対照でした。宗春の尾張の町はなぜかさびれて、

現実でも宗春の政策は失敗したようです。(理由は知らないのですが)

名古屋はいまでも婚礼とかが派手ですが、それってこのときの習慣などの名残りなんでしょうか。

ぼちぼちでんな～さん

#01 足利尊氏 v s 新田義貞 2001/10/31 15:24 [No.3478 / 15915]

南北朝時代の二大英雄。「ライバル」というには、もともとの力が違いすぎるような気がします。

足利氏が北条氏と組んで有力御家人の筆頭になり、楠木正成を赤坂で包囲した時、尊氏(高氏)が大将だったのに対し義貞は一手の将。だから新田氏が倒幕の旗挙げをした時も「足利氏の一族が…」という認識しかなかったそうです。

新田義貞は鎌倉に攻め込んで幕府を滅ぼしました。しかし新田の軍には高氏の嫡男千寿(のちの義詮)が従軍していたため、足利氏によって無理矢理「足利に呼応した新田」という形を作られてしまいます。

その後、尊氏が後醍醐天皇に反旗を翻すと、義貞は南朝の武将として戦いつづけました。箱根・竹下、湊川の敗戦が義貞の評価を下げていますが、小豪族の義貞相手に尊氏がここまで苦戦したことを見てあげないと、義貞に気の毒かもしれません。

義貞の不幸は、自分の保身のために味方を売ることすらやってのける、後醍醐天皇や南朝の貴族たちの下で働いていたことでしょうか。

越前で、新田義貞は、南朝から見捨てられた格好で戦死しました。足利氏が幕府を打ち立てるのは、その年のことです。

toshy.y.takahashi さん

↓#02 2001/10/31 15:25 [No.3479 / 15915]

おそかった

toshy.y.takahashi さん

#03 武田信玄と上杉謙信 2001/10/31 19:19 [No.3480 / 15915]

以前NHKで「ライバル日本史」という番組がありましたが、第1回に取り上げられたライバルです。

有名な川中島の合戦は都合5回ありましたが、ハイライトは第4回、永禄4年(1561)でしょう。

結局、決着つかず、お互い「勝った、勝った」といっています。

判定で決着つけるなら、北信濃の領有を確立した、信玄の勝ちということになります。

甲州人の身びいきです。

kos*uya*h*nab*shi さん

#04 大津皇子と草壁皇子 2001/10/31 20:27 [No.3481 / 15915]

後継者争いでも、恋の上でもライバルだったと言うこの二人。二人して石川郎女に歌を送った結果、軍配は大津皇子に。後継者争いにしても、どうやら大津皇子の方が優秀な人物だったようで、人々の信頼は彼に集まっていたとか。ところがそれを危惧した鸕野讃良女王(後の持統天皇)に陥れられ、無実の罪で処刑されたとか……。でも、結局草壁皇子は天皇にはなれないまま早逝しているので、その点では痛み分けと言うところでしょうか。どっちにしても、草壁皇子はお母さんがいなければ何も出来なかったと言う印象が強いので、ライバルと言うには、ちょっと物足りないかも……。

wak*k*97 さん

#05 平貞盛 V S 平将門 2001/10/31 20:54 [No.3482 / 15915]

共に桓武天皇から数えて六代目の子孫で、従兄弟どうし。二人とも関東で生まれ育ちましたが、しかるべき官位を得るため共に上京。ところが貞盛がどんどん出世していくのに対し、あまり要領のよくない将門は芽が出ず、失意の内に関東に戻りました。

そこで待っていたのは貞盛の父・平国香(父・良将の長兄)をはじめとした叔父たちとの領地争い。将門は叔父たちと常陸大掾・源護の連合軍と戦い、勝利して将門は国香を死に至らしめました。

意外にも貞盛は将門に対し恨みを抱かなかったようですが、他の叔父たちの誘いを断りきれず渋々、将門討伐の軍に参加。ここに二人は生涯の宿敵どうしとなります。

両陣営、勝ったり負けたりの一進一退の末、優勢に転じた将門は関東の新皇と称して、京の朝廷に反乱。世にいう「平将門の乱」です。

この追討にあたったのが田原藤太こと藤原秀郷と、他ならぬ貞盛。結果はいうまでもなく、将門側の敗北でした。その後、貞盛の系統は京で大いに栄え、周知のとおり清盛の時に全盛期を迎えました。その清盛の死後、平家を滅ぼした源頼朝を支えたのは関東に土着した平家の一門である千葉、三浦、畠山、梶原などの各氏。板東八平氏と呼ばれ、その起源は将門の時代の少し後です。

直接に将門の血を引いた一族ではありませんが、彼らが頼朝を助け、将門が成し遂げられなかった「関東独立国」を実現させたのには、何か因果のようなものが感じられます。

s11*3_0*さん

「歴史に残った大恋愛」お礼 2001/10/31 21:14 [No.3483 / 15915]

昨日おとといと、夜遅くまで、酒の席に遅くまで出たので、お礼が遅れて失礼致しました。

実はこのお題の該当が、どうも多く見つからないので、海外ネタもOKにして、「アントニウスとクレオパトラ」や、「玄宗皇帝と楊貴妃」あたりもレスしようと思っていたのですが、予想外のレスが多数で余裕で20件に達し、色恋の沙汰は古今かわりなく、と改めて実感いたしました。

またそのうち、お題をと思います。

Rockmonsén さん

#06 源頼朝と木曾義仲 2001/10/31 22:01 [No.3484 / 15915]

義仲の父は頼朝の兄に殺され、また義仲の兄は平氏に殺され、…「源平合戦」とは言うものの、頼朝・義仲・平氏の三つ巴の時代。

頼朝と義仲、たがいに源氏の嫡流として、打倒平氏の旗挙げ

の時激しく火花を散らしました。

頼朝にはもともと手勢がなく、彼のもとに集まってきた豪族に対して強いことが言えなかったのです。そのため「頼朝殿は悪しき殿、義仲殿は良き殿」と大声で叫んで鎌倉から木曾に鞍替えするものも大勢いました。

源行家、志田義広など頼朝の叔父・従弟にあたるものも、義仲を棟梁だと宣言しています。

義仲は頼朝よりも先に京都から平氏を追い出し権力を得ようとしたものの、まもなく西の平氏・東の頼朝に両面から攻撃を受けるにあたって勢力を失い歴史の舞台から消えました。

「源平合戦」という言葉、義仲を無視しているような気がする。

kyuuseishu_nanashi さん

#07 西郷隆盛と大久保利通 2001/11/ 1 3:00 [No.3485 / 15915]

この二人、故郷の鹿児島では、生家もごく近い所にあり、西郷が3歳年長ですが、大久保の父は西郷をととても可愛がり、2人に学問や歴史の話聞かせていたという事で、それ以来の竹馬の友でした。

幕末から維新への動乱期を、共に歩んだ二人ですが、新政府内では、徴兵制や廃藩置県で特権を奪われた士族の不満を解消するため、征韓論を唱えた西郷達と、莫大な出兵費用を支出すれば経済が混乱し、民衆の一揆が起きるとして反対する大久保達と真っ向から対立、主導権争いに敗れた下野し、西郷は後に西南戦争を引き起こし敗れますが、西郷の戦士の報を聞いた大久保は、鴨居に頭がぶつかるのも構わず、涙を流しながらグルグル歩き回っていたといいます。

新政府を、確固たるものにするために、親友と戦火を交える道を選ばざるを得なかった大久保ですが、今でも地元の鹿児島では、西郷の人気と対照的に、県民の反感は今も強いといえます。

Rockmonsén さん

#08 酒井忠清と堀田正俊 2001/11/ 1 10:56 [No.3486 /

15915]

ぼくが勝手にライバルだと思っているだけかも知れませんが...

大老酒井忠清は、病弱な将軍家綱がなんでも「さよういたせ」と頼り切っていたため、「下馬将軍」と渾名されるほどの権勢を振るっていました。

家綱が病床にあり、次の将軍として有栖川宮から宮将軍を迎えようとする酒井に対して、綱吉擁立に動き出したのが老中堀田正俊で、結局綱吉が五代将軍につくことになり、酒井は失脚、堀田は大老として権勢を振るい始めますが、程なくして堀田は稲葉正休に殿中で斬られてしまいます。

堀田の死は、稲葉の乱心からということになっていますが、その後、綱吉は急速に堀田の子息を冷遇するようになったそうで、堀田を除くために、この暗殺に裏で噛んでいたのではないとも言われています。

筋から言えば、宮将軍も綱吉擁立も正当ではない筈で、このころはまだ将軍家の地位すらも不安定だった可能性もあります。

hui*_k さん

「長い名前」の御礼 2001/11/ 1 13:25 [No.3487 / 15915]
歴史好きの人なら、よく接している歴史上の人物に関しては、いろんな称号やいろんな呼び名が頭に入るようになるので、それらを組み合わせると長い名前を作るのも面白いかな、というのがお題の発想でした。

突然、こんなヘンテコなお題を振られると、結構戸惑うのではないかと考えていましたが、速効の解答も多く、まさに皆さんの思い入れが感じられて、なかなか面白かったと思います。

蘇我、水野、大久保なんか、普通の名前での限界でしょうか。

お見事でございます。

あらためて、出された名前を長さ順にソートしてみました。

#12 冷光院殿前少府朝散太夫吹毛玄利大居士 (浅野長矩) 18

#11 天津日高日子波限建鵜葺草葺不合命 (ウガヤフキアエ

ズノミコト) 16

#18 法性寺入道前関白太政大臣藤原忠通 (藤原忠通) 16

#19 二位法印玄旨幽斎細川兵部大輔藤孝 (細川幽斎) 16

#16 六波羅入道前太政大臣平朝臣清盛 (平清盛) 15

#17 見竜院徳翁収沢居士伊達安芸宗重 (伊達安芸) 15

#03 会津中将松平肥後守源容保 (松平容保) 12

#05 天津日高日子番能邇邇芸命 (ニニギノミコト) 12

#13 関東管領上杉弾正少弼輝虎 (上杉謙信) 12

#07 土州浪人坂本竜馬源直陰 (坂本竜馬) 11

#20 神日本磐余彦火火出見尊 (神武天皇) 11

#08 山本勘助晴幸入道道鬼 (山本勘助) 10

#09 小早川金吾中納言秀秋 (小早川秀秋) 10

#14 惟住五郎左右衛門長秀 (丹羽長秀) 10

#01 蘇我倉山田石川麻呂 9

#02 明智惟任日向守光秀 (明智光秀) 9

#04 水野十郎左衛門成之 9

#06 瑞山武市半平太小盾 (武市半平太) 9

#10 武田大膳大夫源晴信 (武田信玄) 9

#15 大久保彦左衛門忠教 9

#00 織田上総介三郎信長 (織田信長) 9

お疲れさまでした。

キュウニサンケヅイテトルモノモトリアエズノミコト....

hui*_k さん

#09 北条時政と比企能員 2001/11/ 1 16:07 [No.3488 / 15915]

源頼朝死後、将軍になったのは頼家18歳。

途端に権力を握ったのは頼家の妻の父比企能員です。

ちょうど時政と頼朝の関係に似ていますが、能員の場合は頼家の乳母の夫ということもあり、育ての親でもあるためそのつながりをもっと堅固だったというべきでしょう。

北条時政と比企能員の対立が激化したのは、頼家が病気で危篤になった時です。後継者に北条は実朝を、比企は頼家の長男を推しました。

比企が将軍の外祖父になると権力を完全に奪われると警戒した時政、御家人に比企が謀反するという噂を流します。

そして比企能員を仏事にかこつけて呼び出し惨殺、比企が憤激したところを御家人一同が襲撃して滅ぼしてしまう…

一方的でひどい話ですが、比企能員・梶原景時(頼家の側近)は嫌われていたみたいで、すでに御家人たちの心が将軍頼家から離れていた結果なのでしょう。

toshy.y.takahashi さん

#10 安達泰盛 v s 平頼綱 2001/11/ 1 18:11 [No.3489 / 15915]

旬のネタといえはやはりこれでしょう。

共に鎌倉幕府八代目執権・北条時宗の側近。

時宗の家臣に過ぎなかった頼綱ですが、どんどん頭角をあらわし、評定で発言できる地位にまで出世します。

それと同時に実力派御家人・泰盛の存在がますます煙たくなってきます。

NHK大河ではちょうど今、頼綱が名実ともに泰盛のライバルとしての実力を持ち、二人の確執がエスカレートしつつあるところに差しかかったところ。

結局、泰盛は頼綱に滅ぼされますが、それは時宗の死後のことなので、ドラマでは見られないのでしょうかね。

s11*3_0*さん

#11 最澄と空海 2001/11/ 1 20:32 [No.3490 / 15915]

平安新仏教の開祖である最澄と空海は、ともに、論中心の奈良仏教にあきたらなかったといわれる。つまり、本来、根本であるべき経典よりも、その経典をめぐる論(注釈書)の研究が修行の主目的になっている奈良の旧仏教に、満足できなかったのである。その結果、最澄の場合には、中観、唯識等の論が起る前の法華経(紀元1世紀後半頃成立か)にさかのぼろうとする。これに対し、空海の場合には、7世紀中頃から終わりにかけて成立した大日経、金剛頂経を選ぶのである。それは、中観、唯識等の論の成立後の、仏教経典としては最新のものであった。いわば、復古主義的な最澄に対して、発展主義的な空海、といえるのでは。

ryozanpaku_69 さん

#12 右大臣道真と左大臣時平 2001/11/ 2 1:03 [No.3491 / 15915]

ともに有能な政治家だったと言われていますが、菅原道真の方は実は財政改革を推し進める革新的な政治家で、そのため排除され、その治績も歴史から消されたのではないかと言う話がありました。

道真の才能に嫉妬して陥れた悪人とされている藤原時平も、政治家としては有能だったそうで、時平が政務を取り仕切った

醍醐天皇の時代や、それにつづく村上天皇の時代の治世は一種の理想的な王道政治のように考えられたために、後の建武の新政の時代の天皇も、それにあやかっ、後醍醐、後村上天皇と諡されたりしています。

hui*_k さん

#13 ボワソナードとロエスレル 2001/11/ 2 12:14 [No.3492 / 15915]

ボワソナードはフランスの法学者で、明治政府の法整備の招請を受けて、ナポレオン法典の流れを汲むフランス近代法を基に、日本の民法や刑法の草案を作成しますが、結局はドイツの法学者ロエスレルの草案が採用されることになります。

ちょうどこの頃から、明治政府のドイツへの傾倒が少し強くなり始めたとも言われています。

hui*_k さん

1 4 光太夫と津太夫 2001/11/ 2 16:07 [No.3493 / 15915]

大黒屋光太夫は1782年に漂流しアリューシャンに漂着。ロシア人に救われ帰国の願いを出しながら10年もの間ロシア人の中で生活してきました。

1792年ラクスマンに連れられて根室に来ます。帰国できたのは光太夫、磯吉の2人だけでした。

光太夫のすぐれた学力は民俗学的に大きな役割を果たした

ことで、いまなお高い評価を得ています。

津太夫は光太夫と入れ違いに、1793年に漂流して光太夫と同じ帰趨を辿っています。

1804年、津太夫ら4人は使節レザーノフに連れられ帰国します。日本人として最初に世界を一周したことで歴史にその名を留めました。

津太夫もまた光太夫同様学者の訪問を受けましたが、その著書「環海異聞」は光太夫の二番煎じの感があり、日本での評価は高くありません。しかしロシアでは、

「これほどイルクーツクの風俗を詳細に書いた本はない」と絶賛されているほどです。

後代の知名度や評価は、圧倒的に光太夫が優っていますが、老齢ながら困難に打ち勝って帰国した津太夫の精神力は、決して光太夫に劣るものではありませんでした。

津太夫の生涯は、こちら。

<http://homepage2.nifty.com/snowwolf/tsu.htm>

toshy.y.takahashi さん

#番外 長嶋茂雄と村山実 2001/11/ 2 18:23 [No.3494 / 15915]

こういうライバルだったら沢山出てきそうですね、...

hui*_k さん

#15 清少納言と紫式部 2001/11/ 2 19:44 [No.3495 / 15915]

それぞれ、中宮定子、中宮彰子に仕え、女同士の熾烈な争いが...

実際はどうだったのでしょうか？

ryozanpaku_69 さん

#16 畠山義就と畠山政長 2001/11/ 2 19:57 [No.3496 / 15915]

室町幕府管領職を務める畠山氏の家督を争った二人です。畠山持国には実子がいなかった為、弟である持富の子で甥にあたる弥三郎を養子にしていました。しかし、実子の義就が生まれると、持国が義就を後継ぎにした為に義就と弥三郎は

対立します。その後、弥三郎は早世するのですが、弥三郎の弟の政長が義就と家督を争う事になり、畠山氏は義就派と政長派に分裂して争う事になります。

この二人の争いは義就には山名宗全、政長には細川勝元がついた為に将軍足利義政の後継問題と重なり、応仁の乱の一因となります。

後に山名宗全・細川勝元の両名が死に、応仁の乱が終結した後もこの二人は戦い続けます。

結局、義就は延徳2年（1490）に病死するのですが、政長の方は明応2年（1493）に細川政元（勝元の子）に攻められ討ち死にしています。

応仁の乱では政長と細川氏は協力関係でしたが、この時の将軍は第10代足利義材で、政長は義材とともに大和へ出陣し、基家（義就の子）を攻めている最中に、政元が足利義澄を擁立して義材・政長を攻めたためです。

↑この辺りから勢力関係がややこしくなるんですね（笑）足利といい、畠山といい、細川といい、みな後継ぎ問題で内紛が起こり、衰退していきました。

紀伊国で強力な戦国大名が誕生しなかったのは、寺社勢力が強かっただけでなく、畠山氏の内紛があった事も大きな理由の一つです。

gre*t*fighb*rdさん

#17 坂本竜馬と桂小五郎 2001/11/ 2 21:06 [No.3497 / 15915]

「竜馬が行く」では、剣術のライバルですね。

文庫本1巻のラスト、二人の勝負がハイライトシーンですが、これはどうも現実にはなかったようです。

でも、片や北辰一刀流、片や神道無念流と、当時の江戸を代表する流派のトップ同士なのだから、相当のライバル意識があったはずでしょうね。

当然、顔見知りだったろうし、後の倒幕活動にも、何かの影響があった？

ecc**lerさん

#番外 オバケQ太郎とドロンパ 2001/11/ 2 21:14

[No.3498 / 15915]

日米を代表？する、お化けのライバル

ドロンパ、Qちゃんにことごとく突っかかり、何かとアメリカぶって、とってもいやみな、でもなぜか憎めない、そんなキャラクターだったな

確か、ドロンパって、P子ちゃんにメロメロでしたよね。

あれ？ということは、QchannoImoutoさんのご主人って？タヒチから帰ったばかりというに、明日から友人と、奈良の十津川村に旅行です。

そろそろ、肉体を休める土日が欲しい。

競馬にも行きたいよー

ecc**lerさん

#18 伊藤博文とおおくま重信 2001/11/ 2 22:05 [No.3499 / 15915]

結局、明治14年の政変で伊藤が勝ちます。

cha*ge2*26さん

#番外 ウルトラマンとバルタン星人 2001/11/ 3 11:13 [No.3500 / 15915]

結構あっけなく、バルタン星人はやられちゃったんですけど、インパクトがありました。

ryozanpaku_69さん

#番外 仮面ライダーV3とドクトルG 2001/11/ 3 13:43 [No.3501 / 15915]

ドクトルG、「カニレーザー」に変身してレーザービームを出まくっていたが当たらず。結構情けない。

V3は、「ドクトルGの正体は、カニレーザー」とつぶやいたが、初登場のカニレーザーの名前、どこで知ったの？

toshy.y.takahashiさん

#19 天英院と月光院 2001/11/ 3 14:23 [No.3502 / 15915]
天英院＝江戸幕府6代将軍:家宣の正室。

関白:近衛基熙の娘で名前は、熙子。

月光院＝江戸幕府6代将軍:家信の側室。7代将軍:家継の

生母。名前は、きよ。

7代将軍家継が病弱だったため、次期8代将軍を選ぶ際にも天英院派は紀州の吉宗を、月光院派は尾州の継友を互いに推して争ったそうです。

月光院に仕えていた大奥の年寄:絵島が、家宣の命日に月光院の代参で増上寺を訪れた後

芝居見物をし門限に遅れた(?)ことから、人気役者の生島とのスキャンダル騒動になり

処罰された事件もこの二人の争いからによるといわれています。

にぎりいさん

#20 徳川家康と石田三成 2001/11/ 3 14:26 [No.3503 / 15915]

「天下分け目」関ヶ原で対決した東西の両雄。

一般には、徳川家康の陽動作戦とかいわれ、三成はすべて家康の思うままに動いたと論じる人がいますが、関ヶ原において毛利一族や小早川の動き次第では西軍も勝つチャンスが充分にありました。

三成に豊臣氏滅亡の原因を求めるのは酷ですね。本来なら、秀吉自身が家康を何とかしておくべきだったのです。

toshy.y.takahashiさん

お題「南朝に殉じた武将20」 2001/11/ 3 14:52 [No.3504 / 15915]

お題がまわってきたところで、南北朝時代に南朝に殉じた人を20人お願いします。

武将、公家、僧侶、いずれもOK。ただし足利尊氏のように一時的に南朝というのはNGとします。

「南朝方として戦死した人」あるいは「南朝方のまま死んだ人」をあげてください。

お題「南朝に殉じた武将20」

toshy.y.takahashiさん

#01 北畠顕家 2001/11/ 3 15:23 [No.3505 / 15915]

1318～1338。父親は北畠親房。
建武親政下において反乱した足利尊氏を九州へ敗走させる。
しかし、和泉塚・石津浜での高師直軍と戦って敗死。

最後の出陣の前に『顕家諫奏』を著して新政を批判したそうです。

大河ドラマ『太平記』では後藤久美子が演じていたような記憶が…。

にざりいさん

2. 楠木正行 2001/11/ 3 21:39 [No.3508 / 15915]

1 3 2 6 ～ 1 3 4 8。楠木正成の長子。小楠公。四条畷の戦いで戦死。

有名な「桜井の子別れ」って、作り話なんだそうですね。

wak*k*97 さん

#03 村上義光 2001/11/ 4 1:08 [No.3509 / 15915]

討幕謀議が幕府に知られたため、笠置山へ天皇を移し、般若寺では経箱の中に身を隠して逃がれた大塔宮護良親王らは、その後は山伏に扮装して十津川へ身を寄せましたが、幕府側の知るところとなり首に懸賞まで掛けられたため、吉野へ移り、二階堂貞藤の軍に攻められ堪えきれなくなったときに、従士の村上義光が「我こそが護良親王である」と身代わりになって死んだそうです。

hui*_k さん

#番外 水戸黄門 2001/11/ 4 5:34 [No.3510 / 15915]

いや まあ なんとなく。。。

spat さん

#04 (ウソ) 劉裕 2001/11/ 4 5:50 [No.3511 / 15915]

漢末三国の動乱で荒廃したところに北方異民族が流入。

華北には、五胡十六国、のち統一的な五王朝。

江南の地には「南朝」四王朝が経った。

劉裕は、もとは東晋の武将で、一時中原を制し、禪譲によって即位。宋を建国。武帝。土断法を実施。

南朝は、その後 齊・梁・陳と続くが、589年、隋に滅ぼ

され、天下統一される。

。

。

。

。

あれ? >南朝 って。。?

spat さん

#05 新田義貞 2001/11/ 4 8:07 [No.3512 / 15916]

灯明寺（現福井市郊外）に陣を引く新田義貞は北方の小黒丸城を攻撃中でした。小黒丸城には国府城より逃走した足利方の地元守護、斯波高経が潜伏しており、復活したばかりの新生新田軍が、越前を平定するには絶対に倒さなければならぬ相手でしたので、全軍を挙げて攻撃しておりました。

小黒丸城外周には、いくつかの城砦があり、まずはそのひとつの藤島砦を攻撃しておりましたが、戦局がなかなか開けず、新田義貞自ら出陣し指揮をとるべく手勢で藤島砦へと向かいました。

そこへ折り悪く、小黒丸城より藤島砦へ向かう細川出羽守孝基率いる300騎の軍勢とともに鉢合せしてしまったからたまりませんでした。小雨ふる灯明寺畷のぬかるみに足を取られながらも、必死に大将を逃がそうと戦う家臣たちの頭上を矢が飛び新田義貞の乗る馬に当たりました。泥田に頭から落ちた義貞が起き上がろうとしたその時、無残にも一本の矢がその眉間を貫き義貞は、静かにその場に崩れるように倒れました。

1338年閏7月2日。享年37歳。

上野国新田荘は生品神社の杜に挙兵してより5年。幾多の絶対絶命のピンチを乗り越えてカリスマ的人気で各地の豪族から慕われた風雲児の、それは、あまりにもあつけない最後でした。

ryoanpaku_69 さん

つつつつ 次が #05 です 2001/11/ 4 9:00 [No.3513 / 15916]

#04 はギャグです。

流してください。

spat さん

#05 日野資朝 2001/11/ 4 9:32 [No.3514 / 15916]

1290～1332。

後醍醐天皇の側近として倒幕計画に参加。

正中の変(1324年)で捕らえられ、死罪を言い渡されて佐渡に配流。

その後、斬られたそうです。

にざりいさん

#06 脇屋義助 2001/11/ 4 13:50 [No.3515 / 15916]

中国の南北朝が「番外」で話題に出るとは予想していたけど、水戸黄門は意外でした（わら
脇屋義助は新田義貞の実弟。「太平記」を読んでもさしたる戦績を残していないような印象ですが……

しかし足利尊氏・直義のような冷たい関係は新田兄弟になく、きつとよき参謀・よきNo.2的存在として義貞を助けたのでしよう。

義貞の死後は畿内を転戦したが利なく、四国に渡ったが1342年に伊予で病死。

toshiy.takahashi さん

#07 土岐頼兼 2001/11/ 4 18:24 [No.3516 / 15916]

倒幕を目指した後醍醐天皇の挙兵作戦に応じて一族とともに上京。

ところが計画の半ばに土岐一族の頼春が妻（六波羅探題奉行・斉藤利行の娘だったそうです）にもらったことから幕府側に露見。

六波羅探題からの急襲により#05にて挙げました日野資朝らは捕らえられ

土岐一族は討たれました。

頼兼の首は三条河原にさらされていましたが、家臣がこれをうばって葬ったそうです。

なお、明治に入ってから正四位が贈られています。

にざりいさん

#08 大塔宮護良親王 2001/11/ 4 20:44 [No.3517 / 15916]
建武二年（一三三五年）後醍醐天皇の皇子、大塔宮護良親王は、南北朝対立の中、足利尊氏に捕らえられ、鎌倉二階堂谷の土牢に幽閉された末、足利直義の臣、淵辺義博の手によって殺害されてしまいます。

kos*uya*h*nab*shi さん

#09 懐良親王 2001/11/ 4 22:49 [No.3518 / 15916]
かねよししんのう。後醍醐天皇の皇子で、母は二条為道の娘。征西將軍として、九州の南朝方を指揮しました。1 3 2 9 ? ~ 1 3 8 3

1 3 3 6 年吉野を出て、伊予での滞在を経て1 3 4 0 年九州豊後へ上陸、鹿児島谷山の滞りを経て1 3 4 7 年には肥後の菊池に入り、ここを根拠に菊池一族と共に筑後を攻略、筑後川の小式頼尚を破って念願の大宰府に征西將軍として腰を据え、1 0 年に渡って征西府の黄金時代を築きました。征西府は、室町幕府の送った斯波氏、渋川氏の軍も退け、独立王国のような存在となり、親王は当時の明朝の太祖洪武帝から、「日本国王」として冊封されるまでになりましたが、幕府が切り札として派遣した今川了俊に攻略され大宰府から撤退、征西將軍を良成親王に譲り、筑後矢部の山中に隠退し、この地で1 3 8 3 年に没しました。

Rockmosen さん

#10 小田治久 2001/11/ 5 9:42 [No.3519 / 15916]
北畠親房を小田城に迎え、関東の南朝の砦としてがんばりました。高師冬の攻撃も受けてます。北畠親房は、ここで「神皇正統記」（あつてる？）を書いたはずです。

小田氏はその後だんだん衰え、佐竹氏の客将、太田三楽斎に攻撃され滅亡します。小田城跡に行っただけですが、いくつかの集落が残っていて、昔の城下ってこんな感じだったのか、という感慨が味わえます。

ぼちぼちでんな～さん

#11 結城宗広 2001/11/ 5 9:55 [No.3520 / 15916]

結城氏は北朝として戦っていたが、この人は白河氏として南朝方として戦いました。

白河氏はその後、戦国時代を経て、秀吉に領地を没収されますが、伊達政宗の計らいで、家臣として列しています。

ぼちぼちでんな～さん

#番外 世阿弥元清 2001/11/ 5 12:00 [No.3521 / 15916]

能楽の大成者にして不世出の芸術家。

足利義満の寵愛を受けるも、義満没後、甥に当たる音阿弥が義教に取り入り、観世宗家の座を奪われ、配流。

ですが、、、

観世一族は楠木氏とつながりがあり、足利家に潜入した南朝のスパイであったと言う説があります。

世阿弥の長子、元雅が、北朝覆滅と観世家の再興を祈願した能面が、南朝の根拠地、吉野天川に残っているそうです。

b_blue_hearts さん

#12 名和長年 2001/11/ 5 14:13 [No.3522 / 15916]

山陰の豪族で、隠岐を脱出した後醍醐天皇が頼って来たため、兵を挙げ都へ上り、一時は建武政権でも重要な地位を担いますが、尊氏に敗れて亡くなります。

hui*_k さん

1 2 楠木正儀 2001/11/ 5 14:32 [No.3523 / 15916]

名将楠木正成の三男で正行の弟。

兄正行が高師直に敗れ戦死した四條畷の戦いの時、正儀は奈良かどこかで高師泰と激闘していたとのこと。兄が戦死した後も陣を破られることなく1年以上も互角に戦っていたというからなかなかの武将です。

兄の死後は南朝の忠臣として足利氏を苦しめています。尊氏・直義の仲間割れに乗じて京都を占領しましたが、やがて大軍を持った北朝に押さえ込まれました。

このとき八幡にこもる南朝を後から攻撃しようと本拠地に戻りますが、思ったように兵が集まらず、南朝は京都を落ちることになります。

戦況利あらずと見て南北の和睦を考えますが、後村上天皇が

崩御し強硬派の長慶天皇が帝位につくと、立場が悪くなり北朝に降りました。これがこの人の評価を下げる一因。

1 0 年後に南朝に復帰しますが一時期の力はなく、いつのまにか姿を消してしまいました。

toshy.y.takahashi さん

↓ # 1 3 2001/11/ 5 14:33 [No.3524 / 15916]

またやってしまいました。

toshy.y.takahashi さん

#14 菊池武光 2001/11/ 5 14:37 [No.3525 / 15916]

久々に覗いてみたら、もう 3500 件越えですか・・・スゴイ！
菊池武光(?~1373)は、征西將軍懐良親王を迎え、1361 年に征西府を大宰府に移しました。

大友・少弐氏らを退け、九州南軍の最盛期を築きました。しかし、今川了俊が九州探題として下向すると勢力は後退、筑後高良山に退きました。

ところで、盛り上がりには水をさすようで申し訳ないのですが・・・

お題は、「南北朝時代に南朝に殉じた人」ということですよ。

南朝は、後醍醐天皇が吉野に逃れ朝廷を開いた 1336 年 12 月に始まります。

もともと、「南北朝時代」の定義には、1333 年 6 月以来の建武政権期を含めることもあるそうです。

ここまでの回答を見ますと、1333 年 6 月以前に没した人が何人か含まれていますので、ちょっと気になりました。

ただ、これらの人々も、後醍醐天皇に殉じたということで、心情的には「南朝方」に数えたいところですよ。

ここは出題者の方のご判断にお任せします。

ykm6812 さん

番外 伊達行朝 2001/11/ 5 15:40 [No.3526 / 15916]

この人を「南朝に殉じた人」として扱っていいのかどうか、やや微妙ですので、番外にしました。

#11 の結城宗広と並ぶ北畠頭家の幕僚で、奥羽における有力

な南朝側の大名でした。顕家の死後も自分の領地に立てこもり、北朝軍と戦いました。

ただ、彼の嫡子宗遠、孫政宗（独眼龍とは同名異人）は明らかに北朝側に属し、さらに後の持宗に至っては室町四代将軍・

足利持氏の名から一字もらう程、足利将軍家と密接な関係になっています（以後、伊達家当主は将軍の一字をもらうのが慣例となり、独眼龍の父輝宗の代まで続いた）。

行朝の代から北朝側に寝返ったのか、それとも彼の死後からなのか、はっきりした資料は、私の知る限り見あたりません。あくまでも「南朝に殉じようとした」行朝は、自らの子や家臣らによって抹殺されたのではないか……。

これは私の推理に過ぎませんが、あり得る話なのでは……。
s11*3_0*さん

↓間違い発見 2001/11/ 5 15:46 [No.3527 / 15916]

足利四代将軍は「持氏」ではなく、「義持」でした。失礼しました。

s11*3_0*さん

#15 土居通増 2001/11/ 5 15:57 [No.3528 / 15916]

かつて伊代水軍を率いて藤原純友と戦い名を成した河野氏は尊氏に従いましたが、

その支族土居通増は、同族であるT氏などと連合して後醍醐天皇に味方して挙兵し、四国北部を転戦の後、山陰からの天皇の帰還を兵庫に迎えます。

建武政権では備中守などに叙せられていますが、その後、義貞に従い北国に赴き、越前で斯波高経の襲撃を受けて戦死しました。

>南北朝時代

ひええー、そうでしたか。

てっきり太平記の世界は丸ごと南北朝かと思っていました。でも、となると、村上義光はNGでしょうか、お題主さま。
hui*_kさん

出題者登場 2001/11/ 5 16:09 [No.3529 / 15916]

みなさま、盛り上がってくれて感謝しています！

南朝＝吉野朝という定義としますと、村上義光や日野資朝はもちろん、大塔宮まで微妙になってしまいますね。

しかし鎌倉時代末期にも朝廷が二分し、鎌倉擁立の北朝と後醍醐天皇の南朝、という見方も可能なので、後醍醐天皇からその系列を引く朝廷の側に立った人はOKということでしょうか。

ゆえに後南朝も歓迎です。統一後のことは何も知らないのですが、詳しい方の登場楽しみという気持ちもあります。

では、また皆様、よろしくお願いします。

toshy.y.takahashiさん

#16 日野有光 2001/11/ 5 17:49 [No.3530 / 15916]

ご返答ありがとうございます。

それでは早速、後南朝から。

ひのありみつ：1387～1443。

1443年9月23日夜。南朝の遺臣、金蔵王と日野有光は禁中に乱入し後花園天皇を狙いました。

女官の機転で女装した天皇は、からくも脱出に成功したものの、神器は奪われてしまいました。

彼らは比叡山に立てこもったものの、3日後に幕府軍に攻めたてられ首謀者は討死しました。

世に言う「禁闕の変」です。

このとき、神璽が行方不明となりましたが、嘉吉の乱で没落していた赤松氏の旧臣が吉野で奪還しました(1458年)。

この功により赤松宗家が再興されました。

永井路子「銀の鈴」で、神璽奪還に苦闘する男たちの姿が描出されています。

ykm6812さん

#17 楠木正成 2001/11/ 5 21:52 [No.3531 / 15916]

後醍醐天皇の勅命を受けて、わずかな手勢で鎌倉幕府と戦った忠臣でしたが、足利尊氏が天皇に背き、敵対して九州より攻め上ってきたおりに、天皇のために決死の覚悟で、現在の

兵庫県神戸市の湊川に向かいました。

湊川では海上の足利尊氏と、陸からの足利直義（足利尊氏の弟）の挟み撃ちにあい、新田義貞が敗走したにもかかわらず、最後までとどまって戦い、弟とともに「七生報国」を誓い合っ

て果てたと言われます。足利軍2万に対して、楠木軍700騎、勝負は目に見えていま

ryozanpaku_69さん

#18 楠木正季 2001/11/ 5 21:54 [No.3532 / 15916]

くすのき・まさすえ

正成の弟で、兄とともに刺し違えました。

ryozanpaku_69さん

超恥ずかしい・・・ 2001/11/ 5 22:16 [No.3533 / 15916]

#16の訂正。

永井路子氏の著作は、「銀の館」でした。

「銀の鈴」じゃ、東京駅の待ち合わせ場所ですね・・・(^^;;)
ykm6812さん

#19 児島高德 2001/11/ 5 23:43 [No.3534 / 15916]

笠置が落ち、元弘の乱で隠岐に流される途中の後醍醐帝を奪い取り奉ろうとして果たせず、院の庄の桜の幹を削って

天勾踐を空しうする莫れ

時に范蠡無きにしも非ず

の詩を書き付けたという逸話がある人物です。

のち、南朝に仕えて諸方を転戦したといいますが、彼の実在自体を疑う説もあります。

c6h14o6さん

#20 平賀国綱 2001/11/ 6 0:03 [No.3535 / 15916]

源内の先祖です。

http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0f

ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=2942

hui*_kさん

【将軍になれなかった人々（徳川氏編）】 2001/11/ 6 7:50
[No.3536 / 15916]

以前、足利氏編がありましたので。

徳川家康の子孫に限定させていただきます。松平氏ほかOK

#00 徳川家達（とくがわ・いえさと）

通称：一六代さま

ryoanpaku_69 さん

↓お題です 2001/11/ 6 7:51 [No.3537 / 15916]

長すぎて入らなかった。

ryoanpaku_69 さん

#01 徳川綱重 2001/11/ 6 9:19 [No.3538 / 15916]

家光の次男、家綱の弟、綱吉の兄。

1661 年甲府 25 万石藩主に。

5 代将軍就任を図るも、下馬将軍・酒井忠清に阻まれました。

結局、4 代将軍家綱に先んじて逝去(35 歳)。

将軍就任の夢は、嫡男綱豊（家宣）が果たしましたが、わずか 3 年で逝去(51 歳)。

その息子家継も、8 歳で逝去。

短命の家系だったのでしょか・・・

ykm6812 さん

#番外 千姫 2001/11/ 6 9:27 [No.3539 / 15916]

お題の条件は満たしていますが・・・

さすがに、「出題意図」に反するでしょうね(苦笑)。

ykm6812 さん

#番外 土井利勝 2001/11/ 6 9:49 [No.3540 / 15916]

土井利勝は、徳川家康・秀忠・家光という三代の将軍につかえた実務官僚でした。

大老にまでのぼりつめ異例の昇進のため、家康のご落胤とまで

いわれています。真偽不明につき番外で。

家康と利勝の肖像画を見ると似ているような。

kos*uaya*h*nab*shi さん

#03 田安宗武 2001/11/ 6 10:20 [No.3541 / 15916]

八代吉宗のたしか二番目の子供で、寝小便垂れの兄とは打って変わって大変に利発な子供で、父親も可愛がっていたようですが、それでも後々の世継ぎ問題を回避するためか、ともかく長子相続の原則を貫いてしまいました。

吉宗を中興の祖として御三卿として将軍を輔佐する形になったため、この出来の良い弟たちの出来の良い子孫たちが、徳川時代後期を担う中心となっていきますね。

hui*_k さん

↓#02 でした 2001/11/ 6 10:44 [No.3542 / 15916]

すみません

hui*_k さん

#04 徳川光友 2001/11/ 6 10:57 [No.3543 / 15916]

義直の長男にあたる。

この人に限らず、尾張藩は一人も将軍を出せずに終わってしまいました。

余談・・・名古屋名物のひとつに、「ゆかり」ってありますね。いわゆる、えびせんべいなんです。これは光友が海岸を散歩してるとき、漁師が海老のすり身を焼いて食べてるのを見て、もらって食べてみたらすごいおいしいので、その後献上品になったのがはじまりだそうです。

クイズ パンチ de デートさん

#↓03 です。 2001/11/ 6 11:00 [No.3544 / 15916]

信用しちゃった。

クイズ パンチ de デートさん

#04 徳川頼宣 2001/11/ 6 11:18 [No.3545 / 15916]

初代紀州藩主。

ヒト呼んで南海の龍。

若年にも関わらず、大阪の陣では、秀忠につぐ旗指物を家康から拝領したという話がある。

由井正雪の乱の黒幕とのウワサも。

b_blue_hearts さん

#05 松平春嶽 2001/11/ 6 13:31 [No.3546 / 15916]

幕末の越前藩主春嶽松平慶永も、確か元は御三卿の生まれです。状況によっては将軍になる可能性もあったのかもかもしれません。

井伊大老とは結構衝突し、安政の大獄では蟄居を命じられています。

hui*_k さん

#06 松平定信 2001/11/ 6 13:37 [No.3547 / 15916]

#02 の田安宗武の七男で、次の将軍とも噂されていた松平定信でしたが、犬猿の仲だった田沼意次のたくらみにより、白河藩主にされてしまいます。

その後、10 代家治逝去と同時に失脚した田沼意次の後を受けて、老中首座並びに

将軍補佐役となった定信は、田沼の汚れきった政治（あくまで定信の見解ですが）

を正すべく、寛政の改革を行いました。

白河の 清きに魚の 住みかねて もとの濁りの 田沼恋しき

という狂歌が示すとおり、白河（定信）のきれいすぎる政治にはついていけない、

濁ってはいたが田沼の時代の方が良かった、といわれるほど人々には受け入れられず、

結局は失敗に終わります。

まさに今回のお題にピッタリの一人ですね。

鷹地照美さん

「南朝に殉じた武将」御礼 2001/11/ 6 13:48 [No.3548 / 15916]

みなさま、盛り上げてくれてありがとうございます。

南朝という言葉の定義や後南朝の話も出て勉強になりました。

これからもよろしく願います。

toshyy.takahashi さん

#番外 有栖川宮幸仁親王 2001/11/ 6 14:35 [No.3549 / 15916]

大老酒井雅楽頭が四代家綱の後継として宮將軍に擁立しようとした人ですから、ことと次第によっては、江戸幕府の將軍になっていた可能性も…

hui*_k さん

#07 徳川忠長 2001/11/ 6 14:37 [No.3550 / 15916]

秀忠の3男。駿河大納言

秀忠・お江の方の寵愛を受けたのは、長男・竹千代よりも3男・国松で、一時は世継とも目されました。

しかし、家康が竹千代を世継とさせたため、国松の將軍就任の夢は断たれました。

春日局の尽力があったといわれています。

家康が、竹千代と並んで菓子を受け取ろうとした国松を一喝したエピソードも有名ですね。

その後の国松・忠長は、駿河 50 万石の大名となり、駿河大納言と呼ばれましたが、

乱行が過ぎ、兄家光によって蟄居させられます。

そして 1633 年、上州高崎城にて自刃。享年 28 歳。

駿府藩は廃され、駿府城は幕府直轄となって城代が置かれるようになりました。

昔、「江戸時代、駿府には藩が置かれなかった。だから武家の気風が生まれず、のんびりおっとりした県民性が培われたのだ」

などというホントだかウソだか分からない言い伝えを耳にしました。

ただ、自分については当たっていると認めざるを得ない静岡県出身の私・・・(苦笑)

ykm6812 さん

#07 松平忠輝 2001/11/ 6 14:48 [No.3551 / 15916]

家康の六男。

父親に疎まれていたので（仮に秀忠以後の兄たちが死んでい

たとしても）、

彼には將軍になれる余地が、おそらくはなかったと思います。でも、伊達政宗や大久保長安による忠輝擁立の陰謀が（本当

にあったとして）、

万一成功していたとしたら、その可能性は全くなかったともいえなかったの

ではないでしょうか。

s11*3_0*さん

番外 天一坊 2001/11/ 6 14:49 [No.3552 / 15916]

源氏坊天一。?～1729

將軍吉宗のご落胤と称し、町人などから金品を騙し取り、浪人を集めた罪で処刑。

大岡政談でも採り上げられました。

1995 年 NHK 大河ドラマ「八代將軍吉宗」では、京本政樹が演じていました。

吉宗(西田敏行)が物陰から彼の容貌を見て、「身に覚えあり。わしにそっくりではないか」などといっていたような気が・・・

全くジェームス三木の脚本にはいつも楽しませてもらっています。

ykm6812 さん

↓#08 です。 2001/11/ 6 14:49 [No.3553 / 15916]

またまたタッチの差でした。

s11*3_0*さん

#09 松平頼職 2001/11/ 6 14:54 [No.3554 / 15916]

吉宗の兄、3男にあたります。

吉宗が將軍になる前、この人が藩主だったのですが急死、またこの頼職の前の藩主（これも兄）も急死しているので、吉宗による暗殺説もあったようです。

とりあえず、二人の兄の連続死によって吉宗は藩主、のち將軍になったので、頼職も長生きしてたら將軍になっていたのでは?と思います。

クイズ パンチ de デートさん

#番外 松平長七郎 2001/11/ 6 14:59 [No.3555 / 15916]
駿河大納言の長男ということですが、実在したのでしょうか?

か?

hui*_k さん

お題補足 2001/11/ 6 15:27 [No.3556 / 15916]

タイトル:#番外 千姫

投稿者: ykm6812

日時: 2001 年 11 月 06 日 午前 9 時 27 分

お題の条件は満たしていますが・・・

さすがに、「出題意図」に反するでしょうね(苦笑)。

フォローありがとうございます。

夭折の男子や女子は #番外でお願いします。

ryozanpaku_69 さん

#10 結城秀康 2001/11/ 6 15:46 [No.3557 / 15916]

1574～1607 年。

家康の次男でしたが、幼少の頃より疎まれ遠ざけられていたといえます。

初めて家康に謁見したのは3歳になってからという話です。幼名の『於義丸』も、『ギギ』(?)という魚(?)に似ているからつけられたとか…。

11 歳で秀吉の養子となり、17 歳のときに結城家に養子に出されます。

家康の次の將軍を決めるときには候補にあがってはいませんが、

養子に出された身であること等からか、弟の秀忠が2代將軍となりました。

にざりいさん

#番外 徳川龍之介 2001/11/ 6 16:09 [No.3558 / 15916]

「教師びんぶん物語」で落ち目のタレント、田原○彦が演じる熱血教師。

相棒の榎本（武揚ではない）との掛け合いが面白い。

ryozanpaku_69 さん

#11 徳川継友 2001/11/ 6 16:16 [No.3559 / 15916]

尾張徳川家六代藩主。

七代で徳川宗家の直系将軍の血が絶えた時、紀州の吉宗と並び八代将軍の有力候補となりましたが結局破れ、これをもって尾張家から将軍が出るチャンスは永久に閉ざされました。

次の尾張七代藩主となった宗春が将軍吉宗に徹底的に反抗したのは、兄・継友が将軍就任に破れ、その後失意の死を遂げたことに対する遺恨もあったようです。

s11*3_0*さん

#12 徳川綱教 2001/11/ 6 16:52 [No.3560 / 15916]

紀州藩第3代藩主で、八代将軍徳川吉宗や#09 で出された徳川頼職の兄です。

五代将軍徳川綱吉の娘である鶴姫を正室に迎えていた為、綱吉の母、桂昌院や大奥から支持を受け、綱豊（後の家宣）と並んで六代将軍の有力候補とされていました。

しかし、鶴姫が死んだ事によって将軍家との縁が切れ、綱豊が将軍家世継ぎと決まってしまう。

綱教は将軍家の姫を嫁にした事から、側室を置かなかった為、子供がおらず、綱教が死ぬと、弟の頼職が紀州藩4代藩主になります。

将軍家に遠慮して、側室を置かなかった事からも、律儀な人物だった事がわかります。ただ、この頃は元禄バブルの絶頂期であり、それに加えて綱教を将軍家世継ぎにしようと紀州藩は莫大な出費をした事で財政が苦しくなります。結局、この財政難は5代藩主になった吉宗が解消する事になり、念願だった紀州藩出身の将軍を出す事になりました。

gre*t*fighb*rd さん

#番外 松平定知 2001/11/ 6 18:02 [No.3561 / 15916]

家康直系ではありませんが...

家康の異父弟である松平定勝は徳川一門として松平姓を名乗り久松松平家の祖となります。

定勝の次男定行は親藩として伊予松山に封じられ、NHKのアナウンサーの松平さんは確かその直系の当主で、局内でのニックネームは「殿」だそうです。

ところで、徳川家の子孫の徳川なにがしさんがテレビに出ると、

「世が世なら...」と言われるのが常なのですが、「世が世なら、松平さんだったかもしれないじゃん」と意地の悪いツッコミを入れるのはぼくだけでしょね。hui*_k さん

#番外 徳川夢声 2001/11/ 6 18:41 [No.3562 / 15916]

活弁といえ、この方の名調子。

ラジオ創成期を語るにも欠かせません。

ホントに徳川の一門だったと、記憶していますが、、、、でも、芸名なんですよ。

どうなのでしょう。

b_blue_hearts さん

#番外 松平元康(?) 2001/11/ 6 18:48 [No.3563 / 15916]

周知の通り徳川家康の以前の名前。でも「この人が何故、将軍になれなかったのか?」と皆さん思われるでしょう。

明治三十五年に村岡素一郎という人が発表した『史疑徳川家康事蹟』は家康の出自の暗部にメスを入れた一代の奇書。

それによると、三河の領主・松平元康と徳川家康は全くの別人で、家康の正体は世良田二郎三郎と名乗る得体の知れない人物（いわゆる“ささら者”といわれる階層の出身）。

実は、元康は不慮の事故で命を落とし、二郎三郎が混乱に乗じて元康と入れ替わり、後の家康になったという大胆な説が展開されています。

だからこの説に基づくならば、家康は将軍になったが、元康はならなかったという理屈になります。

奇説・珍説の類なので番外にしましたが、「家康の出自には謎が多い」ということもよくいわれています。

s11*3_0*さん

#番外 松平康隆 2001/11/ 6 22:29 [No.3564 / 15916]

元男子バレーボール日本代表監督。

たしか、会津の松平氏の子孫だったような。

松平氏というと、「ミュンヘンへの道」というアニメを思い出します。

日本代表のエース大古誠司に「1週間いないに逆立ちして9メートル歩けるようにならなければ日本代表からはずす」と宣告、逆立ちすらできなかつた大古は毎日逆立ちの練習をして、1週間後、見事逆立ちして9メートル歩きました。

「金メダルとるにはこれくらいやらないと駄目なんだな」と子供ながら胸が厚くなりました。

1972年ミュンヘンオリンピックでの金メダル 獲得をめざす、全日本男子バレーボールチームの苦闘の歩みを、アニメと実写 を織り交ぜて作品化。

松平監督以下、登場人物はすべて実名。実際のオリンピック開催前に放送され、本当にミュンヘンで金メダルを取ってしまったのは、いま考えるとものすごい快挙！（選手はもちろん、放送したテレビ局にとっても）

毎回、番組の最後に「ミュンヘンまで、あと〇〇日」という文字が出たが、これも宇宙戦艦ヤマトを先取りしていたといえましょう。

体格や馬力で世界に劣る日本選手が、「速さと技」で対抗していくために、一人時間差や多彩 なクイック攻撃を編み出していく過程は見事でした。

kos*uya*h*nab*shi さん

Re: 長七郎 2001/11/ 6 22:31 [No.3565 / 15916]

ママにロムるとタメになる『徳川家（松平家）の人々』
<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=fac0n2ha1jbebe>

[jbf2ha1ka4nbfma19&sid=1835208&mid=1&type=date&first=1](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=m&board=1835208&tid=fac0n2ha1jbebe)

ここの、285-289 あたりが長七郎の話題です。

spat さん

#13 松平忠吉 2001/11/ 7 0:00 [No.3566 / 15916]

家康の四男。

家康が、重臣に世継ぎを誰にするかを諮った際、本多正信は結城秀康、大久保忠隣は秀忠、井伊直政は自分の娘婿でもある忠吉を推したという逸話があります。

c6h14o6 さん

#14 松平忠直 2001/11/ 7 2:54 [No.3567 / 15916]

1595－1950。

家康の次男、結城秀康の嫡男で、父が秀吉の、さらには結城氏の養子になったため、本来は3代将軍になるべき血筋ながら、徳川氏の家督相続から外れ、越前北ノ庄67万石の一大名にとどまりました。

大坂冬の陣では、真田幸村の陣に挑んで多大な犠牲を出しましたが、次の夏の陣では自ら越前勢の戦闘に立って真田軍を壊滅させ、雪辱を果たしましたが、戦後家康に、言葉では激賞されたものの、茶道具を頂いただけで領地の加増は受けられず、その憤懣がたまって、数々の乱行を重ね、私もだいぶ前菊池寛の「忠直卿行状記」でそれに触れましたが、この乱行伝説は、後世中国の故事に習って創作されたものが多く、実像は異なると言われていいます。

この乱行の責めを負い、忠直は3代将軍家光の時代に、豊後大分に配流され、この地で没しました。

Rockmosen さん

#15 徳川信康 2001/11/ 7 6:24 [No.3568 / 15916]

家康の長男。母は正室築山殿。

1567年織田信長の娘と結婚。70年家康の浜松移転に際し岡崎城主に。

79年、信長から武田氏内通の嫌疑をかけられ、家康の命により自刃。享年21歳。

嫡男信忠を遙かに凌ぐその資質を信長が恐れたという話、侍女の口を裂いたという話、酒井忠次に見放されたという話。彼の実像がどのようなものであったかは知る由もありませんが、彼が生きていれば、少なくとも家康が世継の選択に頭を悩ま

せることはなかったでしょう。

ykm6812 さん

#16 保科正之 2001/11/ 7 6:41 [No.3569 / 15916]

1611-72

秀忠の4男。母は於静の方(北条氏)。

秀忠は正室於江与をはばかり正之を子とせず、信濃高遠城主保科正光の養子としました。

家光の遺言で家綱の補佐となり、幕政に深く関与、文治政治を支えました。

会津藩23万石の藩政確立にも尽力し、名君と称されました。朱子学と神道に造詣が深く、死後土津(はにつ)霊神の諡を得て、神道式で葬られたとのこと。

あるいは、秀忠の息子の中で最も優れた人物だったかもしれません。

ykm6812 さん

#17 徳川光圀 2001/11/ 7 15:19 [No.3570 / 15916]

そろそろこの方にもご登場願わないと……。

尾張家、紀伊家は大納言家。一方、水戸家は中納言家。同じ御三家でもやや格が落ちます。

だから将軍位継承権の順位はかなり下の方だったと思われる。

“天下の副将軍”といったって、それは後世にいわれたことだから……。

でも、御三家筆頭の尾張家からは一人も将軍が出ず、水戸家から「最後の将軍」が出たのは歴史の皮肉でした。

もっとも慶喜さんにしても一ツ橋家に養子に入ったからこそなれたのでしょうね(しかも“敗戦処理将軍”)。

s11*3_0*さん

#18 一橋治済 2001/11/ 7 16:24 [No.3571 / 15916]

一橋治済【ひとつばしはるさだ】(1751-1827)

一橋宗尹の四男。

策略家ですが、すぐ連想される、例えば松永久秀のように過激ではなく、

いわゆる黒幕のように幕府内で隠然たる権力を持っていました。

最後の将軍、徳川慶喜は水戸家出身でしたが、前述のように水戸家から将軍を出すのは

とても難しいことでした。そこで、一橋家へ養子に出したのですが、私はここで「？」

と思っていたのは、何で一橋家なのか。田安家や清水家ではダメなのか、ということでした。

その答えの一つがもしかしたらこの一橋治済の功績によるものかもしれません。

10代家治の時、一橋治済は田沼意次と仲良くなり、将軍候補No.1だった

#06 松平定信を白河へ追い出しました。一般に松平定信は田沼意次の陰謀で白河へ

養子に出されたといわれますが、実は一橋治済の裏工作だったわけです。

結局その効あって、自分の息子を将軍にすることに成功します。11代家斉です。

しかもそれだけではなく、御三卿田安家、清水家にも自分の息子たちを養子に出し、

とうとう将軍家を含む四家を一橋治済の系統で独占してしまいました。

その後も、田沼意次を見限り、失脚させた後、政敵だった松平定信を老中に迎えるなど、

いかにも黒幕的な働き(?)で、将軍と同じ従一位を授かり、天寿を全うしました。

この人は、あまり歴史書には出てきませんが、結構重要人物ですので、

案外研究してみると面白いかも？

磨地照美さん

↓訂正 2001/11/ 7 16:34 [No.3572 / 15916]

清水家に養子に入ったのは一橋治済の息子ではなく、11代家斉の息子。

つまり一橋治済からみると孫でした。

磨地照美さん

#番外 松平健 2001/11/ 7 16:53 [No.3573 / 15916]

暴れん坊将軍にはなっちゃってますが...

名字の頭文字と名前の頭文字とを入れ替えるゲームで、一番変な名前になる人です。

>徳川夢声

本名は福原駿雄で島根県生れだそうです。

一高受験に二度失敗して俳優になった話は有名ですね。

>一橋治済

面白いですね。

そうか、こいつが黒幕だったのか...

あるいは父親以来の悲願だったのかも...

家斉の子沢山も戦略でしょうか？

水戸家も危なかったそうですね。

hui*_k さん

#番外 一橋父子の陰謀の結末 2001/11/ 7 17:49 [No.3574 / 15916]

本当は談話室でやるネタなんだろうが・・・

治済・家斉の子らは一時他の大名家の養子に多く入った。それはよかったです・・・

肝心の一橋家当主自体が他家からの養子が続き、

水戸家から慶喜が第9代当主として入ったことでとうとう血統が絶えてしまいました。

一橋系として残ったのは徳川宗家と紀州家のみ。ということは・・・

安政期の将軍継嗣問題で、一橋派(慶喜派)は血統上は水戸系で、南紀派(慶福派)は一橋系という、なんとも滑稽なことになってしまいました・・・

ykm6812 さん

#19 徳川斉昭 2001/11/ 7 18:12 [No.3575 / 15916]

水戸九代藩主で「最後の将軍」慶喜の父親。通称、烈公。

水戸家から将軍が出にくかったということは前述の通りですが、この人には「水戸から将軍を」という悲願がかなりあったようです。そこで息子の七郎麿(後の慶喜)にその夢を

託し、最初の布石として一橋家に養子に出します。

そして十三代将軍・家定の死期が迫ると、福井藩主・松平春嶽らを味方につけ、慶喜を十四代にすべく暗躍します。

しかし結果はご存知の通り、紀州の慶福(後の家茂)にその座をさらわれ、その家茂を押しした彦根藩主・井伊直弼が大老として実権を握ると、安政の大獄により蟄居の身となりました。

井伊大老が暗殺され、十四代・家茂が若くして死んだ後、結果的に息子の慶喜は十五代将軍になり、彼の悲願は達成されましたが、その時はすでに遅く、彼はもうこの世にいませんでした。

仮に「慶喜が十四代になっていたら」または「十五代就任まで生きていたら」、斉昭は#18の治済のような“闇将軍”にはなっていたかも知れませんね。

s11*3_0*さん

#20 徳川慶久 2001/11/ 7 20:50 [No.3576 / 15916]

最後の将軍、徳川慶喜さんの家督を継いだのがこの方。

ある意味、この方こそ「世が世なら」

でも、生まれたのが明治17年だから、ちょっと無理かな公爵、貴族院議員だそうです。

ecc**ler さん

お題 【お金の名前】 2001/11/ 7 21:19 [No.3577 / 15916]

以前にお札の肖像画とかのお題がありました

人類が生み出したこの世で最大の魔物

そして、あなたも私も大好きなもの

それはやっぱり「お金」でしょう

というわけで、「お金」について語ってみましょう

明治以降は、あまり面白くないかと思うので、江戸時代までに発行された「お金」のことをお願いします。

ただし、「皇朝12銭」のように、数種類のものをひとくくりにした呼び名は、NGとします。

江戸時代の貨幣で、「〇〇小判」とかいうものは、発行年代や金銀含有量などの、当時の情勢の蘊蓄があればOK

「番外」は…、うーん思いつかん

楽しいものをお願いします。

「おかね」から「お鐘」とか…

#00 寛永通宝

銭形平次が投げてました。

江戸幕府の公式1文銭

一口に「寛永通宝」といっても、時代によって、微妙に形や文字の様式が変わっていたり、鉄が一杯の粗悪なものもあったとか

ecc**ler さん

#01 和同開珎 2001/11/ 7 22:30 [No.3578 / 15916]

あんまり知らないので有名なところから、

我が国最初の鑄造貨幣だそうです。

hui*_k さん

#02 永楽通宝 2001/11/ 7 22:43 [No.3579 / 15916]

明の永楽帝の時代に鑄造されたもので、輸入または、私鑄されたものがあります。

織田信長の旗指物にも描かれています。

ryoanpaku_69 さん

徳川氏御礼 2001/11/ 7 22:47 [No.3580 / 15916]

さすがに徳川氏は歴史もはっきりしているため、進みがはやかったですね。

NHKの松平アナは久松松平氏の当主でしたか。

今日の「その時歴史は動いた」で思わず家康を連想してしまいました。

ちなみに現在の徳川宗家は17代目家正氏のあとを継いだ、18代目の徳川恒孝(とくがわ・つねなり)氏

ryoanpaku_69 さん

#03 富本銭 2001/11/ 7 23:31 [No.3581 / 15916]

和同開珎が最初と言っという調べたら、数年前に飛鳥で見つ

かった「富本銭」というのが、現状我々が知る最古と認定されているそうです。

>徳川氏

お蔭様でずいぶん勉強になりました。

hui*_k さん

#番外 六文銭 2001/11/ 8 11:35 [No.3582 / 15916]

六連銭とも。

6枚の銭を図案化した家紋。真田家の定紋。

Rockmosen さんに無断でこれを出していいのかわかるか? (^_^)

今回のお題は、うーんちょっと難しいですね・・・

皆さんの回答で勉強させていただきます。

ykm6812 さん

#番外 鑿銭(びたせん) 2001/11/ 8 13:27 [No.3583 / 15916]

戦国時代を中心とする数世紀間は、政府のオフィシャルな貨幣発行がなく、

渡来銭が中心だったそうですが、同時に、渡来銭よりも一般に粗悪な

国内製の私鑄銭も流通するようになり、これと永年の使用によって劣化した

渡来銭とを合わせて鑿銭(びたせん)と呼ぶようになったそうです。

搜してみたら結構出てきて勉強になります。

hui*_k さん

#04 乾坤通宝 2001/11/ 8 13:37 [No.3584 / 15916]

乾坤通宝【けんこんつうほう】

後醍醐天皇の時代に鑄造された(とされる)通貨です。

この二年前には(たぶん)日本初の紙幣も発行されています。内裏造営のために発行されましたが、特に紙幣は商人に不評

でした。

乾坤通宝のほうも、現物が見つからないそうで、

実際にはほとんど流通しなかったのかもしれませんが。

このあたりはあまり自信がありませんので、簡単に。

磨地照美さん

#05 博多御公用銀 2001/11/ 8 15:36 [No.3585 / 15916]

秀吉が朝鮮出兵の軍資金用に作ったとされる銀貨で、細長い大判のような銀貨ですが、銀貨は切断しやすいので

切り分けて使用されることも多いということに配慮して、全面に数多くの「御公用」の刻印が打たれているそうです。

hui*_k さん

#06 慶長小判 2001/11/ 8 20:02 [No.3586 / 15916]

慶長小判は、慶長6年(1601年)徳川氏によって発行された。戦国大名も一两判金を鑄造した例はあるが、全国的通貨として

大量に鑄造されたのはこの慶長小判が最初である。

大判金、小判金、一分判金、丁銀、および豆板銀とも貨幣として品位が一定し、江戸・京都などの金座で鑄造され、江戸時代

の貨幣制度がこれによって確立し、日本貨幣史上に画期的なものとされている。

鑄造期間：慶長6年～元禄8年

品位：金857/銀143

量目：4.76匁(約17.85g)

鑄造量：14,727,055両

コピーで失礼、金品位は84%です。

ryozanpaku_69 さん

番外：福井藩札 2001/11/ 9 3:32 [No.3587 / 15916]

はじめまして。南北朝で知り合いの方がお題を出していましたので覗いてみました。

初投稿で番外ですがお許しを(笑)

福井藩札は、現存する最古の藩札といわれているそうです(地元なので存在を知っていたもので)

お題の趣旨からすると藩札そのものがNGだとは思いますが

sin*f*007 さん

#07 開基勝宝 2001/11/ 9 3:46 [No.3588 / 15916]

日本で初めて製造された金貨。

名前しか知りません(オイ)

sin*f*007 さん

#番外 二千円札 2001/11/ 9 10:41 [No.3589 / 15916]

沖縄へ修学旅行に行く知り合いがいたら、二千円札をあげてください。

きっとその子は修学旅行中、友達に自慢できるでしょう。

kazusige_k さん

#08 甲州金 2001/11/ 9 14:45 [No.3590 / 15916]

戦国時代随一の産金地甲斐(甲州)を領有していた武田氏が、領内通用の目的で発行した、わが国初の額面表示金貨(計数貨幣)。

額が表面に打刻され、また両・分・朱の4進法の単位は、江戸時代の幣制において金貨の単位として踏襲された。

クイズ パンチ de デートさん

#09 天正長大判 2001/11/ 9 15:27 [No.3591 / 15916]

天下統一を成し遂げ、全国の鉱山を直接支配するようになった秀吉が、

彫金師の後藤家に命じて、天正年間から作らせた大判で、現存する金貨の中では世界最大のものだそうです

(金貨以外の貨幣ではギヤートルズに出てくるものが最大か)。

大判自体は流通を目的したものではなく、恩賞などとして与えられたそうですが、後の家康による本格的な貨幣統一の先駆けとなったそうです。

hui*_k さん

#10 五銖銭 2001/11/ 9 19:14 [No.3592 / 15916]

秦の始皇帝は、円形で中央に正方形の穴があいた形を貨幣の基本として、さらに漢の武帝が作った「五銖銭」の大きさや

重さはその後の中国銭の標準型となったそうで、この貨幣の形態は、わが国を含む東アジアの各地域に広く伝播しました。

ってコピー...

hui*_k さん

#11 天保通宝 2001/11/ 9 19:45 [No.3593 / 15916]

天保通宝は天保 6 年（1835 年）に 100 文銭として江戸浅草橋場で初めて鑄造された。

コピペ。

ryoanpaku_69 さん

#12 琉球通宝 2001/11/ 9 19:48 [No.3594 / 15916]

薩摩藩が琉球との貿易のために鑄造した貨幣で、#12 天保通宝とまったく形が同じもので、実は裏で、天保通宝の贋金を鑄造していました。

ryoanpaku_69 さん

#番外 昭和天皇即位 60 週念記念拾萬円金貨 2001/11/ 9 19:50 [No.3595 / 15916]

皆さんの家にもありませんか。

ryoanpaku_69 さん

#ダジャレ お化けだぞ〜〜(m--)m 2001/11/ 9 20:38 [No.3596 / 15916]

〜0) ~ (m)m ~ (m--)m

おっかねえ

spat さん

#13 毛利銀判 2001/11/ 9 21:07 [No.3597 / 15916]

今日購入しました、講談社の「日本の歴史」13 巻より。

16 世紀後半、大内氏や尼子氏の領地を引き継いだ毛利氏が、領地となった石見銀山の豊富な銀を活用して、領地外との取引用に鑄造した銀貨で、特に元龜年間に多く造られたとのこと。

石見銀山跡は 10 年位前に山陰線の大田市駅からバスで訪れましたが、銀産出の全盛時は人口 20 万を数えた街並みも、そのときは夕方近くなると、人影も絶え、帰りのバスを待つ間、寂寥感を感じたのが、今も記憶に残っています。

Rockmosen さん

#14 竹流金 2001/11/ 9 21:38 [No.3598 / 15916]

称量貨幣。

割竹に融かした金を流し入れたり、それをのばした長方形の金。

弾正尹さん

#15 蛭藻金 2001/11/ 9 21:44 [No.3599 / 15916]

（ひるもきん）

これも称量貨幣。

楕円形のもを指し、一サイズの大きいものは譲葉金という。

弾正尹さん

#16 慶長両面大黒豆板銀 2001/11/ 9 21:59 [No.3600 / 15916]

江戸の金本位制に対し、上方の銀本位制

上方で使用された豆板銀が世の中に出始めたのが、慶長年間だそうです。

豆板銀の登場は、#5 で紹介されたような「丁銀」の切り遣いが禁止されたためだとか

毎年正月 2 日に「初吹銀」といって、記念硬貨のような、きれいな文様の丁銀や豆板銀がさくせいされそうです。

これはその 1 品

両面にきれいな大黒様が描かれています。

現在、現物はものすごい高値になりそう…

さすがに投稿の伸びは鈍いものの、皆さん、さすがですね。予想もしない回答が次々と

ecc**ler さん

#15 文久永宝 2001/11/ 9 22:00 [No.3601 / 15916]

幕末の文久 3 年（1863）から短期間鑄造された鉄銭で、寛永通宝の大型銭と同じく、1 枚で 4 文の価値に相当しています。

色々検索してみると、寛永通宝は 300～400 億枚鑄造されて、現在の 10 円玉を上回ると言われ、現在も 100 億枚存在するとか、なんと昭和 28 年まで、貨幣として有効だったとか・・・

Rockmosen さん

↓ #17 です。 2001/11/ 9 22:02 [No.3602 / 15916]

失礼しました。

Rockmosen さん

#番外 西郷札 2001/11/ 9 22:15 [No.3603 / 15916]

これは、以前読んだ松本清張の小説で、記憶していました。西南戦争さなかの明治 10 年 6 月、西郷隆盛率いる薩軍が、急遽印刷した軍票で、最初から有効期間 3 ヶ月で、領内の現宮崎県佐土原で作られ、10 銭、20 銭、50 銭、1 円、5 円、10 円の 6 種類、計 9 万 3 千枚発行されましたが、薩軍の崩壊でわずか 2 ヶ月で紙くずとなりました。

Rockmosen さん

#番外 皇太子殿下御成婚記念金貨 2001/11/ 9 22:25 [No.3604 / 15916]

まずは訂正、昭和天皇即位 60 週念記念というのはおかしいですね、

天皇在位 60 年記念が正解です。

皇太子殿下御成婚記念金貨

平成 5 年発行：額面 5 万円

ryoanpaku_69 さん

津軽海峡冬景色のふしで 2001/11/ 9 22:28 [No.3605 / 15916]

かねがないよかねがないよおかねがないよ

おーかーねーがないよかねないよ

某所で見つけました。まだまだ続きます

大爆笑です

ecc**ler さん

#番外 ゴート札 2001/11/ 9 23:25 [No.3606 / 15916]

ルパン三世カリオストロの城より（解説は不用ですよ）

銭形警部のクサイ演技が個人的に好き（笑）

sin*f*007 さん

#18 古丁銀 2001/11/10 8:58 [No.3607 / 15916]

称量貨幣（使用するさいに計量し、品位を確認する貨幣）
西日本の銀山などで鑄造・刻印された古丁銀は、
表一面に多数の刻印があり、刻印ごとに切り離しても使用で
きた。

弾正尹さん

#19 延喜通宝 2001/11/10 11:59 [No.3608 / 15916]

皇朝十二銭のひとつで、おそらく嵯峨天皇の時代に鑄造され
たものです。

次第に材料の胴が不足し勝ちになり、貨幣価値が安定しな
くなったために、

10世紀には皇朝銭の鑄造は停止されたそうです。

hui*_kさん

#20 人參代往古銀 2001/11/10 12:00 [No.3609 / 15916]

「にんじんだい おうこ ぎん」

丁銀とはナマコのような形をした江戸時代の銀貨で、朝鮮貿
易でも使われていましたが、

有名な綱吉の時代の悪鑄により丁銀の質を落としたために
朝鮮側に受け取りを拒否され、

そのため朝鮮貿易専用の品位の高い丁銀を特別に鑄造し
たそうです。

hui*_kさん

お題【「春,夏,秋,冬」のつく人,モノ】 2001/11/10 12:00
[No.3610 / 15916]

これは、完全に、ryoanpaku_69さんの「東,西,南,北」のお
題

<http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0f>

[ea52a1aa5e0&sid=1835208&mid=3250](http://messages.yahoo.co.jp/bbs?.mm=GN&action=l&board=1835208&tid=nrbkbb3bcjc0f)

のモジリですが、今回は範囲を世界史まで広げてみます。

日本史や世界史に登場する人物や事物の中で、
漢字の「春,夏,秋,冬」のいずれかがつくものを挙げてくださ
い。

たとえ「はる」と読んでも、漢字が違うとNGです。

#超番外 冬彦さん

数年前にTBSのドラマで流行りました。

名前の元は、女優の秋野暢子さんのダンナさんで、

TBSのディレクターをしている人が冬彦さんだからだそ
うです。

このふたりも別れちゃいましたね。

hui*_kさん

【お題】われは〇〇のご落胤なり！ 2001/11/10 13:06
[No.3611 / 15916]

らくいん【落胤】身分の高い男が、正妻以外の女に密かに生
ませた子。おとしだね。「御-」

日本史上の人物で、自称・他称を問わず、ご落胤とされる人
物を挙げてください。

実在の人物であれば、発信源を問いません（史書、物語、講
談、小説 etc.）。

#00 源氏坊天一

徳川吉宗のご落胤と称した。

・・・と、初めて出題者として、このような問題を用意し
てみたのですが、

ちょっと遅かったようです。

ykm6812さん

#01 夏山繁樹 2001/11/10 13:20 [No.3612 / 15916]

平安時代の歴史物語「大鏡」の登場人物。

180歳の繁樹と190歳の太宅世継という2人の老人が体験的
に歴史を語り、

若侍が口をはさむという巧みな会話形式で物語は進みます。

ykm6812さん

次のお題にするというのは... 2001/11/10 13:39 [No.3613
/ 15916]

いかがでしょうか？

今後は、例えば15分以内の時間差で出題がダブった場合は、
1題に限り自動的に次のお題になるというルールを考えて
いるのですが...

始まるまでに準備期間のあるのも面白いかと思って...

hui*_kさん

#02 吉川元春 2001/11/10 18:23 [No.3614 / 15916]

1530～1586。

毛利元就の次男。

安芸の有力豪族である吉川氏の娘と結婚し、養子に入り、
吉川氏を継ぎました。

猛将として知られています。

弟の小早川隆景とともに本家の毛利氏を補佐しました。

にざりいさん

#03 恋川春町 2001/11/10 18:30 [No.3615 / 15916]

◆恋川春町（1741～1789）

江戸詰の小島藩士で黄表紙本作家、狂歌師として活躍。黄表
紙本とは洒落と風刺をおりませた読み物で、春町は絵と文の
両方をかきました。代表作に『金々先生栄花夢』があります。

ryoanpaku_69さん

#04 冬將軍 2001/11/10 20:12 [No.3616 / 15916]

この季節になると聞かれる言葉ですね。

1812年秋、ナポレオンがロシアに侵攻した時、モスクワに
入城したにもかかわらず、あまりにも厳しい寒さのあまり負
けてしまいました。

このナポレオン軍の敗退劇をイギリスの新聞記者が、「ジェ
ネラル・フロスト（general frost＝冬の將軍）」という言葉で
報じたのが始まりであるといわれています。

日本の冬將軍は、シベリア方面からやって来ます。

ryoanpaku_69さん

#05 上田秋成 2001/11/10 22:38 [No.3617 / 15916]

1734～1809。江戸後期の国学者・歌人・読本作者。

私は現代語訳の「雨月物語」しか読んだ事ありません。その中であつたと思うんですが・・・「吉備津の釜」は恐かった。その手の話は全然平気な人なんですけどね、私・・・。
wak*k*97 さん

#06 太宰春台 2001/11/10 23:21 [No.3618 / 15916]

1 6 8 0 - 1 7 4 7

江戸前期の儒学者で、名は純、字は徳夫、号が春台・紫芝園（ししえん）で、信州飯田に生まれで、初めは出石藩主・松平忠徳に仕えましたが、後にそれを辞して京都で朱子学を学び、さらに江戸に出て荻生徂徠の門に入り、「論語古訓」「聖学問答」「経済録」などの著書を残しました。

Rockmonsén さん

#07 西夏 2001/11/10 23:39 [No.3619 / 15916]

世界史もOKという事で。

中国の北西部の、現甘肅省のオールドス地方に、1 0 3 8 - 1 2 2 7年に存在した、チベット系のタングート族が建てた国で、君主は皇帝を称し、自らは大夏と名乗っていました。

東西交易路の要衝にあり、交易で繁栄していましたが、チンギス＝ハンの率いる蒙古軍に滅ばされました。

この国では独特の西夏文字が用いられ、長い間解読不能でしたが、日本の西田竜雄により、その大半が解読されました。

Rockmonsén さん

#07 為永春水 #08 春色梅児誉美 2001/11/10 23:57 [No.3620 / 15916]

◆為永春水（1 7 9 0 ~ 1 8 4 3）

青林堂という本屋を営む商人で戯作者、特に人情本作者として活躍。人情本とは、主に江戸庶民の恋愛や人情の葛藤を描いた読み物です。春水の代表作『春色梅児誉美』（深川の花柳界を、時代を鎌倉の昔に移して描いた風俗小説）はその先駆ですが、天保の改革では風紀紊乱のかどで処罰され、失意のうちに病没してしまいました。

c6h14o6 さん

↓ #08 #09 2001/11/10 23:58 [No.3621 / 15916]

をお願いします。

c6h14o6 さん

#10 津川義冬 2001/11/11 0:04 [No.3622 / 15916]

（? ~ 1 5 8 4）

織田信雄の家老、伊勢国松ヶ島城城主

天正十二年三月、豊臣秀吉の策謀により

信雄に疑心を抱かれ長島城で殺害される。

弾正尹さん

#11 小早川秀秋 2001/11/11 0:25 [No.3623 / 15916]

1 5 8 2 - 1 6 0 2

豊臣秀吉の正室、おねの兄、木下家定の五男として生まれ、一度秀吉の養子になりましたが、淀殿に実子秀頼が生まれると、秀吉は秀秋を毛利輝元の養子にするよう勧め、中国の大大名を支配下に置こうと企てましたが、小早川隆景が自ら防波堤となって、秀秋を養子として家督を継がせました。

小早川秀秋となった彼ですが、関ヶ原合戦では、西軍に属しながらも、徳川家康にも通じていて、進退を優柔不断に迷っていたところ、松尾山への家康の誘い鉄砲で西軍を寝返り、これに脇坂、朽木、小川軍なども呼応して、合戦の帰趨は東軍に決しました。

この戦功で、備前美作 50 万石を与えられた秀秋ですが、処刑間際の石田三成に罵倒される他など、「裏切り者」の謗りを影では受け続けたのがプレッシャーとなったか、戦後わずか2年後には21歳の若さで没し、毛利氏を支える「両川」の一方の小早川氏は断絶となりました。

Rockmonsén さん

#12 足利直冬 2001/11/11 1:07 [No.3624 / 15916]

1 3 2 7年生まれとも思われるが没年不詳。

足利尊氏の実子として生まれるが、母が身分が低かったため、実子と認められず、幼い頃東勝寺に預けられると言う不遇を味わいましたが、やがて尊氏の弟、足利直義の養子に迎えられました。

22歳にして、楠木正行没後の南朝方討伐の将として、高師直に弟、師泰と共に紀州で戦いますが、その後は中国探題、さらには九州の肥後に渡り、島内の武将をまとめて、尊氏と直義の対立期には父の直義方、父の死後は南朝方にも属し、一時京都を占拠したりもしましたが、正平21・貞治5年（1366）の12月8日に、安芸の吉川氏に与えた文書を最後に、以降の消息は不明になっています。

と言うわけで、今回は2日に跨って春夏秋冬を続けてみました。

Rockmonsén さん

1 2 夏圭 2001/11/11 1:22 [No.3625 / 15916]

カ・ケイ

中国南宋の画家。山水画を得意とし、宮廷画家として活躍した。

江南の風景を長巻に描くのを好み、簡潔な構図の中に濃淡乾湿

さまざまな墨のタッチを重ね、無限の変化を現出した。同時代の

馬遠とともに南宋の院体画を完成させた。日本にも作品が多数

輸入され、室町時代の水墨画に多大な影響を与えた。

現存するものに「風雨舟行図」,「江山佳勝図」などがある。

sakisaki さん

↓ # 1 3 2001/11/11 1:24 [No.3626 / 15916]

をお願いします。

sakisaki さん

#14 足利義秋 2001/11/11 8:30 [No.3627 / 15916]

足利義昭の還俗後の名前です、僧名は覚慶。

永禄9年2月、還俗し、名を”足利義秋”と改めた。覚慶の動きを喜んだのは、彼のもとに集まった旧幕臣たちだけではなかった。

義秋還俗の報告をうけた朝廷は、さっそく従五位左馬頭に任じた。公卿衆の中には三好・松永の横暴を目の当たりにして、

このままでは朝廷もどうなることか、と案じている者も多かった。そこへとどいたこの知らせに、公家も希望を見いだしたのである。義秋は五摂家の近衛家とつながりも深いし、門跡時代に面識のあった者も多い。同じ足利氏の出身とはいえ、馴染みのない阿波育ちの義親よりも義秋の將軍就任を望む空気が強まっていった。天皇の側近として、禁裏の財政を預かる山科言継もその一人であった。しかし、彼は”義秋”という名を聞くと眉宇をひそめた。”秋”という字は不吉である。少なくともこれから武家の統領となろうという気概を感じさせる名とは思えなかったのだ。

「聞く所によれば、まだ正式な元服も済まされていないとか。元服のおりには、"秋"の字を改められるがよろしいかとぞんずる」と言継は使者に忠告した。

kos*u^ya*h*nab*shi さん

#15 春日大社 2001/11/11 8:34 [No.3628 / 15916]

春日大社は、第一殿は茨城県の鹿島神宮から、第二殿は千葉県の香取神宮、第三、四殿は大阪府枚岡（ひらおか）神社から、それぞれ春日の地に迎えられた神々が祀られているが、中でもタケミカヅチの命は一足早く東の御蓋山（みかさやま）の頂上に降臨され、やがて奈良時代の神護景雲二年（768）、藤原氏の血を引く女帝、称徳天皇の勅命により、左大臣藤原永手らが現在地に四所の神殿を創設したのが始り。以来、藤原氏の氏神として有名。古くは「春日大神社」、「春日神社」、中近世は専ら「春日社」と呼ばれてきたが、明治四年、「官幣大社春日神社」に列格、更に昭和二十年、神社と国家の分離により、昭和二十一年、宗教法人法に基き「春日大社」と改称された。

kos*u^ya*h*nab*shi さん

#16 清原夏野 2001/11/11 10:39 [No.3629 / 15916]

清原氏は天武天皇の皇子舎人親王から出て、夏野の代で清原氏を（おそらく）賜り、清少納言や奥州清原氏の祖にもなっています。夏野は廷臣として「令義解」をまとめた人です。

hui*_k さん

#17 荷田春満 2001/11/11 10:40 [No.3630 / 15916]

「かだのあずままる」と読みます。万葉や有職故実なんかを研究した江戸期の国学の先駆者です。

hui*_k さん

#18 夏目漱石 2001/11/11 13:07 [No.3631 / 15916]

1867～1916。英文学者・小説家。「吾輩は猫である」や「こころ」が有名ですが、私としては「夢十夜」がお薦めだったりします。

因みに、この方の孫・夏目房之介と言う人が漫画家をやりましたが・・・今、どうしているんだろう？

wak*k*97 さん

#番外以前 サマーセット・モーム 2001/11/11 15:29 [No.3632 / 15916]

William Somerset Maugham

ちっ。 Summer でさえないや。いいネタだと思ったのに。。

spat さん

#19 『冬の日』、『春の日』 2001/11/11 16:16 [No.3633 / 15916]

芭蕉七部集です。

冬の日

春の日

阿羅野

ひさご

猿蓑

炭俵

續猿蓑

ryozanpaku_69 さん

#番外 春巻き 2001/11/11 18:49 [No.3634 / 15916]

ヤケドしないよう気をつけて食べるアル

回答考えていて思いついちゃったアル

想像したらうまそうに思えてきたアル

いまから近所の中華料理屋に行って、晩飯にするアル

最近 まともに回答していないアル

ごく最近からの参加者さんには 荒らしだと思われそうアル

spat さん

#20 秋田城 2001/11/11 19:02 [No.3635 / 15916]

秋田城は出羽柵とも呼ばれ、奈良、平安時代に中央政府が東北開拓の拠点や対蝦夷の一環として、城柵の北上を進め、天平5年（733）庄内にあった出羽柵を移したのが始まりである。

天平宝字4年（760）頃、地名を秋田に改称した。

何日ぶりかなあ。まともに回答したぞ。

spat さん

Re:#07 西夏 2001/11/11 20:38 [No.3636 / 15916]

西夏が出るなら、中国最初の王朝、夏、を出さないとね。といっても伝説の色彩が濃いですね。殷（商）の前の王朝です。禹が開いた王朝で、B. C. 1800年からB. C. 1550年くらいの二里頭文化がこれに当るらしいですが、まだ確定ではないようです。

ところで、投稿、間に合ったかなあ？もう#20だもんね。

qch*nn*im*uto さん

【お題】われは〇〇のご落胤なり！ 2001/11/11 21:26 [No.3637 / 15916]

タイトル: 【お題】われは〇〇のご落胤なり！

投稿者: ykm6812

日時: 2001年11月10日 午後1時06分

らくいん 【落胤】身分の高い男が、正妻以外の女に密かに生

ませた子。おとしだね。「御--」

日本史上の人物で、自称・他称を問わず、ご落胤とされる人物を挙げてください。

実在の人物であれば、発信源を問いません（史書、物語、講談、小説 etc.）。

#00 源氏坊天一

徳川吉宗のご落胤と称した。

ということでよろしいでしょうか。

ryoanpaku_69 さん

#01 山田長政 2001/11/11 21:31 [No.3638 / 15916]

シャムに渡った長政ですが、織田信長の子孫を自称していました。

「長」は「信長」の「長」。

ryoanpaku_69 さん

#02 島津忠久 2001/11/11 21:41 [No.3639 / 15916]

源頼朝 ご落胤

薩摩大隈日向の守護っ

鎌倉の初めに守護やった一族が、そのままその土地で明治維新まで大名だった、すんごい一族です。

spat さん

0 3.丸橋忠弥 2001/11/11 23:00 [No.3640 / 15916]

由比正雪の乱（慶安の変）に加わったとして幕府に捕縛され処刑された槍の達人、

丸橋忠弥は、『翁草』等によると長曾我部盛親の子と伝えられているそうです。

sakisaki さん

#04 平清盛 2001/11/11 23:47 [No.3641 / 15916]

白河天皇のご落胤説があります。

清盛の父の忠盛が、白河天皇のお手つきの女房を下賜されていて、当時は清盛は白河院のご落胤と言う噂が広く流されていたと言います。

Rockmosen さん

#05 道鏡 2001/11/11 23:58 [No.3642 / 15916]

坂口安吾によると、道鏡は天智天皇のご落胤ではないかという事です。

hui*_k さん

番外 徳川家光 2001/11/12 8:57 [No.3643 / 15916]

江戸幕府 3代将軍。2代将軍秀忠の次男とされていますが、初代の家康と乳母であった春日局との間の子供という説が...?

家康のご落胤、ということですが、史実で祖父と孫となっていて

あまりに関係が近いから番外にしておきました。

にざりいさん

#06 崇徳天皇 2001/11/12 10:27 [No.3644 / 15916]

こちらは、まことしやかな噂というか、公然の秘密というか、本当だったらとんでもないけど、やっぱり本当なのかなあ.... って感じの話で....

崇徳天皇は鳥羽天皇 16歳の時にできた皇子ということになっていますが、母親にあたる藤原璋子が鳥羽天皇の祖父に当たる白河上皇の養女として寵愛を受けていたために、実は白河天皇の子供であるという噂が公然と囁かれていて、そうなるとう崇徳天皇は鳥羽天皇の叔父に当たるため「叔父子」と呼んでいたとか....

まったくとんでもない爺さんもいたもんだ....

こんなこともあってか、後継問題は紛糾し、その後保元の乱などを経て皇室の衰退を招くことになります。

hui*_k さん

#07 一休 2001/11/12 11:11 [No.3645 / 15916]

後小松天皇のご落胤説あり。

と、思っていたら。

先日、本屋で何気なく見た「いっきゅうさんとんち話し」(思っきりこども向けの絵本)

「一休さんは、天皇のこどもでしたが、お坊さんに、なり、

うんぬん」

をい、良いのか？

b_blue_hearts さん

#08 細川藤孝 2001/11/12 11:34 [No.3646 / 15916]

藤孝の母は足利義晴に仕えていて、父・三淵大和守に下賜されたとき、すでにお腹の中に藤孝がいたというのです。

だから、本当の父親は足利義晴ということになるのですが、これは年代的なつじつまが合わないとかなどがあって、?マークのようです。

クイズ パンチ de デートさん

出題者より 2001/11/12 11:42 [No.3647 / 15916]

早くも多くの興味深い回答を頂き、ありがとうございます。お題には、「実在の人物」としていましたが、「創作であることが明らかな人物でない限り、実在性が疑われている人物でも OK」ということに致したいと思います。

p.s.ryoanpaku_69 さま

フォローありがとうございます。

ykm6812 さん

次は#10 でお願います 2001/11/12 11:46 [No.3648 / 15916]

徳川家光、OKです。

ykm6812 さん

#10 土井利勝 2001/11/12 11:58 [No.3649 / 15916]

1573～1644。

水野信元の子で、土井利昌の養子になりました。

家康のご落胤、という説があります。

そもそも家康は水野信元の妹である於大の方のこどもであるので

ふたりは従兄弟にあたります。

しかし、家康から家光までの3代にわたって仕えて権勢を誇りましたので、家康のご落胤説があったようです。

容貌が似ていたという話もあります。

ykm6812 様、家光 OK ありがとうございます。

にざりいさん

#番外 白仁王 2001/11/12 12:07 [No.3650 / 15916]

羽蝶蘭の一種で「白仁王（しろにおう）」というのがあるそうですが、

それとは別物です。

10年ほど前に北陸辺りに現れた詐欺団の一味に、

「白仁王（しろひとおう）」と称する白髪の老人がいて

自らを「昭和天皇の御落胤」と騙って老人たちを信用させ、儲け話を餌に詐欺行為を働いていたという事件がありました。

た。

hui*_k さん

#11 藤堂平助 2001/11/12 12:36 [No.3651 / 15916]

新選組八番隊長で、伊勢津藩主・藤堂和泉守の後落胤という噂があった人物（もちろん誰も本気にはしていなかったようですが）。

名門北辰一刀流の出ながら、何故か“田舎剣法”と揶揄された近藤勇の天然理心流・江戸試衛館の食客になり、やがて新選組の幹部に。

ところが同門の伊東甲子太郎が入隊すると、勤王運動を目指す伊東と行動を共にし、御陵衛士として新選組から離脱します。

最後には伊東が暗殺された油小路で、かつての新選組の仲間と斬り合い討死にしました。この時、試衛館以来の食客仲間であった原田左之助や永倉新八は、藤堂をわざと逃がそうとした、という逸話が残っています。

s11*3_0*さん

#番外 織田無道 2001/11/12 13:15 [No.3652 / 15916]

いまではすっかり無害なヴァラエティタレントの地位に収まってしまった織田無道住職も、

かつては織田信長の後裔であると言う噂がありましたが、本当でしょうか？

hui*_k さん

#12 豊臣秀吉 2001/11/12 18:51 [No.3653 / 15916]

「関白任官記」のなかで、暗に自分は天皇のご落胤であるかのような記述をしています。

殿下の母は”萩中納言”の娘で殿下の母は宮仕えをしていたが、ある人の讒言により、宮仕えを辞めた後に殿下が生まれた？

ryoanpaku_69 さん

お金の名前 御礼 2001/11/12 19:31 [No.3654 / 15916]

御礼が遅くなりました。

何年か前に、佐倉の国立歴史民族博物館で「お金の玉手箱」という特別展をやっていて、

その図録が手元にあることから思いついたお題でしたが、ちょっと普段とは雰囲気異なり過ぎましたね。

一晩で#4までしか進んでいないときにはどうなることかと…

でも、全く予想もしなかった回答が続々と

やっぱり皆さんすごい！

ちなみに、先の図録、今回のお題には役立ちませんでした。意外と役立ったのが、古銭関係のオークションサイト

初めて見たけど、面白かった

また、チャンスが回ってくれば、「人物以外」のお題を出したいと思ってますので、その節はよろしく

ecc**ler さん

#13 斎藤義龍 2001/11/12 19:52 [No.3655 / 15916]

有名どころですが

斎藤道三の嫡男ですが、母親の三芳野がもとの美濃国主、土岐頼芸の側室で、義龍を宿して道三に嫁いだとも云われています。

事実かどうかはともかく、道三は美濃の「国盗り」を正当化するために、この噂を利用したと云われていますし、義龍自身もこれを信じ、道三への謀反を正当化、父親を滅ぼして美濃を奪うという、

戦国でも珍しい「国盗り」が行われています。

信長も、義龍存命中は、美濃を奪うことはできませんでしたし、道三との親子合戦の時には、父親より遥かに多数の兵士を集めています。

武将としても、そこそこには有能だったんでしょうね

ecc**ler さん

#番外 桃太郎侍 2001/11/12 21:30 [No.3656 / 15916]

十一代将軍家斉の御落胤で双子の弟である松平鶴次郎は、乳母の死を契機に今戸の屋敷を飛び出し浪人暮らしをはじめた。

浪人となった鶴次郎は「桃太郎」と名乗り、この世の鬼（＝悪人）を退治していく。

kos*uya*h*nab*shi さん

#14 保科正之 2001/11/12 21:36 [No.3657 / 15916]

会津松平家は徳川二代将軍秀忠の生涯一度の浮気から生まれました。生まれた男の子は7歳にして信州高遠の城主、保科正光に預けられ保科正之と名のつたのです。

秀忠と父子の対面をしたのは、正之18歳のとき、3年後に秀忠が没し11年後の寛永20年になって会津23万石の若松城主になり、32歳にしてやっと二代将軍のお落胤らしい待遇を受けられる立場になりました。

正之は徳川家康の血統の中でも、もっとも優れた頭脳と政治能力をもっていたとされ、三代将軍家光によく仕えたので家光も正之を愛し、臨終の際に正之一人を呼んで「宗家を頼む」といって死んだとされています。

そのときの感動が松平家の家訓を生みました。この家訓は十五箇条からなっていて、その第一条に「わが子孫たる者は、将軍に対し一途に忠勤に励め。他の大名の例をもって我が家のことを考えてはならぬ。」と書いた。この時代の大名の家訓の中で将軍に対しこれほど激しく忠義を説いた例は無く、そしてこの一言が後に会津藩の運命を変えたのです。

正之は藩制を独特な政治学をもって整え、好学と尚武のほとんど芸術的とも言える藩風を作り上げ、63歳で没しこの正之の遺訓、言行が幕末まで会津藩の藩是となりました。

kos*uya*h*nab*shi さん

↓訂正 2001/11/12 22:02 [No.3658 / 15916]

>会津松平家は徳川二代将軍秀忠の生涯一度の浮気から生まれました。生まれた男の子は7歳にして信州高遠の城主、保科正光に預けられ保科正之と名のつたのです。

秀忠には家光が生まれる以前に夭折した長丸という男子をもうけています。

kos*uya*h*nab*shi さん

1 5 蟬丸 2001/11/12 23:25 [No.3659 / 15916]

これやこの行くも帰るも別れてはしるもしらぬもあふ坂の関

という百人一首の歌でも知られる平安の歌人。『今昔物語』では宇多天皇の第八皇子敦実親王に仕えた雑色といますが、『平家物語』その他の中世以降の語り物では、醍醐天皇の第四皇子だといいます。盲目で琵琶に秀で、逢坂の関に庵を結んで隠遁生活を送ったと伝えられます。

c6h14o6 さん

#16 平敦盛 2001/11/13 1:50 [No.3660 / 15916]

またまた平家からですが。

一ノ谷の合戦で、熊谷次郎直実が、その若さを惜しみながらも泣く泣く命を奪う、前出の平清盛の弟の、経盛の末子、敦盛ですが、歌舞伎の「一谷嫩（ふたば）軍記」では、後白河法皇が、藤の方に生ませたご落胤とされ、一ノ谷の合戦後も、源義経の密命で、敦盛は見逃され、直実の息子小次郎が身代わりにされています。

Rockmosen さん

#番外 熊沢天皇 2001/11/13 11:24 [No.3661 / 15916]

御落胤、というと親子の関係でしょうが、このひとは後醍醐天皇の子孫を名乗って戦後に突然出てきました。

詐欺事件を起こしたりしたようですが、最後はどうなったのでしょうか。

クイズ パンチ de デートさん

渡辺了 2001/11/13 11:26 [No.3662 / 15916]

戦国武将として有名な渡辺了（勘兵衛）、大江山の鬼退治の渡辺綱の子孫だそうで。

クイズ パンチ de デートさん

#18 藤原不比等 2001/11/13 13:12 [No.3663 / 15916]

前にも何度か触れましたが...

日本史上最大の策略家とも言われ、もとは「史人」と書いただけあって、この人を中心に歴史が書き換えられた部分も多いのかも知れません。

中大兄皇子が中臣鎌足を蘇我氏誅滅作戦に誘う際に与えた女が既に孕んでいて、生まれた子供が不比等であるとのことです。

hui*_k さん

#19 大友能直 2001/11/13 14:59 [No.3664 / 15916]

大友氏の始祖、源頼朝のご落胤の伝説がありますが、真実は足利尊氏が大友氏に源氏を名乗るのを許したのが拡大解釈(?)になってこういう伝説をつくってしまったモトになったらしい。

クイズ パンチ de デートさん

#20 舜天 2001/11/13 20:20 [No.3665 / 15916]

琉球王尚氏の祖である舜天は、為朝の子供だと伝えられています。

って何度も紹介しましたね....

でもそのひ孫にあたる、実質の始祖である英祖という人は、天孫だということです。

hui*_k さん

【お題】アニメ・漫画に登場した実在人物 2001/11/13 20:39 [No.3666 / 15916]

初めてお題を出させて頂きます。

タイトルに書いたとおり、アニメや漫画に登場した実在の人物を20人挙げて下さい。

日本人か外国人かは問いませんが、歴史トピなので、存命中の人物はNGです。

タイトルには人物名、メッセージ欄に登場した作品名を書いてください。

但し、一作品につき一名限りとさせていただきます。

解答例

#00 太公望

「週刊少年ジャンプ」に連載されていた「封神演義」と、それを元に作られたTVアニメ「仙界伝封神演義」の主人公です。

実際は古代中国の周王朝に仕え、文王・武王を支えた人物ですが、漫画では仙人という設定で、しかも最後は伏羲という宇宙人だったという奇想天外な話になっています。

gre*t*fighb*rd さん

#前題に回答追加 安達景盛 2001/11/13 20:58 [No.3667 / 15916]

安達景盛：

源頼朝の落胤と言われています。源頼朝の落胤伝説はかなり人数が多いです。

#17 渡辺了

は、渡辺綱の「子孫と称した」のであって、「落胤」ではないので。

ちなみに「渡辺」さんは嵯峨源氏なので、一文字名が伝統です。

spat さん

#01 ブルース・リー 2001/11/13 22:21 [No.3668 / 15916]

「北斗の拳」より。

このアニメの主演、ケンシロウは、ブルース・リーがモデルといわれているようです。

よくわからないのですが、こんな感じでいいですか？

磨地照美さん

#01 「無頼」 岩崎陽子 2001/11/13 22:22 [No.3669 / 15916]

新選組作品はたくさんあるが斎藤一を主人公にしているところが珍しい。オカルト作品を得意とする作者なのでストーリーもそんな内容、登場人物全員が恐ろしいほどの美形（芹沢鴨まで銀髪ロン毛！！）だが、沖田総司をただのいい子ちゃんキャラクターにしていないところが好感が持てる。

daw*_*さん

#02 斎藤一 （訂正投稿） 2001/11/13 22:25 [No.3670 / 15916]

問題文ちゃんと読んでいなくてすみません。 1分違いで回答2個目でしたね。

daw*_*さん

#03 足利義満 2001/11/13 22:30 [No.3671 / 15916]

往年の東映TVアニメ『一休さん』より。

いや、「一休禅師 宗純和尚」でも回答、よかったです。あの、烏帽子かぶった細面の將軍サマが、教科書で習うマルハゲと同一人物とは思えませんでした。

spatさん

#04 黒旋風 李逵（鉄牛） 2001/11/13 23:16 [No.3672 / 15916]

横山光輝『三国志』より

江州城の牢番。二挺斧の使い手で、喧嘩っ早い。宋江が江州に流刑になった折り、黄文炳によって戴宗とともに死刑になりそうになったところを救い出す。そのまま梁山泊に入る。エピソードは多い。

それにしても『魔法使いサリー』が横山光輝の作だったのには驚いた。

ryoanpaku_69さん

↓間違い 2001/11/13 23:22 [No.3673 / 15916]

横山光輝『水滸伝』よりです

ryoanpaku_69さん

#05 関羽 2001/11/13 23:26 [No.3674 / 15916]

失礼ついでに、横山光輝『三国志』より

字名は雲長。蜀の五虎將軍の一人。美しい髯を蓄えていたことから、美髯公とも呼ばれた。「桃園の誓い」より、劉備、張飛と義兄弟の契りを結ぶ。大青龍刀を操る、豪胆、且つ聡明な武將。部下や民心を引きつける優しさをも持ち合わせ、曹操や、孫權からも尊敬された。劉備への忠義に生き、劉備への忠義によって斬首される。因みに、現在も中国各地で神として祀られており、横浜の中華街にも、関羽を祀った「関帝廟」がある。

ryoanpaku_69さん

#06 孔子 2001/11/13 23:49 [No.3675 / 15916]

諸星大二郎『孔子暗黒伝』

儒家の祖である孔子が主人公級の登場人物として活躍するが、真の主人公は孔子ではない。他の有名人士としては老子、釈迦等

も登場し、『論語』の引用もあちこちにしてあるので興味のある方は御一読を。

sakisakiさん

#07 曹操 2001/11/14 9:46 [No.3676 / 15916]

「蒼天航路」。

曹操人気を作った功労者だと思います。

むかしから、

「曹操の方が好き」というと、「ええ〜〜？」と言われていたのが、このマンガ以降、ちょっと変わりました。ただ、このマンガ、孔明が妖怪になってます。

b_blue_heartsさん

#08 宮本武蔵 2001/11/14 9:49 [No.3677 / 15916]

「バガボンド」。

元祖天才。（嘘）#07と「モーニング」つながりです。

※このお題、2回目だったような。蜷川新右衛門とか、一休勢が大挙していた気がします。

b_blue_heartsさん

#09 マリー・アントワネット 2001/11/14 15:48 [No.3678 / 15916]

読んだことはないのですが「ヴェルサイユの薔薇」に出てくる筈です。

オーストリアのハプスブルク家からフランスブルボン王朝のルイ16世に嫁ぎました。

ストラズブルを通るお輿入れの列に、「この結婚は呪われている」と揶揄するように騒ぐ沿道の住民を、学生だったゲーテは顔を顰めて眺めていたそうです。

革命の渦の中で断頭台の露と消える瞬間まで、現実を生き抜いている感覚のない、典型的なお姫様だったそうです。

hui*_kさん

#10 壱与 2001/11/14 18:56 [No.3679 / 15916]

邪馬台国の女帝 卑弥呼の娘さん

とってもマイナーな漫画ですが

2年ほど前に少年ジャンプに連載されていた

「邪馬台幻想記」（作者：矢吹健太郎）

のヒロインでした。

女王卑弥呼亡き後、動乱の時代を迎えた倭国に輝ける、邪馬台国女王壱与と元月代国王子紫苑の物語です。

結構面白かったんだけど、あっという間に打ち切りになってしまった

ecc**lerさん

#番外 変身忍者嵐！ 2001/11/14 19:09 [No.3680 / 15916]

「番外」と入力するところ、「場違い」って入力しちゃった（^^;

「ハヤテ」が、「嵐」に化身して悪の忍者集団「血車党」と戦う、

TVの原作でもあったけど、この漫画が暗い！

しかも、ハヤテは嵐にならなくてもむちゃくちゃ強いぞ！

面白いんだけどね

石ノ森章太郎って、いろんなTVシリーズの原作画いてるけど、暗い漫画になっちゃうことが多いね

ecc**ler さん

#11 橘諸兄 2001/11/14 21:32 [No.3681 / 15916]

手塚治虫「火の鳥」に、天平時代を題材にした巻があります。

その中に、悪辣な権力者として登場するのが、橘諸兄。

もっとも、「火の鳥」は時代考証がムチャクチャですので、これを読んで歴史を「よむ」のはお勧めできないのですが。そういえば、藤川圭介「宇宙皇子」にも登場していましたが、これは小説。

tokacyan さん

#12 推古天皇 2001/11/14 21:37 [No.3682 / 15916]

山岸涼子「日出処の天子」に登場します。歴史の通説では、即位させたのは蘇我馬子ということになっていますが、こちらは厩戸皇子が自己の権力を発揮するために即位させたことになっています。

そういえば、先週のNHKで「ドラマ・聖徳太子」が放映されていました。推古天皇を演じていたのは、「女は顔じゃ！」の松坂慶子でした。

tokacyan さん

1 3 馬屋古女王 2001/11/14 22:24 [No.3683 / 15916]

前回toka3aki様書かれていた「日出処の天子」の続編(?)、タイトルもずばりそのまま、「馬屋古女王」。この漫画を読んだ当時は山岸涼子先生の空想上の人物だと思ってたんですが、ちゃんと聖徳太子の系図には名前が出てました。母親は膳美郎女。このお話では、美郎女は・・・何と表現したらいいのか、障害者であり、その娘の馬屋古女王も眼も見えず、耳も聞こえず・・・と言う方、と言う設定ですが、父親である聖徳太子の血も色濃く受け継いでいて、強力な超能力者、と言う話でした。でも、無茶苦茶暗かった・・・。

wak*k*97 さん

#14 服部半蔵 2001/11/14 22:42 [No.3684 / 15916]

藤子不二雄先生のアニメ「ニンジャはったりくん」です。

確か主人公が服部半蔵とか名乗っていたような？

本人とは似ても似つかぬ顔をしていますけれどね。

ちょっと苦手なのでコメント短めです。

磨地照美さん

1 5 魏徴 2001/11/14 22:53 [No.3685 / 15916]

隋書の撰者として一部で有名ですが、

諸星大二郎の『西遊妖怪伝』に出てきます。

do6*90z さん

忍者ハットリくんは... 2001/11/14 23:19 [No.3686 / 15916]

「ハットリかんぞう」だったと思います。

弟のシンちゃんが「しんぞう」、

父親の名前が「じんぞう」だったと記憶しています。

hui*_k さん

1 6 アドルフ・ヒトラー 2001/11/14 23:25 [No.3687 / 15916]

手塚治虫の晩年の大作「アドルフに告ぐ」に、そのタイトルのお通り登場します。

最後には、ヒトラーがユダヤ人で処刑の対象だとして、射殺されていましたね。

Rockmonsén さん

#番外 沖田総司 2001/11/14 23:26 [No.3688 / 15916]

宇宙戦艦ヤマト、初代艦長、沖田十三は総司がモデル?二代目は土方竜です。

沖田十三 (納谷悟朗) : ヤマト初代艦長でもあり4代目艦長でもある。佐渡先生や徳川機関長、土方指令とは古くからの友人である。はじめは古代進に恨まれるものの、一番尊敬される人物になる。地球を水没から守るためにヤマトとともに自沈する。

その他、徳川彦左衛門や真田、島、なんて人物も登場します。

ryozanpaku_69 さん

#17 織田信長 2001/11/14 23:29 [No.3689 / 15916]

またまた横山光輝ものから「仮面の忍者赤影」より。

全然「うつけもの」ではありません。

ryozanpaku_69 さん

#番外 ジャイアント馬場 2001/11/14 23:30 [No.3690 / 15916]

生存している人物ではないですが。

時代が新しすぎるので番外にします。

この人と言うと、私の小学校低学年あたりに人気だった、梶原一騎原作、辻なおき画のプロレス漫画「タイガーマスク」に、アントニオ猪木、大木金太郎あたりと共に、実名で登場して、日本側の選手として、タイガーマスクとタッグを組んで戦ったりきます。

その外、ジャイアント馬場自身を主人公とした「ジャイアント台風」という作品もありました。

Rockmonsén さん

#18 直江兼続 2001/11/15 5:33 [No.3691 / 15916]

隆慶一郎=原哲夫「花の慶次」より。

若年ながら上杉家の執政、文武共に優れ、

前田慶次郎利益(慶次)の無二の親友となり、

関ヶ原の折に慶次が上杉方に赴くきっかけとなります。

関ヶ原の戦いの東北版・長谷堂城の戦いで

慶次と共に寡兵で良く最上義光軍を防ぎ、

米沢城への撤退を成功させます。

実年齢では慶次が兼続より20歳ほど年長ですが、

漫画では同世代の友人のように描かれています。

(主人公が年齢不詳なのが原哲夫氏の漫画の特徴ですが(苦笑))

それにしても、この漫画では、慶次、兼続、奥村助右衛門、伊達政宗 etc.ほとんど月代を剃っていない・・・・・・
助右衛門は前髪立ち、兼続はリーゼント(笑)。

月代を剃っているか否かで、作中の重要人物か否かが分かります(^^;)

ykm6812 さん

【ご落胤】御礼 2001/11/15 5:56 [No.3692 / 15916]

ご回答、ありがとうございます。

このトピの過去の回答に、「〇〇のご落胤」というコメントが幾つか見られましたので、

「ご落胤」とされている人物が一体どれだけいるのか、改めて関心を持ち出題した次第です。

少し調べてみますと、源頼朝のご落胤とされる人物が意外に多いことなどがわかり、興味深かったです。

回答としては、他に松平長七郎長頼なども想定していました。

しかし、お寄せ頂きましたご回答には、予想もしなかったものがあり、大いに楽しませていただきました。

改めて、御礼申し上げます。

今後とも、宜しくお願いします。

ykm6812 さん

申し訳ありませんが・・・ 2001/11/15 10:56 [No.3693 / 15916]

みなさん、こんにちは。出題者です。

multi_tv_2000 さん。まことに申し訳ありませんが、『アニメ・漫画に登場した実在人物』というお題ですので、#01のブルース・リーが『北斗の拳』の主人公であるケンシロウのモデルになっているとはいえ、ブルース・リー自身が登場している訳ではないですから#01は勝手ながらNGとさせていただきます。

あと#14の服部半蔵ですが、2つ上のメッセージでHuis_Kさんがおっしゃっているように、『忍者ハットリくん』の主人公は服部半蔵の子孫である服部カンゾウであって、服部半蔵自身は出ていなかったと思います。

ですが、『週刊少年サンデー』で連載されていた『MISTER ジパング』(作:椎名高志)に服部半蔵が出ていた為、この作品をもって#14に変えさせていただきます。

言葉足らずなお題の出し方で申し訳ありませんでした。

gre*t*fighb*rd さん

次は#18 でお願います 2001/11/15 10:59 [No.3694 / 15916]

ブルース・リーが登場するアニメや漫画があれば良かったんですが、あいにく見つからなかったので、次は#18でお願います。

gre*t*fighb*rd さん

#18 岩崎弥太郎 2001/11/15 13:49 [No.3695 / 15916]

本宮ひろ志「猛き黄金の国」。幕末～明治編。

戦国編がマムシを主人公にありますが、そっちは読んでません。

鬼瓦、岩崎が、本宮マンガの主人公顔をしていたのは、ちょっとイメージ違うけど(本宮マンガでは、主人公をバックアップするヤクザの親分とか、そっちに岩崎に似ているキャラが多い)面白かったです。

三菱が存在するうちは、映像には出来ない人物でしょうね。
b_blue_hearts さん

失礼しました。 2001/11/15 17:17 [No.3696 / 15916]

2つとも間違ってしまったとお恥ずかしい(^^;)

このお題は無理に答えようとせず、皆さんの解答をゆっくり拝見させていただきますね。

どうも失礼しました。

鷹地照美さん

#19 土方歳三 2001/11/15 18:52 [No.3697 / 15916]

この数年、新選組モノの新しいマンガがけっこう登場しましたが、代表で1つ。

壬生ロビン「バラ餓鬼」(ヤングジャンプ連載)。

主人公はもちろん土方ですが、彼の青春時代、すなわち「多摩のバラ餓鬼時代」にスポットを当てて描いていたのが新鮮でした。

物語は浪士組に加入し、京に旅立つところで終わりますが、

「第一部終了」となっていたので、

新選組時代～五稜郭の最期までを描く第二部がいずれあるのではないかと、期待しています。

s11*3_0*さん

#20 明智光秀 2001/11/15 19:25 [No.3698 / 15916]

白土三平「忍者武芸帳」に登場。

主人公・影丸の敵役で坂上主膳という人物が登場しますが、彼は明智光秀の影武者という設定になっており、光秀自身もストーリーの中で重要なキャラとなっていました。

s11*3_0*さん

お題：評価が分かれる日本史上の人物 2001/11/15 19:31 [No.3699 / 15916]

久々に出題させていただきます。

「正義の味方」か、「悪党」か？

「名君」か、「バカ殿」か？

「天才」か、「凡人」か？

「賢者」か、「愚者」か？

「美男(美女)」か、「醜男(醜女)」か？ 等々

同じ人物でも、見方によって評価が180度違う人っていますよね。

たとえば、

#00 原田甲斐

「樅の木は残った」(山本周五郎)では忠臣として描かれ、逆に歌舞伎「伽羅先代萩」では大逆臣・大悪人の仁木弾正のモデルに・・・、といった具合に。

こんな人たちを20人挙げて下さい。

「論者によって評価が違う(例えば、歴史学者の定説VS小説家の異説・珍説)」、「時代によって評価が違う」、「地域によって評価が違う」など、いずれもOKです。

s11*3_0*さん

0 1 沖田総司 2001/11/15 20:38 [No.3700 / 15916]

美男だったのか、醜男だったのか？大概の小説（特に女性が書いたもの）では美男子風に書かれたものが多いですね。漫画でもかなり古いですが「天まであがれ」（と言う題名だったと思います・・・。因みに作者は木原敏江でした）ではもろ、そういう設定になってました。

でも、彼の写真は残っておらず、唯一彼の絵とされるものを見たらお世辞にも美男とは言えない・・・。でもこれは、実は彼の姉のお光が孫に、

「お前は総司に似ている」

と常々言っていたので、頭を如何にもその時代の人風にして描かせた絵なんだそうで、実際の沖田総司を描いたものじゃないそうです。

尤も彼に良く遊んで貰ったと言う人物の言葉によると、

「顔はひらめようでした」

だそうです・・・ひらめ顔・・・って、どんななんなんでしょうね？

wak*k*97 さん

#02 坂本竜馬 2001/11/15 21:39 [No.3701 / 15916]

誕生日&命日でもあるし。

「剣豪」か？

「すけこまし」か？

彼の北辰一刀流の免許皆伝は、「なぎなた」で取得したもの。長刀は、女性の武芸ですから、それで免許皆伝と言うのも奇異な感じがします。

「剣も本当に強かった」

「いや、凡くらだったが、千葉さな子と許嫁になるのに、免許の一つも持たさなければ格好がつかなかったので、むりやり、認可できる長刀をこじつけた」

などと言われています。

どうなんでしょうね？

b_blue_hearts さん

#03 徳川吉宗 2001/11/15 21:46 [No.3702 / 15916]

享保の改革を行った名君とよばれています。

この改革において、吉宗は庶民の意見を取り入れるために目安箱を設置するなど新しい政策をおこないましたが、きびしい儉約令や年貢の増徴で、民衆にとってはよい改革とは言えなかったようです。

吉宗は支出をおさえるため儉約令を出して奨励します。まず、幕府の費用、特に大奥の費用を大幅に減らして、自らも質素な生活をおくりました。食事は2食、たべる米は玄米(もみがらを除いただけで、精白してない米)。一日にのむ酒の量も決め、絹(きぬ)でつくった華美な服は着ず、木綿(もめん)の質素なものにしました。

もちろん儉約令は民衆に対してもきびしく奨励します。婚礼、衣服、ふとんなども質素なものにするようにこまごまと指示をおこない、その儉約令を守らすために市中に監視の役人を置くほどでした。

吉宗の改革によって、年貢の収納率は上がり、享保の中頃には100万両の余剰金(よじょうきん)が生じて、幕府の財政は好転しました。しかし、きびしい儉約令をおしつけられた上に年貢をしぼりとられた民衆は、吉宗のことを「名君」とは思わなかったようです。

享保の改革を痛烈に皮肉ったもので、閻魔(えんま)大王が地獄の鬼どもに出した儉約令です。向後(こうご)万事儉約を相守り、只今(ただいま)まで鬼ども虎(とら)の皮のふんどし致(いた)し候(そうら)へども、以後は相止(あいや)め、自今(いまより)は木綿にて虎の皮染(かわぞめ)にざっと染め用ひ申すべく候(そうろう)。

これは、鬼が身につけている虎の毛皮はぜいたくだから、木綿の布に虎の模様を染めて、ふんどしにするように命じたもので、閻魔大王とはまさに徳川吉宗のことをさしているのです。

ほかにも、タヌキが「七化け」するのも、回数が多いから「三化け」にしろとか、黄金(こがね)虫も名前がぜいたくだから、真鍮(しんちゅう)虫にしろという内容の風刺が『享保世話』という文献にのっております。

暴れん坊將軍の評判も民衆にはけっしてよくなかったよ

うですね

ryozanpaku_69 さん

#04 斎藤道三 2001/11/15 22:04 [No.3703 / 15916]

油売り商人から1代で一国の大名にのし上がった「ミスター下克上(?)」の名をほしいままにし、

その人生は司馬遼太郎「国盗り物語」で豪快に描かれました。しかし、近年の六角氏の文書発見により、油売り商人から斎藤家の家臣となるまでは父・長井新左衛門尉の足跡で、道三はそれを次いだに過ぎない、いうなれば「普通の」下克上大名ということになりました。

しかも、嫡男・義龍に敗れたその最期は、

実は義龍の資質を認めた家臣団にそっぽを向かれた末の、惨めな末路だということです。

「蝮の道三」も、形無し。

三木道三はいかに・・・

ykm6812 さん

遅れ馳せながら・・・ 2001/11/15 22:28 [No.3704 / 15916]

great fighbird 様

ブルース・リーの登場する漫画として、風忍(かぜしのぶ)作の

『地上最強の男竜』というSF格闘漫画(そんなのがあるのか?)があります。

主人公の最強空手家竜を倒すために偽キリストが宮本武蔵とともにブルース・リーを復活させ、刺客として送りこむというむちゃくちゃな設定ですが、登場していたことは確かです。

1977年少年マガジンに掲載されていました。

sakisaki さん

#05 徳川慶喜 2001/11/16 13:20 [No.3705 / 15916]

長州征伐をブチあげておきながら、自分だけ逃げちゃったりとか、明治以降は旧臣とも絶対合わなかったりとか、卑怯とか臆病とかいわれる反面、計算ずくで新しい時代にスムーズ

に移行させるための戦略だったとか、いろいろ意見がありますね。

隠居後は、趣味に没頭して、昔の地位への執着はまったく見せなかったとのことですが、個人的にそれは立派なことだと思います。少しでもスキを見せると、それを利用する輩が表れ、内乱にならないとも限りませんから。

ぼちぼちでんな～さん

#06 石田三成 2001/11/16 13:25 [No.3706 / 15916]

だいたい悪いイメージしか無いこの人ですが、地元では米が不作の年では減税をおこなったりとか、評判がよかったようです。

たぶん今後登場するであろう、歴史上の悪役って、地元では評判がいいひとが多いですね。

ぼちぼちでんな～さん

#07 吉良上野介 2001/11/16 14:02 [No.3707 / 15916]

1641～1702年。

名は『義央(「よしなか」または「よしひさ」)』。

「歴史上の悪役だけど地元では評判がいい人」の、代表的人物では？

赤馬にまたがって領地を巡回し親しく領民と接したので、人々から信頼されていたそうです。

忠臣蔵が人気あるので『とっても悪い人』のレッテルが！？

お話を作るときはやはり敵役が必要ですから…。

にぎりいさん

#08 源義経 2001/11/16 14:41 [No.3708 / 15916]

ひところは日本一の大スター、歌舞伎でもなんの関係もないのに義経が出ないと観客が納得しなかったというくらい。

しかし壇ノ浦の戦いにおいて、当時は非戦闘員として攻撃の対象にならなかった舟の漕ぎ手を狙って射殺したため、関門海峡の人たちは義経を恨んでいるそうです。

※最近是一般の義経評価も、だんだん下がっているような気がします。

toshy.y.takahashi さん

#番外 新撰組 2001/11/16 15:12 [No.3709 / 15916]

武士の世もいよいよ終わろうとする時代に、武士たらんと結成した、先見性のない守旧派の殺戮テロ組織です。

日本の近代化を大きく阻害しました。

なぜか英雄視されることがあります。

spat さん

新選組OKです。**#09** に 2001/11/16 16:28 [No.3710 / 15916]

ごめんなさい。お題を出すとき書き忘れました。

「個人」だけでなく、「集団」でもOKとさせていただきます。

s11*3_0*さん

次は**#10** にして下さい。 2001/11/16 16:35 [No.3711 / 15916]

新選組がOKとなりましたので、次は**#10** です。

s11*3_0*さん

#10 豊臣秀次 2001/11/16 19:17 [No.3712 / 15916]

秀吉の甥で、秀吉の後を次いで、関白にまで登りつめる。

でも、秀吉に処刑されちゃいますね。

無能者だからとも、秀頼が生まれたからだとも、辻斬りをやった「殺生関白」だからとも。

この人が関白就任前に統治していた近江八幡の資料館に行ったことがありますけど、ここでは、絶賛されてました。

彼が、八幡の町割りを整備し、治水事業を行なったお蔭で、この町は「近江商人の本拠として発展した」なんてね。

実際、この時の都市整備は現代に活かされているそうですから。

何かの資料で、

「失敗らしい失敗は、実は長久手の敗走だけで、この時は初陣でしかも相手は徳川家康、この敗走だけを以って「無能者」と決め付けるのは無理がある。それ以外は、戦でも、統治者

としても、それなりにこなしている。」

なんてのを讀んだこともあります。この評価が正しいのかどうかはともかく、「秀吉の甥」という立場は可哀想だったかもしれないですね。

ecc**ler さん

#番外 田中角栄 2001/11/16 19:19 [No.3713 / 15916]

ロッキード事件&新潟県での評価

これ以上は説明不要でしょう

あまりにも俗っぽいので番外です。

ecc**ler さん

#11 足利尊氏 2001/11/16 19:39 [No.3714 / 15916]

戦前までの皇国史観では「朝敵」「大逆賊」とされてきました。

今に至る天皇家の血筋は北朝系といわれていますが、何故、南朝側の楠木正成が「忠臣」とされ、尊氏が「逆賊」とされたかということ、その元は水戸光圀に始まる楠公(楠木正成)崇拝が尾を引いていたものと思われます。

#05の徳川慶喜が鳥羽伏見の敗戦後、大阪城から逃げたのは自分が尊氏のような朝敵になることを恐れたためだったようです。

でも武家の棟梁としての人望は、同じ源氏の系統の新田義貞なんかよりずっともあり、またかなりの人情家だったという話もよく聞かれます。正成が後醍醐天皇に、義貞を切り捨て、尊氏と組むことを上申したという話もあるくらいですから。

吉川英治の「私本太平記」で尊氏のイメージはガラリと変わりました。

#08の源義経とは逆に、戦後になってからはほとんど悪くいわれることがなくなったようです(ただし正成の地元、大阪・河内地方では河内音頭で「朝敵・足利尊氏が～」と、今でも歌われています)。

s11*3_0*さん

『アニメ・漫画に登場した実在人物』 御礼 2001/11/16

19:45 [No.3715 / 15916]

みなさん、御回答ありがとうございます。

今回登場した20人は

斎藤一 『無頼』(岩崎陽子)

足利義満 TVアニメ『一休さん』

黒旋風 李逵 『水滸伝』(横山光輝)

関羽 『三国志』(横山光輝)

孔子 『孔子暗黒伝』(諸星大二郎)

曹操 『蒼天航路』(李學仁/王欣太)

宮本武蔵 『バガボンド』(吉川英治/井上雄彦)

マリー・アントワネット 『ベルサイユの薔薇』(池田理代子)

老子 『邪馬台幻想記』(矢吹健太郎)

橘諸兄 『火の鳥』(手塚治虫)

推古天皇 『日出処の天子』(山岸凉子)

馬屋古女王 『馬屋古女王』(山岸凉子)

服部半蔵 『MISTER ジパング』(椎名高志)

魏徴 『西遊妖猿伝』(諸星大二郎)

アドルフ・ヒトラー 『アドルフに告ぐ』(手塚治虫)

織田信長 『仮面の忍者赤影』(横山光輝)

直江兼続 『花の慶次』(隆慶一郎/原哲夫)

岩崎弥太郎 『猛き黄金の国』(本宮ひろ志)

土方歳三 『バラ餓鬼』(壬生ロビン)

明智光秀 『忍者武芸帳』(白土三平)

でした。織田信長や曹操等は予想できたのですが、孔子や岩崎弥太郎等も漫画になっていたんですね。

それにしてもみなさんが回答された作品を見ると、濃いというか、少年誌が少なかったですね(笑)

multi_tv_2000さん

せっかく回答して下さったのに、NGにしたり、登場作品を変更したりして申し訳ありませんでした。今回のお題は投稿者を限定してしまうような形になってしまい、反省しています。

Dawa_cさん

斎藤一を主人公にした漫画があったんですね。僕は斎藤一が登場するアニメ・漫画と言えば『るろうに剣心』(和月伸宏)

しか思いつきませんでした。「牙突零式！」

ECCOOLERさん

僕も『邪馬台幻想記』は読んでました。まさか打ち切りになるとは(笑)

今は『BRACK CAT』という漫画が連載されていますね。こっちを先に連載すれば良かったのに(笑)

sibasi33さん

ブルース・リーが登場する漫画『地上最強の男竜』(風忍)を回答していただき、ありがとうございます。正直言って、ブルース・リーが出てくる漫画で思いついたのは『あずまんが大王』(あずまきよひこ)でした。ただ、ブルース・リー本人が登場するのではなく、ブルース・リーのブルーではなく、スリーが苗字だという話のネタになるだけなんですけどね。

「ブルーファイブあたりがジャッキー・チェンとちやうかな」

SPAT1997さん

よくぞ足利義満を出してくれました。あのとぼけた将軍様は『一休さん』に不可欠でしたね。

「のほほほほ。新右衛門！」

またチャンスがあれば主題しようと思いますので、よろしくお願ひします。

gre*t*fighb*rdさん

#12 源実朝 2001/11/16 20:25 [No.3716 / 15916]

母の北条政子や叔父の義時の政治的傀儡で、お飾りでしかない将軍職。その境遇から目をそらすために、和歌に耽溺する。それが、源実朝の通俗的な評価でしょう。

ところが、山本幸司「日本の歴史 09」講談社では、異なる評価がなされています。例えば、兄頼家が御家人の合議制に制約されたのに対し、弟実朝は宿老達の干渉の排除に成功したとあります。また、和歌の能力は予言者的でもあり、東国の御家人にとっては脅威だったとあります。下記の有名な和歌も、その神秘的能力の発露と記しています。

時によりすぐれば民のなげきなり八大龍王雨やめたまへ

wakako97さん：

木原敏江の実朝といえは、「風恋記」がありましたね。

tokacyanさん

#13 田沼意次 2001/11/16 20:45 [No.3717 / 15916]

『田沼時代』は賄賂が横行した時代といわれ、意次自身についても歴史上の一般的な評価は決して良いものではありませんでした。しかし、実際の田沼意次は、時代を見極め、斬新で進歩的な経済政策、社会政策を行なった優れた政治家であったと思われ、事実政治家「意次」の評価は時代とともに見直されています。こうした背景には、意次の失脚後に幕政の実権を握ったのが、彼の政敵である松平定信であったことから、この時代に意次像がゆがめられ、悪く伝えられたのではないかという見方もあります。

また、『田沼時代』を語る資料は、ほとんどが後世に書かれたもので、その時代に書かれた資料はきわめて少ないのが実情です。そして、意次にとって不運だったのは、この時代、たび重なる災害に見舞われたことでした。江戸の大火や浅間山の大噴火に加え、決定的だったのは天明の大飢饉でした。これにより農村が荒廃し、各地で一揆や打ちこわしが続発、幕政にも大きな打撃を与えました。将軍家治の死によって反田沼勢力が台頭し、意次は志なかばで政権の座を降りざるをえませんでした。彼の政策のなかで、もう一つ忘れてならないのが国土開発計画です。

意次は、吉宗の時代に中断していた印旗沼、手賀沼の干拓事業を商人資本で再開し、新田の開発と運河の開削を目指しました。また、蝦夷地(北海道)の開発計画を発案し、調査を行った後入植を進め、さらにロシアとの貿易も計画するなど、従来にない積極策を展開しました。なかでも蝦夷地開発は、北海道の十分の一を開拓して新田畑をつくろうという大規模なものでした。

これらの事業は、成功していれば国に多大な利益と発展をもたらしたであろう、画期的な国土開発事業でした。しかし、意次の罷免により中止され、幻の開発計画となってしまいました。

未来を志向した先心的な政策を次々に打ち立てた田沼意次。私たちは政治家としての彼の手腕を、今日的見地から再評価してもよいのではないのでしょうか。

ryoanpaku_69 さん

#14 松平容保 2001/11/16 23:47 [No.3718 / 15916]

春嶽に泣きつかれて京都守護職に就任、御所に大砲をぶっ放した長州を追い払って官軍になったはずが、鳥羽伏見の戦いで一転賊軍に。死亡後彼の遺品から孝明天皇の御宸翰が出てきて長州出身の某大臣が大慌てしたとかしないとか…

daw*_*さん

龍馬の謎の免許皆伝 2001/11/16 23:59 [No.3719 / 15916]

木村幸比古氏が「龍馬の剣術」という講演をされた際に北辰一刀流の免許皆伝について触れられていましたが、普通私達が知っているなぎなたではなくなぎなたのような形をした刀(名前は失念しました)の技術に対して特別に免許を出していたのではないかと言う説を話しておられました。また龍馬はさな嬢とたち合った際あまりにぼかすかやられるので、頭にきて押し倒し馬乗りになって面をはいだという、すごい話も一緒にお聞きしました。(笑)

daw*_*さん

#15 小村寿太郎 2001/11/17 8:16 [No.3720 / 15916]

日露戦争の日本の全権大使。
ポーツマス条約で、ロシア側に大幅譲歩したため、「腰抜け外交官」とよばれていました。
現在では、困難な状況でよくぞ、条約を締結したという評価になっています。

日露戦争事自体の評価が変わってきていますからね。

kos*uuya*h*nab*shi さん

#番外 安重根 2001/11/17 8:20 [No.3721 / 15916]

日本：暗殺者(テロリスト)

韓国：英雄

北朝鮮：あまり評価されていません。

kos*uuya*h*nab*shi さん

#16 梶原景時 2001/11/17 10:43 [No.3722 / 15916]

#09 人気者の源義経と対立したため悪評を立てられる人物……というよりも、この人は当時から「げじげじの景時」と呼ばれるくらい嫌われていました。

頼朝の死後、鎌倉の重臣に総すかんを食らい、退去したところで北条氏によって殺されてしまいます。

しかし先見の明がある人物として評価されています。どちらかという行政官のようなところがあり、武骨の鎌倉武士と肌が合わなかったのでしょうか。

頼朝の鎌倉政権にとって目の上のたんこぶだった平忠常を暗殺、義経や範頼ら頼朝の競争手を排除して頼朝の地位を磐石にしたことで、絶対の信任を得ました。

武将としても優秀で、福原の戦い(一の谷の戦いと呼ばれる)では彼の東方戦線における活躍がなければ義経の「鶴越」も実らなかったでしょう。

また壇ノ浦では「逆櫓」を利用して手柄を立てること少なくありませんでした。

鎌倉を退去した時、梶原の頭の中には九州における新政権構想があったとか。

toshy.y.takahashi さん

#番外 司馬遼太郎 2001/11/17 10:46 [No.3723 / 15916]

小説は面白く人気のある人ですが、評論は歴史家の間では史実の歪曲や偏見が多く、また善悪の色分けをしてくわかりやすい>歴史を書くため評価は低いですね。

toshy.y.takahashi さん

#番外 ジェームス三木 2001/11/17 10:49 [No.3724 / 15916]

「八代将軍吉宗」。「葵～徳川三大」と大河ドラマになり、それなりの評価を得ていますが。

配役がかなりの部分が重なり、興ざめ。

第2の橋田を目指しているのかな。

ryoanpaku_69 さん

#17 大久保利通 2001/11/17 11:03 [No.3725 / 15916]

この人は、とかく竹馬の友、西郷隆盛と比較して語られる事

が非常に多いですね。

征韓論を巡る論争では、明治初期の、経済的な基盤が確立していない状態での出兵に反対した大久保のほうに、明らかに利があったし、廢藩置県の断行、中央集権体制の整備など、明治から現在に繋がるこの国への貢献度では、はるかに彼のほうが上なのですが、

地元の鹿児島では、飲み屋で西郷の悪口を言うと店から叩き出されるとも言われる人気に対し、大久保は近年やっとなしずつ冷静な評価がされるようになったと言われる状態だと言います。

Rockmonsens さん

#番外 トルーマン米大統領 2001/11/17 11:18 [No.3726 / 15916]

原爆の投下については意見がわかることでしょう。

ryoanpaku_69 さん

#18 河井継之助 2001/11/17 11:35 [No.3727 / 15916]
1827-1868

若い頃より諸国を遊学し、日本が欧米列強に対抗するには、国内で勤皇、佐幕などの対立をせず、挙国一致して富国強兵の国家作りをするようお願い、戊辰戦争でも長岡藩の中立を主張しましたが・・・

家老として、否応なく新政府軍との戦争に突入となり、一時は長岡城を奪回する程の健闘を見せましたが、最後は会津に敗走し、42歳で没しました。

地元長岡での評価は「武士道を貫いた長岡の英雄」そして、「長岡の町を焦土にした張本人」と二分していると言います。
Rockmonsens さん

#19 聖徳太子 2001/11/17 14:01 [No.3728 / 15916]

先日NHKでドラマなどやってました。歴史上、最も尊敬され、また、歴史なんぞ興味が無い！厩戸皇子！？誰、それ！？・・・などと言う人さえ、この名は知っている・・・と言う程有名な方です。(何しろ昔はお札にまでなっていた)十人の声を一度に聞き分け、その全てに返事が出来、幼少よ

り仏典を理解し、長じては十七条の日本初の憲法を制定・・・と、その天才ぶりはつとに有名ですが、豊田有恒の小説では、父・用明天皇の死後、その跡を継いだ叔父の崇峻天皇が暗殺されたり、母・穴穂部間人媛が聖徳太子の腹違いの兄（つまり間人媛にとっては義理の息子）と通じて子を成したり・・・とショッキングな事が続き、ノイローゼになって政治どころではなかったのではないかと・・・となっております。これは全くの想像ではなく、聖徳太子が妙な時期に温泉に療養に行っているらしい事等から推理された事ようです。

また、その事績に関しても、実は蘇我馬子が行った事なのだが、蘇我氏が反逆者として滅ぼされてしまった為、その全てを聖徳太子のものとしたのではないかと・・・と言う話もありました。

実は天才なのか、肉親に裏切られ、傷ついた唯の皇子だったのか・・・多分、本当の事は永遠に判らないんでしょうね。
wak*k*97 さん

#番外 ウサマ・ビンラディン 2001/11/17 15:29 [No.3729 / 15916]

テロリストではあるが、タリバンから見れば英雄なんですよ。ね。

kazusige_k さん

#20 井伊掃部頭直弼 2001/11/17 20:17 [No.3730 / 15916]
やはり最後はこの人に登場願いましょう。

江戸時代後期の大名。近江国彦根藩主直中の十四男として生（1815年）まれ、通称は鉄三郎。天保二年、父の直中が亡くなり長男の直亮が藩主となった。

陋屋埋木舎（ろうおくうもれぎのや）での長い部屋住み時代に禅、国学、和歌、茶道などの素養を深めた。嘉永三年兄直亮の死で家督を継ぎ、掃部頭を祓す。

同七年京都守護、安政五年江戸城の大名に就任した。

同年六月、朝廷の許可を得ずに日米修通商条約に調印し、新しい日本の国づく

りの糸口を作ったのです。箱館・神奈川・長崎・新潟・兵庫の五港を開き自由貿易を認めました。

天皇の許しを得ないで条約を結んだことを攻める反対派を井伊直弼は力で押さえ

つけ次々に捕らえて、一橋派の公家や大名、役人を一斉に処罰しました。これが

「安政の大獄」です。

万延元年(1860)三月三日辰の刻上巳の節句の式に出席するため、井伊の行列が

桜田門に向かおうとしたとき、雪の中を水戸藩の志士十七人と、薩摩藩の有村

治佐衛門に襲撃されて殺されました。これが「桜田門外の変」です。

このとき、居合術（いあい）と槍術では、みずから一流を編み出したほどの達人

であった直弼が、駕籠を出て戦いの指揮もせず、暴徒たちのなすがままにまかせ

ていたのは何故だろうか。

遺体を診察した藩医は、短銃の弾丸が太股から腰へ抜けているのを見とめている。

そのために、直弼は立つことができなくなり、駕籠の中で静座したまま暴徒の

なすがままとなったのであろうと云われています。

このときに襲撃の合図ともなったピストルは、横浜の生糸貿易の先駆者で、武器・

火薬を商う「死の商人」中居屋重兵衛が輸入したものとか。直弼の首は、薩摩の有村次郎左衛門が、辰ノ口の遠藤但馬守の邸前まで運びまし

たが、有村は深傷を負っていたため自害しました。遠藤家の侍が直弼の首を保管

していたのを、井伊家の家臣の首だということにして持ち帰り、胴体とつなぎ合

わせて、世田谷の豪徳寺に葬られました。

現在、横浜の掃部山公園に銅像が建っています。

ryoanpaku_69 さん

お題：子宝に恵まれた人物 2001/11/17 22:43 [No.3731 / 15916]

前題が終わったところなので、久々に出題させていただきます。

今回は、子宝に恵まれた人物と言う事で、

実の子供が、10人以上生まれた、日本史上の人物を、挙げていただきたいと思います。

なお、子供の数を計算するにあたっては、正室（皇后）の子、側室（中宮、更衣、女御等）の子をあわせた合計が、10人以上ならばOKとしますが、養子はこの人数に含めないものとします。

また、女子で名前の記録が残っていない子も含めて、10人でOKとします。

#00 徳川家斉

徳川11代将軍。正室のほか、側室は40人、子女は55人を数えました。

Rockmosen さん

#01 徳川家康 2001/11/17 22:58 [No.3732 / 15916]

長男、信康から11男、頼房まで男子だけで11人もうけています。

秀吉との決定的な違いは子供の数でした、関が原や大坂の陣のころ、秀吉に秀忠や秀康のような男子がいて、家康に秀頼のような幼児しかいなければ、歴史は変わっていたでしょう。

ryoanpaku_69 さん

#番外 城戸光政 2001/11/18 0:18 [No.3733 / 15916]

グランド財団の総帥。

100人の子がいます。

ただし、正式な跡取りの、城戸沙織嬢だけは、射手座の聖闘士アイオロスから預かった、アテナの化身なので、実子ではありません。

100人の子はみな、聖闘士になるべく、世界各地に修行に出されました。

みごと聖衣を獲得したものだけを数えても10人。

ありとあらゆるフィクション・ノンフィクションの中でも、

100人というのはトップかと。

ちなみに アニメでは、100人兄弟っていう設定はありません。

spatさん

#番外 重吉・福子夫妻 2001/11/18 0:36 [No.3734 / 15916]

バカばっか書いてすいません。

重吉は1952年、アフリカから名古屋 東山動物園に連れて来られたカバで日本のカバのゴッドファーザー。

福子が嫁入りし57年以来、夫婦で計19頭の子を産みカバの出産数の日本記録(世界第2位)を達成しました。現在国内にいるカバ54頭のうち、6割が重吉・福子の子孫だそうです。

spatさん

#02 織田信秀 2001/11/18 1:54 [No.3735 / 15916]

有名な信長の親父さんです。

男だけでも12人もの子宝に恵まれています。

女でも戦国時代で1、2を争う美人といわれるお市の方など多数。

この人の嫡男、信長も男だけで数えても10人以上の子宝に恵まれています。

2代続けてこれだけの子宝に恵まれているという例は、そんなに無いのではと思います。

sin*f*007さん

#03 後水尾天皇 2001/11/18 9:39 [No.3736 / 15916]

1596~1680。この時代では大変な長生きですね。

40人近く子供がいたようです。

明正天皇、後光明天皇、後西天皇、霊元天皇と4人の天皇の父です。(これもすごいですね)

にざりいさん

#04 毛利元就 2001/11/18 10:06 [No.3737 / 15916]

三矢の訓で有名な毛利隆元、吉川元春、小早川隆景三兄弟を

はじめ、

12人ぐらいいるようです。

あと、歴史の表舞台に登場する主な子として、

毛利輝元の養子に入り、秀吉からも高く評価された毛利秀元(穂田元清)

小早川隆景の養子に入るも小早川家を継げず、別家をたてる毛利秀包(小早川秀包)

女性では、宍戸隆家に嫁入りした次女、五竜が有名です。

毛利元就は子供の数だけではなく、質にも恵まれていたのが、他の主な戦国大名との大きな違いですね。もし元就にこれら

の子供達がいなかったら、

中国地方は制圧できなかったことでしょう。

麿地照美さん

↓訂正 2001/11/18 14:13 [No.3738 / 15916]

後で考えておかしいな、と思いました。

叔父が甥の養子に入るなんて変だと思って調べてみたら、毛利輝元の養子に入り秀吉からも高く評価された毛利秀元

は元就の孫で、

その父親が穂田元清でした。

毛利元就└隆元└輝元└秀元(養子に入る)

└元春 ↑

└隆景 |

└五竜 |

└穂田元清└毛利秀元

└

└

・

・

└秀包

こんな感じです。ずれて表示されたらゴメンなさい。

麿地照美さん

#05 源為義 2001/11/18 15:31 [No.3739 / 15916]

義朝・義賢・義憲・頼賢・頼仲・為宗・為成・為朝・為仲・行家の10人。

有名なのが

平治の乱で敗れた義朝

10代の少年ながら九州を制圧した為朝

源平合戦の火付け役となった行家

の3人でしょうか。

保元の乱では4男から9男までが上皇につき義朝と対立、為朝以外は処刑されてしまいました。

義賢は義朝の子義平に殺され、義憲の子志田義広は義朝の子頼朝と敵対するなど、この一族団結がない。

なお「保元物語」によると4人の小さな子供が出てきますが、この人たちは実在かどうか不明です。

toshy.y.takahashiさん

#06 徳川家慶 2001/11/18 21:18 [No.3740 / 15916]

徳川12代将軍です。

父、家斉には負けますが27人の子宝に恵まれました。

と、いいたいところなんですが、嫡男、家定は生まれつき病弱でその他の男子もいずれも夭折、父、家斉同様、わが子に先立たれることも多かったので果たして幸福だったのか?

ryozanpaku_69さん

#番外 ヤコブあらためイスラエル 2001/11/18 21:35 [No.3741 / 15916]

ラケルを見初めて、そのオヤジに騙されて7年間余計に働かされたヤコブは最初に姉のレア、7年後に妹のラケルをようやく妻に貰います。

ヤコブは突然現れた天使と一晩中取っ組み合いをして、その後天使に「イスラエル」と名を改めよと伝えられます。

姉のレアには10人、本命の妹のラケルには2人の子供がいて、上の兄たちは、ラケルの最初の子供ヨセフをエジプトの商人に売ってしまいます。

結局エジプトで奇跡を起こしまくってファラオに取り入れられたヨセフが兄たちを救い、彼らがイスラエルの十二支族の祖になります。

hui*_kさん

#番外 タケカワユキヒデ 2001/11/19 1:55 [No.3742 / 15916]

この手の話題になるとよく聞く名前ですが、
一体何人の子供がいるのでしょうか？

yk6812 さん

#07 伊達植宗 2001/11/19 2:11 [No.3743 / 15916]

独眼龍・政宗の曾祖父。

陸奥国守護に任じられ、分国法・塵芥集を制定するなど伊達家の勢力拡大に努めました。

瞳目すべきはその「縁組工作」で、

実に合計 21 人の子女を、相馬・蘆名・二階堂・懸田・大崎・桑折・葛西・亙理氏へと送り込みました。

yk6812 さん

0 7 後醍醐天皇 2001/11/19 2:16 [No.3744 / 15916]

鎌倉幕府の打倒、建武の中興の立役者で、足利尊氏との真っ向からの対立は、南北朝の動乱を招きましたが、皇子、皇女の人数も多く、最近刊行の講談社「日本の歴史 1 1」によると、

男子では尊良・世良・恒良・成良・義良・護良親王、静尊・尊澄法親王、僧奠真、聖助・法仁・玄円法親王、満良親王、懐良親王に、名が不明の皇子 3 人、女子では宣政門院権子、全斎宮祥子、女比子内親王（最初の字は女と比で 1 文字）、惟子内親王と名が不詳の皇女 1 1 人の、計 3 2 人を数えます。

この中では、義良親王は後に後村上天皇になり、護良親王は征夷大將軍になるが後に鎌倉で暗殺され、懐良親王は九州大宰府

で征西將軍となりました。

Rockmonsén さん

↓ # 0 8 です。 2001/11/19 2:17 [No.3745 / 15916]

失礼しました。

Rockmonsén さん

#09 徳川齊昭 2001/11/19 11:09 [No.3746 / 15916]

1800～1860。烈公。

兄である第 8 代水戸藩主・斉修が、子供がないまま亡くなったので

30 歳で第 9 代水戸藩主に。

20 人くらい子供がいたようで、その中には第 10 代水戸藩主の慶篤や

徳川 15 代將軍の慶喜がいます。

幕末の混迷したなか、安政の大獄により水戸での塾居を命じられ

桜田門外の変から 5 ヶ月後、水戸城にて急逝。

にざりいさん

#10 武田信虎 2001/11/19 12:58 [No.3747 / 15916]

信玄の父ですが、信玄のほか 9 人の男子がいたようです。

今川義元に嫁いだのは信玄の姉だったかと思しますので、男女合わせると結構な数になると思います。（不確かで失礼）

クイズ パンチ de デートさん

番外 ウサマ・ビンラディン 2001/11/19 13:01 [No.3748 / 15916]

テロ事件後、20 番目の子供が生まれたとか。

向こうのひとが、立ち会い出産とかしてたら面白いですね。

20 回も立ち会ったら、勘弁してくれって感じになるかな。

クイズ パンチ de デートさん

御礼「評価が分かれる日本史上の人物」 2001/11/19 14:15 [No.3749 / 15916]

ご回答ありがとうございます。遅ればせながら厚く御礼を申し上げます。

誰が一番最初に上がるかと楽しみにしていたら、「美男か、醜男か？」に反応されて沖田総司が#01 となっていたのには、思わず笑ってしまいました。「ひらめ顔」の話し私も聞いたことがあります。

そういえば、#08 の源義経もかつて「美男説」「醜男説」両方があり、今では出っ歯の小男というのが定説になっているようですね。

とにかく無事終了しホッとしております。どうもありがとうございました。

s11*3_0*さん

#11 前田利家 2001/11/19 14:24 [No.3750 / 15916]

先週の『その時歴史は動いた』が彼を取り上げていましたが、

（早くも来年に向けての宣伝）、利家には 19 人の子供がおり、11 人は「まつ」が産んだそうです。

初産は 13 才のときといいますが、これを来年は松島菜々子はどう演じるのでしょうか！？

クイズ パンチ de デートさん

#12 嵯峨天皇 2001/11/19 15:09 [No.3751 / 15916]

嵯峨天皇には約 50 人の子供がいたようです。

その中で、身分の低い母親を持つ 32 人を臣下とし、源姓を与えました。

有名どころでは、源信、源融、源弘など。一文字名が特徴です。

なかでも、源信は最初の源氏といわれています。

そういえば、昨日放送の大河ドラマ「北条時宗」でお亡くなりになった佐志房も

この嵯峨源氏の流れを汲む者ですね。

鷹地照美さん

1 3 清和天皇 2001/11/19 19:05 [No.3752 / 15916]

T o s h y さんに誘われてやって来ました^^

源氏と言えば何と言っても清和源氏と浮かんできます、笑

（本当は陽成源氏の方が正しいのではと思っていますが...）

清和天皇は 1 9 人の子供に恵まれています。

kintaro2 さん

#14 徳川慶喜 2001/11/19 19:30 [No.3753 / 15916]

10 男 11 女に恵まれたそう。

父親に似て、絶倫ですな。

もっとも、最初の子供が生まれたのは、明治 4 年だそうで、以後、明治 21 年までの間に集中して子作りに励んでおられ

ます。
なんだか、それだけで、この方の心境がわかる気がする。
お子様は早くになくなられた方が多く、その点では、ちょっと可哀想ですね。
最後の子供は、なんと勝海舟の養子に。
ecc**ler さん

#番外 サンデーサイレンス 2001/11/19 19:37 [No.3754 / 15916]
毎年 200 頭もの子供たちが、ターフにデビューするという、史上最高の種馬。
その種付け料は、なんと 2500 万円！
男にしてみれば、夢のような生活をおくってますな。
しかーし、馬の種付けシーズンといえば、4～6月に集中している。
わずか2～3ヶ月で200人以上と…
地獄かも…。想像したくない(^^;
ecc**ler さん

#15 本願寺教主 蓮如 2001/11/19 20:01 [No.3755 / 15916]
この人物の場合5人の正室との間に27人の子をもうけていることが特出されます。
最後の子供は蓮如84歳の時です。
この子供たちを他の寺に養子や妻として送り込みのちの本願寺教団発展のバネとしています。
「坊主不犯」はどこえやら。
ryozanpaku_69 さん

#16 藤原道長 2001/11/19 22:46 [No.3756 / 15916]
「日本系譜綜覧」によれば道長には少なくとも12人の子供がいます。
男子こそ5人(頼道, 頼宗, 教通, 能信, 長家)に過ぎませんが、
7人の女子が物の数に入り、ちゃんとリストに載っていると

御堂関白殿の我が世の春を象徴すると言えましょうか。
7人の女子とは、一條中宮彰子, 三條中宮研子, 後一條中宮威子,
後朱雀后嬉子, 三條女御盛子, 後一條院女御寛子, 源師房室尊子です。
上から, あきこ, けんこ, たけこ, うれしこ, さかりこ, ひろこ, そんな感じです。
って全部ウソです。
hui*_k さん

#17 源義朝 2001/11/19 22:47 [No.3757 / 15916]
義経が九郎で, その下にも知家という成人した男子がいますから,
それだけで10人です。
その他に藤原能保に嫁いだ娘がいます。
平治の乱の後, 源義朝が長田忠致に殺され, 清盛が遺児の処分をする際,
頼朝は池の尼の願いで遠流になり, 範頼は問題にせず, 常盤の子供は,
全成, 義円, 義経の3人で, 常盤が清盛に身を委ねることで許されました。
hui*_k さん

#番外 マリア=テレジア 2001/11/19 23:06 [No.3758 / 15916]
日本史上の人物ではないのですが。
やっぱり 触れておきたいこの人。
オーストリアの女帝。
夫 ロートリンゲン公フランツ・シュテファン との間に, 16人の子がいます。
夭折6人を除いても, 10人です。
五男十一女。
一夫一妻でこの人数はすごい！
有名なのは, 末娘のマリア・アントニア(独)こと, マリー・アントワネット(仏)。
1737-1740 マリア・エリーザベト(夭折)

1738-1789 マリア・アンナ・ヨーゼファ・アントニア(エリーザベト修道院に入る)
1739-1741 マリア・カロリーネ(夭折)
1741-1790 ヨーゼフ2世
1742-1798 マリア・クリスティアーネ(夫:ザクセン=テシェン公アルベルト)
1743-1808 マリア・エリーザベト(インスブルック修道院長)
1745-1761 カール・ヨーゼフ(夭折)
1746-1804 マリア・アマリエ(夫:パルマ公フェルナンド)
1747-1792 レオポルト2世
1748 マリア・カロリーネ(夭折)
1750-1762 マリア・ヨハンナ(夭折)
1751-1767 マリア・ヨーゼファ(夭折)
1752-1815 マリア・カロリーネ(夫:ナポリ王フェルディナント4世)
1754-1806 フェルディナント・カール・アントン(モデナ公家)
1755-1793 マリア・アントニア(夫:フランス王ルイ16世)
1756-1801 マクシミリアン・フランツ
spat さん

#18 北条氏康 2001/11/20 2:56 [No.3759 / 15916]
北条早雲を初代とする、小田原北条氏の3代目ですが、実子は15人を数え、そのうち12人を、今川氏親の娘の正室、瑞溪院が生んでいます。
氏康はその子供たちを的確に配置しており、男子では、嫡男氏政は家督を継ぎ、氏照は滝山・八王子城主となり、氏邦は藤田氏を継がせて、北武蔵の鉢形城主とし、氏規は菰山城主とし、氏忠は佐野氏を継がせ、氏堯は小机城に置き、氏秀は景虎と名を改めて越後上杉氏の養子とし、上杉家との同盟の証としました。
女子は、政略結婚のために早川殿が今川義元の嫡男氏真に嫁入りし、そのほか北条氏繁、千葉親胤、武田勝頼などに嫁入

りして、勝頼夫人になった娘は天目山での武田家滅亡の際には夫、息子と運命を共にしています。

Rockmosen さん

#19 天武天皇 2001/11/20 14:08 [No.3760 / 15916]

高市・草壁・大津・舎人・穂積・忍壁・弓削…各皇子、大伯・十市・但馬…各皇女、他。

十人以上、いました。

にざりいさん

1 9 菊池武時 2001/11/20 14:08 [No.3761 / 15916]

南朝に殉じた九州の英雄です。

武時が戦死し、後を継いだのは嫡男の武重でした。しかし武重が死ぬと、後を継いだのが七男の武士（たけふみ）、そしてその後を有名な菊池武光が継ぎました。

武光、11男。

菊池一族は庶子も嫡流を守り立てるなど、同属の結びつきがものすごく強かったんですね。

だからこそ「南風振るわず」という戦局の中でも、菊池氏だけは南朝にあって光彩を放っていたものと思います。

toshy.y.takahashi さん

↓ # 2 0 2001/11/20 14:18 [No.3762 / 15916]

でした。

toshy.y.takahashi さん

#番外 一婦人生四十人 2001/11/20 16:05 [No.3763 / 15916]

#NAME?

うち二十人は成長したが、二十人は死んでしまったー『捜神記』より

古代中国の小説の一節です。史実かどうかは不明ですが、『汲冢紀年』という古書にも同様の記事があるようです。

sakisaki さん

ロシアでは60人 2001/11/20 16:39 [No.3764 / 15916]

小さい頃に読んだ「ビックリ辞典」みたいなものには、ソ連には60人以上（69人だったような）生んだ女性がいて書いてありました。

双子とか三つ子も沢山いたような…

hui*_k さん

#番外 武内宿禰 2001/11/20 16:43 [No.3765 / 15916]

記録では6人ほどの男子がいますが、それぞれが、紀氏、平群氏、葛城氏、巨勢氏、蘇我氏など、名だたる豪族の祖になっています。

三百年も生きてたんだものね…

hui*_k さん

#番外 大家族 2001/11/20 17:09 [No.3766 / 15916]

よく6男5女の大家族とかを扱ったTV番組がありますよね。

離婚したの三好さんでしたっけ？

kazusige_k さん

お題【日本史上の冬の出来事】 2001/11/20 18:41 [No.3767 / 15916]

どなたも出題されないの、またまた出題させていただきます。

小さなことでも結構ですが、日本史に現れる出来事の中で、時期的に冬の期間（旧暦なら12月、新暦なら1月を中心とする

2～3ヶ月間とか）に起こったことが知られている出来事や、「寒かった」エピソードが残っている出来事、

あるいは雪が降っている中で起こった出来事

などを20個上げてください。

hui*_k さん

0 1 ニ・二六事件 2001/11/20 18:46 [No.3768 /

15916]

皇道派青年将校によるクーデター。クーデターは失敗に終わったがその後の処置がお粗末。結局太平洋戦争までの軍部主導の政策を招いた。

kin*dai*i*on さん

#02 赤穂浪士の討入。 2001/11/20 19:00 [No.3769 / 15916]

12月14日。

もうすぐテレビで放送される季節がやってきますね！

『雪が降っていた』は後世の創作とか。

にざりいさん

#03 三方ヶ原の戦い 2001/11/20 20:14 [No.3770 / 15916]

元亀三年十二月二十二日

武田信玄が二万五千の大軍で上洛の気配を見せながら遠江に進出し、三方ヶ原で徳川家康と戦った。

進軍の期日を冬にしたのは上杉謙信を冬の間、閉じこめておくためだったとか。

弾正尹さん

0 4 桜田門外の変 2001/11/20 22:02 [No.3771 / 15916]

万延1年3月・・・となっているのですが・・・。済みません、「花の生涯」で、雪の降りしきる中、襲撃される井伊直弼が頭から離れなくて・・・。

wak*k*97 さん

#05 大坂冬の陣 2001/11/20 22:57 [No.3772 / 15916]

1614年（慶長19年）12月、20万ともいわれる、徳川方が大坂城を包囲し、大坂の陣が切っておとされました、徳川方の大砲の前に豊臣方は和睦に同意、しかし、約束になかった内堀まで埋められ大坂城は裸城になり、夏の陣ついに落城しました。

ryozanpaku_69 さん

#06 八甲田山雪中行軍遭難事件 2001/11/20 23:20
[No.3773 / 15916]

1902 (明治 35) 年 1 月 23 日～25 日、対露戦に備え、八甲田山で耐寒雪中行軍を行っていた青森歩兵第 5 連帯第 2 大隊が遭難。痛ましい事件です。

c6h14o6 さん

#07 佐々成政のザラ峠(サラサラ峠)越え 2001/11/20 23:21
[No.3774 / 15916]

文明の発達した 21 世紀にあっても、壮挙(暴挙?)といえる出来事でしょう。

成政は、小牧の戦いで織田信雄に味方しようとして、当時、浜松城にあった徳川家康に合流するために富山城を出発しました。

富山から浜松への道は、加賀を通り、越前・美濃へと抜けるか、越後に出て信濃を迂回するかのどちらかです。

しかし、越後は秀吉に味方している上杉景勝の領地であり、加賀も前田利家の領地で、そうたやすく通れない。

残されたルートはただ一つ、真冬の立山連峰を越えて浜松を目指すことでした！

これが、世に言う佐々成政のさらさら峠越えです。

しかし、既に信雄は秀吉と講和していたとあっては、その雪中行軍も全くの徒労でした。

成政は翌 1585 年、秀吉に攻められて降伏。

転封先の肥後で、国人一揆を抑えられず、秀吉から切腹の命を受け波乱の生涯を終えます。

ykm6812 さん

#08 平将門 2001/11/21 0:29 [No.3775 / 15916]

関東の英雄、平将門が亡くなったのは天慶 3 年 (9 4 0 年) 2 月 1 4 日とされています。

kintaro2 さん

#09 鳥羽伏見の戦い 2001/11/21 10:11 [No.3776 / 15916]
戊辰戦争の最初の戦いです。

王政復古の大号令により、幕府に代わって朝廷が政権を握る

ことが宣言された数日後、

薩摩は江戸城に放火するなど、江戸の町を暴れ回り、幕府を挑発しました。

その挑発にまんまとのってしまった旧幕府軍 (王政復古の大号令後なので) は、鳥羽街道と伏見街道より、京の警護に当たっていた薩摩軍を攻めようとなりました。

ところが薩摩軍の猛攻に遭い (薩摩はイギリスから新式銃を手に入れていたため)、

しかも薩摩は錦の御旗を掲げたので旧幕府軍は賊軍となってしまうました。

そのため裏切る藩も出たりしたので、時の将軍 (だった) 徳川慶喜は大阪城へ逃れ、

更に配下の者を残したまま船で江戸へ戻ってしまいました。ここが慶喜の評価が分かれるところです、ってそのお題は終わってましたね (笑)。

麿地照美さん

1 0 ロシア船打払令 2001/11/21 15:20 [No.3777 / 15916]

1 8 0 8 年 1 月、幕府は沿岸に近づくロシア船を、有無を言わず砲撃することに決めました。

教科書にもある外国船打払令は 1 8 2 5 年ですが、その先駆となったのがロシア船打払令です。

1 7 9 2 年ラックスマン、1 8 0 3 年レザノフと、当時日本にロシアが接近していました。最初は食糧・水・燃料を与えて穏便に取り計らうものでしたが

1 8 0 6 年から 7 年にかけてのロシアによる北海道襲撃に幕府は怒り心頭、日露の関係は険悪化していきます。

1 8 1 3 年高田屋嘉兵衛事件により両国間は和解し、この法令は停止となりました。

なお「鎖国」といっても、私たちが想像する攘夷論的鎖国は 1 9 世紀になってからのものでした。大黒屋光太夫は帰国の時ひどい扱いを受けなかったそうです。

toshy.y.takahashi さん

#11 昭和天皇崩御 2001/11/21 16:44 [No.3778 / 15916]

1 9 8 9 年 1 月 7 日午前 6 時 3 3 分、十二指腸乳頭周囲腫瘍によって昭和天皇が崩御されました。

数日間はNHK・民放を問わず、TV番組が全て特別番組に変わり、当時小学生だった僕は非常に退屈したものです。しかし唯一、『ドラえもん』だけが普段通りに放送されたのは覚えています。

昭和天皇が崩御した事で一番有名になったのは、平成という新元号を発表した竹下内閣の小淵恵三官房長官でした。

その小淵さんが後に首相になり、そして死んでしまうとは・・・

これも時の流れでしょうか。

gre*t*fighb*rd さん

#12 大正天皇崩御 2001/11/21 16:59 [No.3779 / 15916]

大正天皇の崩御は大正 1 5 年の 1 2 月 2 5 日だったと思います。

確かその日のうちに改元されたと聞いたので、昭和元年は 7 日間ということになります。

平成改元は昭和天皇崩御の翌日ですから、昭和 6 4 年も 7 日間ということになります。

それで、昭和が対称形になっていることから、平成の初めに大地震でも来るのではなんて思っていたら....

hui*_k さん

#13 真珠湾攻撃 2001/11/21 20:20 [No.3780 / 15916]

日米交渉決裂、1 1 月 2 6 日単冠湾を出た機動部隊は一路ハワイへ

昭和 1 6 年 1 2 月 2 日、攻撃決定「新高山上レ」の暗号電を受け取る。

8 日、6 隻の空母から飛び立った 1 8 3 機は米軍に見つかることもなく

まず飛行場を爆撃、つづいて雷撃隊が艦船に対して魚雷を放った。

第 2 波 1 7 1 機もこれに参加。かくして奇襲作戦は成功。

帰らぬ攻撃機は 2 9 機であった。

ryoanpaku_69 さん

#14 黄海の戦い 2001/11/21 22:46 [No.3781 / 15916]

1057年11月ですがみちのくはすでに冬。

前九年の役の中の出来事ですが、源頼義、義家率いる国府軍と、安部貞任軍とが激突し、国府軍の大敗。頼義、義家親子は最後はわずか6人でおちのびたとか。

大河ドラマ「炎立つ」でも雪が印象に残る場面でした。

kt104net さん

#15 熊本城焼失 2001/11/21 22:57 [No.3782 / 15916]

1877年2月15日、西郷隆盛を盟主とする私学校生徒ら1万3000人が蜂起、

そして熊本士族らを合わせた約3万人が、政府軍の守る熊本城を包囲しました。

まさに両軍激突せんとする2月19日午前11時過ぎ、原因不明の出火により熊本城が炎に包まれました。

炎は折からの強い風にあおられ、加藤清正が丹精こめて築いた大・小天守閣をはじめ多くの櫓や建物を灰塵としました。出火原因は未だ不明、熊本鎮台司令官・谷干城の策略ともいわれましたが、真相は闇の中です。

炊事の際の火か、あるいは政府軍兵士が暖をとるためにつけた火かも知れません。

残った宇土櫓や東竹之丸の櫓群は現在、国指定重要文化財になっています。

ykm6812 さん

1 4 連合赤軍あさま山荘事件 2001/11/21 23:03 [No.3783 / 15916]

1972年2月19日連合赤軍5名が、長野県軽井沢のあさま山荘に

人質と共に籠城し警察と銃撃戦を展開、

数日のにらみ合いの後、28日機動隊が突入、

人質を救出、犯人を全員検挙する。

軽井沢は極寒の天候で、当時発売されたばかりのカップ麺が警察官の胃を満たすこともあったという。

連日のテレビ中継に視聴率は89%を超えたとか。中継を憶えている方も多いと思います。

sakisaki さん

↓ # 1 6 2001/11/21 23:05 [No.3784 / 15916]

お願いします。

sakisaki さん

#15 平治の乱 2001/11/21 23:23 [No.3785 / 15916]

保元の乱後、藤原信西と平氏の専横に不満を持つ藤原頼と源義朝が、平氏一門の不在をねらって起こした軍事クーデター。

後白河上皇、二条天皇ら迎え、信西を誅してクーデターは成功したかに見えたが、清盛らの入京と、上皇、天皇の六波羅への脱出の成功により立場が逆転し、ついに源氏の敗北。以降平家一色の世の中となりました。

事敗れて源氏一門が東国に落ち延びようとする場面は決まって雪が描写されています。常盤御前が牛若ら幼子を抱えて逃げる場面、また頼朝が落伍する場面など。

1159年12月に始まり、義朝が尾張で家人長田忠致に謀殺されたのが年明け4日(3日?)の出来事でした。

kt104net さん

↓ #17 ですね 2001/11/21 23:24 [No.3786 / 15916]

ですね。

kt104net さん

18 阪神大震災 2001/11/22 12:18 [No.3787 / 15916]

まだ、記憶に新しいけれども、既出でない、冬の出来事でインパクトの一番強いものというところですね。

関西という、大地震はノーマークな所で起こった大惨事に、いつかはわが町もという怖れが一気に募り、それまでは家は雨露をしのげればよいと思ってたのが、頑丈な家でなければと考えが変わりましたね。

Rockmosen さん

19 札幌オリンピック 2001/11/22 12:35 [No.3788 / 15916]

1972年。東京やメキシコ五輪の頃幼くて、これが記憶に残る最初の五輪でした。70米ジャンプで日本金銀銅独占。

高度成長も終盤と言う時期でしたが、日本人が一つの目的の白熱して応援するのも、この頃が最後のような気がします。仮面ライダーなど、特撮物に熱中したのもこの頃でした。

Rockmosen さん

2 0 蔚山(ウルサン)籠城戦 2001/11/22 14:09 [No.3789 / 15916]

朝鮮出兵慶長の役において、日本軍・加藤清正が朝鮮半島南部に作った城での戦いです。

慶長2年12月に、朝鮮・明の連合軍が日本軍を叩くべく南下。城そのものは未完成でしたが、清正の奮闘で撃退しました。

その後も何度となく明の大軍が押し寄せてきますが、銃撃して城を守ります。

明はこれに懲りて、持久戦に切り替えました。

もともと食糧の備蓄も少なく、井戸を掘っても水が出ない土地のこと。籠城は困難を極めます。厳寒の到来も手伝って、城内は餓死・凍死する兵士が増えました。

毛利の援軍が駆けつけ加藤清正は救われ、明側も退路を立たれることを恐れて撤退。

ウルサンの戦闘そのものは日本軍の勝利ですが、朝鮮出兵がなんの益もありませんでした。

toshy.y.takahashi さん

お題「時代を代表する流行語」 2001/11/22 16:54 [No.3790 / 15916]

以前、全国の富士山などという奇問を出ささせていただいた私ですが、それに続く?奇問第2弾!

そろそろ今年の流行語大賞が検討されるころですが、時代を

反映したような、もしくは記憶に残る流行語を取り上げましょう。

その流行語が登場した時代背景なども書き込んでいただけたらうれしいです。

クイズ パンチ de デートさん

#番外「おげんきですか〜」 2001/11/22 17:49 [No.3791 / 15916]

いきなり番外で申し訳ないです。

幻の流行語と言った方がいいでしょうか。

昭和天皇の病状悪化で、井上陽水が口パクとなり、けっこう流行ったこの言葉が幻となってしまいました。

b_blue_hearts さん

#番外 だっちゅーの 2001/11/22 17:57 [No.3792 / 15916]
流行語大賞を狙っていたと言われますが、大賞にはなりませんでした。

hui*_k さん

#番外 よく頑張った！感動した！ 2001/11/22 17:59 [No.3793 / 15916]

今年はこれかなあ？（笑）

鷹地照美さん

#01 ええじゃないか。 2001/11/22 18:01 [No.3794 / 15916]

江戸末期、不安な世相。

江戸（だったと思う）の町々のいたる処、

何処からともなく群がり出た老若男女が、

「ええじゃないか。ええじゃないか。」と意味もなく路地を踊り狂う。

まさに末世的な光景。

次にくる時代の嵐を予感させる不気味さを感じますな。（幕府は禁止したんじゃないかなかったかな。）

そのうち現代でも似たような現象が起こったりして。

時代を反映したような流行語ってコンなんでいいですか。

（初の投稿ですけど）

ひと君さん

#02 下克上 2001/11/22 18:06 [No.3795 / 15916]

戦国時代によく使われたかも知れない流行語です。

清洲会議で今年の流行語大賞は「下克上」だな、

なんて柴田勝家と羽柴秀吉が話し合っていたかも？

鷹地照美さん

↓全くもって OK 2001/11/22 18:08 [No.3796 / 15916]

こんな感じで OK です、「お元気ですか〜」もほんとは OK です。

時代背景というのも、このころはこんな気分だったんじゃないか、というような個人的な推測で結構ですので、あまり堅苦しく考えないで下さい。回答が現代（昭和、平成）に片寄りそうですが、それでもイイです。

クイズ パンチ de デートさん

#03 記憶にございません 2001/11/22 18:18 [No.3797 / 15916]

昭和 51 年、ロッキード事件の証人喚問に呼ばれた小佐野賢治は、質問が核心にせまるとこの台詞を連発、煙りにまいてました。

子供の間でも結構流行りました、

「なぜ宿題をわすれたんだ？」

「記憶にございません」

こんな調子でした。

クイズ パンチ de デートさん

#03 田沼様には及びもせぬが．．． 2001/11/22 18:20 [No.3798 / 15916]

せめてなりたや将軍様に

田沼政権の絶頂期には、こういう落首が流行したそうです。ところで、庄内藩の酒井家では、御用商人で大地主の本間家が財政を支援するとともに、藩の財政に関する権限も委託されていたそうです。

それを評して

「本間様には及びもせぬが、せめてなりたや殿様に」という言葉が流行したそうです。

山形の人々は、これをオリジナルだと思っているようですが、きっと江戸に行って来た人が、さも自分で作ったかのように吹聴したんでしょうね。

でも語呂の方は山形の方が、七七七五で、都都逸調．．．

hui*_k さん

↓#04 です 2001/11/22 18:21 [No.3799 / 15916]

すみません

hui*_k さん

#03 婆娑羅 2001/11/22 18:21 [No.3800 / 15916]

南北朝時代の流行語で、「太平記」にもよく登場するようです。

遠慮会釈なく、きままに振る舞う様子を指す言葉で、「婆娑羅大名」などと呼ばれる人たちも出てきました。

佐々木道誉、高師直・師泰兄弟、土岐某（失礼名前ど忘れ）などが、その代表選手でした。

s11*3_0*さん

↓#05 です。 2001/11/22 18:23 [No.3801 / 15916]

2つも遅れをとってしまいました。

s11*3_0*さん

#06 火つけ、強盗、偽繪旨。 2001/11/22 19:15 [No.3802 / 15916]

このごろ都にはやるもの。火付け、強盗、偽繪旨。

（繪旨ってのは朝廷が出す朝勅のことでしたよね？）

という落首が平安京の朱雀門（羅生門だったかな？）貼り出されて、当時話題になったと史書にあるそうです。（って、教科書でみんな知ってるか。出典はなんだっけ？）

貴族の荘園支配における単なるボディガード役あるいは実務管理人にすぎなかった武士が、相次ぐ凶作と疫病、治安状況の慢性的な悪化を背景に、

徐々に実力を蓄えつつあった平安時代中期頃のことじゃなかったかな？

という訳で、平安中期以降の世相を象徴するキーワードといえるのでは？（ピントがずれてたら#06を取り消してくださいませ。）

今の日本に当てはめれば、
このごろ日本にはやるもの。汚職、強盗、貸し倒れ。
というところでしょうか。

今の世相を背景に力を蓄えているものがあるとしたら、それは誰なのでしょう。（私じゃないことだけは確かかなあ。）

それにしてもこんなトピがあったなんて。

楽しいなあ。
ひと君さん

↓二条河原落首ですね 2001/11/22 19:53 [No.3803 / 15916]

平安時代ではなく、建武の親政を皮肉った落書きで、
京の二条河原に高札か何かで貼り出されたものですよね。
民衆には大ウケしたそうですから、#06でももちろんOKですよね。お題主様。

ecc**lerさん

#07 太平の眠りをさます上喜撰 2001/11/22 19:59 [No.3804 / 15916]

「太平の眠りをさます上喜撰、たった四杯で夜も眠れず」
「上喜撰」とは、ものすごく高価な宇治茶で、4杯も飲むと、
夜が眠れません。と皮肉った川柳。
というわけでは無論なく、「上喜撰」を「蒸気船」にかけて、
たった4隻で江戸市中を大混乱に陥れた様子を皮肉った川柳です。

「黒船」にしようかと思ったけど、こっちのほうが、エピソードが書きやすかった

実は、「二条河原落首」は、私も考えてました。

ecc**lerさん

#番外 「クロフネ」襲来！ 2001/11/22 20:07 [No.3805 /

15916]

去年の暮れのエリカ賞での衝撃的なレコード勝から、競馬会では、こんな活字が踊ってました。

アメリカ産、真っ白でとっても目立つ馬体。そしてこの世代から、外国産馬もダービー出走がOKとなる。

ということで、マスコミは一気にスターに持ち上げたのだけど

ラジオ短波杯3歳ステークスで、アグネスタキオンとジャングルポケットに完敗、

ジャングルポケットとの再戦となったダービーでは直線失速し5着

もはや過去の馬となりかけたところで先日の武蔵野ステークス、初のダートのレースで従来のレコードを1秒以上更新する圧勝！

明後日のジャパンカップダートでこの馬を見てきます。

でも僕の本命はレギュラーメンバーさ

ecc**lerさん

あ～。そう言われれば、そうでした。 2001/11/22 20:17 [No.3806 / 15916]

確か、小学生のときに読んだ学研の「学習」にそうあったような気が・・・(^.^)

（高校以降は世界史選択だったので、日本史の知識は雑学レベルなんですよ～。）

いつも、思いつきのままの言動で恥をかきっぱなしの私ですが、今後ともよろしく。

ひと君さん

#08 お犬様 2001/11/22 20:29 [No.3807 / 15916]

綱吉の「生類憐みの令」で、一躍ステータスの上がった犬。最近、W杯共同開催国・韓国に対し、FIFAが犬食文化を批判し、話題になりました。

実は日本でも、元禄時代以前は犬食はごくありふれた日常風景でした。

ルイス・フロイスも記録していますし、
大道寺友山「落穂集」によると、

下級武士・町人にとって犬に勝る食べ物はなく、特に冬場は、見つけ次第に殺して食べていたそうです。滋養のための「薬食い」だったようです。

他民族の食文化を批判するというのがいかに身の程知らずなものか、考えさせられる今日この頃です。

ykm6812さん

#09 「竹槍でドンと突き出す二分五厘」 2001/11/22 21:17 [No.3808 / 15916]

明治10年農民らの反発により、それまでの地租100分の3が100分の2.5に軽減されました。

しかし、3%っていえばいいものを、法律ってどうして難しく書くのかな。

ryoanpaku_69さん

#10 末法 2001/11/22 21:35 [No.3809 / 15916]

釈尊入滅後、
正法の時代が1000年

像法の時代が1000年

そして、1052年いよいよ 世は末法の時代に入ります。
平安時代後半から鎌倉時代にかけて、現に世は大変乱れます。
内乱・外寇・天災

だからこそ、

浄土・禅・日蓮の鎌倉新仏教という形で、諸階層に新しい仏教が広まっています。

spatさん

#11 世紀末 2001/11/22 21:54 [No.3810 / 15916]

毎世紀欧米では 大小の差はあれ、世紀末には 終末思想がはやります。

日本で盛り上がったのは、1900年代の終わりだけです。

15世紀末なんかは、大変盛り上がりました。コンスタンチノーブル陥落、ペスト大流行。

結局は宗教改革の遠因にもなります。

20世紀の終わりは、ノストラダムスさんのユニーク詩を

ボキャ天的に解釈して、不安をあおるのが流行しました。

ほか、映画・マンガ・小説など、「世紀末」はよく使われました。

spat さん

#番外 「広末涼子ポケベルを始める」 2001/11/22 22:20 [No.3811 / 15916]

96年突然まん丸顔のロンパリの少女が現れ、このフレーズ。ポケベルがブームに、しかし、携帯電話の普及によりあつという間にポケベルは消えていきました。

※ポケベルもってる人まだいますか？

ryozanpaku_69 さん

「冬の出来事」のお題の御礼 2001/11/22 22:37 [No.3812 / 15916]

またまた、思い付きのお題で失礼を致しました。

実は出題のきっかけは、信長公記に、天目山の戦いの後甲斐から諏訪へ戻ったのが旧暦の三月の末だったのに、時節違いの時雨のために道中で凍死者も出たとあり、こうした寒さというものを歴史から感じられるような出題もできるかな、ということでのものでした。

実は、歴史を読む過程では、そうした寒さをひしひしと感じるようなことは案外少ないような気がしますから結構難しかったのかもしれませんがね。

何はともあれお疲れ様でございました。

hui*_k さん

#12 平家にあらずんば人にあらず 2001/11/22 23:24 [No.3813 / 15916]

平清盛の妻時子の兄・平時忠の有名な言葉です。権勢をほしいままにした平氏の繁栄を象徴する言葉です。

c6h14o6 さん

↓ 2001/11/22 23:26 [No.3814 / 15916]

よく考えたら時代背景を繁栄してはいますが「流行語」じゃないかも。どなたか判定をお願いします。

c6h14o6 さん

番外 蒼天已に死す 2001/11/23 8:21 [No.3815 / 15916]

蒼天已に死す、
黄天當（まさ）に立つべし、
歳は甲子に在りて、
天下大吉。

中国後漢の末期に勃発した大規模な農民反乱である「黄巾の乱」。乱の首謀者張角は「太平道」という宗教結社を興し、疫病や悪政に苦しむ農民に教えを広め瞬く間に信者は数十万の数に膨れ上がり、中平元年（184年）上のスローガンを掲げて決起した。このスローガンは白土で都の役所や各州の官府の壁に書かれていたそうです。

中国史ではこの手のスローガンがよく出ますが、清代に編纂された『古語彙』という書には、後漢のころ都で流行った「童謡」を収録し、そこに政治風刺の意が込められていることを述べています。そういえば『日本書紀』にも童謡（わざうたと読んでいた）が時々出てきて、当時の政治状況に対する民衆の思いが反映されていると解釈されているようですね。

sakisaki さん

Re:累考渌 2001/11/23 8:22 [No.3816 / 15916]

結局、ホ`ケ`ルを持つ事なく携帯電話を買いました。

こんな方も結構いるのでは？

ところで広末涼子もある意味、過去の人ですよ(笑)

kazusige_k さん

よろしいんじゃないですか 2001/11/23 12:29 [No.3817 / 15916]

っていう流行語も聞いたことがあるような(´-`;

「平家にあらずんば人にあらず」って、清盛がたいそう立腹したらしいですけど、

平家の皆さまはきっと心の中では「そうだそうだ」ってつぶやいていたと思います。

一部の人達で使われていた流行語と言うことで・・・

麿地照美さん

#13 自由 2001/11/23 12:31 [No.3818 / 15916]

ということで、これが#13 でよろしいですか？

明治時代になり、旧幕府や旧士族達とのいさかきがある程度沈静化した頃、

今度は薩長主導の政治をなくし、国会を開くよう要求する運動が高まってきました。

これが自由民権運動です。

そしてその運動の高まりを抑えきれない形で国会が開かれる事になったときに、

板垣退助が結成したのが自由党です。

そんなときに、東京では自由何々と付く物が大流行しました。あらゆるものに「自由」と付けると繁盛したり売れ行きが良くなったりしたそうです。

例えば料理屋で「自由亭」、菓子の「自由丸」、新聞の「自由新聞」、銭湯の「自由湯」。

特に「自由湯」は「自由党」と読みも同じなので、川上音二郎にオッペケペー節で、

「権利幸福嫌いな人に自由湯をば飲ませたい」と歌われました。

麿地照美さん

オッペケペー節ですか・・・ 2001/11/23 13:47 [No.3819 / 15916]

そういえば、25年ぐらい前に他界した祖母が、唄っていたそうです。（母から聞きました。）

酔ったときに、フルコーラスで気分よく唄っていたということですが、

色々なバリエーションがあったそうです。

母自身は、♪オッペケペ、オッペケペ、オッペケッポー、ペッポッポー♪

の節しか知らないのですが。

ひと君さん

#14 エコノミックアニマル&ウサギ小屋 2001/11/23 14:09

[No.3820 / 15916]

外国人が、日本人を称する形容として、戦後特に印象深いのがこの2つですね。

「エコノミック・・・」は東南アジアのマレーシアかシンガポールの首相、「ウサギ小屋に住む仕事キ×ガ×」と言うのは、当時のECの報告書に載っていた語とは思いますが。

確かに、日本人の現状を捉えていると思うけれど、これをそのまま受け止めて、書物なんかで自らを蔑むような書き方をするのは日本人独特、ほかの国だったら小国でも外交ルートで抗議すると思えますが。

近年よく聞く「自虐的」という表現、そのまま支持はできませんが、日本人はもっと自らの生き方に誇りを持っていいと思えますね。

Rockmonsensan さん

#15 伊達者 2001/11/23 20:26 [No.3821 / 15916]

文禄元年（1592）、秀吉は朝鮮出兵の出陣式を催した。出陣式の一番隊は前田軍、二番隊は徳川軍、そして伊達軍は三番隊で3千の軍隊で現れた。伊達隊が現れると秀吉をはじめ、見物に来ていた京の人々が大歓声をあげた。何故なら伊達隊のいでたちが見事だったからである。金色のとんがり笠をかぶり、銀箔の太刀を腰に付けた足軽隊、紺地に金の日の丸の幟（のぼり）が30本、騎馬隊の馬上の武士は全員黒鎧を身に付け、兜には金色の半月の前立てで統一されており、馬鎧は虎、豹、熊や孔雀の羽で作ってあった。特に原田宗時と後藤信康の二人は特に目立ち、長さ1間半（約2.7メートル）もの大太刀を金の鎖で肩から下げ、地面にとどきそうであった。政宗は熊毛の陣羽織をはおっていたが、逆に派手さの中でシックにきめることによって、かえって目立つようにしていた。

京の人々の中から誰彼となく「さすがは伊達だ。伊達者だ」と喝采を浴びせる声があがった。秀吉も「政宗、政宗、」と声をあげたという。

政宗にとってこの派手な出陣のいでたちには計算があった。1. 伊達政宗は他の武将とは違うことをアピール。2. 秀吉の派手好みに答え、秀吉が気に入ることで自分の側におかせたい

と思ひ、朝鮮への出兵を見送る（朝鮮へ行かずにすむ）。1については充分その効果を得、2については半分成功した（初回は行かずにすんだが、2回目は朝鮮へ渡った）。

ryoanpaku_69 さん

#番外 今宵は・・・ 2001/11/23 22:28 [No.3822 / 15916]

済みません、何年前だったかは忘れたんですが・・・。

大河ドラマ「武田信玄」で最後に

「今宵はここまでにいたしとうございます」

と毎回言っていて、それが流行った記憶が・・・。と言っても、私の周囲でそれを口にする人はいなかったな・・・。

wak*k*97 さん

#16 尊王攘夷 2001/11/24 2:24 [No.3823 / 15916]

天子バンザイ

ガイジン出てけ

spat さん

#17 太陽族 2001/11/24 2:45 [No.3824 / 15916]

これは、私の生まれる前の流行語ですが、1956年（昭和31）石原慎太郎が「太陽の季節」で芥川賞を受賞、これを原作とした日活映画也大ヒットとなり、この映画に脇役として俳優デビューしたのが、慎太郎の弟、石原裕次郎でした。この小説、未見なのですが、当時としてはかなり過激な表現があり、作家佐藤春夫などは「不良少年文学」と批判したとか。そして小説に描かれた、湘南の海にたむろする、高度成長前夜の日本としては、恵まれた層に入る若者達は「太陽族」と、どちらかという批判的に称されたとか。

当時としては先端を行く作品を上梓した作者は、今は日本の首都の行政のトップになっていますが、一部差別的と言われる発言でミソをつけたりはしたものの、大手銀行や、ホテル、ディーゼル車への課税や、これまでタブーになっていた防災訓練への自衛隊全面参加など、博覧会をやめた以外何の成果も残せなかった前知事に比べれば、一歩先取りした行政を進めていると思えますね。

Rockmonsensan さん

#番外 夢の超特急 2001/11/24 2:52 [No.3825 / 15916]

1964年（昭和39）東京オリンピックに合わせ、東海道新幹線が開業。東京と新大阪を3時間10分で結んだひかり号は、当時こう称されました。

その後、昭和末期に国鉄は解体され、田中内閣時代に立てられた全国新幹線網は頓挫を続けましたが、今も建設予定地域の首長や、地元代議士あたりには、夢の超特急になっているようです。

Rockmonsensan さん

#番外 変身！ 2001/11/24 3:02 [No.3826 / 15916]

特撮好きとしては、やっぱりこの語は取り上げたいですね。1971年（昭和46）4月、「仮面ライダー」放送開始、60年代後半からのウルトラシリーズも再開し、70年代前半のTVは、ほぼ毎日変身ものヒーローがブラウン管上で活躍していました。

かなり、社会問題にもなりましたがね。私の地域の学校でも、ライダーキックを真似て事故死する子がいたり、私はしなかったけど、付録のライダーカードだけ集めて、スナック菓子を捨てるのが問題になったり。

しかし、当時のPTAの皆さんの顰蹙に相反して、当時ヒーローを愛した少年達は、心の片隅には正義の心を宿していると思えます。

Rockmonsensan さん

#18 ○○記念日 2001/11/24 16:13 [No.3827 / 15916]

87年、俵万智の歌集『サラダ記念日』より

ryoanpaku_69 さん

#19 質素儉約 2001/11/24 18:35 [No.3828 / 15916]

徳川吉宗の享保の改革 儉約令が有名です。

「使うな 買うな 産めよ 耕せ」

いま30分ほどWEB検索でウロウロしてたんですが、よくわかりません。

「儉約令」ってのは、当時の吉宗氏が実際に使った用語で

しょうか。後世の歴史家の用語でしょうか。

spat さん

#20 「ざんぎり頭をたたいてみれば...」 2001/11/24 18:58
[No.3829 / 15916]

ざんぎり頭をたたいてみれば文明開化のおとがする

明治4年散髪令により、マゲをきりおとしました。

y さん

#番外 次いってみよう 2001/11/24 19:40 [No.3830 / 15916]

いかりや長介の名セリフ。

次のお題いってみよう！

kazusige_k さん

お題 小姓を 2001/11/24 22:07 [No.3831 / 15916]

小姓は殿様の身の回りの世話をした、少年で、時には〇〇も。殿様のそばにいたので、帝王学を身につけのちに出世した人もいます。

そんな小姓たちを20人。

ryozanpaku_69 さん

#01 森蘭丸 2001/11/24 22:10 [No.3832 / 15916]

織田信長の小姓で寵童でした。

美少年のイメージがありますが、2メートル近い大男だったという説もあります。

ryozanpaku_69 さん

#02 井伊万千代 2001/11/24 22:22 [No.3833 / 15916]

名族の総領息子 殿に身を任す。

かなりの歳まで「万千代」のままです。

陣には加わるし

重臣会議にも顔出すし

でも 万千代です。

のち 直政。

spat さん

#03 高坂弾正虎綱（昌信） 2001/11/25 0:48 [No.3834 / 15916]

武田四天王の1人。「甲陽軍鑑」の作者とも。

初名・春日源助。

16歳で武田晴信（信玄）に仕え、寵童となる。

源助がつけなくなったのを寂しく思った晴信が、

「わしが愛しているのはお前だけじゃ」

という内容の、熱烈なラブレターを出したとか・・・

ykm6812 さん

#番外 ジミー大西 2001/11/25 13:30 [No.3835 / 15916]

もと明石家さんまの付き人。

小姓として、有能であったかはかなり疑問が残る。（ように見える。）

明石家さんまから「帝王学」を学んだのかも不明。

突然の一念発起後、画家に転向。

この前に見た某テレビ番組によれば、名を成しつつあるらしい。（私には絵画は分からないんですが）

ついでに言えば、師匠との恋愛関係もなかったと推測される。

（「殿」といえば、ビートたけしなんでしょうが、たけし軍団の各メンバーについてはあまり存じ上げないものなので・・・）

ひと君さん

#番外 鄧通（『史記』佞幸列伝） 2001/11/25 15:45
[No.3836 / 15916]

君主のそば近く仕えて寵愛を受けた少年（いわゆるお小姓）は中国にも多くいて、中でも漢の文帝に仕えた鄧通は栄光と悲慘さを味わいました。勤勉さと慎み深さで文帝に気に入られた鄧通でしたが、文帝が彼の運命を人相見に占わせると、

「貧窮のうちに飢死する」という運勢。お気に入りをお死させてなるものかと、文帝は蜀の銅山をまるごと与え、そこで

産出する銅で貨幣を鑄造する権限も与え、鄧通の銅銭は天下に流通しものすごい富豪になりました。

或る時文帝が癩（はれもの）をわずらい、鄧通は、はれものから膿を口で吸い取っていると、文帝が「自分を最も愛してくれるのは誰だろう」というご下問。鄧通は「もちろん皇太子さまでございます」と答えたが、皇太子が文帝を見舞いに来た時、文帝がはれものの膿を吸い出すことを命じた。皇太子も口で吸い取ったものの、いかにもいやそうな顔をしていた。あとで鄧通がいつも文帝の為に膿を吸い取っていると聞き、恥じ入ったが、このことで鄧通を怨むようになり、後に皇太子が即位し皇帝になると、鄧通を免職させ、銅山と財産一切は没収となった。鄧通は他人の家に居候して貧窮のうちに死んだ。

中国では小姓が皇帝と私的な親密さを築いて権力を握るというケースが見られますが、そうした場合、官僚や皇后、皇太子等と対立して、代替わりになると新皇帝や新しい官僚や宦官などのために悲惨な末路をたどることが多いようです。

sakisaki さん

#番外 スネ夫 2001/11/25 17:15 [No.3837 / 15916]

漫画史上、暴君の典型とされるジャイアンに仕える、佞臣タイプの小姓。

ジャイアン邸での身の周りの世話こそしないが、主君の学校生活・放課後活動のほとんどの場面に近侍する。

出自が良く、裕福な実家よりしばしば高価な珍品・貴品を多数ゲットする反面、

主君に半強制的に献上させられる事が多い。

カースト意識が強く、「のび太のくせに、なまいきだぞ〜。」が口癖。

虎の威を借る狐。

成長しないため、永遠の小姓。

ひと君さん

ゴレンジャースナック 2001/11/25 18:00 [No.3838 / 15916]

というのを、
小学生1年生のとき隣町まで徒歩で一時間かけて買いに行
ってました。
田舎なんで、その当時は近くに大きいお店が農協以外あまり
なかったので・・・
帰る途中、ちびっこギャング団に強奪されかけたりしたので、
子供なりに命がけの千里行でしたよ。(*^-^*)ゞ
ひと君さん

#04 前田犬千代(利家) 2001/11/25 18:34 [No.3839 / 15916]
織田信長の小姓の1人だったように思いますが、ちょっと確
信が持てません。
反町と唐沢か・・・
ykm6812 さん

#05 田沼意次 2001/11/25 20:42 [No.3840 / 15916]
田沼意行の長男として生まれました。徳川家重に小姓として
仕え、家重の将軍就任後大名となります。その後、十代将軍
家治に重用されて明和四年(1767)に側用人、さらに安永元
年(1772)には老中となり、幕政をつかさどりしました。この
時代が世にいう『田沼時代』で、意次は大胆で進歩的な政策
によつて幕府財政の再建を図ろうとしました。
kos*uya*h*nab*shi さん

#06 石田三成 2001/11/25 23:54 [No.3841 / 15916]
織田信長の小姓の森蘭丸と同じくらい、豊臣秀吉の小姓とし
て出世した事で名高い武将です。
滋賀県長浜市の石田の地に生まれ、小僧として奉公していた
観音寺を、秀吉が鷹狩り後の休息に訪れた時、最初はぬるめ
の茶、2回目、3回目と、段々と熱くした茶を出し、これが
秀吉に「お前は機転が利く」と小姓に取り立てられ、後に五
奉行の1人、関ヶ原の西軍総大将にまで出世しますが、この
「三献茶」のエピソードは、信憑性が薄いようです。
Rockmosen さん

#07 大谷吉継 2001/11/26 0:40 [No.3842 / 15916]
1559-1600
九州豊後の大名、大友宗麟の家臣、大谷盛治の子と言われて
います。
石田三成と同じく、豊臣秀吉に小姓として取り立てられ、賤
ヶ岳の合戦では、武功ではなく、敵方の長浜城主柴田勝豊を
味方につける調略で功績を挙げ、後には朝鮮の役でも見事な
采配を振るい、秀吉をして、「吉継に百万の大軍を指揮させ
たい」と言わしめました。
三成とは無二の親友で、関ヶ原の合戦に当たっては、最初徳
川家康側について、上杉氏攻略に向かおうとしましたが、立
ち寄った佐和山城で、三成に家康打倒への協力を求められ、
戦力的に勝ち目はなから決戦を思いとどまるよう三成を
何度も諫めますが、ついには友情から西軍側での参戦を決め、
奮戦したものの、西軍を寝返った小早川秀秋の軍の猛攻を受
け、軍勢は壊滅、42歳で切腹して果てました。
Rockmosen さん

#08 山本常朝(つねとも) 2001/11/26 11:27 [No.3843 / 15916]
武士道の書として知られる「葉隠」の口述者。
肥前佐賀・鍋島藩の第三代藩主鍋島光茂に9歳より御側小僧
として仕える。
以来、小姓、御側役、京都役などを務め、30年間藩士とし
ての人生を送った。
主君が、諸藩にさきがけて殉死の禁令を出していたため、殉
死せずに、主君死去の翌日出家。
晩年に、世の軟弱に流れる風潮を嘆き、「葉隠」を口述。
この時期、各地方々々にいたであろう、大久保彦左衛門の生
き残り。
「葉隠」は、とかく「武士道というは、死ぬことに見つけれ
た」の言葉だけが、有名で、とかくそのイメージだけが先行
しています。
しかし、ちゃんと読めば、それなりに読む価値のある書物で
す。
確かに、哲学・思想を体系的に語ったものではありません。

また、本質的に偏狭で、ある意味独善的とも言える書物で、
今日的な意義をもたなくなった部分も多くあります。
しかし、戦国後期の龍造寺・鍋島武士団より受け継がれた、
硬質の気概と矜持があふれており、
読むひとによっては大いに有益なところがあると思います。
私なんかは、仕事かで落ち込んだときや、
「百万人といえども我ゆかん。」という気概が挫けそうにな
ったときに、たまに読み返したりします。
何かやるべき目標があつて「日々覚悟をもって、何事にも動
じず、気合を入れて、これから俺は生きてゆく」
な〜んていう決意をもった気合の入ったひとには、お勧めの
フレーズが結構あります。
(成績が振るわないけど挽回したい、ヤル気のある受験生と
かにはいいかも)
あと、逸話の類も多いので、マイナーな肥前佐賀の歴史をち
よつとかじってみたい奇特な人には、歴史資料としても使え
ます。
マイナー解答で申し訳ございません・・・
ひと君さん

#09? 柳沢吉保 2001/11/26 14:39 [No.3844 / 15916]
綱吉の側用人から川越や甲府の城主、老中まで登り詰め、元
禄の世を権勢を振りました。
駒込にある六義園(りくぎえん)は吉保の庭園です。
綱吉の死後失脚しますが、子孫はたしか譜代大名のひとりと
して幕末まで続いた筈です。
小姓あがりかといえ、少し微妙なので、ここはひとつお題
主様のご判断を仰ぎたいのですが....
hui*_k さん

片桐且元 2001/11/26 18:01 [No.3845 / 15916]
通称助作。
近江の生まれ。
豊臣秀吉の小姓として仕えた。
賤ヶ岳の七本槍の一人として奮戦し、
その功によって1万2千石を加増され、

従五位に叙された。

七本槍の中では、まあ5番手くらい？

撰津茨木城主。

spat さん

柳沢吉保OK 次は#11 から 2001/11/26 19:03 [No.3846 / 15916]

Huis_k さま

柳澤吉保、自分も不安になり、調べてみましたがOKです。

<http://www.fsinet.or.jp/~fuko/hito/itiran/others/yanagisawa.html>

ryoanpaku_69 さん

#11 松平信綱 2001/11/26 19:36 [No.3847 / 15916]

江戸幕府老中・川越藩主

徳川家光の小姓として仕え、後に老中となっています。非常に頭が切れた事から「知恵伊豆」と呼ばれました。(信綱は伊豆守でした)

島原の乱の時は幕府上使として派遣され、鎮圧軍を指揮しています。

家光の死後は保科正之等と共に、幼くして将軍になった家綱を支えました。

gre*t*fighb*rd さん

1 2 坊丸 2001/11/26 19:50 [No.3848 / 15916]

森蘭丸と同じく、織田信長の小姓でした。確か蘭丸の弟だったとか言う話も聞いた事あるのですが……。いつも乍ら不確かな話で済みません……。

wak*k*97 さん

#13 間部詮房 2001/11/26 22:08 [No.3849 / 15916]

間部詮房 まなべあきふさ

寛文 6(1666)年～享保 5(1720)年 7月 16日 江戸時代中期の大名。上野高崎藩主、越後村上藩主。甲府綱豊の小姓から出世し、綱豊が6代将軍家宣になると側用人として幕政を担う。新井白石と協力して「正徳の治」を主導した。

kos*uya*h*nab*shi さん

#14 力丸 2001/11/26 22:42 [No.3850 / 15916]

坊丸が出ましたので、末弟の力丸も出しておきます。

兄二人と同じく、本能寺で信長に殉じました。

ykm6812 さん

#15 大岡忠光 2001/11/27 0:05 [No.3851 / 15916]

この人も、病弱な家重の小姓からのし上がったそうですね。日本中の人が、この人は小林念次の顔で刷り込まれている。ryoanpaku_69 さま；

ロクに調べもせずに頼ってしまって申し訳ありませんでした。

今回は自分でも調べました。

明らかに小姓です。

hui*_k さん

#番外 ゴロー (IN ド根性ガエル) 2001/11/27 0:56 [No.3852 / 15916]

昔、「ド根性ガエル」

という、

シャツの中にカエルが張り付いたまま活躍するという、設定が滅茶苦茶なアニメがあったのを覚えておられる方はいらっしゃるでしょうか。

(私は再放送で見ました。) (◇◇◇)

そうです、その中に出てくる主人公「ヒロシ」の小姓だったキャラクターです。

そうです、そうです、

あの、大き過ぎる帽子をかぶり、

同じく大き過ぎるカバンを引きずって歩く、

どういう訳か、目の周りがペンキで塗ったように赤い、

「○○でヤンス。」と江戸期のおいらん言葉のような、

九州人の私には違和感のあるミョーな言葉遣いの少年です。そういえば、「ゴリライモ」なる敵役にも「モグラ」なる小姓がいたっけ……

ヒロシの家が終戦後のバラックじみていたり、

かあちゃんがミョーに婆さんっぽかったり、

朝ご飯がめざし一匹だったり、

な〜んか貧乏っぽいマンガだったような印象が残っています。

40年末・50年代初頭ごろって東京もあんな貧しさの残る雰囲気だったんでしょうか……

って、お題にまともに答えられなくてこんなおかしな書けない私……うえ〜ん。

ε-(￣へ￣) Γ ダミダコリヤ…

ひと君さん

1 6 高杉晋作 2001/11/27 2:28 [No.3853 / 15916]

小姓の制度と言うのは、幕末まで存在したようで、奇兵隊の結成や、幕長戦争での勝利で名高いこの人物も、文久元年の一時、萩で長州藩の世子、毛利定広の小姓役を務めていました。

Rockmosen さん

1 7 西郷隆盛 2001/11/27 2:33 [No.3854 / 15916]

幕末でもう一人。

西郷どんも、安政元年(1854年)中御小姓となり、藩主島津斉彬に従い江戸の藩邸で庭方役として身近に仕えていたそうです。

Rockmosen さん

お礼、流行語。 2001/11/27 10:53 [No.3855 / 15916]

遅くなりましたが、流行語への投稿ありがとうございました。昔のこととなると、みんなが口々に言っていたかどうかかわからないので、難しいお題かも、と考えていましたが、予想を超えた回答に脱帽です。

クイズ パンチ de デートさん

#18 堀久太郎秀政 2001/11/27 10:58 [No.3856 / 15916]

信長の親衛隊のひとり、蘭丸らと本能寺で死ぬ運命だったかもしれないのを、秀吉の救援の先発隊として移動中だったため、難を免れました。

美男子で、いろいろ仕事ができる人だったようですが、38才で小田原で陣没しています。

クイズ パンチ de デートさん

#19 市村鉄之助 2001/11/27 11:59 [No.3857 / 15916]

新選組隊士。函館政府の陸軍奉行並となった土方歳三の小姓的役割をしていました。

土方はまだ10代である市村を戦いで死なせることを不憫に思い、多摩石田村の実家に、自分の写真、愛刀和泉守兼定と手紙を

託すことによって、五稜郭から脱出させようとしています。

市村は「自分も一緒に戦いたい」と拒みますが、土方は「これは命令だ。聞かなければ斬る！！」といい、強引に市村を送り出しました。

市村は言いつけ通り土方の実家にたどり着き、そこで何年間か匿われた後、西南戦争で西郷軍に義勇兵として参加し、戦死したという噂もあります。

s11*3_0*さん

#20 加藤虎之助清正 2001/11/27 12:58 [No.3858 / 15916]

秀吉の母と、清正の母は従姉妹の関係だったと記憶しています。その縁で小姓として仕えることに。

クイズ パンチ de デートさん

お題【日本史上『御』のつく人、モノ】 2001/11/27 13:05 [No.3859 / 15916]

人名でも官職でもグッズでも制度でも概念でもなんでも構いません。

「日本史」に関係があるものの中で

漢字の『御』がつくものを20個あげてください。

#番外 御御御漬

おみおつけを漢字で書くとこうなります。

「御」がつき過ぎ。

hui*_kさん

#01 御成敗式目 2001/11/27 13:35 [No.3860 / 15916]

貞永式目。1232年制定。

鎌倉幕府第3代執権北条泰時が定めた、武士の最初の法律。にざりいさん

#02 土御門天皇 2001/11/27 14:13 [No.3861 / 15916]

承久の乱で流された三上皇のひとりで、土佐に流され、土佐院とも呼ばれました。

数えの四つで天皇になって、十六で退位し、二十七で乱を迎えて、三十七で崩ギョしています。

hui*_kさん

#03 大御所 2001/11/27 14:41 [No.3862 / 15916]

鎌倉、室町、江戸それぞれの幕府で、征夷大將軍が引退して次の代に譲ると、このように呼ばれました。

一般名詞ですが、將軍引退後の徳川家康の代名詞のようになっています。

s11*3_0*さん

#04 御名御璽 2001/11/27 14:55 [No.3863 / 15916]

「ジョメイギョジ。朕ハタラフククッテルゾ。ナンジンミンウヘテシネ。

ひと君さん

↓書いてる途中で(#04?) 2001/11/27 15:02 [No.3864 / 15916]

間違っって投稿しちゃいました。

こういう不謹慎で過激なスローガンか何かが、なんか物議をかもした事件があったと思いますが・・・

確か、政情の安定しない終戦直後の時代だったと思います・・・

どなたか正確なところをご教授くださいませでしょうか。ひと君さん

Re:御名御璽 2001/11/27 15:24 [No.3865 / 15916]

昭和何年だったかわかりませんが、終戦直後の食料不足の頃のデモのスローガン

だったように記憶しています。

天皇が「現人神」をやめて「人間」宣言をした後だったから、こんなスローガン

が可能だったのでしょうか（戦前だったらタダではおかれなかったでしょう）。

s11*3_0*さん

↓どうもありがとうございました。 2001/11/27 15:30 [No.3866 / 15916]

時間があつたので、自分でも調べてみました。

「プラカード事件」

1946(昭和21)年 5月19日

食料メーデーの時の「プラカード事件」事件でした。

プラカードに「詔書国体はゴジされたぞ 朕はタラフク食つてるぞ ナンジン人民飢えて死ね ギョメイギョジ」、裏に「働

いても働いても、何故私たちは飢えているのか、天皇ヒロヒトよ答えよ」との文字→不敬罪で起訴→東京地裁＝名誉棄損罪で懲役8カ月→東京控訴院＝不敬罪だが大赦で免訴→大

審院＝大赦で審理できず。

でした。

<http://cc.matsuyama-u.ac.jp/~tamura/nennpyou-40.htm>

からの引用です。

ひと君さん

#05 錦御旗 2001/11/27 16:57 [No.3867 / 15916]

鳥羽伏見の戦いの折り、薩長軍がこの旗を掲げた時、幕府軍の敗北は決定的となったといわれています。

以後、関東、東北、北越、蝦夷地で戦われた戊辰戦争で猛威を振るいました。

でも、それまでの戦でこんな旗が用いられたことはなく、岩倉具視と大久保利通が急遽デッチ上げたいう

噂もチラホラ・・・。

s11*3_0*さん

#番外 「御大事に」 2001/11/27 17:49 [No.3868 / 15916]
病院で看護婦さんから言われる。内科では必ず言われるが、
歯科では言われたことないのが不思議。

nom*c*pさん

#06 東海道御油宿 2001/11/27 18:44 [No.3869 / 15916]
「ごゆ」は三河にある東海道の宿場。
隣の赤坂宿との間の旧街道筋には
今でも松並木が残っているそうです。

hui*_kさん

#番外 太平御覧 2001/11/27 20:38 [No.3870 / 15916]
たいへいぎょらん

中国の類書（百科事典の類い）で北宋の太宗の命により、
翰林院学士の李昉らが編纂を担当、983年に完成した。六
朝から唐代までの百科事典の集大成で、天に始まり地理、人
事、法制度、生物にいたるまでの森羅万象についての記事を
古書から引用した全1000巻を太宗は1日に3巻ずつ1
年間で閲覧したので「御覧」の名がついた。

鎌倉時代には日本に伝来しており、京都東福寺に国宝の宋
版太平御覧がある。

調べものをするとき、手近にあると案外便利。大学の後輩
が調べることがあると「太平御覧ごらん」と今思うとギャグ
だったのかなーというフレーズをよく口にしていました。

sakisakiさん

#07 御館の乱 2001/11/27 21:03 [No.3871 / 15916]
天正6年 上杉謙信没後の家督相続をめぐる、二人の養子(景
勝と景虎)の争い。
景虎が、「御館」と呼ばれる、府内(直江津)の館に立てこ
もって抵抗したためにこう呼ばれる(らしい)

今、知りました

ecc**lerさん

#番外 「御礼」 2001/11/27 21:05 [No.3872 / 15916]
「御題」とともにこのトピで多用される
ありがとうございました

ecc**lerさん

#08 御幸 2001/11/27 21:25 [No.3873 / 15916]

御幸(みゆき)

うわっ。

タイムリー。

現帝陛下

いまのみかど

が

今日から4日間 我が県に御幸されています。

明日は御皇祖神の天照皇大神の神殿にこもられるようです。

現代では行幸(ぎょうこう)と言うようです。

明日 休日になりそうだったので、沿道に旗振り行こうと思
っていたのですが、結局勤務日になってかないませんでした。

spatさん

小姓 御礼 2001/11/27 22:31 [No.3874 / 15916]

確かに「御」がつきますね、

側用人などになった人が大方のようです。

市川鉄之助、有名な土方の写真を家族にとどけましたね。

鉄之助を送る土方の胸のうち...

ryozanpaku_69さん

#9 御前沙汰 2001/11/27 22:35 [No.3875 / 15916]

幕府政治の最高意思を決定する仕組みのこと。

室町幕府では、鎌倉幕府の制度にならなかったので、幕府政治の
最高意思を決定する仕組みは、評定→引付方の体制であった。
初期は二頭政治で、尊氏が武士を支配し、弟の直義が政治を
行ったから、

評定衆、引付衆とも直義派の人々が多く、それに鎌倉幕府で
評定衆だった

人々も加わった。

しかし、尊氏と直義は幕府の主導権をめぐる争うようにな

り、
ついに観応の擾乱に発展、直義は殺害された。この間に、
評定→引付方は廃止された。

三代將軍義満の晩年には、將軍は出席するか、將軍の裁可を
決定する機関になった。

これを御前沙汰と呼ぶ事もある。

実務を担当する奉行衆たちも加わった、実効性のある会議で
あった。

しかし、応仁の乱の後、十代將軍義材の頃から、將軍は会議
に出席せず、
側近衆が会議の決定をもって將軍のもとへ行き、裁可をあお
ぐようになった。

弾正尹さん

#10 崩御 2001/11/28 10:50 [No.3876 / 15916]

天皇がお隠れになることを言います。

皇后、皇太后、太皇太后、上皇などにも使います。

歴史に触れていると当たり前のような用語ですが、
昭和天皇崩御の時まで、多くの人々がこの言葉を知らなかつ
たようですね。

他の皇族や三位以上の人々の場合、「薨去」を使うそうです。
ちなみに、たしか「御」を「ぎょ」と読むのは漢音ですから、
皇室関係に使われるのが中心だったと思いますが、(おそらく)
戦後になって、馬をコントロールする意味の、[馬又(ぎ
ょ)]の代わりに使われることも多くなって、イメージが変わ
ったのではないでしょうか。

hui*_kさん

#11 御成道 2001/11/28 12:23 [No.3877 / 15916]

「御成」とは、元は天皇などの外出を意味する言葉ですが、
もっぱら將軍の外出を意味するイメージがあります。

御成道は、その意味では一般名詞ですが、上野の寛永寺へ將
軍様がお参りに行くための道が「御成道」の代表でしょうか。
また、岩槻街道から幸手に抜けて日光街道に合流する街道は
「日光御成街道」と呼ばれ、これも將軍の日光参拝に使われ
た道のようにです。

庶民が通っちゃいけないということではないようです。

hui*_k さん

#番外 御器かぶり 2001/11/28 14:07 [No.3878 / 15916]

一昨日、一匹やっつけました。

(気合を入れすぎて床が汚れてしまいました。)

ちなみに、私の在所近辺の地元原住民(私も含め)には、「ごっかぶい」と呼んでいる者も多かったりします。

ひと君さん

#12 栗田御所 2001/11/28 18:52 [No.3879 / 15916]

京都市にある青蓮院門跡の別名です。

青蓮院門跡は比叡山延暦寺にあった僧侶の住居である青蓮坊が始まりで、妙法院門跡や三千院門跡と共に天台宗の三大門跡寺院の一つです。また、京都五箇室門跡(青蓮院門跡・妙法院門跡・三千院門跡・曼殊院門跡・毘沙門堂門跡)の一つでもあります。

天明八年の大火で当時の御所が炎上した時、後桜町上皇が青蓮院を仮御所にしたことから栗田御所と呼ばれるようになりました。

青蓮院には日本三大不動の一つ、青不動明王二童子像(但し、堂内に祀ってあるのは複製)や小堀遠州作の霧島の庭等があります。

これで御所シリーズが続くかも・・・

gre*t*fighb*rd さん

#13 御殿場 2001/11/28 21:36 [No.3880 / 15916]

静岡県御殿場市。

神君家康公が江戸と駿府の往復の際の、休憩の御殿がありました。

もうひとつ。

わが故郷。静岡県磐田市 御殿。

小田原陣の後、家康は秀吉の命で本国の三河と遠江・駿河・甲斐・信濃の五ヶ国から関東に移される条件として上洛のために東海道の宿所として駿河・遠江・三河に領所を確保した。この時浜松城主の堀尾帯刀が家康のために陣屋「中泉

御殿」…(磐田駅の南方)を建立した。

たしか今は寺があります。

spat さん

#14 御宿勤兵衛 2001/11/28 23:31 [No.3881 / 15916]

字は正倫。経歴には諸説ありますが、結城秀康に仕えていたものの、致仕。大坂の陣に際しては城方に付き、夏の陣で討ち死にしました。

「此御宿正倫ハ、豆州ノ産ニソ、駿州ノ葛山監物友綱入道カ嗣子トナル、友綱遂ニ今川氏真ヲ叛キ、甲陽ノ信玄ニ属ス、天正十壬午年、勝頼没落ノ時ヨリ、正倫北条家ニ仕ヘ、御宿勤兵衛ト称シ、数度勇烈ヲ顕シ、後年越前黄門秀康卿ノ臣ニ列シ、当少将忠直朝臣ヲ恨ル事有テ、落魄ノ身トナリケルカ、今度秀頼ノ乱ヲ起ス事ヲ悦ンテ馳至リ、大野治房カ隊ニ属スル時、混一ノ後ハ、越前ノ国ヲ賜ラン事ヲ約セシ猛凶ナリ」(『武徳編年集成』)

「六十余歳之者小田原ノ者勤兵衛ト申シ越前中納言殿被召抱鉄砲被仰付候一白殿代立退其後大坂ヨリモ合カヲ請浪人ニテ在之秀頼被召出時御約束ニテ御運被開候ハゞ越前ヲ可被下トノ儀ニテ越前守ニ成候秀頼御判ヲ頂戴シ首ニ掛討死越前野本右近討之右近ヲ見掛言葉ヲ懸ル討取 御宿越前」(『土屋知貞私記』)

c6h14o6 さん

#番外 御用組合 2001/11/28 23:44 [No.3882 / 15916]

お宅もですか？

ええ、うちもです。

hui*_k さん

Re #番外 「御大事に」 2001/11/29 1:36 [No.3883 / 15916]

そうなんですか？

そんな気もするような、しないような・・・

この間、お客さんからもらった森永のハイソフトを食ってたら、銀歯が外れたのも知らず、ハイソフトごと食べちゃったらし

いです。

以来、物が歯に詰まるので、食後にシーシーいってます。どうも具合が悪いので、久方ぶり歯医者さんに行こうかと思ってた所でした。

ついでに確かめてみよ〜っと。(もしかしたら業界の特殊な慣習があるかもしれない・・・)

それにしても、あの銀歯はどこにいったんだろう・・・

確かめようにも今となっては確認困難だし・・・

(ってゆ〜か事件後翌日前後は別の意味で困難をとまなう・・・)

それに今更「発見」されても・・・なあ。(´_`|||)うぬぬぬ・・・

・・・どうも失礼しました。

ひと君さん

#15 御判御教書(ごはんのみきょうしょ) 2001/11/29 2:43 [No.3884 / 15916]

室町時代、将軍自らが出した命令書のこと。単に「御教書」ということが多い。

今でいったら法令みたいなもので、一応最高命令文書扱い。将軍自らが署名・押判した直状形式となっているので御判御教書という。

歴代幕府中最弱とも、日本史上屈指の無視されまくり政権ともいわれる室町幕府なので、

「みんな、幕府のいうこときいてよ〜」って感じ？

ひと君さん

#16 御霊会 2001/11/29 4:55 [No.3885 / 15916]

平安時代といえば、早良皇太弟をはじめとする怨霊が跋扈して、それに恐れおののく社会でした。そのような政争に敗北した死者を鎮めるために、内裏の神泉苑で催したのが、「御霊会」です。その祭祀を恒常的に行ったのが、上御霊神社だそうです。

この御霊会で用いられた神輿が、後の京都の祭のシンボルになっていきます。そして、京都の都市住民の経済力によって山鉾風流が始められると、そちらの方が主流となります。こ

れが現在の「祇園祭」です。

tokacyan さん

1 7 御家人 2001/11/29 6:23 [No.3886 / 15916]

日本の歴史上は、各時代ごとに立場を替えて存在しています。平安時代には、貴族や武家の棟梁の従者を勤めた家の子郎党に。鎌倉時代には、将軍直属の家臣に設けられ、本領安堵、新恩給与、官位推挙などの保護を幕府から受けましたが、その代わり御家人役と呼ばれる、多くの義務を負ったといえます。江戸時代には、将軍直属の1万石以上の家臣の中で、御目見以下のものを、旗本と区別してこう呼ばれました。

Rockmonsén さん

#18 御柱祭 2001/11/29 9:12 [No.3887 / 15916]

長野県の諏訪大社で、巨大な柱を交換する奇祭。(6年に一度?)
だいたい、この祭のときは怪我人や、死者がでる場合もあります。
ぼちぼちでんな～さん

#19 御家騒動 2001/11/29 12:23 [No.3888 / 15916]

大名家の世継ぎ問題や派閥争いから来る家中での内紛や不始末を言うようです。
ただ、どれも実体がそれほど明らかでないものが多いような気がします。
伊達騒動、加賀騒動、黒田騒動、化け猫騒動なんかが有名でしょうか。
他にも知っている人がいるでしょうが....

hui*_k さん

#20 御成街道 2001/11/29 13:00 [No.3889 / 15916]

千葉県の船橋あたりから東金にかけてある街道で、家康が鷹狩りをするために作らせたそうですが、実は里見氏を視野にいた軍用道路との説もあります。
ぼちぼちでんな～さん

#11 と#20 2001/11/29 14:11 [No.3890 / 15916]

かぶっているようにも思えるのですが・・・
みなさんはどう思われます?

message_boards_watchman さん

オッケーとします+御之御題御礼 2001/11/29 14:50 [No.3891 / 15916]

1 1の方は、寛永寺への御成道に、日光御成街道の話を混ぜたのであり、# 2 0の方は、千葉にある将軍の鷹狩用の「御成街道」という別の具体的な物を指しているのです、オッケーだと思います。

ついでにこの場を借りて、「御」の御題の御札を申し上げます。
今回もほんの思いつきのヘンテコな御題で、戸惑われた方もいらしたと思います。

「御」がつく用語は、古くは天皇を中心に使われ、近世においては専ら将軍を中心に、関係のある事物に多く用いられたようです。

その他に考えていたのでは、

御製

女御

犬上御田鍬

御稜威 (みいづ)

公事方御定書

御側用人

御寺 (みでら)

蛤御門の変

なんかです。

そんな急には浮かびませんよね。

hui*_k さん

お題「新撰組 20 人」 2001/11/29 15:34 [No.3892 / 15916]

出題します。

もう、単純に新撰組に参加した人を20人挙げましょう。(意外と新撰組に関する出題って無かったですね??)
有名、無名、いろいろいますから、初心者の方から詳しいひとまで参加できるかと思います。

よろしくお願いします。

ぼちぼちでんな～さん

#01 近藤勇 2001/11/29 16:06 [No.3893 / 15916]

まずは局長から。

初めはカリスマ局長だったのでしょうが、局面を見る力は余りなかったように思えます。

穏健派で人望が高まったI氏を惨殺したために、後にその生き残りに右肩を打ち抜かれて刀が持てなくなります。

甲州へ行くときなんかは、地元だもんだんから、調子に乗って飲んで泊つての繰り返しの体たらくだったそうです。

勝沼で敗れて逃げた流山で捕らわれたときには偽名を名乗ったものの、I氏の残党が官軍がいたためあえなく御用。

板橋での斬首の時には、たまたま十八になる養子も見に来ていたそうです。

と、最近『戌辰物語』(岩波文庫)というのを読み始めています。

これがメッチャ面白い。

hui*_k さん

#02 伊東甲子太郎 2001/11/29 18:49 [No.3894 / 15916]

01で出てる「I」とは、拙者のことでござるな。

伊東甲子太郎は、北辰一刀流の出身で、同門の「T」に誘われ新撰組に参加、参謀として実力を発揮する。しかし「H」には嫌われ、また頭の良い彼は薩摩に接近、新撰組の別働隊と称して御陵衛士を旗揚げしたが、これは薩摩の新撰組と言って良いような組織だった。

結局は、近藤と会談し、酒を飲まされ帰宅する途中暗殺され、死体を取りに来た

他の仲間も新撰組と決闘する羽目になります。

クイズ パンチ de デートさん

#03 斎藤一 2001/11/29 19:19 [No.3895 / 15916]

そりゃもう、一番好きなこの人を挙げさせていただきます！
後に隊長までなりながら実像が今だ謎に満ちた剣豪。会津に義理を尽くしたところが泣かせます。

daw*_*さん

#04 藤堂平助 2001/11/29 19:34 [No.3896 / 15916]

#02 のTかいな？

新撰組というと、「竜馬が行く」と「るろうに剣心」でしか知らないの、この辺でご容赦を

伊勢津藩藩主、藤堂和泉守の落胤との説もあり。

池田屋事件では大活躍するも、後に伊東甲子太郎らと共に新選組から離脱、結局は殺されちゃいます。

享年 24 歳。ああ、まだ若いのに…

ecc**ler さん

#05 土方歳三 2001/11/29 20:35 [No.3897 / 15916]

ごめんなさい、出してしまいました……。実は数年前、北海道に行った折り、友人に無理を言って「土方歳三戦没の地」までタクシーまで飛ばして行って来たもので……。

農民の出とは言え、戦略家としての才能は相当あったようですね。五稜郭であれだけ持ちこたえたのは、この人の力がかなり影響したようです。

因みにその「戦没の地」にはノートが置いてあり、女性達の熱き想いが綴られていたようです。(私は書きませんでした)

wak*k*97 さん

>土方歳三 2001/11/29 21:44 [No.3898 / 15916]

下士官としてはなかり優秀だったみたいね。将官級になっては困る人物だと思うけど。

nom*c*p さん

#番外 銀ちゃん&ヤス 2001/11/30 13:53 [No.3899 /

15916]

映画「蒲田行進曲」より。(こんなの投稿してどうもすいません。)

銀ちゃん(風間杜夫) = たぶん、近藤勇(いや、土方歳三だったかな?)

大部屋のヤス(平田満) = 一般の平隊士

学生時代に見た昔の映画ですが、あの頃の日本映画の中では白眉だと思います。

結構泣かせます。

映画の内容は、新撰組とは直接には関係ないんですが……。どうでもいいことですが、学生時代に所属していた武道系の体育会系団体では、

蒲田行進曲にちなんで、花見のときに公園の階段で、「階段落ち」を一年生に強要するという悪習があったりしました。ひまのある人は、ビデオ屋さんで是非借りてみてください。ひと君さん

↓どうでもいい事ですが、訂正です。 2001/11/30 14:26 [No.3900 / 15916]

大部屋のヤス(平田満) = 無名の勤皇の志士

でした。(^^)

ひと君さん

#06 芹沢鴨 2001/11/30 15:01 [No.3901 / 15916]

新撰組創設より近藤・土方らに暗殺されちゃう時点まで新撰組のトップだった人。

やってた事からして、一流の人物ではなかっただろうとは思いますが、

暗殺されなくても歴史上たいした実績は残さなかったんでしょうが、

芹沢「鴨」という、ネーミングのセンスは、すばらしいの一言に尽きる。と思います。

幕末に登場する人物にはたいいてい、本名以外の号とか、自ら改名した別名がありますが、

このネーミングセンス自体の芸術性は、信長(の子供たちの幼名)と並んで日本史上双璧をなすものでしょう。(って力

説してどうする……)

誰かネーミングの由来をご存知の方はいらっしやらないでしょうか？

ひと君さん

#番外 清河八郎 2001/11/30 16:45 [No.3902 / 15916]

「京都守護」「危険分子の江戸退去」の一石二鳥と幕閣を騙して、新撰組の前身である、新徴組を組織した人物。

千葉周作の元、北辰一刀流の塾頭まで勤めた剣客でもある。素朴に「公方様の御為」と参加した浪士達は、京都につくなり「尊王攘夷討幕の先鋒たる」と言われてビックリ。

「冗談じゃねえ」と新徴組は解体。

大部分は関東へもどり、清河も江戸へ帰った後、あの佐々木唯三郎によって暗殺される。

評されて曰く、「百才あって、一誠足らず」

京都残留を決断した芹沢派と近藤派が、新撰組を旗揚げする事になります。

b_blue_hearts さん

#07 山崎蒸 2001/11/30 17:14 [No.3903 / 15916]

新選組監察方・副長助勤

大坂の鍼医の倅として生まれ、武士に憧れ京で浪人のような生活をしていたところ、新選組の隊士募集があり、それに応じて入隊した初期の隊士です。

京坂の地理に通じていることから、監察方に抜擢されました。池田屋事件の折りの、彼の探索方としての活躍が映画やテレビでよく描かれていますが、実際には会津藩からの恩賞名簿

に彼の名前がないことから、この話は創作だったという説があります。

でも言うなれば彼は、新選組で忍者的役割を持った人。忍者の陰の功績が公の文書に載るということはあまりないと思うので、一概に虚構だと否定はできないのではないのでしょうか(案外、秘密裏に恩賞が出ていたかも……)。

鳥羽伏見の戦いで銃弾を受けて重傷を負い、江戸へ行く軍艦・富士山丸の中で息を引き取りました。

s11*3_0*さん

#08 沖田総司 2001/12/ 1 12:48 [No.3904 / 15916]

沖田総司房良 (1844~1868)。

…すみません、ほんとに全然わからなくて、新撰組というと沖田総司くらいしか知らなくて

しかもほんとに名前しか知らないくらいなんです

あまりにもトビが下がっているのが気になってしまい、投稿してしまいました(--)

なので、投稿にあたって調べてみて始めて知りました。沖田総司って、房良さんとおっしゃるんですね。

美少年という話もありますよね。(少し前のお題のときに出てましたけど)

前に映画で『沖田総司は女だった』という設定で

牧瀬里穂が沖田総司役ではなかったのでしょうか？

結核で亡くなったんですね。

にぎりいさん

#09 永倉新八載之 2001/12/ 1 15:40 [No.3905 / 15916]

<二番隊隊長>

天保10年(1839)9月12日~大正4年(1915)1月5日 / 76歳

武蔵国江戸(東京都)出身

神道無念流

神道無念流・岡田十松に剣を学び、18歳で免許皆伝を受けたという。また心形刀流の坪内主馬から、師範代として招かれたりもしたらしい。ここで教授をする傍ら、江戸府内の道場を回って手合わせを挑んでいるうちに、近藤勇と出会うことになる。

新撰組在籍中には、しばしな近藤と衝突があったらしい。江戸帰還後は、新撰組と別れて戦い、明治の世まで生き残った。浪士隊の成立から、鳥羽伏見の戦いに負けて逃れるまでの五年余りを永倉が記録した「報國記事」という冊子が、最近発見された。これは永倉が、「横浜の人に貸したまま行方不明になった」と話し、存在だけが知られていたもの。

ryozanpaku_69さん

#番外 「飛べ！イサミ」 2001/12/ 1 16:50 [No.3906 / 15916]

「龍の印は正義の印！

この世に悪がある限り！

天に代わって悪を絶つ！

新選組参上！」

このフレーズ知っている人いるかな？(笑)

「飛べ！イサミ」は平成7年4月から平成8年3月までNHK教育で毎週土曜に放送されていたアニメです。

内容は新撰組の子孫である花丘イサミ、月影トシ、雪見ソウシの3人が新選組を結成し、先祖が残した龍の剣、龍の玉、龍の牙という武器を使って黒天狗党と戦うというお話でした。

イサミ、トシ、ソウシという3人の名前から近藤勇、土方歳三、沖田総司の子孫かと思われるかもしれませんが、この3人は新撰組発明係の子孫です(笑)

ちなみに主人公達は新撰組ではなく、新選組と名乗っていたようです。

このアニメが放送されてからもう5、6年経つのか・・・

gre*t*fighb*rdさん

#10 吉村貫一郎 2001/12/ 1 20:12 [No.3907 / 15916]

浅田次郎の小説壬生義士伝の主人公。南部藩から脱藩して加入、妻子を食べさせていくために新撰組に入ったというマイホームパパ。鳥羽伏見の戦いの折り隊からはぐれ南部藩邸に帰参を願い出るが認められず、進退窮まって自害する。

daw*_*さん

1 1 河合耆三郎 2001/12/ 1 23:28 [No.3908 / 15916]

勘定方で活躍していた人物。商家の出で、近藤勇は結構気に入って重宝していたようですが、彼がいない間に金銭上のトラブルで土方歳三に切腹させられてしまいました。

トラブルでなくなったお金の工面を実家に頼ったようですが、届いた時には既に切腹させられた後。激怒した父親は屯所の周囲を坊主に読経しながら回らせるなどして、抗議したようです。

wak*k*97さん

河合さんはお気の毒… 2001/12/ 2 0:11 [No.3909 / 15916]

この人はほんとに死に方が哀れですね、「播磨からの飛脚はまだ来ませんか…」ってせりふが。公金紛失が発覚したのは近藤のために土方が太夫さんを身請けする資金をそろえるように命じたからだとか。これが本当なら何とも気の毒な話です。

daw*_*さん

#12 武田観柳斎 2001/12/ 2 16:32 [No.3910 / 15916]

<五番隊隊長>

?~慶応3年(1867)6月22日 / ?才

出雲国母里(島根県能義郡)出身

北辰一刀流

出雲母里藩の医者であった武田は、甲州流兵法に通じた兵学者であった。慶応三年頃に洋式の調練が始まるまでは、武田の知識は隊にとって重要で、新選組の軍師として羽振りを利かしていた時期もある。

武田の特技は他に、弁舌巧みなところである。局長の勇に取り入るためにおべっかをつかい、媚びへつらうことが多く、この武田を嫌っていた隊士も多かったらしい。

やがて、隊の中で自分の存在価値がなくなってきたと気づくと、すでに分離していた伊東の方へ身を寄せようとする。が、伊東には拒絶されてしまう。次に武田は、薩摩藩に取り入ろうと奔走し出す。これは完全な裏切りである。これを知った近藤・土方は、竹田街道銭取橋で、斎藤、篠原らに武田を斬殺させた。

ryozanpaku_69さん

#13 野村利三郎 2001/12/ 3 11:02 [No.3911 / 15916]

慶応3年の入隊で、わりと後期の隊士に属しています(確か元大垣藩士)。

流山における近藤の投降に同行。一時、捕縛されますが、後に釈放。以後、土方歳三に従い、流山で一緒に捕縛／釈放された

最後の新選組隊長S氏らとともに、五稜郭まで転戦しました。新政府軍の新鋭艦ストーンウォール（甲鉄鑑）を奪取するための作戦、宮古湾海戦に参加。ストーンウォールの甲板に斬り込みをかけますが、敵の新兵器ガトリング銃によって蜂の巣にされ、戦死を遂げました。

s11*3_0*さん

#14 新見錦 2001/12/ 3 11:23 [No.3912 / 15916]

芹沢嶋と同じく、水戸出身ではじめは局長でした。

お金や女性問題などで、問題となり、祇園で遊んでいたところを近藤らに急襲され切腹します。

しかし、思いのほか投稿のスピードが遅いですね、新撰組はあまり人気ないのかな。

ぼちぼちでんな～さん

#14 新見 錦 2001/12/ 3 11:32 [No.3913 / 15916]

こんどは最も初期の隊士から。

#06 芹沢嶋とは水戸天狗党以来の同志。浪士隊→新選組と行動を共にしました。

結成当初の新選組は局長が3人おり、彼は芹沢、近藤と共にその1人に就任。

新選組における芹沢一派の横暴な振る舞いは有名な話ですが、彼は単独でもやりたい放題のことをやったようです。

そんな芹沢一派の肅正を目論む副長・土方の最初の餌食となったのが彼で、局中法度「勝手に金策するべからず」

に背いたことにより、切腹させられました。

後でこれを聞いた芹沢は激怒しますが、新見のやり方のひどさは弁解の余地がなく、渋々この決定を認めたようです。

重要メンバーの新見を失った芹沢一派は、以後急速に壊滅に向かって行きました。

s11*3_0*さん

↓消去お願いします。 2001/12/ 3 11:35 [No.3914 / 15916]

ちょっとの遅れで、同じ人を書いてしまいました。失礼しました。

s11*3_0*さん

#15 相馬主計 2001/12/ 3 11:47 [No.3915 / 15916]

土方歳三の戦死後、箱館政府内の新選組隊長を務める最期の新選組隊長

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#16 市村鉄之助 2001/12/ 3 11:56 [No.3916 / 15916]

土方歳三の小姓

箱館戦争も終わる頃、死を覚悟した土方が写真、刀、懐中時計等を

姉の嫁ぎ先、佐藤彦五郎の家まで届けるように命令した

懐中時計は東北の道中で宿代を工面する都合で金銭に替えてしまう。

最近では「新撰組異聞PEACE・MAKER」と言う漫画の主人公に起用される。

HITOMIkatsutarouYUGEKITAI さん

#17 原田左之助 2001/12/ 3 17:08 [No.3917 / 15916]

十番隊隊長、槍の名人でした。

新撰組後、彰義隊に参加して戦死しています。珍しく結婚していた隊士で、子供もいました。

ぼちぼちでんな～さん

#18 井上源三郎 2001/12/ 3 18:52 [No.3918 / 15916]

近藤の天然理心流試衛館の門人の一人。近藤の浪士隊参加に同行、新撰組結成メンバーの一人となります。

池田屋事件にも参加。後、鳥羽伏見の戦いにて戦死します。人望が厚く、「源さん」と呼ばれ親しまれたそうです。

kazusige_k さん

#18 井上源三郎 2001/12/ 3 18:53 [No.3919 / 15916]

六番隊隊長。近藤や土方と同じ多摩地方の出身で、兄は八王子千人同心。

先代の頃からの天然理心流の門人で、浪士組→新選組に参加した江戸試衛館グループでは最年長でした（近藤、土方より5～6歳年上）。

映画やテレビの新選組ものでは、「源さん、源さん」と皆から親しまれる温厚な年寄りみみたいな人物で、剣の腕もたいしたことがないよう描かれることが多くなっています（実際はそこそこの使い手だったようです）。

そんな「源さん」が、今回のお題で無視されるのは可愛そうなので、私が投稿させていただきました。

「源さん」は鳥羽伏見の戦いで戦死しました。

s11*3_0*さん

↓ ガーン！ 消去を・・・ 2001/12/ 3 19:00 [No.3920 / 15916]

またもダブりの出遅れ・・・ 皆さん何度も申し訳ない。

s11*3_0*さん

#19 島田魁 2001/12/ 3 19:11 [No.3921 / 15916]

二番隊伍長・監察

新選組草創期に入隊し、隊随一の巨漢だったという。

晩年は、京都西本願寺で守衛を勤めた。

kazusige_k さん

#20 山南敬介 2001/12/ 3 20:21 [No.3922 / 15916]

天保4年（1833）－元治2年（1865）2月23日

局長の近藤勇と副長の土方歳三の間の総長を務めましたが、局中法度に反して脱走を図り、大津で捕らえられて、沖田総司の介錯で切腹しています。

この脱走の理由については、後に分裂させて暗殺された、伊東甲子太郎の影響を受けて、公然と抗議行動を企てたためとも言われていますが、真相は謎とされています。

Rockmonsén さん

お題：10万石以上の領主 2001/12/ 3 20:37 [No.3923 / 15916]

また久々に、お題をと思います。

来年のNHK大河ドラマは、加賀百万石の基礎を築いた前田利家が主人公という事ですが、「百万石」と言う事と、最近江戸時代の大名の石高一覧を入手して思いました。

百万石以上では、人数的に限定されますので、領地の石高が、10万石以上であった戦国武将や、江戸時代の大名を20人、レスをお願いします。

タイトルには大名の氏名を入れ、メッセージには居城や領地、石高などを入れて頂けたらと思います。

なお、前の回答者が、ある大名をレスした後に、同じ領地を持つ先祖や、末裔の大名をレスされるのは、NGとはしませんが、できるだけ避けて下さい。

念のため、10万石「以上」なので10万石ぴったりでもOKとします。

#00 島津斉彬

薩摩鹿兒島城主。幕末の嘉永年間（1848－1853）の時点で、石高77万石を数えました。

Rockmosen さん

#01 伊達政宗 2001/12/3 21:09 [No.3924 / 15916]

陸奥国仙台藩、慶長年間で61万5千石でした。云わずと知れた、東北における戦国大名の雄です。

仙台藩は、慶応年間の伊達慶邦の代では62万5千石という、高水準を誇っていました。

私は新撰組はばっばらば一でしたので、つらかった・・・(笑)。

tokacyan さん

#番外 土屋政直 2001/12/3 21:32 [No.3925 / 15916]

常陸土浦藩。

9万5千石！。。。って 届いてないやん！

今題の「惜しい人大賞」決定。

土屋家が4万5千石で入るが、土屋政直が駿河田中城受け取りを命じられ、そのまま同地へ。

老中となって、再度土浦に戻って、6万5千石。

綱吉、家宣、家継、吉宗4代の将軍に31年間老中として仕え9万5千石まで加増。

spat さん

#番外 宗義智 2001/12/3 21:36 [No.3926 / 15916]

対馬府中藩。

10万石格。

ん。。。？

「格」ってついとるで。なんやねん。

対馬は検地が行われたのか不明だが、宗義智は対馬一国と肥前の一部1万石合わせて、当初2万石格とされた。

後、朝鮮との外交窓口としての配慮から10万石格を与えられ、大広間詰め、歴代藩主は四品侍従まで進み、国名と同じ対馬守を称する通例となった。

spat さん

御礼 新撰組 2001/12/4 13:35 [No.3927 / 15916]

投稿ありがとうございました。

サクサクと、すぐ終わってしまうお題と考えていたんですが、思いのほか時間がかかってしまいました。

あまり人気ない題材だったかな。。

出ていない人では、谷三十郎、篠原泰之進、近藤周平、ほか。

ぼちぼちでんな～さん

#02 戸田采女正氏定 2001/12/4 18:20 [No.3928 / 15916]

美濃国大垣藩（10万石）藩主。

戸田氏定の母親は永井飛騨守忠政の娘なのですが、この母親の姉妹が赤穂藩主浅野長友に嫁ぎ、その間に生まれたのが忠臣蔵で有名な浅野内匠頭長矩です。つまり、戸田氏定と浅野内匠頭は従兄弟にあたります。

松の廊下の刃傷事件の後、氏定は内匠頭の従兄弟であり、なおかつ10万石の譜代大名という立場から江戸で対応を協議した浅野家メンバーの中では中心的な存在でした。事件後、氏定は浅野家の親類という事で出仕を止められています。前回の新撰組はちょっと得意分野じゃ無かったので、「飛べ！イサミ」しか書けませんでした(笑)

gre*t*fighb*rd さん

#番外 阿部重次 2001/12/4 18:57 [No.3929 / 15916]

江戸時代前期の老中、武蔵岩槻藩主。

徳川家光に仕え、松平信綱・阿部忠秋・堀田正盛・三浦正次・太田資宗と共に六人衆と呼ばれました。

家光が死んだ時、殉死しています。

なんでこの人を書いたかという・・・

岩槻藩の石高がなんと9万9000石！惜しい！惜しすぎるぞ阿部重次！

gre*t*fighb*rd さん

#03 阿部正邦（↓阿部重次の孫） 2001/12/4 19:22 [No.3930 / 15916]

武蔵岩槻藩（10万5000石）→丹後宮津藩（9万9000石）→下野宇都宮藩（10万石）→備後福山藩（10万石）藩主。

タイトル通り、阿部重次の孫です。

寛文11年（1671）、正邦が岩槻藩を継いだ時は石高が10万5000石になっていました。

しかし天和元年（1681）、宮津へ国替えになるのですが、この時の石高がなんと因縁の9万9000石！

お爺さんと同じ運命を辿ってしまうのか、と思いきや元禄10年（1697）に宇都宮へ国替えとなり、ようやく阿部一族念願の（？）10万石へ復帰します。

そして宝永7年（1710）、同じ10万石で福山へ国替えとなりました。

以降は代々阿部氏が福山を治め、幕末にはペリー来航の時の老中、阿部正弘が出ています。

gre*t*fighb*rd さん

#04 井伊直政 2001/12/4 22:29 [No.3931 / 15916]

慶長5年(1600)の関ヶ原の合戦で戦功のあった徳川四天王と呼ばれる井伊直政は、6万石を加増されて近江国佐和山城に18万石で入封する。

佐和山城は関ヶ原の合戦で実質的な総大将であった石田三成の居城であったが戦いで落城していた。直政は磯山に城を移そうとしていたが同7年に病没し、徳川家康は次男直孝

に家督を相続させる。しかし、12歳の幼君であったため、これを補佐する重臣たちが直政の遺志を熱心に検討した結果、東に佐和山、西に琵琶湖を控え、三方を平地に囲まれた金亀山を有力候補とし、改めて将軍家康の許しを得たのが翌8年のことであった。のちに彦根城に移す。
ryozanpaku_69さん

#05 細川忠興 2001/12/4 22:34 [No.3932 / 15916]

ほそかわただおき

1563年～1645

藤孝の嫡子。はじめ織田信長に仕え、松永久秀攻略などに功名をあげた。本能寺の変では、明智光秀の娘・玉姫（細川ガラシア）を妻にしていたが秀吉に属した。この時から家督を譲り受ける。小牧・長久手の戦いで軍功があり丹後宮津城主11万石の城主となる。天正13年（1585）に従四位下侍従に叙任され、同16年には左近衛権少将に昇進。秀吉死後は家康に属し、関ヶ原の戦いの戦功で豊前中津40万石を与えられた。

息子、忠利の時、肥後熊本に転封。

ryozanpaku_69さん

#06 藤堂高虎 2001/12/4 23:12 [No.3933 / 15916]

浅井長政、羽柴秀長、秀吉、家康と渡り歩いた「二君に仕えた武将」の代表のような人ですが、一応すべて主君の死後次の主君に仕えたそうです。

その築城術の巧みさや関ヶ原での功績などから、外様の中では異例なほど家康や秀忠の信頼が厚かったようで、要衝でもある勢州安濃津に三十万石余りを賜ります。

高虎は徳川家に仕える上での心得を家訓として残したそうで、その甲斐もあって、幕末まで減俸されることなく続きました。

hui*_kさん

#07 池田光政 2001/12/4 23:13 [No.3934 / 15916]

摂津池田から出て、信長に服して従い勲功を挙げたのが曾祖

父の池田信輝で、光政は幼少で継いだために姫路から鳥取に移され、後に長じて従兄弟と地位を交換する形で岡山三十万石余りの城主になります。

家康が五歳の光政を見て、「眼光鋭し只者ならず」と評したそうで、藩主としては熊沢蕃山を読んで陽明学を講じさせ、陽明学を中心とした農政を進め、花鳥教場や閑谷教場などを開き、保守的な藩政の基礎を作ります。

hui*_kさん

#08 松平忠吉 2001/12/5 11:18 [No.3935 / 15916]

家康が関東入府のおり、忍藩に10万石で入りました。（その後終54万石）

なぜこれを投稿したかといいますと、忍藩のあった現在の行田市に銘菓十萬石饅頭というのがあるのです。

「うまい、うますぎる」のコピーとともに、埼玉県北部ではちょっと有名です。

私は食べたことはありません。

クイズ パンチ de デートさん

#09 上杉綱憲 2001/12/5 12:05 [No.3936 / 15916]

米沢藩4代藩主。

父は吉良上野介。母は富子（米沢2代藩主の末娘）。

急死した3代藩主に嫡子がなかったため、上杉家の血を引く彼に米沢藩を相続させようと、3代将軍家光の異母弟で会津藩主のH氏が幕府と交渉し許可を得ます。

ただし、このとき養子の届出が遅れたため米沢藩30万石は、半領の15万石に減封されました（本来ならお家断絶）。

元はといえば、上杉景勝の会津120万石であったのが、関ヶ原の敗戦

により1/4の米沢30万石へ移封。さらに綱憲の時には15万石へと半減。

自分が藩主になったとき石高を減らされ、実父、上野介は赤穂浪士に殺され、綱憲はなんとも不運な殿様といえますが、名門上杉家であるが故にかろうじて10万石以上を保ったのは、不幸中の幸いといえましょう。

s11*3_0*さん

#10 丹羽光重 2001/12/5 15:46 [No.3937 / 15916]

二本松藩初代藩主、白河藩から移ってきた時は10万700石だったそうです。

藩主としては、土木工事などの町の整備を行ったり、けっこう名君だったようです。

しかし、なぜ10万石ギリギリの人を探してしまうのだろう・・・

クイズ パンチ de デートさん

#11 森忠政 2001/12/5 18:10 [No.3938 / 15916]

斉藤道三から信長の家臣となった森可成には少なくとも6人の息子がいて、長男は越前で戦死し次男の長可が家督を継ぎ武田攻めで勲功を挙げたため川中島に四郡を封ぜられません。

蘭丸ら3人の弟は信長の小姓として寵愛を受け、本能寺で信長に殉じ、長可も長久手小牧で戦死したため、秀吉は末の弟の忠政に家督を継がせ、関ヶ原では東軍についた忠政は津山に十八万石ほど（程なく十萬石に）を与えられます。

森家は四代ほどで嗣子が居なくなったために改易となり、一族が播州赤穂二万石などに封ぜられて続きます。

ところで、二本松には「名代十萬石そば」というのがあるそうです。

hui*_kさん

#12 浅野綱長 2001/12/5 19:09 [No.3939 / 15916]

もう師走。忠臣蔵のシーズンです。

てなわけで、浅野内匠頭のご本家に、登場してもらいましょう。

（赤穂浅野家は、5万石くらいでしたっけ）

広島城は、元秀吉の子飼いのFさんが築いた城ですが、この城を作ったために、幕府から謀反の嫌疑で改易。

代わって入ったのが、浅野家。42万6千石。

赤穂浪士事件の時の藩主が、この方だそうです。

結局、事件とは終始距離をおいたために、お咎めを受けることなく、広島領地を守りつづけ、明治維新を迎えることに

なりますね。
ecc**ler さん

#番外 伊勢神宮 2001/12/ 5 21:05 [No.3940 / 15916]

SPAT1997 さんのセンスに挑戦して・・・。

伊勢神宮は、平安時代に伊勢国のかんりの領地が「神郡寄進」
されていきました。これを見ると、

度会・多気郡(821)

飯野郡(897)

員弁郡(940)

三重郡(962)

安濃郡(973)

朝明郡(1017)

飯高郡(1185)

なんと伊勢国の領土の半分以上が、伊勢神宮の所有となっ
ていました。これだけ寄進されていたら、十万石なんて軽く越
えているような気がします。

tokacyan さん

#13 山内一豊 2001/12/ 5 22:34 [No.3941 / 15916]

元亀元年の金ヶ崎の退口の際に功をたて信長の名により秀
吉に属す。

その後、播磨三木城攻め・賤ヶ岳の戦いなど秀吉に従軍し、
元亀13年若狭高山1万9千石を与えられる。

その年秀次の老臣を言い渡され、近江長浜2万石に移る。

小田原征伐は秀次に従い伊豆の山中城を攻略、秀次の清洲移
封に伴い、遠江掛川5万石に移った。

秀次切腹の後、秀吉の直参となった。

その後関ヶ原では家康に従い、評定の際掛川城を家康に進呈
するなどの口上で東軍の士気を高め、
家康を大いに喜ばせた。

その功が報いられ戦後土佐24万石に加増され、高知を居城
とする。

ryoanpaku_69 さん

#14 本多正純 2001/12/ 5 22:52 [No.3942 / 15916]

下野宇都宮城主十五万石（一説には十六万五千石）でしたが、
謀叛の疑い、というか秀忠に疎んじられて改易になり
出羽に流されます。

hui*_k さん

#15 毛利輝元 2001/12/ 6 2:53 [No.3943 / 15916]

豊臣秀吉の政権下では、毛利氏は中国8カ国、120万石を
領国とする大大名で、領主輝元も、五大老に列せられました
が、関ヶ原の合戦時、徳川方と、「戦闘に参加しなければ、
領地を安堵する」と密約したのが裏切られ、輝元は周防・長
門の2カ国、37万石に減封され、居城も広島から、日本海
側の萩城に移されました。

しかし、この時に完全に毛利家を取り潰さなかったつけが、
250年過ぎた後に回って来て、徳川氏の幕府はこの輝元の
末裔の家来の若者達に、死命を制される事に・・・

Rockmonsén さん

#16 柳沢吉保 2001/12/ 6 11:08 [No.3953 / 15916]

綱吉の小姓から老中、大老まで出世し、
川越城主、甲府城主十五万石まで登りつめます。

元禄

元年：側用人一万石

七年：川越城主七万石余老中格

十一年：大老格

十四年：綱吉の一字を賜り美濃守吉保に改名

宝永

元年：甲府城主十五万石余

三年：大老

六年：子吉里に家督を譲り六義園に隠居

墓は甲州恵林寺

柳沢家はその後も維新まで譜代大名として続きますね。

hui*_k さん

#17 立花宗茂 2001/12/ 6 14:42 [No.3954 / 15916]

戦国時代における奇跡の名将、それは立花宗茂。

もとは柳川13万石の領主。関ヶ原では西軍に属したが、大

津城攻城戦に参戦した。大津城は勝利だったが結果的には主
力戦で西軍が敗れたため、立花も敗軍の将となり領土を奪わ
れる。

その後徳川秀忠に一万石で召抱えられ、やがて出世を続けて
柳川11万石の領主に返り咲いた。

これは国内の戦いでも朝鮮出兵でも負け知らずを誇った立
花が大坂の陣で豊臣につくことを恐れた徳川の懐柔策だっ
たといわれている。

立花宗茂の奇跡は、常勝将軍だったことではなく、奇跡の返
り咲きを果たしたことにある。

toshy.y.takahashi さん

#18 佐竹義宣 2001/12/ 6 15:38 [No.3955 / 15916]

甲斐信濃源氏の名門である佐竹氏は、数々の動乱期を、源頼
朝、足利尊氏、豊臣秀吉と与して、常陸国主の地位と八十万
石あまりの石高を守りましたが、最後の最後の関ヶ原で西軍
についたため、出羽秋田に推定75%ダウンの二十万石で契
約更改しました。

でも、戊辰戦争では、奥州列藩からいち早く抜けて侯爵の地
位をゲット。

hui*_k さん

#19 石田三成 2001/12/ 6 17:57 [No.3956 / 15916]

佐和山19万石。

秀吉の秘書・行政官として活躍した。関ヶ原の戦いでは小身
代であったのに、252万石の徳川家康と互角に戦った。
戦いの時、手勢は僅か6000。北九州100万石を断った
のをしきりに後悔した。もしその100万石があれば、関ヶ
原の戦いに3万の大軍を送ることができただろう、ただしそ
の代わり今回のお題に名が載ることもなかった。

部下を重んじることで知られ、島左近を4万石のうち1万
5千石（2万のうち1万という説もある）を提示したという
伝説も残る。

toshy.y.takahashi さん

↓どうでもいいことですが 2001/12/ 6 17:58 [No.3957 /

15916]

>ただしその代わり今回のお題に名が載ることもなかった。
10万石以上、だから100万石でも載るんですけど（わら
toshy.y.takahashi さん

#20 本多忠勝 2001/12/6 19:13 [No.3958 / 15916]

徳川四天王の一。

ただ勝つだけが能だったかどうか知りませんが。

はじめ、上総大多喜で10万石。

のち、東海道の要所伊勢桑名で10万石。

本多家は、この後、西国の要所 播州姫路で15万石になります。

その後は子孫の才に恵まれず、パッとしない譜代の列に入っていきます。

spat さん

#番外 松平容保 2001/12/6 19:46 [No.3959 / 15916]

1835（天保6）－1893（明治26）

美濃高須藩主、松平義建の第6子として生まれ、12歳で会津松平家8代、松平容敬の養子となり、嘉永5年（1852）2月に、養父の死により9代藩主となりました。容保時代の会津藩は本領23万石、実質27万石となっています。

相続の1年後には、ペリーの浦賀来航があり、以降幕末期に、京都守護職、陸軍総裁職、軍事総裁職を歴任、蛤御門の変では、長州軍を撃退しましたが、大政奉還、王政復古後は、新政府へ、度々の恭順の意をあらわすも無視されて、新政府軍の会津追討令が発せられ、白虎隊の少年や、婦女子の自決などの悲劇を招いた末、1868年（明治元年）9月22日、会津藩は降伏となりました。

維新後は、徐々に地位が回復され、子爵、従四位、東照宮宮司の職を与えられ、明治26年59歳で没しました。

#20でレスしたかったのですが、出遅れました。せっかくなので番外でレスします。

Rockmosen さん